
令和2年度
大分市民意識調査
結果報告書

令和3年3月

大分市

はじめに

本市を取り巻く社会経済情勢は、少子高齢化の進展に伴う社会構造の変化や生産年齢人口の減少による労働力の低下に加え、新型コロナウイルス感染症の影響による市税の大幅な減収が見込まれる等、大変厳しい状況にあります。

今後の市政運営に当たっては、限られた財源のもと、将来にわたって持続可能なまちづくりを進めるために、ますます多様化する市民ニーズや新たな課題を的確にとらえ、より効率的かつ効果的に行政サービスを提供していかなければなりません。

こうしたことから、このたび、市民の市政に対する考え方やご意見をいただき、今後のまちづくりの方向性や市が重点的に取り組むべき施策を検討する上での資料とするため、令和2年度大分市民意識調査を実施いたしました。

この調査の結果は、市民の貴重な意見として、今後、市政運営のために有効に活用してまいりたいと考えております。

調査に当たりまして、ご協力いただきました多くの市民の皆様方に改めてお礼申し上げますとともに、今後とも本市のまちづくりへのご参画、ご協力をお願い申し上げます。

令和3年3月

目 次

I 調査の概要 1

II 回答者の属性 3

III 集計結果の分析

1. 大分市全体について 7

2. 大分市総合計画 42 施策の取組に対する「重要度」と「満足度」 15

3. 施策別取組の「重要度」および「満足度」について 29

4. 特に力を入れて取り組んで欲しい政策について 41

5. 行政サービスの身近さについて 44

6. 大分市が行っている業務や個別の事業について 46

(参考資料)

■ 属性別 重要度および満足度スコア 128

■ 令和2年度大分市民意識調査 調査票 136

I 調査の概要

I 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、市政に対する市民の皆さまの率直なご意見をお聴かせいただき、今後の大分市のよりよいまちづくりの参考資料として活用することを目的として実施しました。

2. 調査の項目

回答者の属性
大分市への居住意向
大分市総合計画施策の取組に対する重要度と満足度
大分市総合計画で力を入れて欲しい政策
行政サービスの身近さ
大分市が行っている業務や個別の事業に関する質問

3. 調査の方法等

調査地域	市内全域			
調査対象	住民基本台帳に記載された市内在住の18歳以上の市民			
対象者数	3,500人			
抽出方法	無作為抽出			
調査方法	郵送による調査票の配布			
回答方法	郵送による調査票の回収またはインターネット（無記名回答）			
調査期間	令和2年11月9日（月曜日）～12月7日（月曜日）			
回収状況	発送数	回答総数	不明戻数	有効回収率
	3,500	1,242	19	35.7%
	※有効回収率 回答総数 ÷ (発送数 - 不明戻数)			

4. 過去の調査状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
発送数	4,000	4,000	4,000
回収総数	1,542	1,582	1,315
有効回答率	38.7%	39.7%	33.2%

◆ I 調査の概要

5. 調査結果の処理

- 回答比率は、小数第2位を四捨五入し表示していますので、合計は必ずしも100%にならないことがあります。
- 2つ以上の回答を求めた（複数回答）質問の場合、その回答比率の合計は原則として100%を超える。
- グラフを見やすくするため無回答の3%未満は省くことがあります。
- 図に表示された「n」は、回答者数を示しています。属性別では属性無回答を除いていますので、全体の回答者数と異なることがあります。
- 単数回答質問において2つ以上の回答をしている対象者や回答数が決められた複数回答質問において決められた回答数を超える回答をしている対象者については、当該質問において対象者から除いて（無効票扱い）集計を行っています。
- 本文中の重要度および満足度の平均スコアは、下記の式によって算出し、小数第3位を四捨五入した数値です。

$$\text{重要度平均スコア} = \frac{\{(重要) \times 5 + (やや重要) \times 4 + (普通) \times 3 + (あまり重要でない) \times 2 + (重要でない) \times 1\}}{\{\text{回答総数} - (\text{わからない} + \text{無回答})\}}$$

$$\text{満足度平均スコア} = \frac{\{(満足) \times 5 + (やや満足) \times 4 + (普通) \times 3 + (やや不満) \times 2 + (不満) \times 1\}}{\{\text{回答総数} - (\text{わからない} + \text{無回答})\}}$$

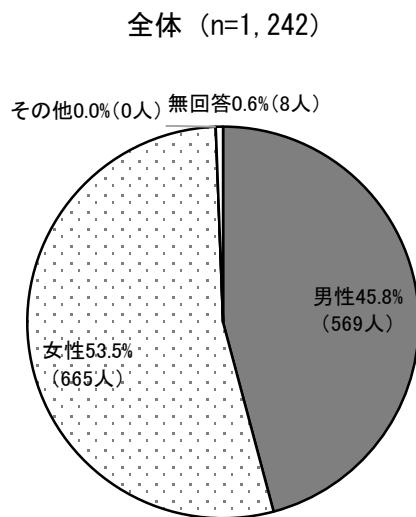
II 回答者の属性

II 回答者の属性

有効回答を得た 1,242 人についての属性は以下のとおりです。

(1) 性別

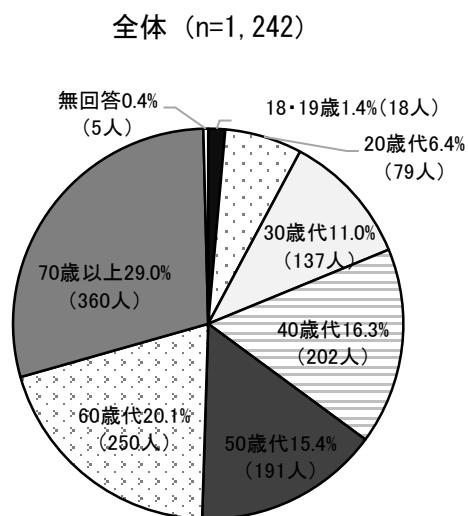
やや女性が多くなっています。



アンケート回答者の性別は、男性が 45.8%、女性が 53.5% となっています。

(2) 年齢

70 歳以上の割合が最も高く、50 歳以上が半数を占めています。

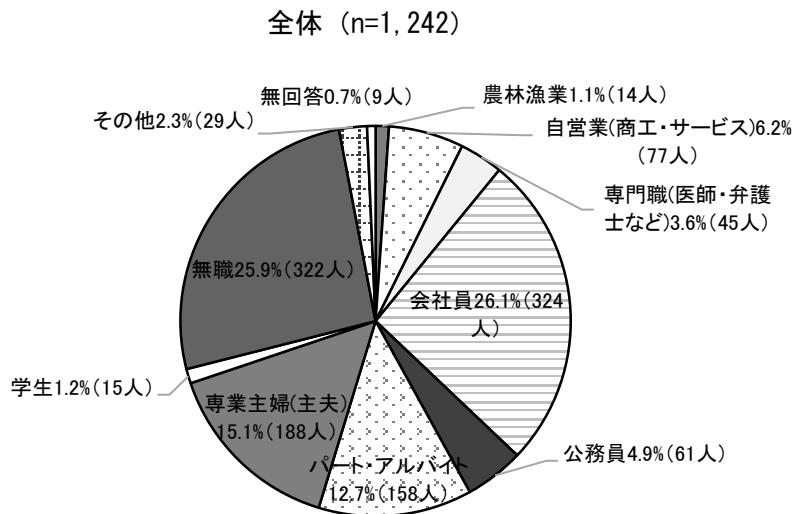


アンケート回答者の年齢は、「18・19 歳」が 1.4%、「20 歳代」が 6.4%、「30 歳代」が 11.0%、「40 歳代」が 16.3%、「50 歳代」が 15.4%、「60 歳代」が 20.1%、「70 歳以上」が 29.0% となっています。

■ II 回答者の属性

(3) 職業

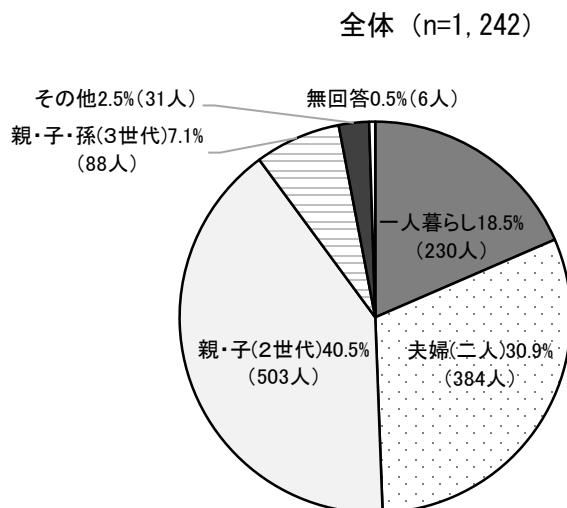
会社員の割合が最も高く、次いで無職となっています。



アンケート回答者の職業別では、「会社員」が 26.1%と最も高く、次いで「無職」の 25.9%、「専業主婦（主夫）」の 15.1%、「パート・アルバイト」の 12.7%となっています。

(4) 家族構成

親・子（2世代）が最も高く、次いで夫婦（二人）となっています。

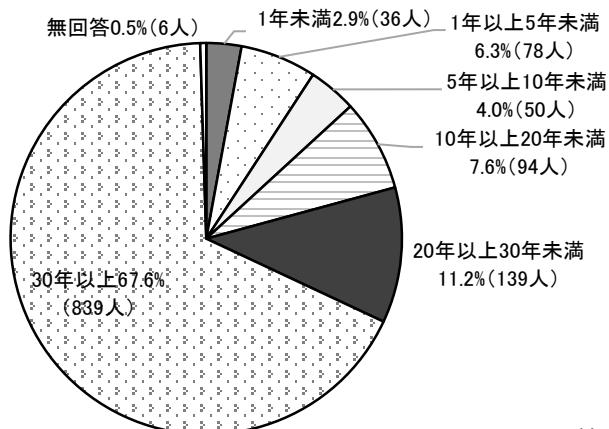


アンケート回答者の家族構成は、「親・子（2世代）」が 40.5%と最も高く、次いで「夫婦（二人）」の 30.9%、「一人暮らし」の 18.5%となっています。

(5) 居住年数

30年以上がおよそ7割を占めています。

全体 (n=1,242)

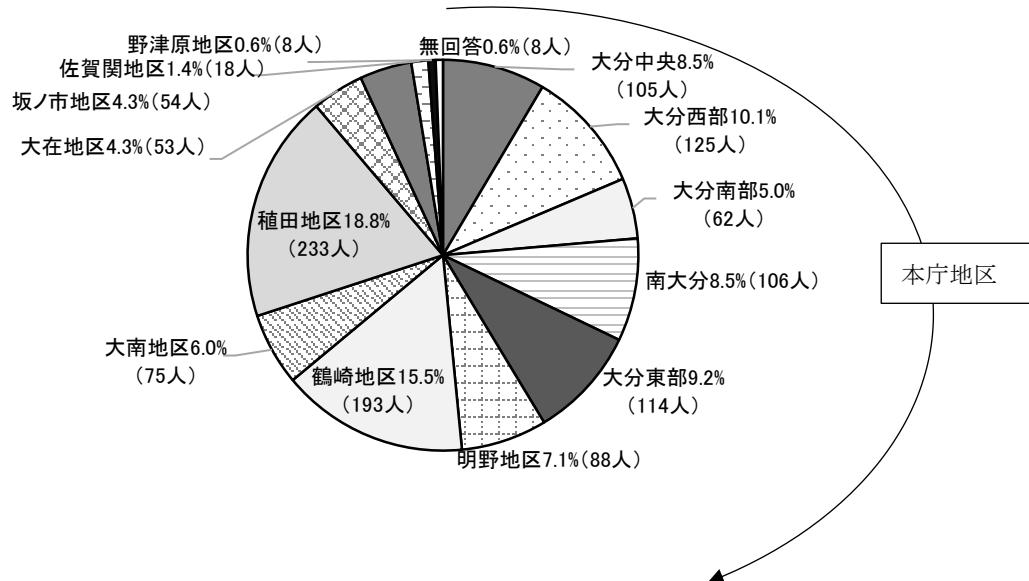


アンケート回答者の居住年数は、「30 年以上」が 67.6% を占め、次いで「20 年以上 30 年未満」が 11.2%、「10 年以上 20 年未満」が 7.6% となっています。10 年未満は、13.2% となっています。

(6) 居住地区

小学校区で分類した 13 の居住地区でみると植田地区が 18.8% と最も高くなっています。

全体 (n=1,242)



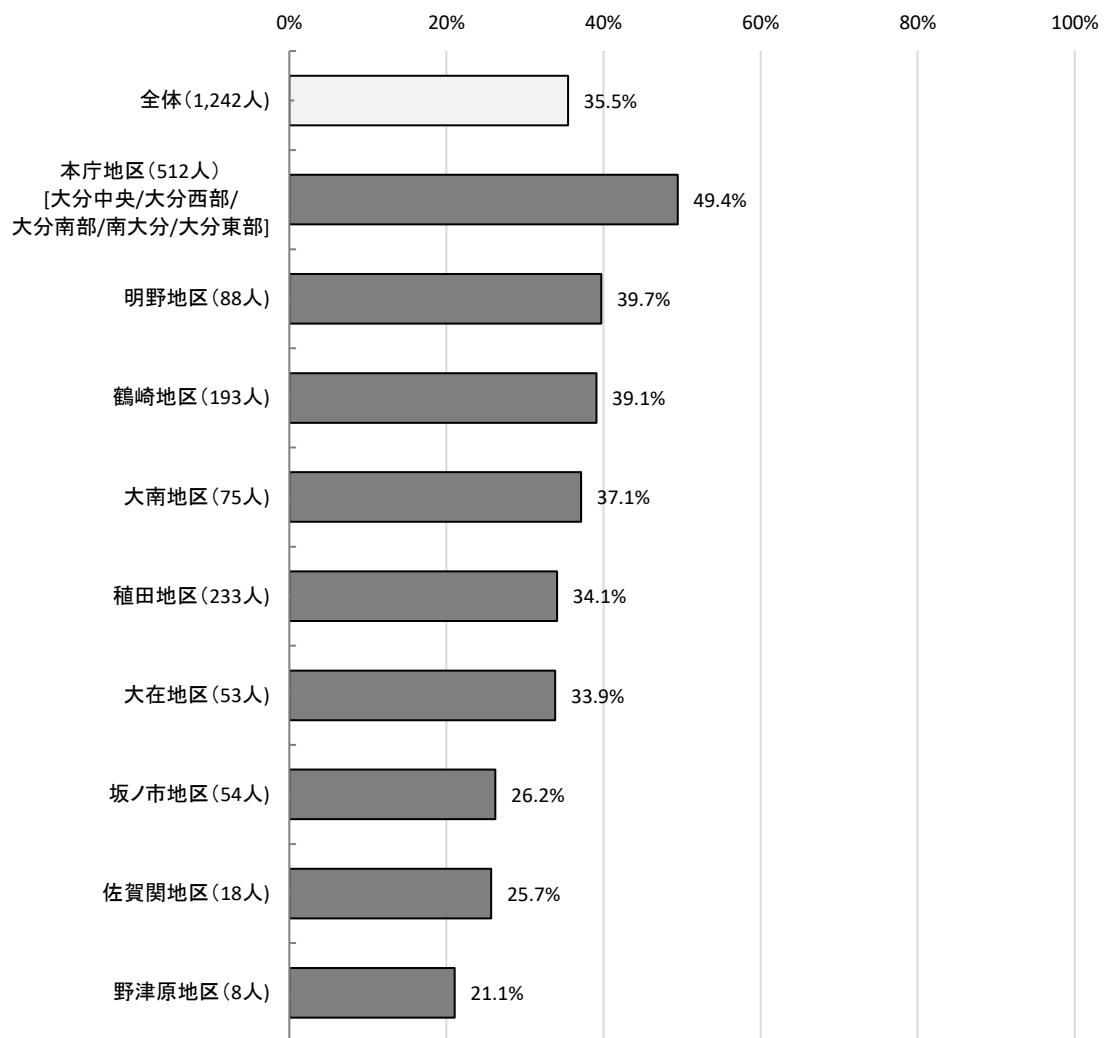
アンケート回答者の居住地区は、「植田地区」が 18.8% と最も高く、次いで「鶴崎地区」の 15.5%、「大分西部」の 10.1% となっています。

■ II 回答者の属性

(7) 居住地区別回収率

居住地区別回収率をみると「本庁地区」が49.4%と最も高くなっています。

居住地区別回収率は「本庁地区」49.4%と最も高く、次いで「明野地区」の39.7%、「鶴崎地区」の39.1%となっています。全体では、35.5%となっています。



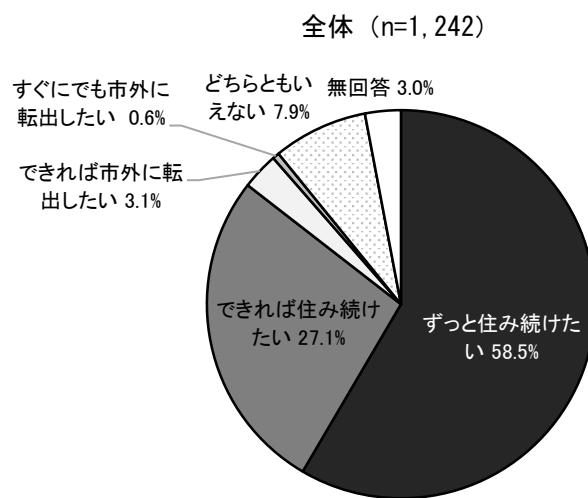
III 集計結果の分析

III 集計結果の分析

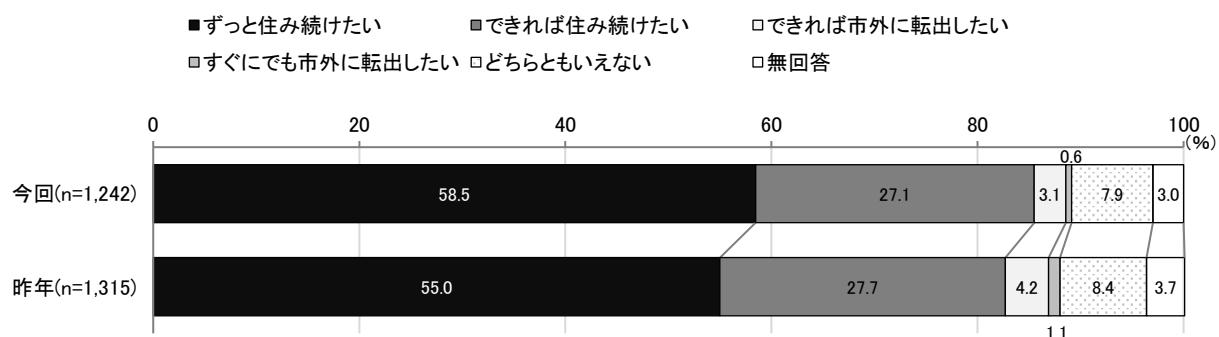
1. 大分市全体について

(1) 定住意向

問1 今後も大分市にずっと住み続けたいですか。(1つだけ選んでください)



昨年調査結果との比較



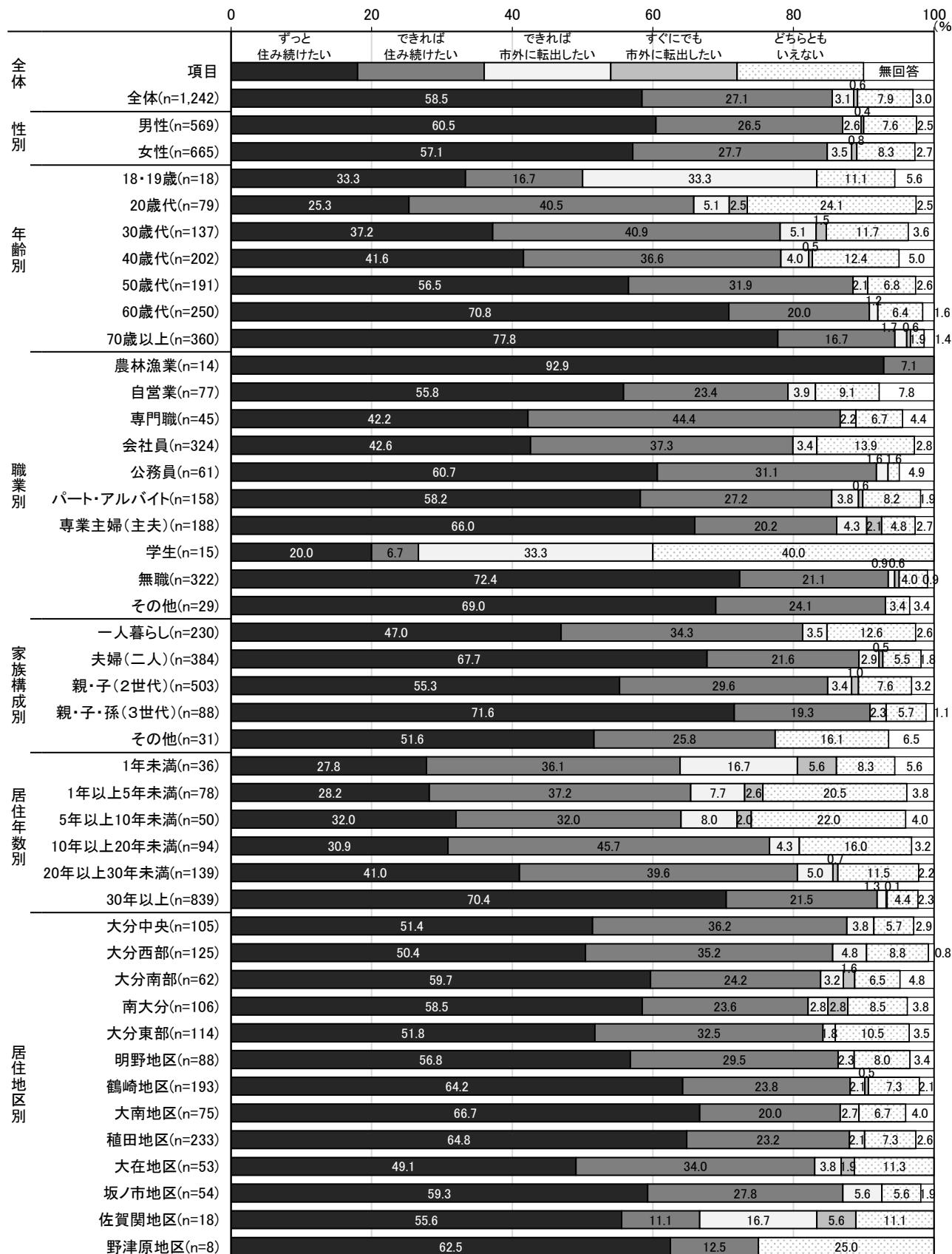
今後の定住意向をみると、「ずっと住み続けたい」が 58.5%、「できれば住み続けたい」が 27.1% で「定住意向率」は 85.6% となっています。一方、「できれば市外に転出したい」が 3.1%、「すぐにでも市外に転出したい」が 0.6% で「転出意向率」は 3.7% となっています。

また、昨年調査結果と比較すると定住意向率は上昇し、転出意向率は低下しています。

【属性別特徴】

- 性別でみると、「男性」と「女性」に大きな差異はみられません。
- 年齢別でみると、「定住意向率」は年齢が上がるにつれて高くなっています。
- 職業別でみると、「定住意向率」は「農林漁業」が最も高くなっています。一方、「学生」は「できれば市外に転出したい」が 33.3% と「転出意向率」が高くなっています。
- 家族構成別でみると、「定住意向率」は「一人暮らし」が最も低くなっています。
- 居住年数別でみると、「定住意向率」は居住年数が上がるにつれて高くなっています。
- 居住地区別でみると、「定住意向率」は「大分中央地区」が最も高くなっています。

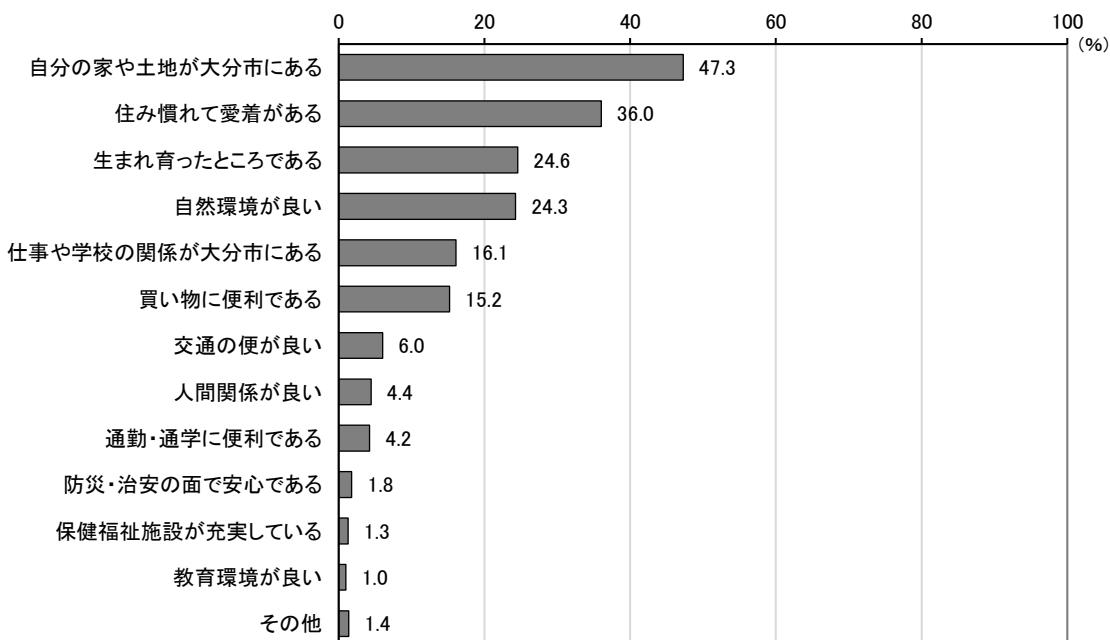
(属性別)



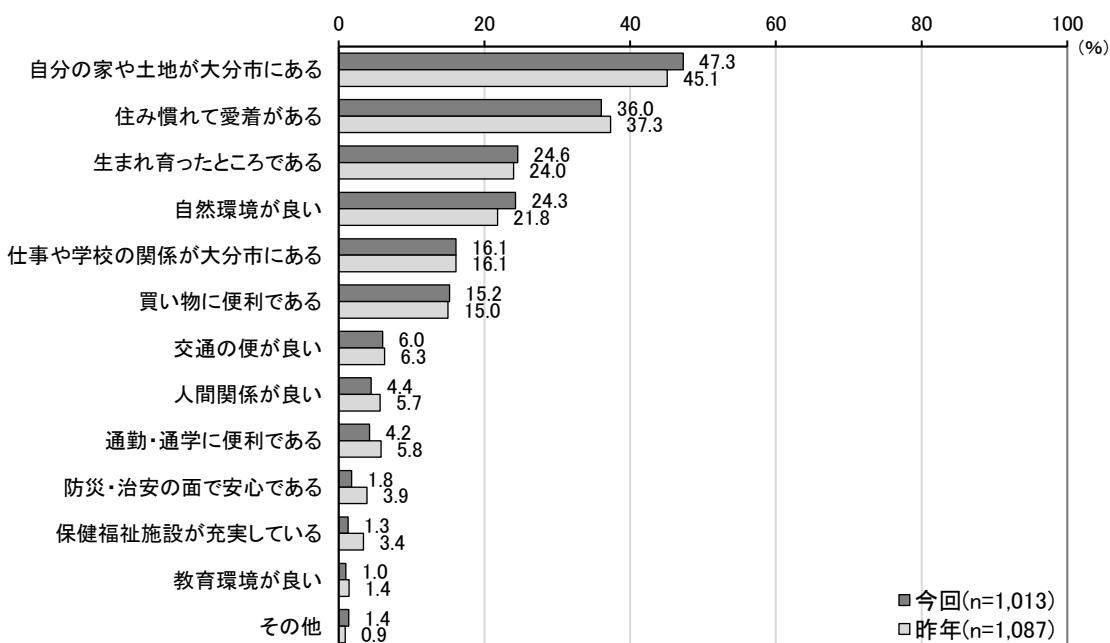
(2) 住み続けたい理由

問2 問1で 1または2(住み続けたい)とお答えの方にお聞きします。そう思われる理由は何ですか。
(2つまで選んでください)

全体 (n=1,013)



昨年調査結果との比較



今後も住み続けたいと思う理由としては、「自分の家や土地が大分市にある」が47.3%と最も高く、次いで「住み慣れて愛着がある」が36.0%、「生まれ育ったところである」が24.6%、「自然環境が良い」が24.3%となっています。

また、昨年調査結果と比較すると、項目の順位に大きな変動はなく、自分の家や土地が大分市にあることや愛着があることが定住意向の理由となっています。

【属性別特徴】

- 性別でみると、男女ともに「自分の家や土地が大分市にある」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、「18・19歳」は「自然環境がいい」、「20歳代」は「仕事や学校の関係が大分市にある」、「30歳代」は「住み慣れて愛着がある」の割合が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「学生」を除く職業では「自分の家や土地が大分市にある」の割合が最も高く、「学生」は「自然環境が良い」の割合が最も高くなっています。また、「専業主婦（主夫）」は「住み慣れて愛着がある」の割合も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「一人暮らし」を除く家族構成では「自分の家や土地が大分市にある」の割合が最も高く、「一人暮らし」は「住み慣れて愛着がある」の割合が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「1年未満」は「仕事や学校の関係が大分市にある」、「1年以上5年未満」は「買物に便利である」、「5年以上」は「自分の家や土地が大分市にある」の割合が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「大分東部」「明野地区」「野津原地区」は「住み慣れて愛着がある」、「佐賀関地区」は「生まれ育ったところである」、その他の地区は「自分の家や土地が大分市にある」の割合が最も高くなっています。

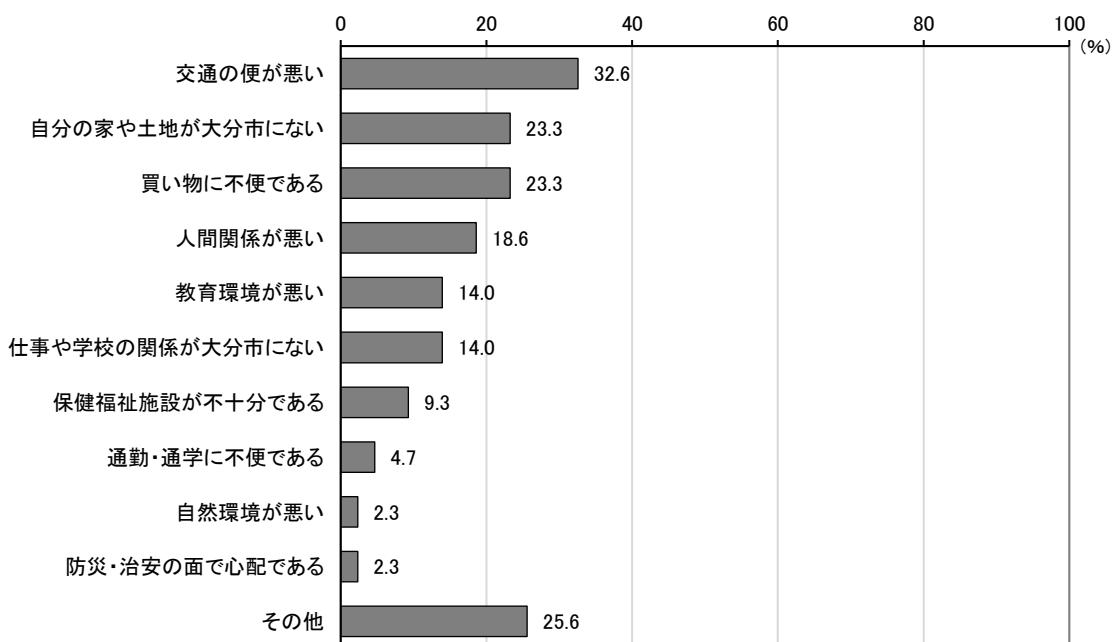
(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%		サン プ ル 数	自然 環 境 が 良 い	教 育 環 境 が 良 い	保 健 福 祉 施 設 が 充 実 し て い る	自 分 の 家 や 土 地 が 大 分 市 に 有 る	仕 事 や 学 校 の 関 係 が 大 分 市 に 有 る	買 い 物 に 便 利 で あ る	交 通 の 便 が 良 い	人 間 関 係 が 良 い	生 ま れ 育 つ た と こ ろ で あ る	住 み 慣 れ て 愛 着 が あ る	通 勤 ・ 通 学 に 便 利 で あ る	防 災 ・ 治 安 の 面 で 安 心 で あ る	そ の 他
全体		1,013	24.3	1.0	1.3	47.3	16.1	15.2	6.0	4.4	24.6	36.0	4.2	1.8	1.4
性 別	男	480	24.0	1.0	1.5	51.3	18.1	12.3	5.6	5.0	25.0	31.0	5.0	1.9	1.5
	女	530	24.7	0.9	1.1	43.8	14.3	17.7	6.4	4.0	24.3	40.2	3.6	1.7	1.3
年 齢 別	18・19歳	9	33.3	11.1	0.0	0.0	22.2	22.2	22.2	0.0	11.1	22.2	0.0	0.0	11.1
	20歳代	50	18.0	0.0	0.0	20.0	36.0	18.0	10.0	2.0	32.0	32.0	14.0	2.0	2.0
	30歳代	101	19.8	2.0	0.0	32.7	25.7	20.8	5.0	3.0	32.7	33.7	7.9	0.0	1.0
	40歳代	150	18.7	1.3	0.0	46.0	33.3	6.0	2.7	4.7	30.0	32.0	5.3	0.7	1.3
	50歳代	161	24.8	0.6	0.0	54.7	22.4	12.4	3.1	1.9	21.7	36.0	8.7	0.6	2.5
	60歳代	219	24.2	1.4	1.8	58.9	11.0	17.8	7.8	3.2	19.6	34.7	2.3	2.3	0.9
	70歳以上	323	28.8	0.3	2.8	46.4	2.2	16.7	7.1	7.4	23.5	40.6	0.3	3.1	0.9
職 業 別	農林漁業	13	15.4	0.0	0.0	76.9	7.7	0.0	7.7	0.0	53.8	30.8	0.0	0.0	0.0
	自営業	60	16.7	0.0	0.0	58.3	18.3	5.0	3.3	1.7	41.7	31.7	3.3	0.0	0.0
	専門職	37	24.3	0.0	0.0	45.9	43.2	10.8	2.7	2.7	24.3	29.7	8.1	5.4	0.0
	会社員	249	22.1	0.8	0.4	44.2	32.5	12.9	4.8	2.8	23.7	28.5	8.4	1.2	1.6
	公務員	53	13.2	1.9	1.9	54.7	30.2	17.0	3.8	1.9	26.4	18.9	9.4	0.0	0.0
	パート・アルバイト	126	23.8	0.8	0.0	44.4	19.0	13.5	5.6	4.0	27.8	40.5	4.8	1.6	0.8
	専業主婦(主夫)	155	31.0	1.9	1.9	46.5	2.6	18.1	7.1	6.5	18.7	46.5	1.9	1.9	1.9
	学生	4	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0
	無職	286	27.3	0.7	2.8	45.5	0.7	18.5	8.0	6.6	23.1	41.6	0.7	2.8	1.7
	その他	26	19.2	0.0	0.0	65.4	26.9	26.9	7.7	3.8	15.4	23.1	3.8	0.0	0.0
家 族 構 成 別	一人暮らし	179	24.6	0.0	1.7	33.5	14.5	20.7	5.6	5.0	25.1	35.2	6.1	1.7	2.8
	夫婦(二人)	326	25.8	1.2	1.5	54.0	12.6	16.0	7.1	6.4	19.6	33.7	2.8	2.5	0.9
	親・子(2世代)	406	23.4	1.2	0.7	48.0	20.0	12.8	4.4	3.0	27.1	37.4	4.9	1.5	1.2
	親・子・孫(3世代)	78	20.5	1.3	2.6	48.7	16.7	11.5	9.0	1.3	32.1	42.3	2.6	1.3	0.0
	その他	23	26.1	0.0	0.0	43.5	8.7	17.4	13.0	4.3	21.7	30.4	4.3	0.0	4.3
居 住 年 数 別	1年未満	23	26.1	0.0	0.0	17.4	34.8	30.4	13.0	4.3	13.0	17.4	13.0	4.3	0.0
	1年以上5年未満	50	20.0	4.0	2.0	18.0	32.0	36.0	12.0	4.0	20.0	12.0	10.0	0.0	6.0
	5年以上10年未満	31	29.0	0.0	0.0	32.3	25.8	19.4	12.9	0.0	22.6	9.7	12.9	3.2	6.5
	10年以上20年未満	69	36.2	0.0	0.0	39.1	27.5	18.8	4.3	11.6	4.3	23.2	10.1	2.9	1.4
	20年以上30年未満	105	29.5	1.9	1.9	44.8	22.9	16.2	4.8	1.9	22.9	36.2	5.7	1.0	1.0
	30年以上	734	22.3	0.8	1.4	52.0	12.0	12.7	5.4	4.2	27.5	40.6	2.5	1.8	1.0
居 住 地 区 別	大分中央	89	14.6	1.1	1.1	40.4	20.2	22.5	12.4	3.4	23.6	37.1	6.7	0.0	1.1
	大分西部	103	17.5	2.9	1.0	51.5	19.4	20.4	7.8	3.9	27.2	25.2	6.8	1.9	1.0
	大分南部	50	22.0	2.0	0.0	40.0	24.0	8.0	8.0	8.0	28.0	38.0	2.0	0.0	2.0
	南大分	85	31.8	0.0	2.4	45.9	14.1	16.5	10.6	2.4	18.8	34.1	0.0	1.2	1.2
	大分東部	91	13.2	0.0	2.2	38.5	16.5	18.7	8.8	5.5	23.1	40.7	4.4	2.2	2.2
	明野地区	69	21.7	1.4	2.9	44.9	18.8	15.9	5.8	2.9	13.0	46.4	8.7	1.4	0.0
	鶴崎地区	165	24.2	0.0	0.0	48.5	15.8	13.3	3.6	4.2	30.3	33.9	4.8	2.4	1.2
	大南地区	61	32.8	1.6	0.0	60.7	13.1	6.6	1.6	3.3	27.9	29.5	1.6	1.6	4.9
	植田地区	191	33.0	1.6	2.1	50.8	11.0	14.7	3.7	3.7	18.3	42.9	2.1	2.6	1.0
	大在地区	44	11.4	0.0	0.0	47.7	20.5	22.7	6.8	9.1	27.3	27.3	6.8	2.3	2.3
	坂ノ市地区	47	29.8	0.0	2.1	51.1	14.9	6.4	0.0	6.4	36.2	29.8	6.4	2.1	0.0
	佐賀関地区	10	40.0	0.0	0.0	40.0	10.0	0.0	0.0	10.0	60.0	30.0	0.0	0.0	0.0
	野津原地区	6	50.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	50.0	66.7	0.0	0.0	0.0

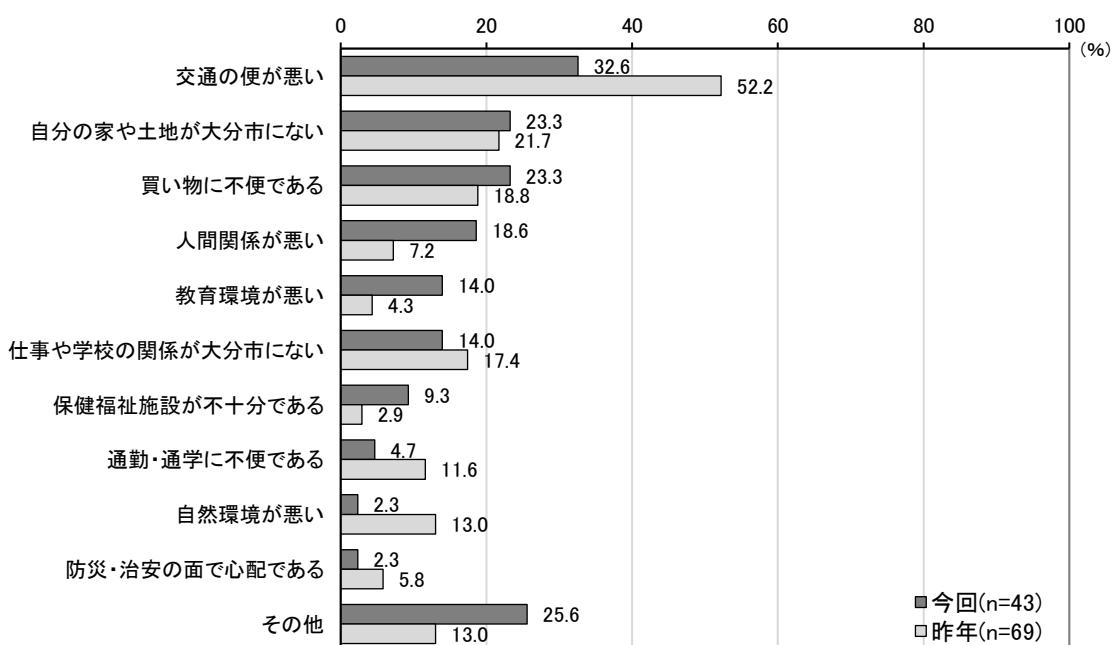
(3) 転出したい理由

問3 問1で3または4(転出したい)とお答えの方にお聞きします。そう思われる理由は何ですか。
(2つまで選んでください)

全体 (n=43)



昨年調査結果との比較



転出したい理由としては、「交通の便が悪い」の割合が最も高くなっています。

また、昨年調査結果と比較すると、「交通の便が悪い」は 52.2%から 32.6%と 19.6 ポイント下がっています。

【属性別特徴】

- 性別でみると、男性は「その他」の割合が最も高く、女性は「交通の便が悪い」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、「18・19 歳」は「教育環境が悪い」「自分の家や土地が大分市にない」「仕事や学校の関係が大分市にない」の割合が最も高く、「20 歳代」「30 歳代」は「人間関係が悪い」の割合が高くなっています。
- 職業別でみると、「学生」は「自分の家や土地が大分市にない」の割合が最も高く、「専業主婦（主夫）」は「交通の便が悪い」の割合が高くなっています。「農林漁業」は該当者がいません。
- 家族構成別でみると、「一人暮らし」は「自分の家や土地が大分市にない」、「夫婦（二人）」「親・子（2 世代）」は「交通の便が悪い」の割合が高くなっています。
- 居住年数別でみると、「1 年未満」「1 年以上 5 年未満」は「自分の家や土地が大分市にない」、「5 年以上 10 年未満」は「人間関係が悪い」、「10 年以上 20 年未満」は「教育環境が悪い」の割合が高く、年代によって理由が異なっています。
- 居住地区別でみると、「大分南部」「南大分」「植田地区」「佐賀関地区」は「交通の便が悪い」の割合が最も高くなっています。

(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%		サン プ ル 数	自然 環 境 が 悪 い	教 育 環 境 が 悪 い	保 健 福 祉 施 設 が 不 十 分 で あ る	自 己 の 家 や 土 地 が 大 分 市 に な い	仕 事 や 学 校 の 関 係 が 大 分 市 に な い	買 い 物 に 不 便 で あ る	交 通 の 便 が 悪 い	人 間 関 係 が 悪 い	通 勤 ・ 通 学 に 不 便 で あ る	防 災 ・ 治 安 の 面 で 心 配 で あ る	そ の 他
全体		43	2.3	14.0	9.3	23.3	14.0	23.3	32.6	18.6	4.7	2.3	25.6
性別	男	16	6.3	6.3	6.3	31.3	6.3	25.0	25.0	12.5	0.0	6.3	37.5
	女	27	0.0	18.5	11.1	18.5	18.5	22.2	37.0	22.2	7.4	0.0	18.5
年齢別	18・19歳	6	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7
	20歳代	6	0.0	0.0	16.7	16.7	16.7	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3
	30歳代	9	0.0	33.3	11.1	11.1	11.1	22.2	11.1	33.3	22.2	0.0	11.1
	40歳代	8	0.0	12.5	12.5	37.5	25.0	12.5	50.0	12.5	0.0	0.0	12.5
	50歳代	4	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	75.0
	60歳代	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7
	70歳以上	7	14.3	0.0	14.3	28.6	0.0	28.6	42.9	28.6	0.0	14.3	14.3
職業別	農林漁業	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自営業	3	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3
	専門職	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	会社員	10	0.0	10.0	0.0	30.0	10.0	30.0	20.0	20.0	10.0	0.0	30.0
	公務員	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
	パート・アルバイト	7	0.0	0.0	14.3	42.9	0.0	14.3	42.9	14.3	14.3	0.0	42.9
	専業主婦(主夫)	11	0.0	27.3	18.2	9.1	27.3	27.3	45.5	27.3	0.0	0.0	9.1
	学生	5	0.0	20.0	0.0	40.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	無職	5	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	20.0	20.0
	その他	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
家族構成別	一人暮らし	8	0.0	12.5	0.0	50.0	12.5	12.5	12.5	25.0	0.0	0.0	37.5
	夫婦(二人)	12	8.3	8.3	16.7	33.3	8.3	25.0	41.7	33.3	0.0	8.3	8.3
	親・子(2世代)	21	0.0	14.3	9.5	9.5	19.0	28.6	38.1	9.5	9.5	0.0	28.6
	親・子・孫(3世代)	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	その他	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居住年数別	1年未満	8	0.0	25.0	12.5	37.5	25.0	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	37.5
	1年以上5年未満	8	0.0	0.0	25.0	37.5	12.5	37.5	25.0	25.0	0.0	0.0	12.5
	5年以上10年未満	5	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	40.0	20.0	0.0	20.0
	10年以上20年未満	3	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
	20年以上30年未満	8	0.0	12.5	12.5	37.5	12.5	25.0	25.0	0.0	12.5	12.5	37.5
	30年以上	11	9.1	0.0	0.0	9.1	9.1	27.3	63.6	18.2	0.0	0.0	27.3
居住地区別	大分中央	4	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	75.0
	大分西部	6	16.7	0.0	0.0	50.0	0.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0	50.0
	大分南部	2	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	南大分	6	0.0	33.3	16.7	0.0	33.3	33.3	50.0	0.0	0.0	16.7	0.0
	大分東部	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	明野地区	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	鶴崎地区	5	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0	60.0
	大南地区	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	植田地区	5	0.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	大在地区	3	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0
	坂ノ市地区	3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3
	佐賀関地区	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	野津原地区	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

2. 大分市総合計画 42 施策の取組に対する「重要度」と「満足度」

(1) 重要度、満足度

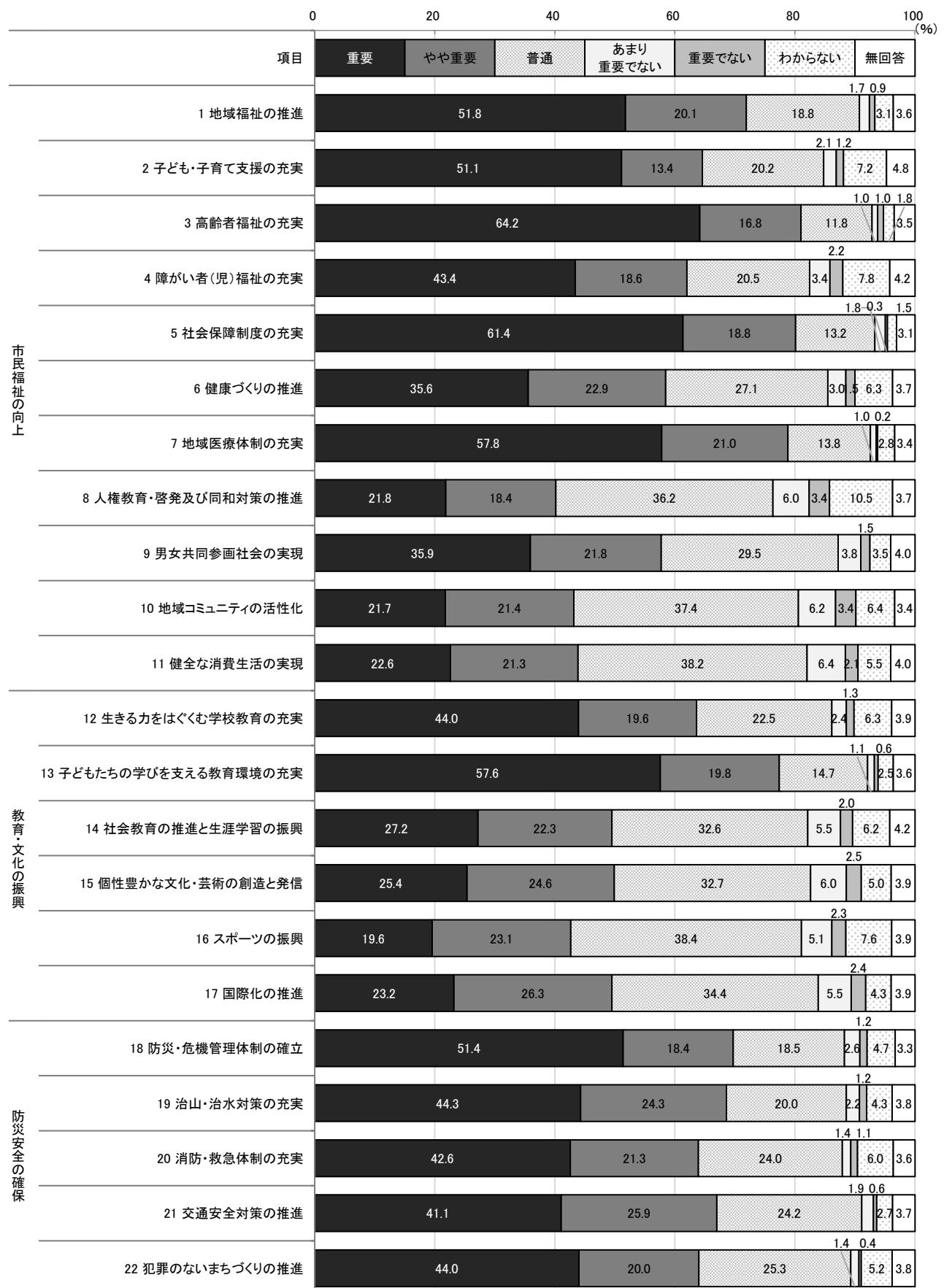
**問4 次の各項目は、大分市総合計画「おおいた創造ビジョン 2024」に基づき進めている 42 施策の取組です。
あなたは、それぞれの取組がどのくらい重要なと思いますか。また、現在その取組に満足していますか。
(1 つずつ選んで○印をつけてください)**

大分市総合計画「おおいた創造ビジョン 2024」に基づき進めている 42 施策の取組は以下の通りです。

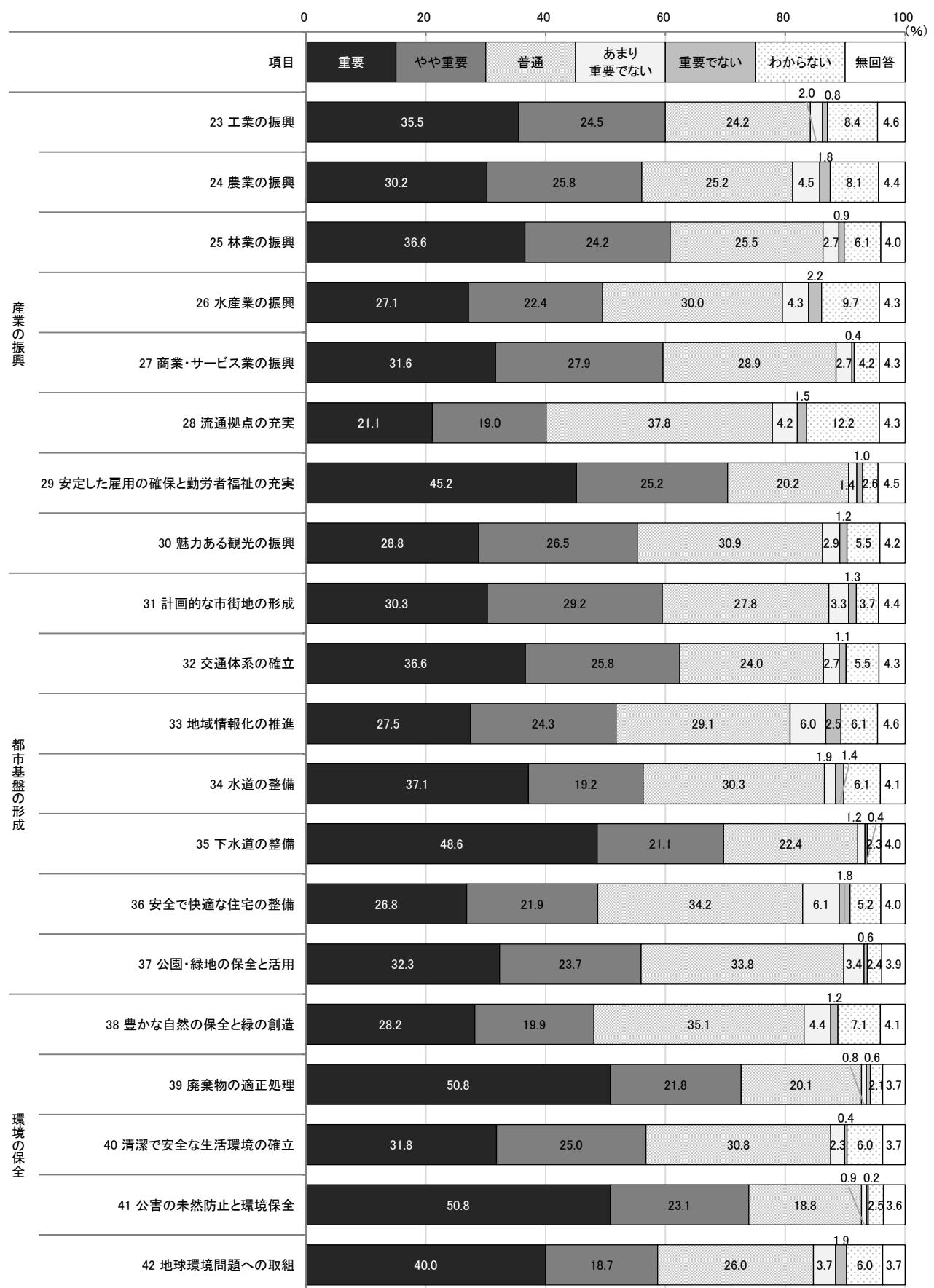
市民福祉の向上	1 地域福祉の推進
	2 子ども・子育て支援の充実
	3 高齢者福祉の充実
	4 障がい者（児）福祉の充実
	5 社会保障制度の充実
	6 健康づくりの推進
	7 地域医療体制の充実
	8 人権教育・啓発及び同和対策の推進
	9 男女共同参画社会の実現
	10 地域コミュニティの活性化
	11 健全な消費生活の実現
振興教育・文化の 確保	12 生きる力をはぐくむ学校教育の充実
	13 子どもたちの学びを支える教育環境の充実
	14 社会教育の推進と生涯学習の振興
	15 個性豊かな文化・芸術の創造と発信
	16 スポーツの振興
	17 国際化の推進
防災安全の 確保	18 防災・危機管理体制の確立
	19 治山・治水対策の充実
	20 消防・救急体制の充実
	21 交通安全対策の推進
	22 犯罪のないまちづくりの推進
産業の振興	23 工業の振興
	24 農業の振興
	25 林業の振興
	26 水産業の振興
	27 商業・サービス業の振興
	28 流通拠点の充実
	29 安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実
	30 魅力ある観光の振興
都市基盤の形成	31 計画的な市街地の形成
	32 交通体系の確立
	33 地域情報化の推進
	34 水道の整備
	35 下水道の整備
	36 安全で快適な住宅の整備
	37 公園・緑地の保全と活用
環境の保全	38 豊かな自然の保全と緑の創造
	39 廃棄物の適正処理
	40 清潔で安全な生活環境の確立
	41 公害の未然防止と環境保全
	42 地球環境問題への取組

■ 重要度 ■

42 施策の取組の重要度の割合は、次のグラフのとおりです。



◆Ⅲ 集計結果の分析



大分市総合計画の42施策の取組について、市民の重要度の位置関係を相対的に把握するため、下記のとおり、重要度を点数化し順位付けを行いました。順位は以下のとおりです。また、昨年との順位を比較し、5位以上順位アップには○、5位以上順位ダウンには▼を表示しています。

重要度の順位付け

「重要」に5点、「やや重要」に4点、「普通」に3点、「あまり重要でない」に2点、「重要でない」に1点、「わからない」、「無回答」に0点を当てはめ、回答者の平均得点を算出し、順位付けを行いました。(小数第2位まで四捨五入で表示)

重要度の順位 ※平均スコアは小数第2位まで表示

順位	取組	重要度 平均スコア	昨年順位 及び比較	5位≥アップ(○) 5位≥ダウン(▼)
1	3 高齢者福祉の充実	4.50	5 ↑	
2	5 社会保障制度の充実	4.46	7 ↑	○
3	7 地域医療体制の充実	4.44	8 ↑	○
4	13 子どもたちの学びを支える教育環境の充実	4.41	10 ↑	○
5	41 公害の未然防止と環境保全	4.31	18 ↑	○
6	1 地域福祉の推進	4.29	15 ↑	○
7	39 廃棄物の適正処理	4.29	16 ↑	○
8	2 子ども・子育て支援の充実	4.26	2 ↓	▼
9	18 防災・危機管理体制の確立	4.26	1 ↓	▼
10	35 下水道の整備	4.24	17 ↑	○
11	29 安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	4.21	11 →	
12	19 治山・治水対策の充実	4.18	4 ↓	▼
13	22 犯罪のないまちづくりの推進	4.16	9 ↓	
14	12 生きる力をはぐくむ学校教育の充実	4.14	12 ↓	
15	20 消防・救急体制の充実	4.14	3 ↓	▼
16	21 交通安全対策の推進	4.12	14 ↓	
17	4 障がい者(児)福祉の充実	4.11	6 ↓	▼
18	23 工業の振興	4.06	31 ↑	○
19	32 交通体系の確立	4.04	19 ↓	
20	25 林業の振興	4.03	32 ↑	○
21	42 地球環境問題への取組	4.01	20 ↓	
22	34 水道の整備	3.99	13 ↓	▼
23	6 健康づくりの推進	3.98	24 ↑	
24	27 商業・サービス業の振興	3.96	29 ↑	○
25	40 清潔で安全な生活環境の確立	3.95	27 ↑	
26	9 男女共同参画社会の実現	3.94	33 ↑	○
27	31 計画的な市街地の形成	3.91	23 ↓	
28	37 公園・緑地の保全と活用	3.89	35 ↑	○
29	24 農業の振興	3.89	22 ↓	▼
30	30 魅力ある観光の振興	3.87	28 ↓	
31	26 水産業の振興	3.79	26 ↓	▼
32	38 豊かな自然の保全と緑の創造	3.78	30 ↓	
33	33 地域情報化の推進	3.76	37 ↑	
34	14 社会教育の推進と生涯学習の振興	3.75	25 ↓	▼
35	36 安全で快適な住宅の整備	3.73	21 ↓	▼
36	15 個性豊かな文化・芸術の創造と発信	3.71	42 ↑	○
37	17 国際化の推進	3.68	41 ↑	
38	28 流通拠点の充実	3.65	38 →	
39	11 健全な消費生活の実現	3.62	39 →	
40	16 スポーツの振興	3.59	40 →	
41	10 地域コミュニティの活性化	3.58	36 ↓	▼
42	8 人権教育・啓発及び同和対策の推進	3.57	34 ↓	▼

さらに、大分市総合計画の 42 施策の取組について、市民が重要視している取組が、昨年と比べてどのように変化したかを把握するため、伸び率で比較をしました。

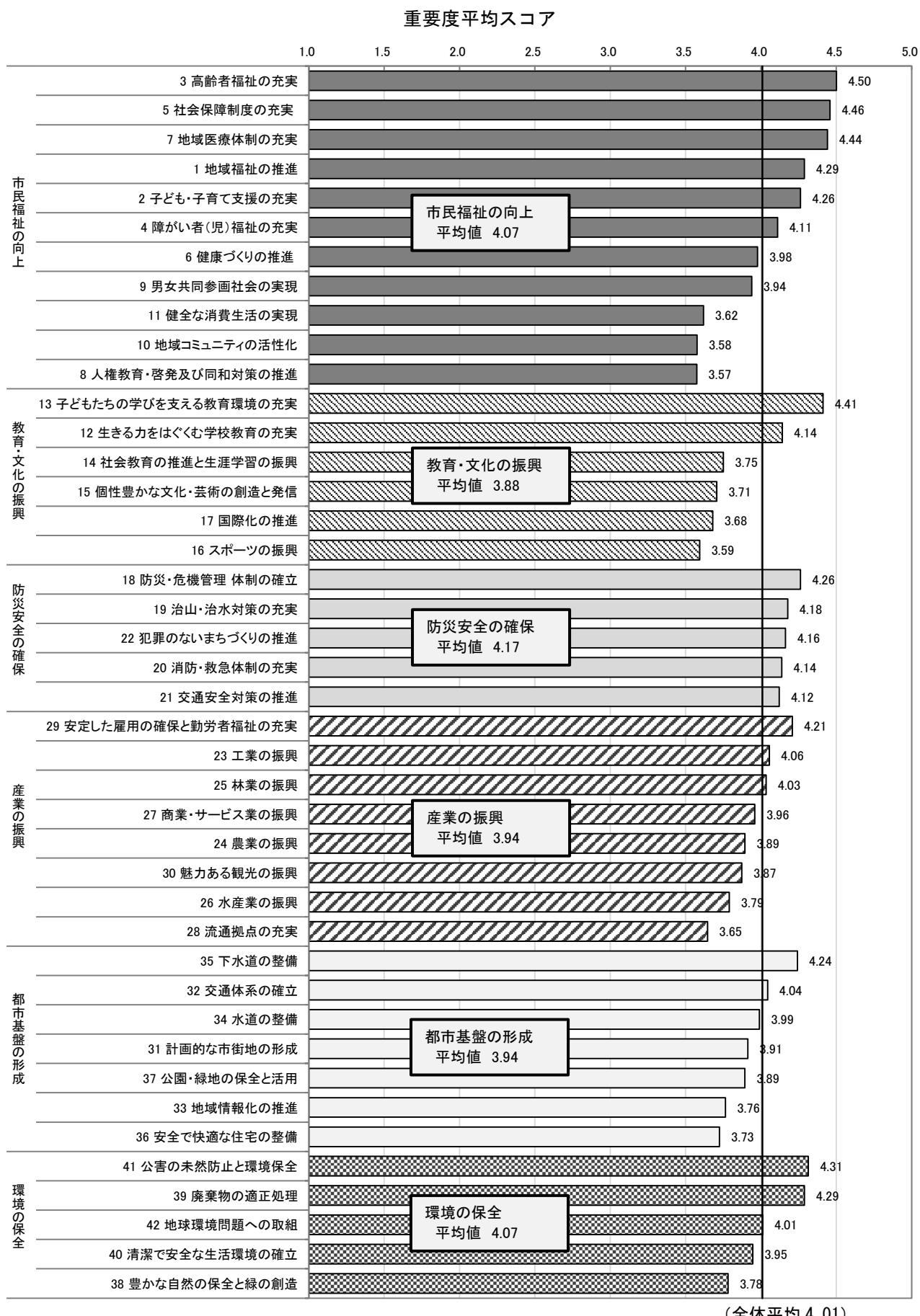
全体の重要度の平均について昨年と今回を比較すると、0.04 の低下が見られ、関心度が若干低くなつたことがうかがえます。各取組の伸び率でみると、28 取組で 0.02 以上の低下が見られ、関心度が下がつている傾向がみられます。

点数の伸び率が、1.10 以上の場合◎、1.02 以上 1.10 未満の場合○、0.98 以下の場合▲

昨年度との比較 ※伸び率は小数第 2 位までで計算

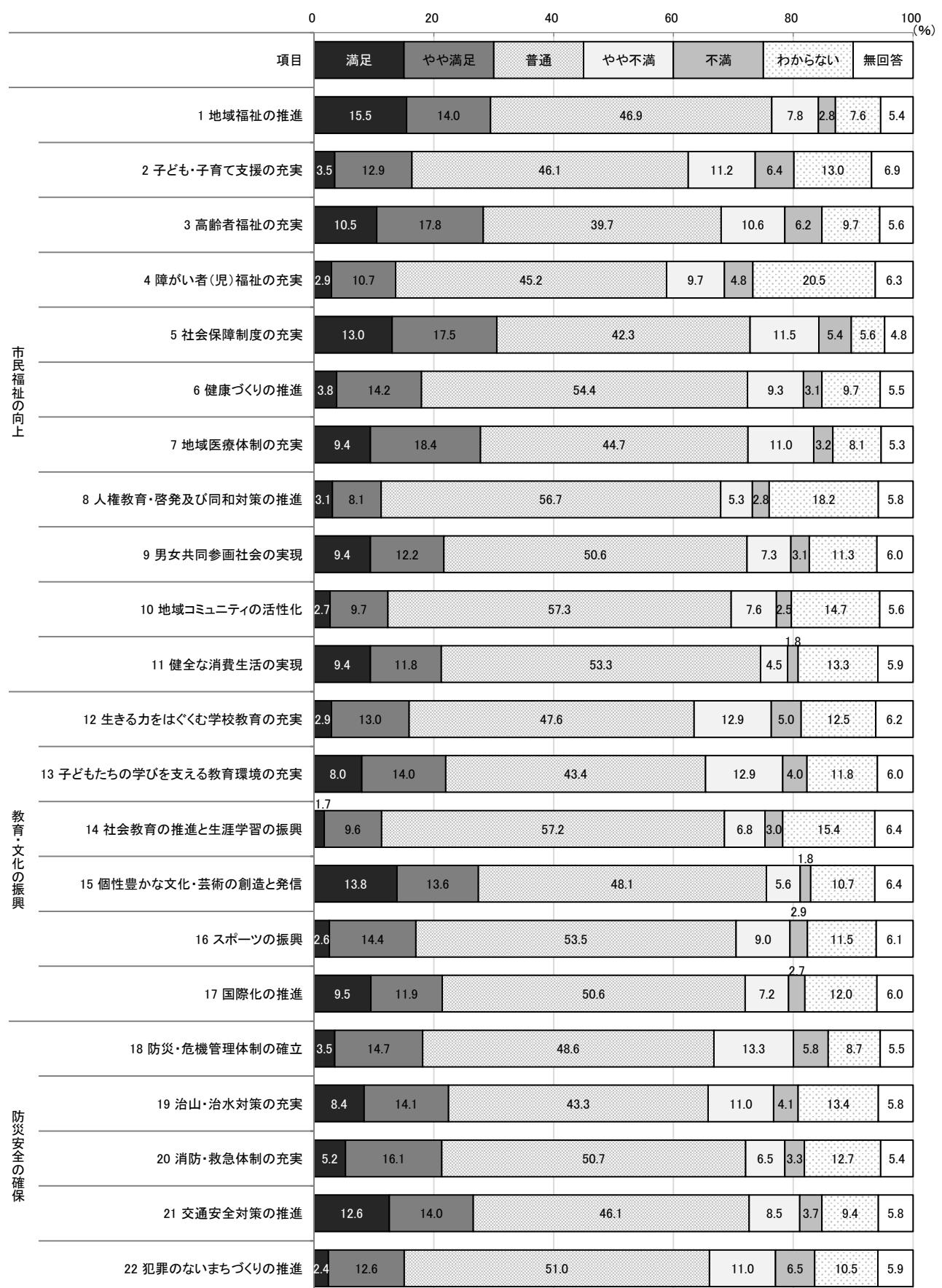
取組	点数化			
	R1	R2	伸び率 R2/R1	変化 R1→R2
1 地域福祉の推進	4.35	4.29	0.99	
2 子ども・子育て支援の充実	4.58	4.26	0.93	▲
3 高齢者福祉の充実	4.45	4.50	1.01	
4 障がい者（児）福祉の充実	4.44	4.11	0.93	▲
5 社会保障制度の充実	4.44	4.46	1.00	
6 健康づくりの推進	4.14	3.98	0.96	▲
7 地域医療体制の充実	4.44	4.44	1.00	
8 人権教育・啓発及び同和対策の推進	3.90	3.57	0.92	▲
9 男女共同参画社会の実現	3.95	3.94	1.00	
10 地域コミュニティの活性化	3.87	3.58	0.93	▲
11 健全な消費生活の実現	3.82	3.62	0.95	▲
12 生きる力をはぐくむ学校教育の充実	4.42	4.14	0.94	▲
13 子どもたちの学びを支える教育環境の充実	4.44	4.41	0.99	
14 社会教育の推進と生涯学習の振興	4.13	3.75	0.91	▲
15 個性豊かな文化・芸術の創造と発信	3.67	3.71	1.01	
16 スポーツの振興	3.74	3.59	0.96	▲
17 国際化の推進	3.73	3.68	0.99	
18 防災・危機管理体制の確立	4.61	4.26	0.92	▲
19 治山・治水対策の充実	4.50	4.18	0.93	▲
20 消防・救急体制の充実	4.53	4.14	0.91	▲
21 交通安全対策の推進	4.36	4.12	0.94	▲
22 犯罪のないまちづくりの推進	4.44	4.16	0.94	▲
23 工業の振興	3.99	4.06	1.02	○
24 農業の振興	4.18	3.89	0.93	▲
25 林業の振興	3.95	4.03	1.02	○
26 水産業の振興	4.11	3.79	0.92	▲
27 商業・サービス業の振興	4.00	3.96	0.99	
28 流通拠点の充実	3.85	3.65	0.95	▲
29 安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	4.42	4.21	0.95	▲
30 魅力ある観光の振興	4.04	3.87	0.96	▲
31 計画的な市街地の形成	4.16	3.91	0.94	▲
32 交通体系の確立	4.29	4.04	0.94	▲
33 地域情報化の推進	3.86	3.76	0.97	▲
34 水道の整備	4.39	3.99	0.91	▲
35 下水道の整備	4.32	4.24	0.98	▲
36 安全で快適な住宅の整備	4.19	3.73	0.89	▲
37 公園・緑地の保全と活用	3.90	3.89	1.00	
38 豊かな自然の保全と緑の創造	3.99	3.78	0.95	▲
39 廃棄物の適正処理	4.32	4.29	0.99	
40 清潔で安全な生活環境の確立	4.07	3.95	0.97	▲
41 公害の未然防止と環境保全	4.30	4.31	1.00	
42 地球環境問題への取組	4.26	4.01	0.94	▲
全体	4.18	4.01	0.96	

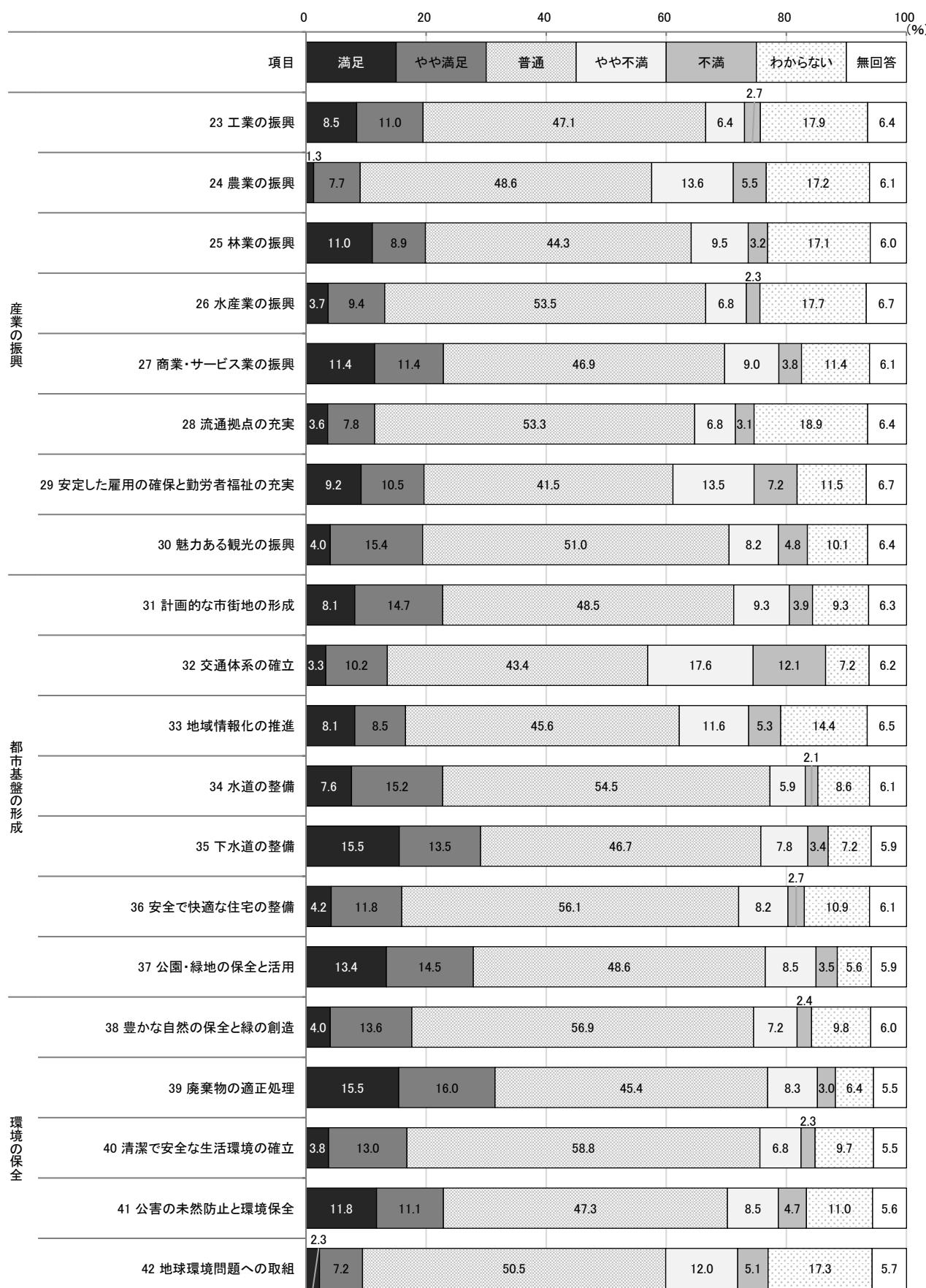
6 政策別の施策の取組の重要度の平均スコアは次のグラフのとおりです。



■ 満足度 ■

42 施策の取組の満足度の割合は、次のグラフのとおりです。





大分市総合計画の42施策の取組について、市民の満足度の位置関係を相対的に把握するため、下記のとおり、満足度を点数化し、順位付けを行いました。順位は以下のとおりです。また、昨年との順位を比較し、5位以上順位アップには○、5位以上順位ダウンには▼を表示しています。

満足度の順位付け

「満足」に5点、「やや満足」に4点、「普通」に3点、「やや不満」に2点、「不満」に1点、「わからない」、「無回答」に0点を当てはめ、回答者の平均得点を算出し、順位付けを行いました。

(小数第2位まで四捨五入で表示)

満足度の順位

順位	取組	満足度 平均スコア	昨年順位 及び比較	5≥7ツア (○) 5≥ダウ (▼)
1	15 個性豊かな文化・芸術の創造と発信	3.39	5 ↑	
2	39 廃棄物の適正処理	3.37	13 ↑	○
3	1 地域福祉の推進	3.36	7 ↑	
4	35 下水道の整備	3.35	3 ↓	
5	37 公園・緑地の保全と活用	3.29	12 ↑	○
6	11 健全な消費生活の実現	3.28	22 ↑	○
7	21 交通安全対策の推進	3.27	34 ↑	○
8	34 水道の整備	3.24	1 ↓	▼
9	5 社会保障制度の充実	3.24	39 ↑	○
10	7 地域医療体制の充実	3.23	10 →	
11	17 国際化の推進	3.22	18 ↑	○
12	27 商業・サービス業の振興	3.21	31 ↑	○
13	23 工業の振興	3.21	23 ↑	○
14	9 男女共同参画社会の実現	3.21	27 ↑	○
15	41 公害の未然防止と環境保全	3.2	32 ↑	○
16	25 林業の振興	3.19	38 ↑	○
17	3 高齢者福祉の充実	3.19	24 ↑	○
18	31 計画的な市街地の形成	3.17	35 ↑	○
19	20 消防・救急体制の充実	3.16	2 ↓	▼
20	19 治山・治水対策の充実	3.14	33 ↑	○
21	38 豊かな自然の保全と緑の創造	3.11	6 ↓	▼
22	13 子どもたちの学びを支える教育環境の充実	3.11	28 ↑	○
23	40 清潔で安全な生活環境の確立	3.11	20 ↓	
24	36 安全で快適な住宅の整備	3.08	19 ↓	▼
25	6 健康づくりの推進	3.07	8 ↓	▼
26	26 水産業の振興	3.07	16 ↓	▼
27	30 魅力ある観光の振興	3.07	9 ↓	▼
28	16 スポーツの振興	3.06	4 ↓	▼
29	8 人権教育・啓発及び同和対策の推進	3.04	11 ↓	▼
30	33 地域情報化の推進	3.03	37 ↑	○
31	10 地域コミュニティの活性化	3.03	15 ↓	▼
32	28 流通拠点の充実	3.03	14 ↓	▼
33	29 安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	3.01	41 ↑	○
34	14 社会教育の推進と生涯学習の振興	3	17 ↓	▼
35	4 障がい者（児）福祉の充実	2.96	26 ↓	▼
36	18 防災・危機管理 体制の確立	2.96	30 ↓	▼
37	12 生きる力をはぐくむ学校教育の充実	2.95	29 ↓	▼
38	2 子ども・子育て支援の充実	2.95	25 ↓	▼
39	22 犯罪のないまちづくりの推進	2.92	21 ↓	▼
40	42 地球環境問題への取組	2.86	40 →	
41	24 農業の振興	2.81	36 ↓	▼
42	32 交通体系の確立	2.71	42 →	

さらに、大分市総合計画の42施策の取組について、市民が満足している取組が昨年度と比べてどのように変化したかを把握するため、伸び率で比較しました。

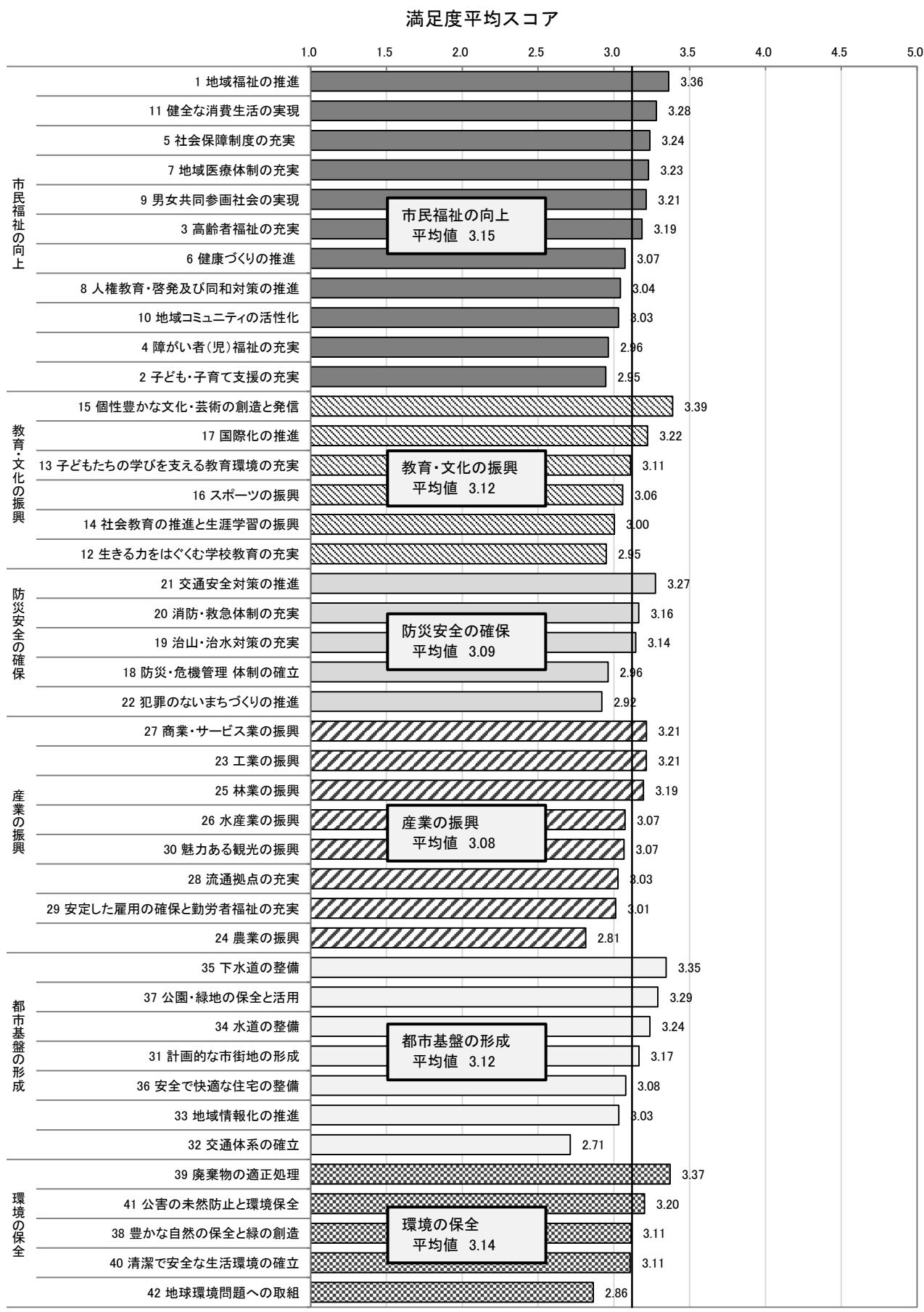
全体の満足度の平均について、昨年と今回を比較すると3.00から3.12と上昇しています。各取組の伸び率でみると、特に「社会保障制度の充実」の伸び率が1.13と大きくプラスになっています。また、「交通安全対策の推進」「林業の振興」「商業・サービス業の振興」「廃棄物の適正処理」の満足度の伸び率も1.10以上のプラスになっています。

点数の伸び率が、1.10以上の場合◎、1.02以上1.10の場合○、0.98以下の場合▲

昨年度との比較

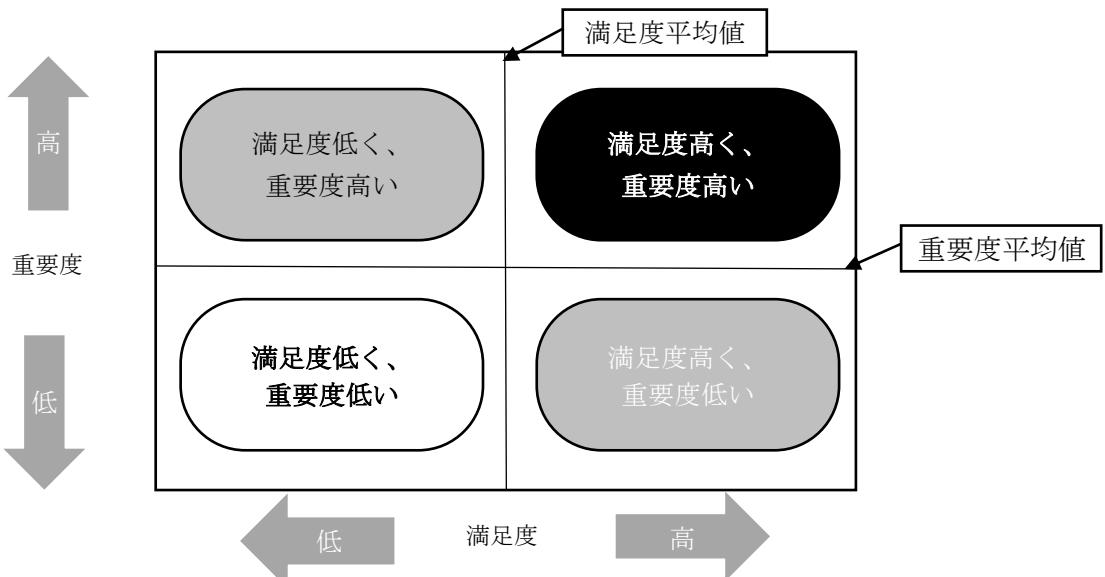
取組	点数化			
	R1	R2	伸び率 R2/R1	変化 R1→R2
1 地域福祉の推進	3.11	3.36	1.08	○
2 子ども・子育て支援の充実	2.98	2.95	0.99	
3 高齢者福祉の充実	2.99	3.19	1.07	○
4 障がい者（児）福祉の充実	2.96	2.96	1.00	
5 社会保障制度の充実	2.87	3.24	1.13	◎
6 健康づくりの推進	3.10	3.07	0.99	
7 地域医療体制の充実	3.09	3.23	1.05	○
8 人権教育・啓発及び同和対策の推進	3.09	3.04	0.98	▲
9 男女共同参画社会の実現	2.96	3.21	1.08	○
10 地域コミュニティの活性化	3.04	3.03	1.00	
11 健全な消費生活の実現	3.00	3.28	1.09	○
12 生きる力をはぐくむ学校教育の充実	2.95	2.95	1.00	
13 子どもたちの学びを支える教育環境の充実	2.95	3.11	1.05	○
14 社会教育の推進と生涯学習の振興	3.03	3.00	0.99	
15 個性豊かな文化・芸術の創造と発信	3.15	3.39	1.08	○
16 スポーツの振興	3.17	3.06	0.97	▲
17 国際化の推進	3.02	3.22	1.07	○
18 防災・危機管理体制の確立	2.93	2.96	1.01	
19 治山・治水対策の充実	2.92	3.14	1.08	○
20 消防・救急体制の充実	3.23	3.16	0.98	▲
21 交通安全対策の推進	2.91	3.27	1.12	◎
22 犯罪のないまちづくりの推進	3.00	2.92	0.97	▲
23 工業の振興	2.99	3.21	1.07	○
24 農業の振興	2.90	2.81	0.97	▲
25 林業の振興	2.89	3.19	1.10	○
26 水産業の振興	3.04	3.07	1.01	
27 商業・サービス業の振興	2.93	3.21	1.10	○
28 流通拠点の充実	3.05	3.03	0.99	
29 安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	2.76	3.01	1.09	○
30 魅力ある観光の振興	3.09	3.07	0.99	
31 計画的な市街地の形成	2.90	3.17	1.09	○
32 交通体系の確立	2.55	2.71	1.06	○
33 地域情報化の推進	2.90	3.03	1.04	○
34 水道の整備	3.34	3.24	0.97	▲
35 下水道の整備	3.18	3.35	1.05	○
36 安全で快適な住宅の整備	3.01	3.08	1.02	○
37 公園・緑地の保全と活用	3.08	3.29	1.07	○
38 豊かな自然の保全と緑の創造	3.14	3.11	0.99	
39 廃棄物の適正処理	3.06	3.37	1.10	○
40 清潔で安全な生活環境の確立	3.01	3.11	1.03	○
41 公害の未然防止と環境保全	2.93	3.20	1.09	○
42 地球環境問題への取組	2.84	2.86	1.01	
全体	3.00	3.12	1.04	

6 政策別の施策の取組の満足度の平均スコアは次のグラフのとおりです。



■ 満足度と重要度による分析 ■

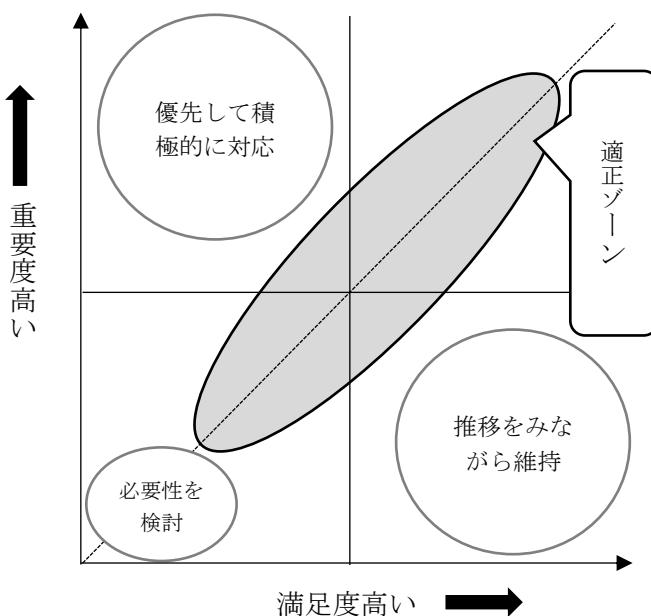
満足度と重要度の点数化をもとに、満足度と重要度の相互の位置関係による評価分析（ポートフォリオ分析）を行いました。



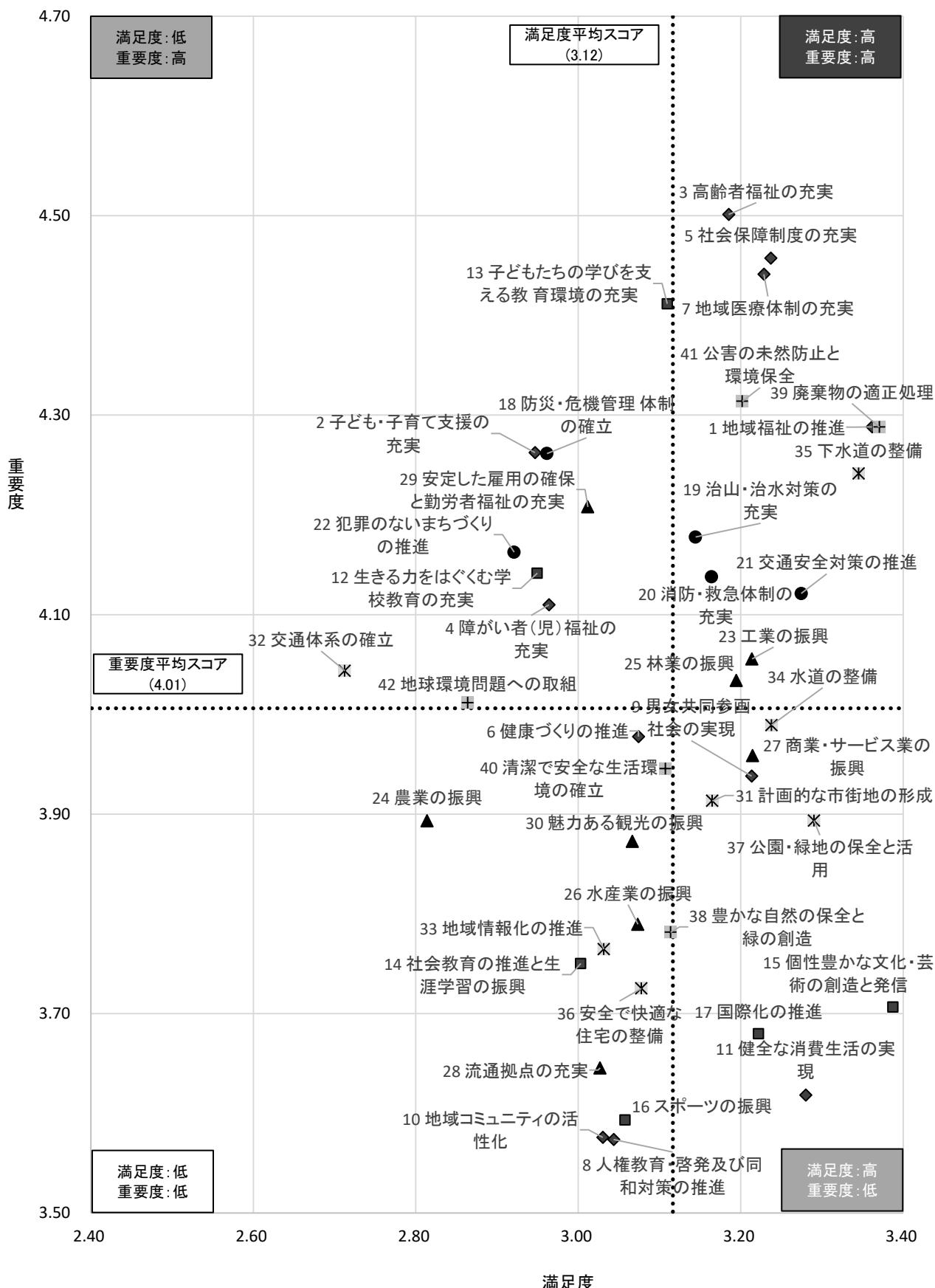
区分	内容
満足度低く重要度高い	優先して積極的な対応が求められる取組
満足度高く重要度高い	現状を維持し継続が求められる取組
満足度低く重要度低い	推移をみながら改善、必要性を検討する取組
満足度高く重要度低い	推移をみながら維持する取組

なお、下の概念図は、今回の評価分析における満足度と重要度の位置関係の概ね適正な範囲を示したものです。

概念図（満足度・重要度分析）



重要度・満足度の平均スコアによる相関図（全体）



重要度、満足度の平均値で4つに分けた場合は以下の通りになります。

満足度低く重要度高い (優先して積極的な対応が求められる取組)	
2 子ども・子育て支援の充実	
4 障がい者（児）福祉の充実	
12 生きる力をはぐくむ学校教育の充実	
13 子どもたちの学びを支える教育環境の充実	
18 防災・危機管理体制の確立	
22 犯罪のないまちづくりの推進	
29 安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	
32 交通体系の確立	
42 地球環境問題への取組	

満足度高く重要度高い (現状を維持し継続が求められる取組)	
1 地域福祉の推進	
3 高齢者福祉の充実	
5 社会保障制度の充実	
7 地域医療体制の充実	
19 治山・治水対策の充実	
20 消防・救急体制の充実	
21 交通安全対策の推進	
23 工業の振興	
25 林業の振興	
35 下水道の整備	
39 廃棄物の適正処理	
41 公害の未然防止と環境保全	

満足度低く重要度低い (推移をみながら改善、必要性を検討する取組)	
6 健康づくりの推進	
8 人権教育・啓発及び同和対策の推進	
10 地域コミュニティの活性化	
14 社会教育の推進と生涯学習の振興	
16 スポーツの振興	
24 農業の振興	
26 水産業の振興	
28 流通拠点の充実	
30 魅力ある観光の振興	
33 地域情報化の推進	
36 安全で快適な住宅の整備	
38 豊かな自然の保全と緑の創造	
40 清潔で安全な生活環境の確立	

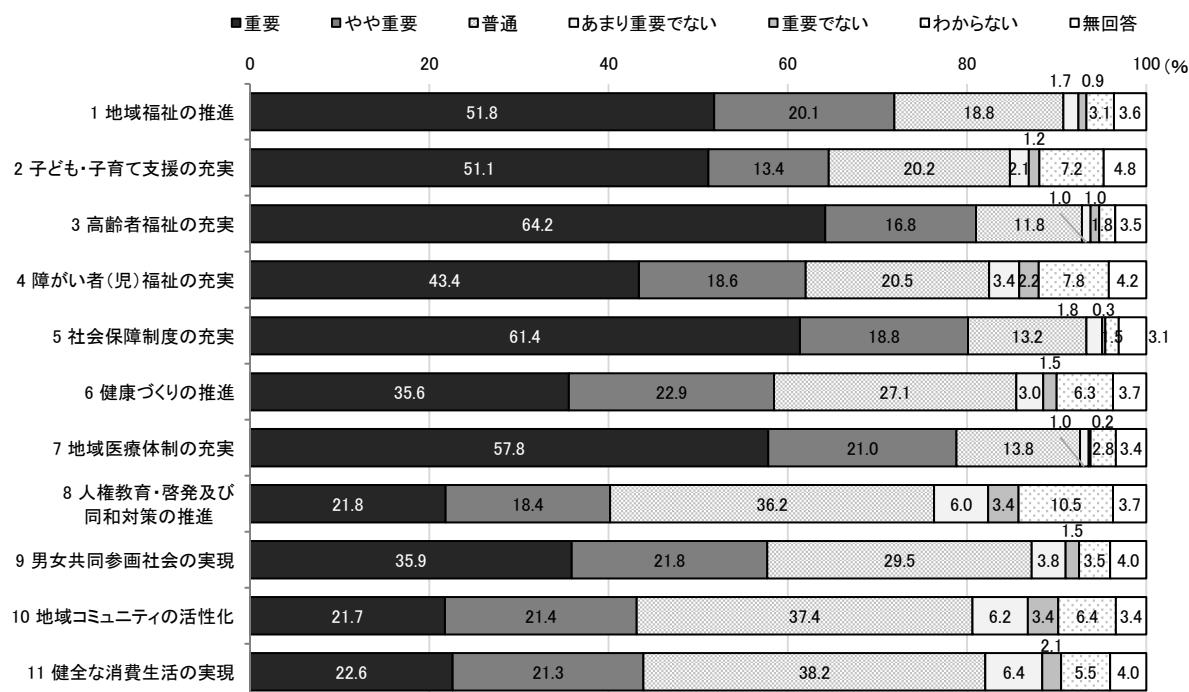
満足度高く重要度低い (推移をみながら維持する取組)	
9 男女共同参画社会の実現	
11 健全な消費生活の実現	
15 個性豊かな文化・芸術の創造と発信	
17 国際化の推進	
27 商業・サービス業の振興	
31 計画的な市街地の形成	
34 水道の整備	
37 公園・緑地の保全と活用	

3. 施策別取組の「重要度」および「満足度」について

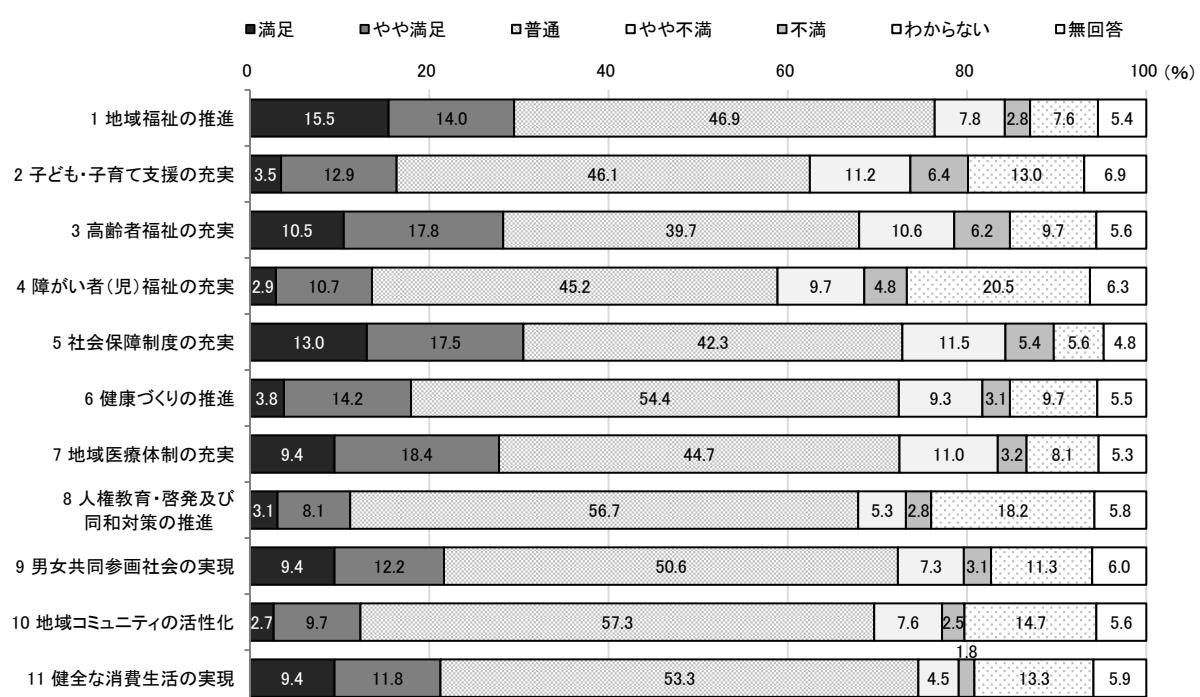
(1) 市民福祉の向上

当政策分野の11の施策の取組の重要度と満足度は、以下のようになっています。

【重要度】



【満足度】

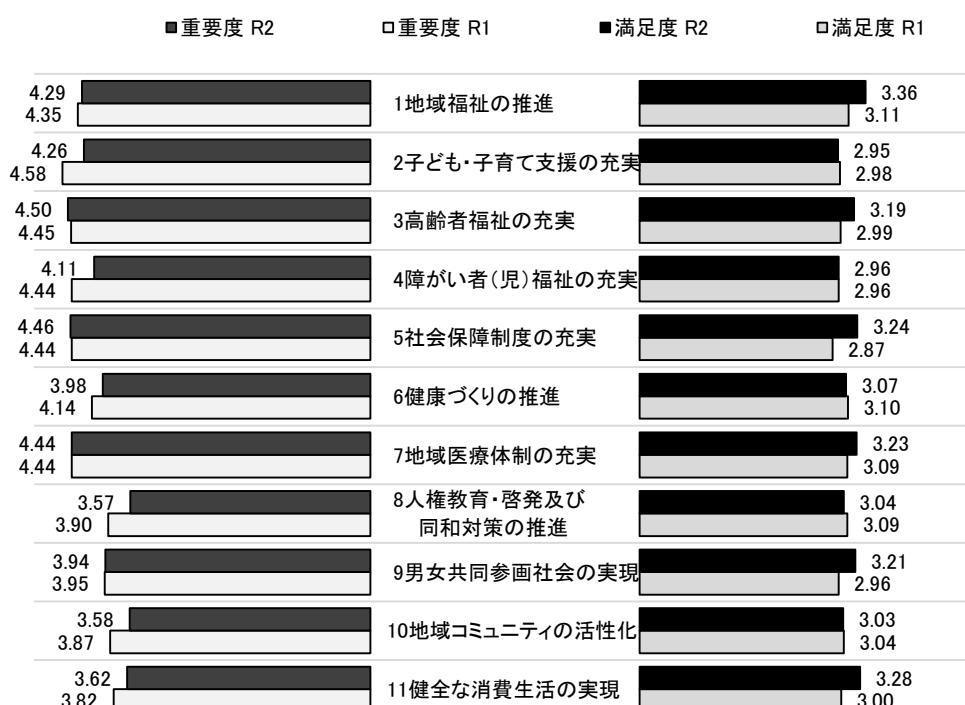


当政策分野の11の施策の取組の重要度と満足度のスコアは、以下のようになっています。

市民福祉の向上に関する取組	重要度スコア	満足度スコア
1 地域福祉の推進	4.29	3.36
2 子ども・子育て支援の充実	4.26	2.95
3 高齢者福祉の充実	4.50	3.19
4 障がい者（児）福祉の充実	4.11	2.96
5 社会保障制度の充実	4.46	3.24
6 健康づくりの推進	3.98	3.07
7 地域医療体制の充実	4.44	3.23
8 人権教育・啓発及び同和対策の推進	3.57	3.04
9 男女共同参画社会の実現	3.94	3.21
10 地域コミュニティの活性化	3.58	3.03
11 健全な消費生活の実現	3.62	3.28

重要度と満足度を昨年度と比較すると、重要度では「高齢者福祉の充実」「社会保障制度の充実」は上昇したものの、その他の9取組では低下傾向にあります。特に高齢者福祉、社会保障制度、地域医療体制に関する取組などについて、市民がより重視している傾向にあります。

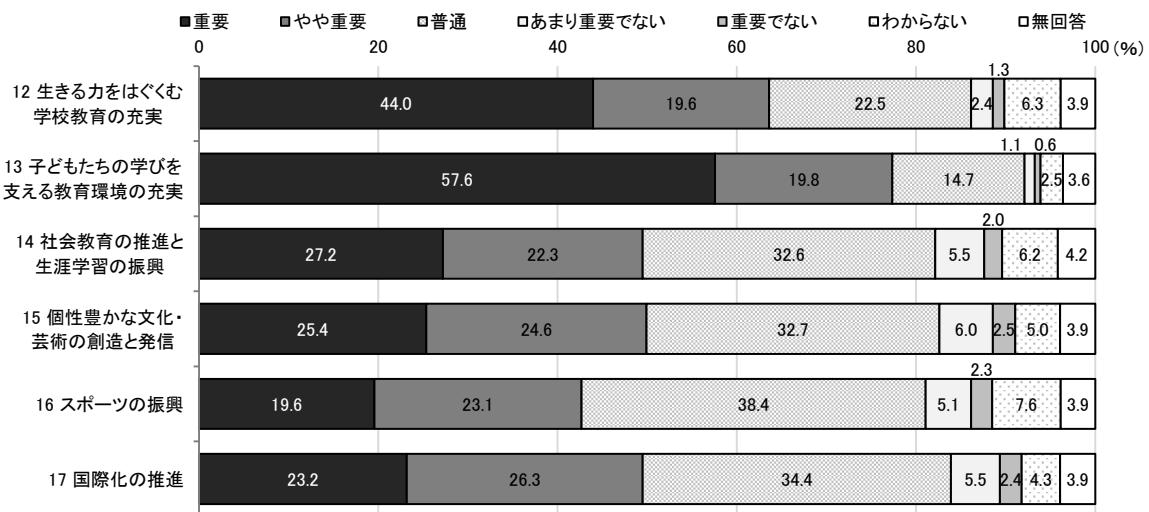
一方、満足度をみると「地域福祉の推進」「高齢者福祉の充実」「社会保障制度の充実」「地域医療体制の充実」「男女共同参画社会の実現」「健全な消費生活の実現」の満足度は上昇しています。



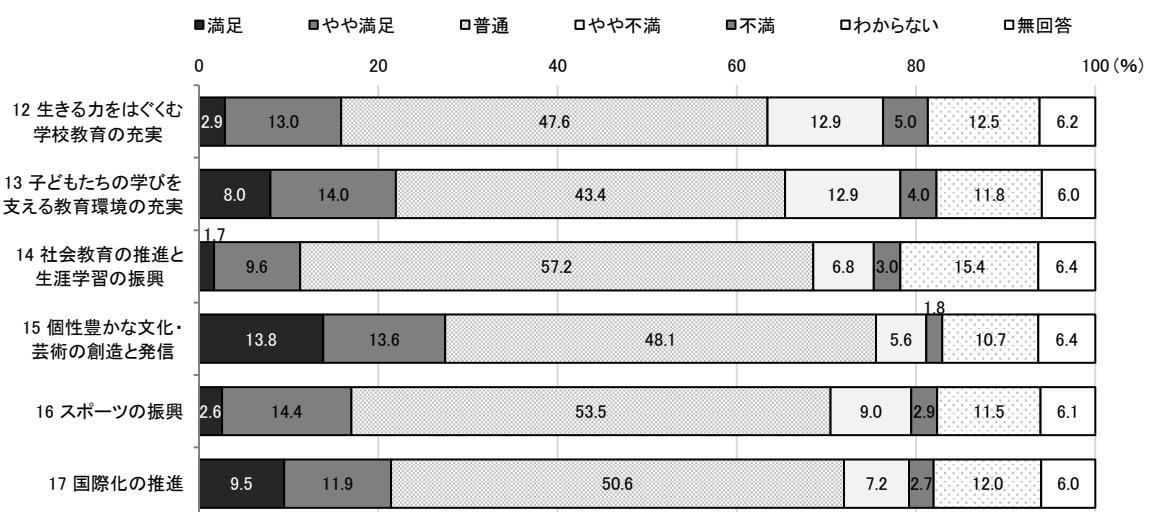
(2) 教育・文化の振興

当政策分野の6の施策の取組の重要度と満足度は、以下のようになっています。

【重要度】



【満足度】

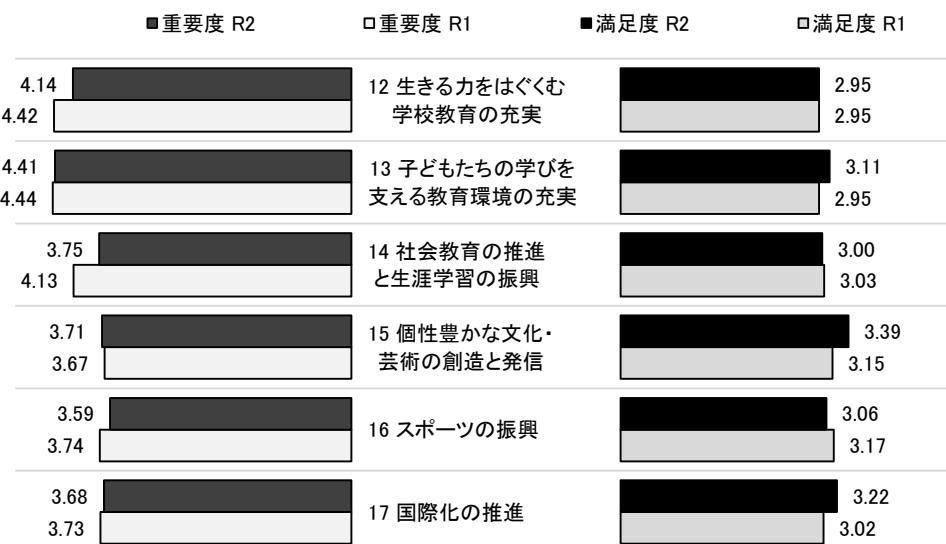


当政策分野の6の施策の取組の重要度と満足度のスコアは、以下のようになっています。

教育・文化の振興に関する取組	重要度スコア	満足度スコア
12 生きる力をはぐくむ学校教育の充実	4.14	2.95
13 子どもたちの学びを支える教育環境の充実	4.41	3.11
14 社会教育の推進と生涯学習の振興	3.75	3.00
15 個性豊かな文化・芸術の創造と発信	3.71	3.39
16 スポーツの振興	3.59	3.06
17 国際化の推進	3.68	3.22

重要度と満足度を昨年度と比較すると、重要度では「個性豊かな文化・芸術の創造と発信」以外の取組は下がっており、他の分野において、市民がより重視している傾向にあります。

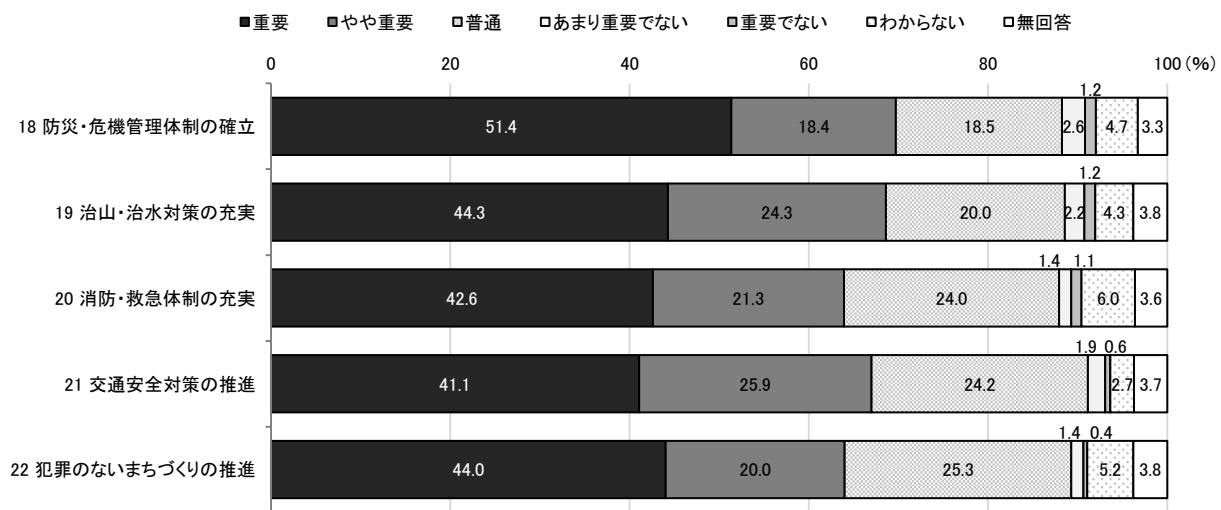
一方、満足度をみると「子どもたちの学びを支える教育環境の充実」「個性豊かな文化・芸術の創造と発信」「国際化の推進」は上昇していますが、その他の取組は低下しています。



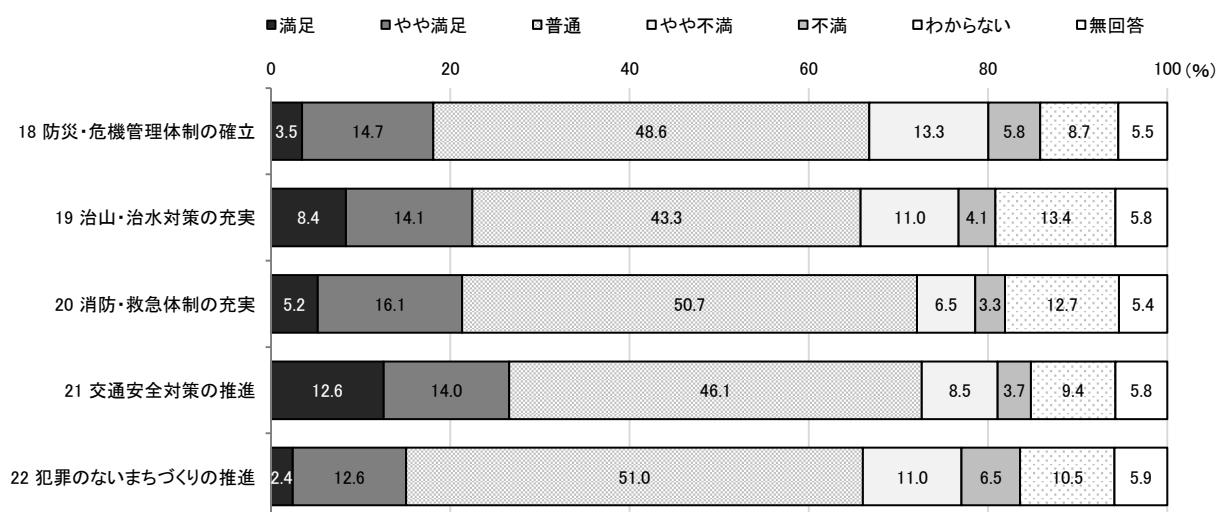
(3) 防災安全の確保

当政策分野の5の施策の取組の重要度と満足度は、以下のようになっています。

【重要度】



【満足度】

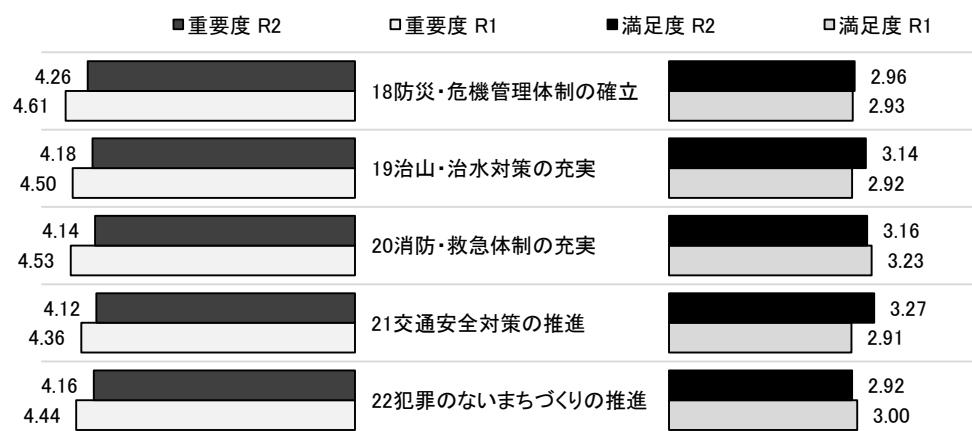


当政策分野の5の施策の取組の重要度と満足度のスコアは、以下のようになっています。

防災安全の確保に関する取組	重要度スコア	満足度スコア
18 防災・危機管理体制の確立	4.26	2.96
19 治山・治水対策の充実	4.18	3.14
20 消防・救急体制の充実	4.14	3.16
21 交通安全対策の推進	4.12	3.27
22 犯罪のないまちづくりの推進	4.16	2.92

重要度と満足度を昨年度と比較すると、重要度では全ての取組において低下しています。

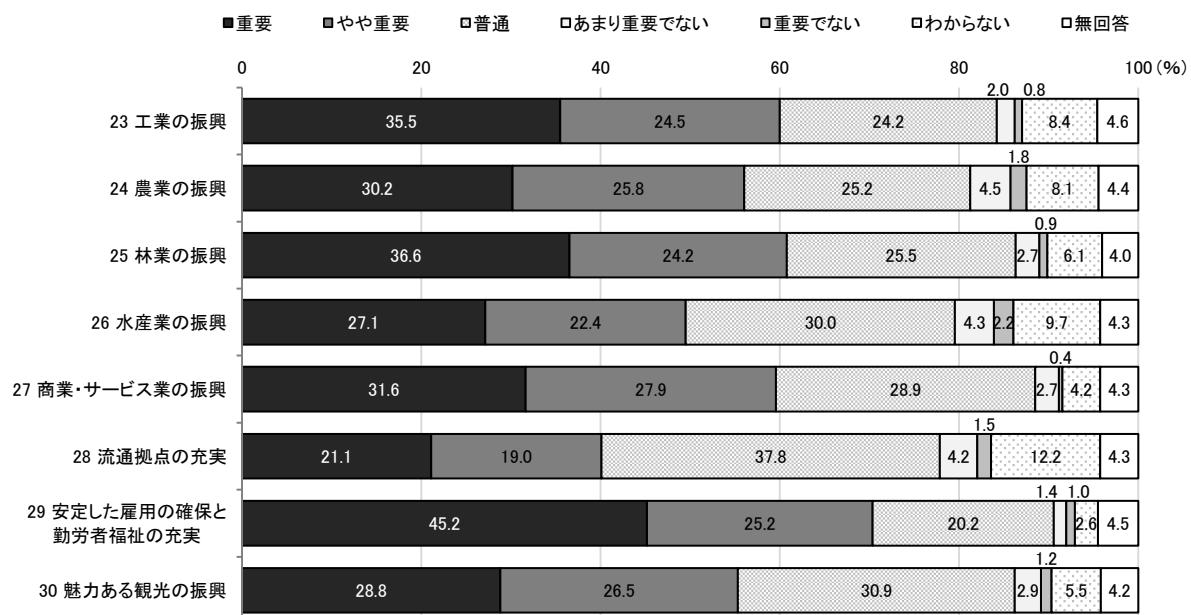
一方、満足度をみると「防災・危機管理体制の確立」「治山・治水対策の充実」「交通安全対策の推進」の取組は満足度が上昇しています。



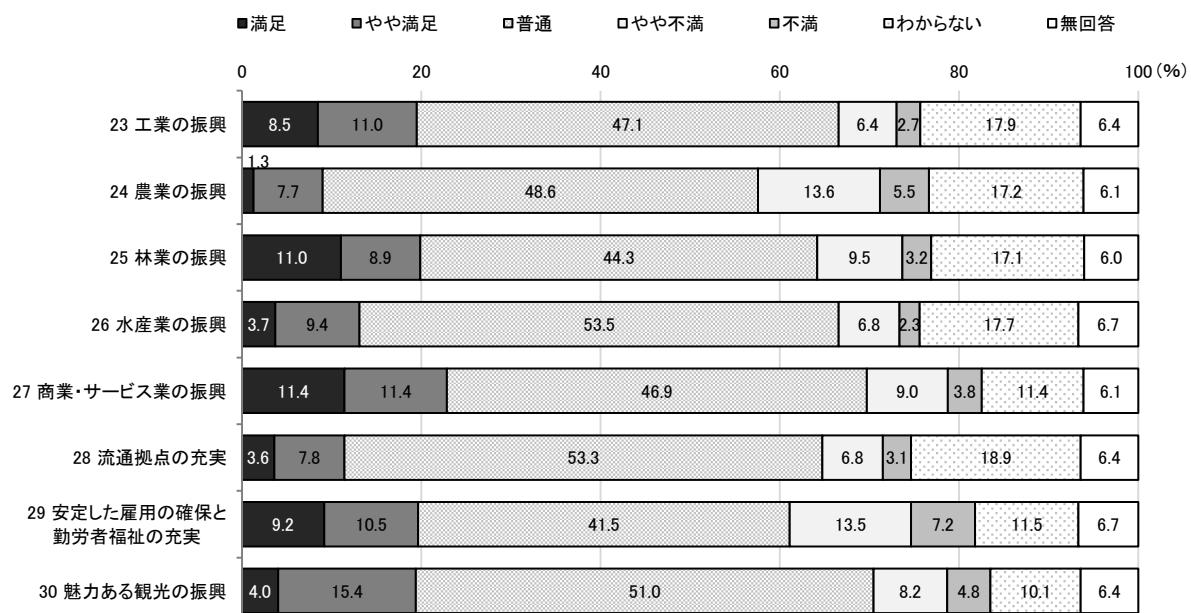
(4) 産業の振興

当政策分野の8の施策の取組の重要度と満足度は、以下のようになっています。

【重要度】



【満足度】

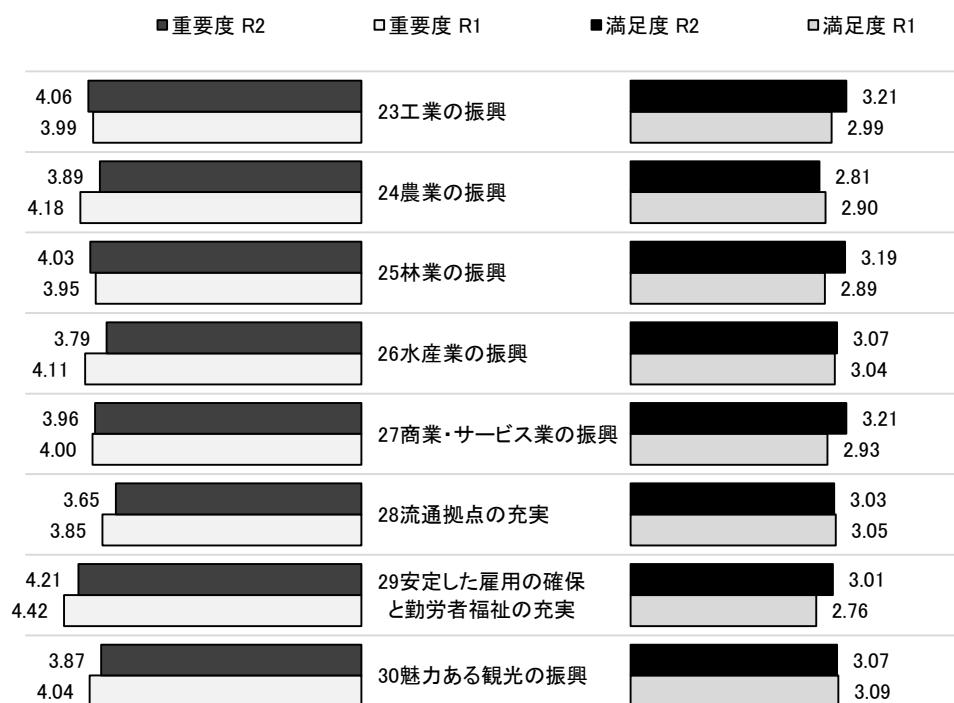


当政策分野の8の施策の取組の重要度と満足度のスコアは、以下のようになっています。

産業の振興に関する取組	重要度スコア	満足度スコア
23 工業の振興	4.06	3.21
24 農業の振興	3.89	2.81
25 林業の振興	4.03	3.19
26 水産業の振興	3.79	3.07
27 商業・サービス業の振興	3.96	3.21
28 流通拠点の充実	3.65	3.03
29 安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	4.21	3.01
30 魅力ある観光の振興	3.87	3.07

重要度と満足度を昨年度と比較すると、重要度では「工業の振興」「林業の振興」において上昇しています。

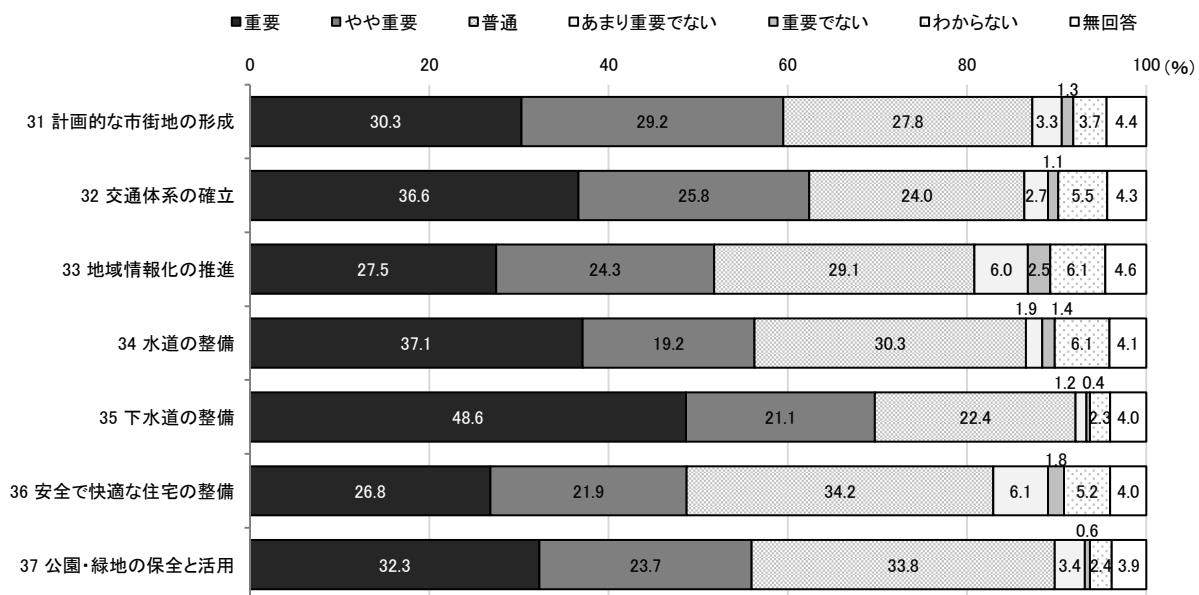
一方、満足度をみると「工業の振興」「林業の振興」「水産業の振興」「商業・サービス業の振興」「安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実」の取組は満足度が上昇しています。



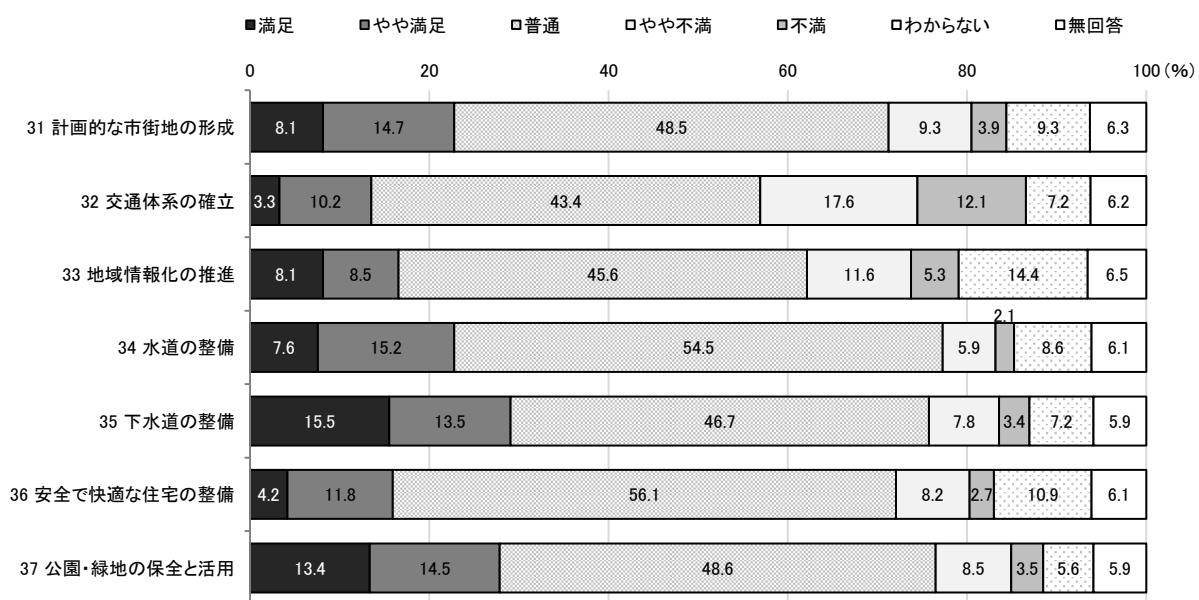
(5) 都市基盤の形成

当政策分野の7の施策の取組の重要度と満足度は、以下のようになっています。

【重要度】



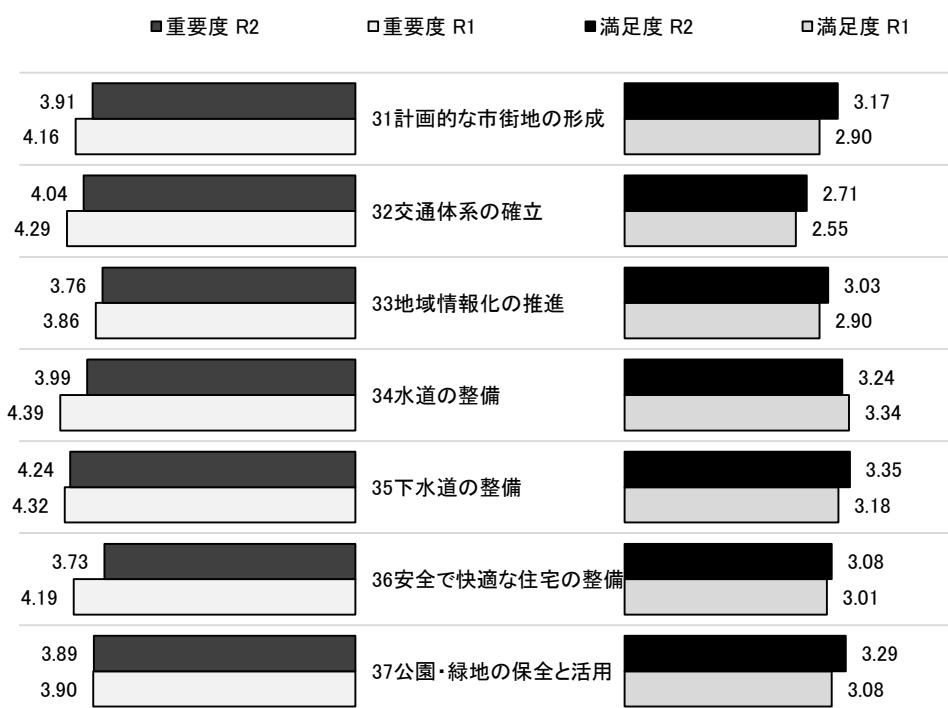
【満足度】



当政策分野の7の施策の取組の重要度と満足度のスコアは、以下のようになっています。

都市基盤の形成に関する取組	重要度スコア	満足度スコア
31 計画的な市街地の形成	3.91	3.17
32 交通体系の確立	4.04	2.71
33 地域情報化の推進	3.76	3.03
34 水道の整備	3.99	3.24
35 下水道の整備	4.24	3.35
36 安全で快適な住宅の整備	3.73	3.08
37 公園・緑地の保全と活用	3.89	3.29

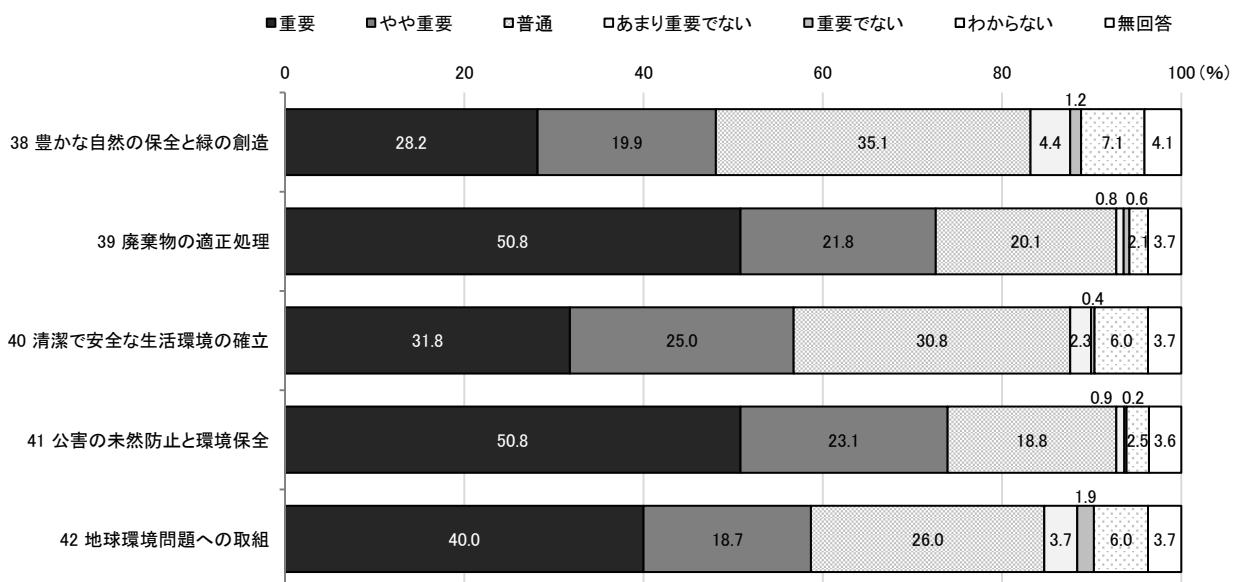
重要度と満足度を昨年度と比較すると、重要度では全ての取組において低下しています。一方、満足度をみると「水道の整備」を除く全ての取組は満足度が上昇しています。



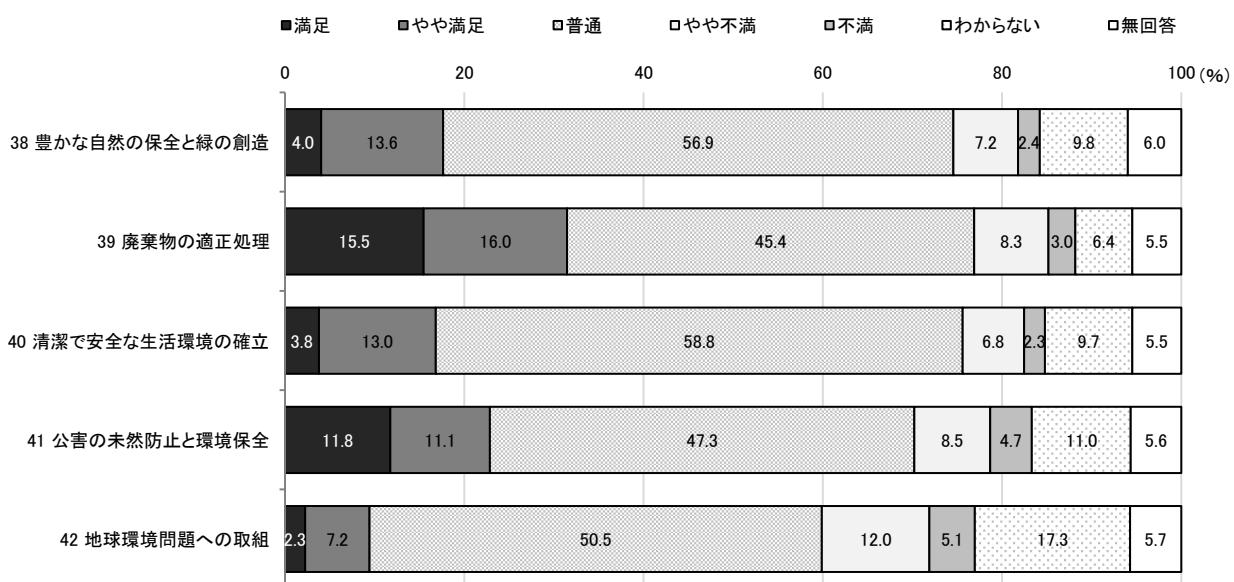
(6) 環境の保全

当政策分野の5の施策の取組の重要度と満足度は、以下のようになっています。

【重要度】



【満足度】

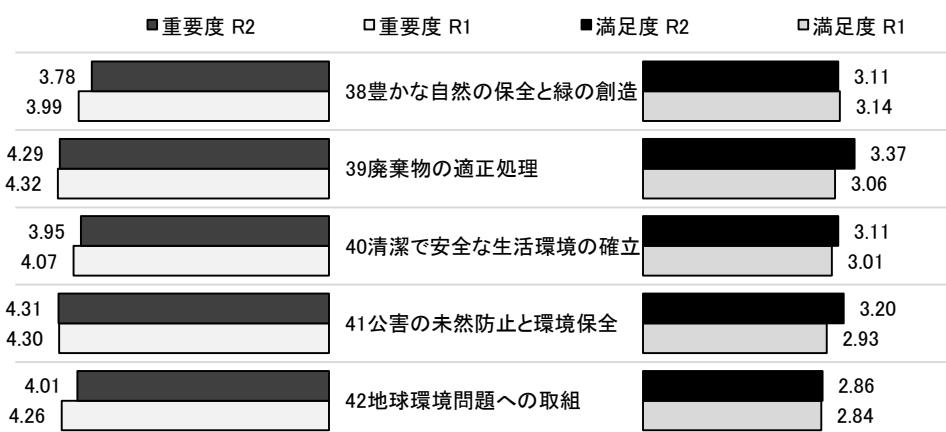


当政策分野の5の施策の取組の重要度と満足度のスコアは、以下のようになっています。

環境の保全に関する取組	重要度スコア	満足度スコア
38 豊かな自然の保全と緑の創造	3.78	3.11
39 廃棄物の適正処理	4.29	3.37
40 清潔で安全な生活環境の確立	3.95	3.11
41 公害の未然防止と環境保全	4.31	3.20
42 地球環境問題への取組	4.01	2.86

重要度と満足度を昨年度と比較すると、重要度では「公害の未然防止と環境保全」を除く全ての取組において低下しています。

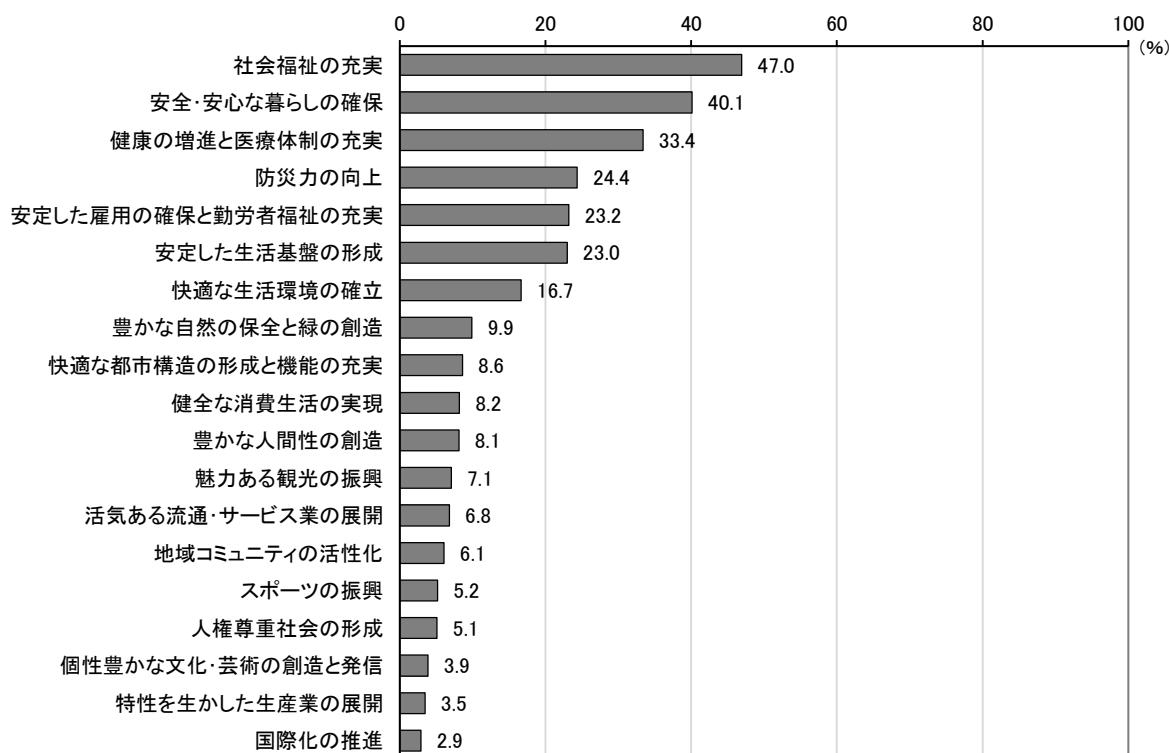
一方、満足度をみると「豊かな自然の保全と緑の創造」を除く全ての取組は満足度が上昇しています。



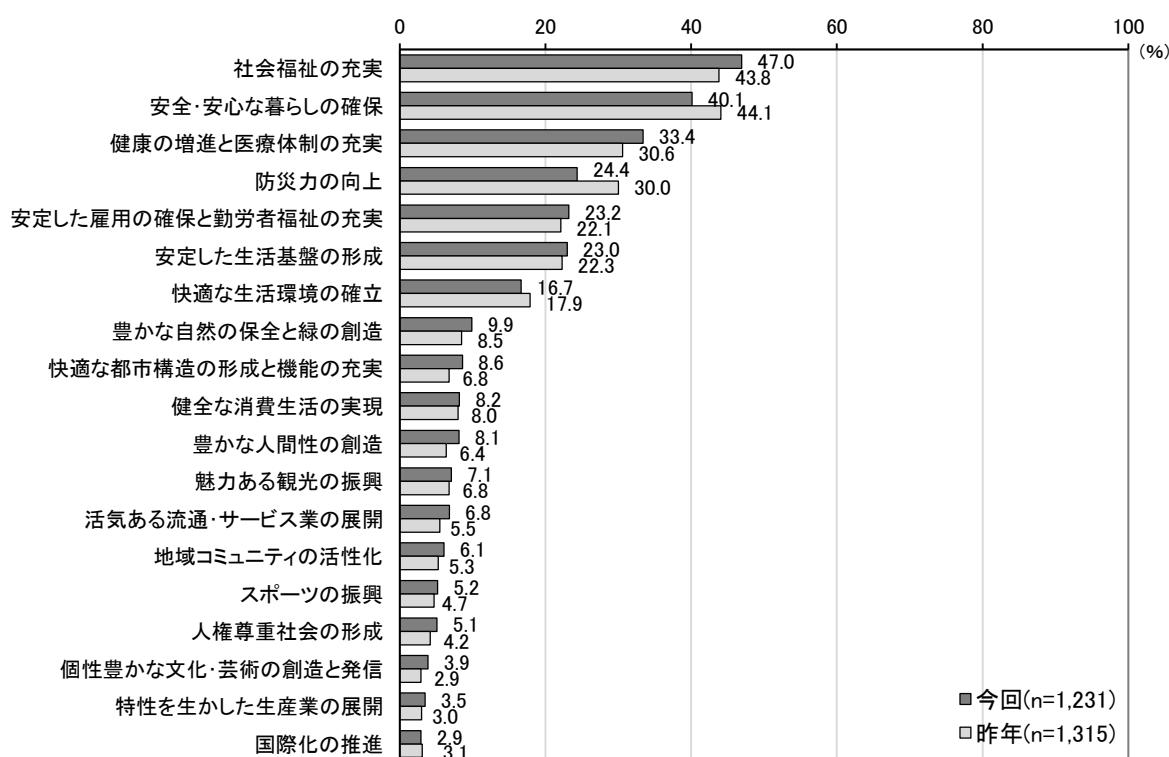
4. 特に力を入れて取り組んで欲しい政策について

問5 次の項目は、大分市総合計画「おおいた創造ビジョン2024」に掲げる19の具体的な政策です。このうち、あなたが特に力を入れて取り組んでもらいたい項目は何ですか。(3つまで選んでください)

全体 (n=1,231)



昨年調査結果との比較



特に力を入れて取り組んで欲しい政策は、「社会福祉の充実」が47.0%と最も高く、次いで「安全・安心な暮らしの確保」が40.1%、「健康の増進と医療体制の充実」が33.4%となっています。また、昨年調査結果と比較すると「社会福祉の充実」が3.2ポイント増加し、昨年度の2位から今回1位となっています。さらに、「健康の増進と医療体制の充実」が2.8ポイント伸び、意識の変化が表れています。

【属性別特徴】

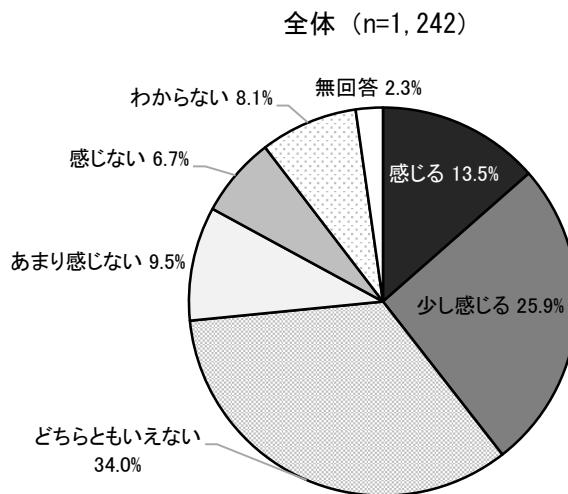
- 性別でみると、男女とも「社会福祉の充実」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、「18・19歳」は「安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実」、「20歳代」は「安全・安心な暮らしの確保」、「30歳代以上」は「社会福祉の充実」の割合が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「学生」を除く職業では「社会福祉の充実」の割合が最も高く、「学生」は「個性豊かな文化・芸術の創造と発信」「安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実」の割合が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「親・子・孫(3世代)」を除く家族構成では「社会福祉の充実」の割合が最も高く、「親・子・孫(3世代)」は「安全・安心な暮らしの確保」の割合が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「5年以上10年未満」「10年以上20年未満」は「安全・安心な暮らしの確保」の割合が最も高く、「1年以上5年未満」「20年以上」は「社会福祉の充実」の割合が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「鶴崎地区」「佐賀関地区」を除く地区では「社会福祉の充実」の割合が最も高く、「野津原地区」はさらに「安全・安心な暮らしの確保」の割合も高くなっています。また、「鶴崎地区」「佐賀関地区」は「安全・安心な暮らしの確保」の割合が最も高くなっています。

(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%		サンプル数	社会福祉の充実	健康の増進と医療体制の充実	人権尊重社会の形成	地域コミュニティの活性化	健全な消費生活の実現	豊かな人間性の創造	個性豊かな文化・芸術の創造と発信	スポーツの振興	国際化の推進	防災力の向上	安全・安心な暮らしの確保	特性を生かした生産業の展開	活気ある流通・サービス業の展開	充実した雇用の確保と労働者福祉の充実	魅力ある観光の振興	快適な都市構造の形成と機能の充実	安定した生活基盤の形成	豊かな自然の保全と緑の創造	快適な生活環境の確立
全体		1,231	47.0	33.4	5.1	6.1	8.2	8.1	3.9	5.2	2.9	24.4	40.1	3.5	6.8	23.2	7.1	8.6	23.0	9.9	16.7
性別	男	565	43.5	31.2	4.8	6.7	6.7	9.6	3.5	8.0	3.9	23.0	40.0	3.4	7.8	23.2	7.6	12.4	21.1	12.0	16.5
	女	658	49.8	35.4	5.3	5.6	9.6	6.8	4.1	2.9	2.1	25.8	40.1	3.6	5.9	23.1	6.7	5.2	24.8	7.9	16.9
年齢別	18・19歳	18	22.2	5.6	0.0	0.0	5.6	11.1	27.8	22.2	5.6	5.6	16.7	5.6	11.1	33.3	22.2	11.1	22.2	11.1	27.8
	20歳代	78	26.9	20.5	10.3	3.8	9.0	9.0	6.4	9.0	6.4	23.1	34.6	0.0	15.4	21.8	14.1	11.5	29.5	3.8	19.2
	30歳代	136	47.8	27.2	6.6	5.1	11.8	11.8	2.9	6.6	5.1	20.6	32.4	2.2	8.8	26.5	7.4	8.1	28.7	7.4	16.9
	40歳代	202	37.1	31.2	3.5	5.9	6.9	11.4	5.0	5.9	3.0	27.2	30.7	6.4	12.9	30.7	12.4	12.4	21.3	8.9	16.8
	50歳代	188	56.4	31.4	4.8	3.7	4.3	6.9	3.2	4.3	4.3	28.7	38.3	3.2	7.4	29.3	9.0	5.3	27.1	10.6	11.2
	60歳代	249	49.8	33.3	4.8	7.2	8.8	6.4	2.8	3.2	1.6	28.5	45.4	4.8	3.6	21.7	4.0	10.4	21.3	9.6	16.5
	70歳以上	355	50.4	42.5	5.1	7.9	9.3	6.5	3.1	4.5	1.4	20.6	47.9	2.3	2.3	15.2	2.8	6.2	19.7	12.4	18.3
職業別	農林漁業	14	50.0	35.7	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	0.0	28.6	50.0	7.1	7.1	7.1	14.3	7.1	14.3	7.1	28.6
	自営業	76	40.8	26.3	3.9	6.6	10.5	15.8	7.9	6.6	5.3	14.5	28.9	7.9	9.2	26.3	2.6	9.2	23.7	19.7	6.6
	専門職	45	46.7	44.4	4.4	6.7	6.7	11.1	4.4	4.4	4.4	24.4	40.0	0.0	6.7	24.4	13.3	15.6	24.4	4.4	11.1
	会社員	323	40.9	25.7	2.8	4.3	7.4	5.0	3.4	7.1	3.7	27.2	37.5	3.7	10.5	27.9	10.5	9.9	27.9	6.5	19.5
	公務員	61	52.5	24.6	11.5	6.6	3.3	26.2	0.0	6.6	1.6	24.6	29.5	1.6	11.5	26.2	6.6	18.0	13.1	6.6	13.1
	パート・アルバイト	156	46.2	33.3	6.4	3.2	9.0	6.4	3.2	3.2	2.6	25.0	34.0	3.2	5.8	34.6	7.1	7.1	28.2	10.3	16.7
	専業主婦(主夫)	186	53.8	42.5	3.8	8.1	9.7	7.5	3.2	1.6	1.1	26.9	42.5	4.3	4.3	15.1	5.4	4.8	22.6	9.7	17.7
	学生	15	26.7	13.3	0.0	0.0	6.7	6.7	33.3	13.3	13.3	6.7	26.7	6.7	13.3	33.3	20.0	6.7	26.7	13.3	26.7
	無職	317	52.1	38.8	6.9	7.3	8.8	6.3	3.8	4.4	2.2	23.0	50.2	2.2	2.8	15.8	3.8	6.6	18.9	11.7	17.0
	その他	29	31.0	34.5	6.9	13.8	6.9	17.2	0.0	17.2	6.9	24.1	27.6	6.9	10.3	27.6	10.3	17.2	13.8	10.3	6.9
家族構成別	一人暮らし	230	43.9	25.7	4.3	7.0	8.7	6.5	3.9	7.0	1.7	19.1	43.5	1.7	7.8	17.8	12.2	9.6	23.9	9.1	19.1
	夫婦(二人)	379	51.7	42.2	4.0	6.3	8.4	6.1	3.7	3.4	2.9	25.9	39.6	4.0	6.3	18.5	5.0	10.0	19.8	11.3	16.4
	親・子(2世代)	498	45.0	31.5	5.0	5.8	8.2	10.4	4.0	6.0	3.6	26.3	37.8	3.4	6.0	27.9	6.8	7.4	23.7	10.0	16.1
	親・子・孫(3世代)	87	43.7	26.4	9.2	6.9	6.9	9.2	4.6	5.7	2.3	18.4	48.3	6.9	9.2	31.0	4.6	5.7	25.3	8.0	14.9
	その他	31	45.2	35.5	16.1	0.0	6.5	6.5	3.2	0.0	3.2	35.5	32.3	3.2	9.7	22.6	6.5	9.7	41.9	0.0	12.9
居住年数別	1年未満	36	27.8	13.9	2.8	0.0	5.6	11.1	11.1	5.6	0.0	22.2	19.4	5.6	30.6	19.4	27.8	16.7	8.3	19.4	
	1年以上5年未満	77	46.8	20.8	2.6	5.2	9.1	14.3	3.9	6.5	5.2	20.8	23.4	1.3	11.7	23.4	16.9	10.4	26.0	11.7	16.9
	5年以上10年未満	50	32.0	28.0	2.0	2.0	12.0	8.0	8.0	12.0	2.0	26.0	34.0	6.0	4.0	30.0	10.0	12.0	20.0	4.0	22.0
	10年以上20年未満	94	38.3	31.9	3.2	6.4	6.4	7.4	4.3	11.7	5.3	33.0	41.5	0.0	8.5	21.3	10.6	8.5	23.4	11.7	17.0
	20年以上30年未満	136	43.4	35.3	8.1	3.7	5.1	11.0	2.9	3.7	5.9	24.3	39.0	2.9	11.0	24.3	7.4	8.1	25.7	11.8	12.5
	30年以上	832	50.0	35.7	5.4	7.1	8.8	7.1	3.5	4.2	2.2	23.9	42.9	4.0	4.6	22.8	4.7	7.9	22.8	9.5	16.8
居住地区別	大分中央	105	45.7	30.5	5.7	5.7	7.6	6.7	4.8	5.7	3.8	21.0	36.2	0.0	9.5	21.9	12.4	9.5	21.9	12.4	19.0
	大分西部	123	43.1	35.0	7.3	4.1	11.4	7.3	4.9	3.3	4.9	22.8	38.2	5.7	8.9	21.1	7.3	11.4	22.0	9.8	15.4
	大分南部	62	58.1	22.6	4.8	6.5	11.3	8.1	3.2	3.2	3.2	29.0	37.1	1.6	8.1	30.6	4.8	6.5	24.2	11.3	12.9
	南大分	106	51.9	28.3	4.7	6.6	6.6	10.4	3.8	8.5	1.9	28.3	38.7	0.9	3.8	28.3	8.5	9.4	18.9	13.2	16.0
	大分東部	113	42.5	35.4	2.7	7.1	10.6	9.7	1.8	2.7	5.3	27.4	32.7	6.2	8.0	21.2	8.0	4.4	23.9	9.7	15.9
	明野地区	87	43.7	31.0	11.5	8.0	5.7	10.3	3.4	9.2	0.0	23.0	34.5	3.4	8.0	21.8	6.9	13.8	21.8	9.2	13.8
	鶴崎地区	190	44.2	39.5	4.7	5.3	8.9	6.8	5.3	6.8	1.6	26.3	45.3	3.7	5.3	21.1	6.8	11.6	20.5	8.4	15.8
	大南地区	73	52.1	27.4	2.7	5.5	11.0	11.0	4.1	4.1	1.4	28.8	41.1	1.4	8.2	23.3	5.5	4.1	23.3	8.2	21.9
	植田地区	231	48.5	37.7	3.9	5.6	6.5	8.2	3.5	5.6	2.6	20.8	44.2	4.3	4.3	22.9	6.1	6.9	26.4	11.3	13.4
	大在地区	53	47.2	35.8	0.0	3.8	5.7	7.5	5.7	0.0	5.7	20.8	37.7	5.7	9.4	24.5	7.5	9.4	24.5	11.3	22.6
	坂ノ市地区	54	51.9	27.8	7.4	7.4	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	27.8	44.4	3.7	3.7	25.9	3.7	5.6	27.8	1.9	25.9
	佐賀関地区	18	27.8	33.3	11.1	22.2	11.1	5.6	0.0	0.0	5.6	22.2	55.6	5.6	11.1	22.2	5.6	5.6	22.2	0.0	33.3
	野津原地区	8	37.5	25.0	0.0	12.5	12.5	12.5	0.0	12.5	0.0	25.0	37.5	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	12.5	12.5

5. 行政サービスの身近さについて

問6 行政サービスを効率的・効果的に提供するためには、さまざまな課題や市民のみなさんの要望に的確に対応していく必要があります。そこでお尋ねします。あなたが求めている行政サービスが、必要な時に身近な場所で受けることができていると感じますか。

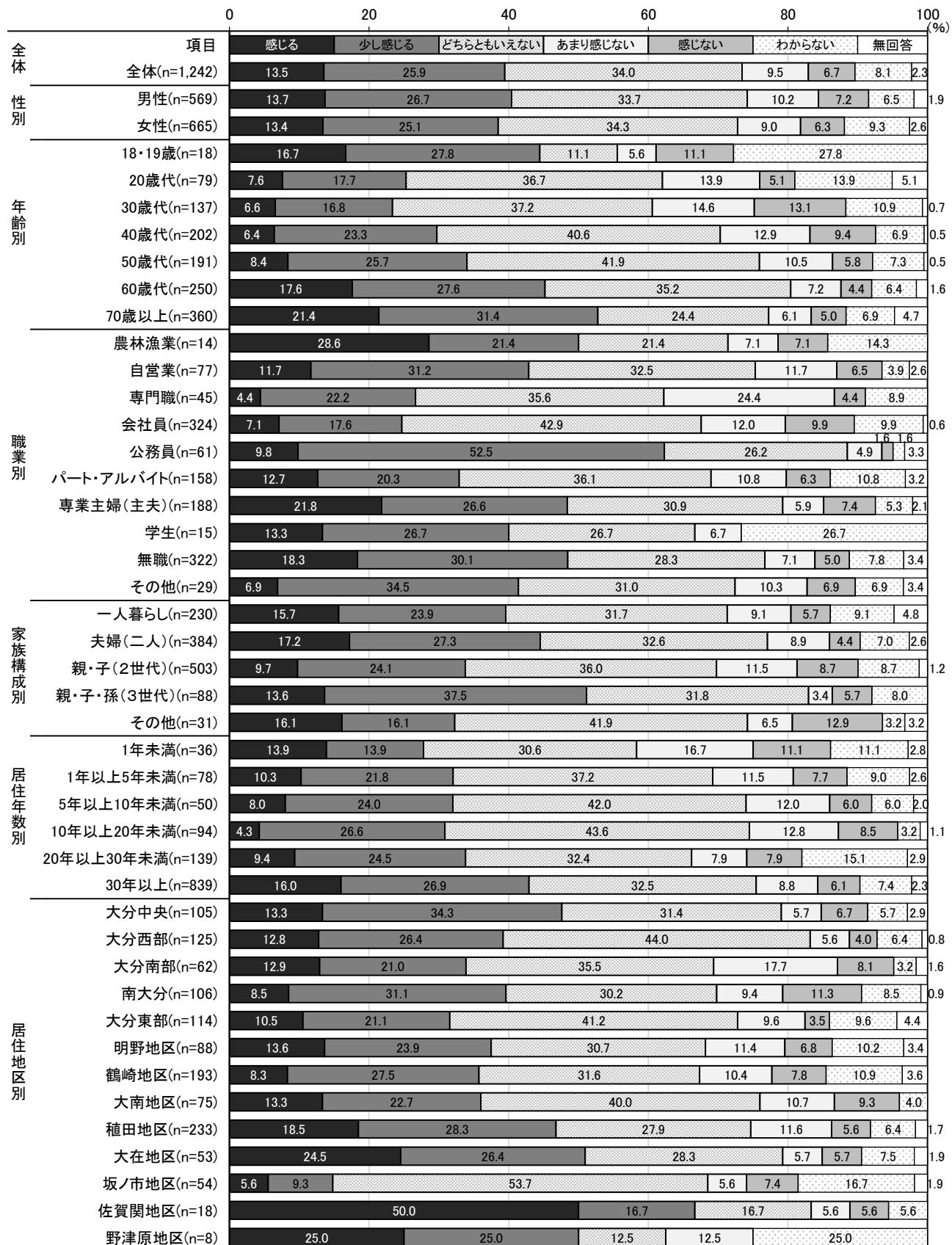


あなたが求めている行政サービスが、必要な時に身近な場所で受けることができていると感じるのは、「感じる」が 13.5%、「少し感じる」が 25.9%で「肯定率」が 39.4%、「感じない」が 6.7%、「あまり感じない」が 9.5%で「否定率」が 16.2%となっています。

【属性別特徴】

- 性別でみると、「肯定率」「否定率」とともに「男性」が「女性」よりも高くなっています。
- 年齢別でみると、「肯定率」は「70 歳以上」が最も高く、「否定率」は「30 歳代」「40 歳代」が高くなっています。
- 職業別でみると、「肯定率」は「公務員」が最も高く、「否定率」は「専門職」「会社員」が高くなっています。
- 家族構成別でみると、「肯定率」は「親・子・孫(3 世代)」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「肯定率」は「30 年以上」が最も高く、「否定率」は「1 年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「肯定率」は「佐賀関地区」が最も高く、「否定率」は「大分南部」が最も高くなっています。

(属性別)

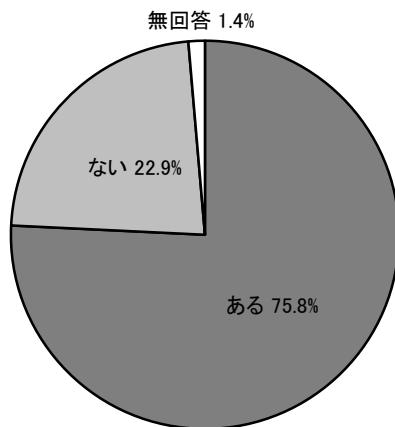


6. 大分市が行っている業務や個別の事業について

(1) 市職員の接遇について

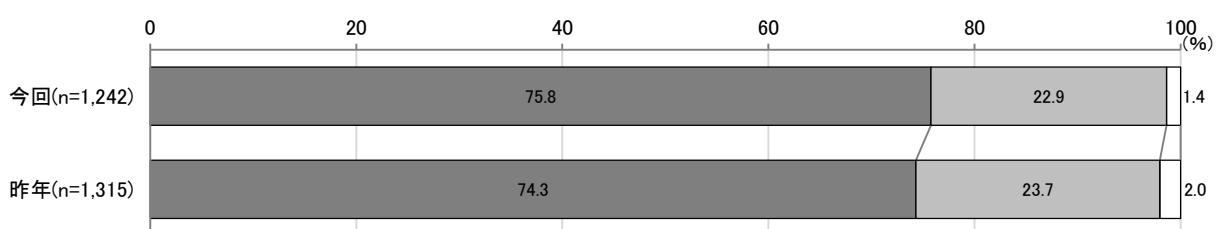
ア あなたは、過去1年くらいの間で市役所（支所等を含む）に来庁または電話による問い合わせをしたことがありますか。

全体 (n=1,242)



昨年調査結果との比較

■ある □ない □無回答



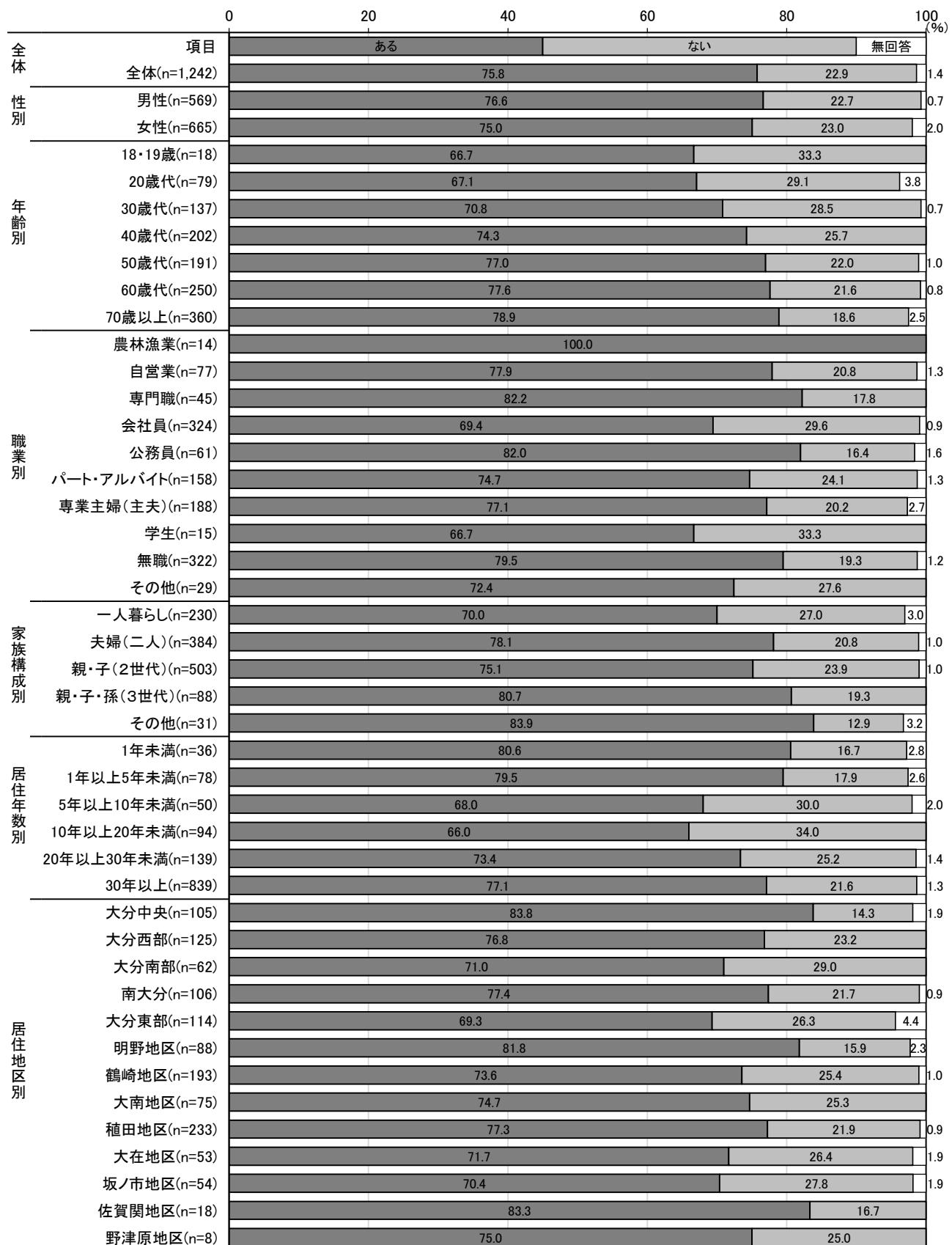
過去1年くらいの間で市役所（支所等を含む）に来庁または電話による問い合わせをしたことがあるかは、「ある」が75.8%、「ない」が22.9%で、およそ4分の3の方が何らかの問い合わせをしたことが窺えます。

また、昨年調査結果と比較すると同じ傾向が見られます。

【属性別特徴】

- 性別でみると、「ある」の割合は「男性」が「女性」よりも高くなっています。
- 年齢別でみると、「ある」の割合は年齢が上がるにつれて高くなっています。
- 職業別でみると、「ある」の割合は「農林漁業」が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「ある」の割合は「その他」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「ある」の割合は「1年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「ある」の割合は「大分中央」が最も高く、次いで「佐賀関地区」「明野地区」が高くなっています。

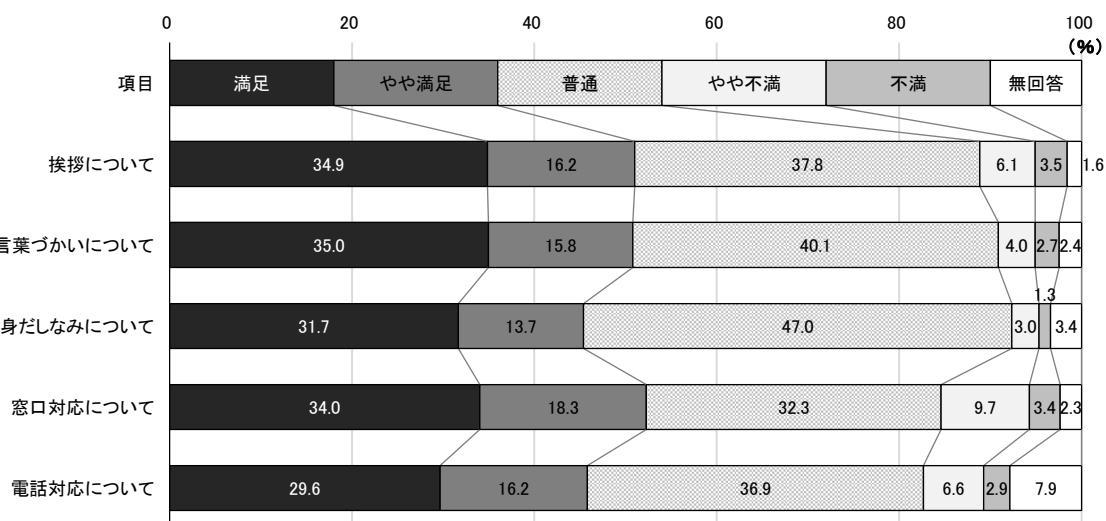
(属性別)



<アであると回答した方>

イ あなたは、市役所（支所等を含む）の職員の対応等について、どのように感じましたか。（該当する項目について、1つずつ選んでください）

全体 (n=941)



職員の対応等について、「満足感（「満足」と「やや満足」を合わせた割合）」でみると、「窓口対応について」が最も高くなっています。

また、昨年調査結果と比較するとすべての項目で「満足感」は高くなっています。

【属性別特徴】

1. 接拶について

- 性別でみると、「満足感」は「男性」が「女性」よりやや高くなっています。
- 年齢別でみると、「満足感」は「18・19歳」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「満足感」は「公務員」が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「満足感」は「一人暮らし」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「満足感」は「1年以上5年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「満足感」は「野津原地区」が最も高くなっています。

2. 言葉づかいについて

- 性別でみると、「満足感」は「男性」が「女性」よりやや高くなっています。
- 年齢別でみると、「満足感」は「18・19歳」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「満足感」は「学生」が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「満足感」は「一人暮らし」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「満足感」は「1年以上5年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「満足感」は「野津原地区」が最も高くなっています。

3. 身だしなみについて

- 性別でみると、「満足感」は「女性」が「男性」よりやや高くなっています。
- 年齢別でみると、「満足感」は「18・19歳」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「満足感」は「学生」が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「満足感」は「一人暮らし」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「満足感」は「1年以上5年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「満足感」は「野津原地区」が最も高くなっています。

4. 窓口対応について

- 性別でみると、「満足感」は「男性」が「女性」よりやや高くなっています。
- 年齢別でみると、「満足感」は「18・19歳」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「満足感」は「その他」が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「満足感」は「親・子・孫(3世代)」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「満足感」は「1年以上5年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「満足感」は「野津原地区」が最も高くなっています。

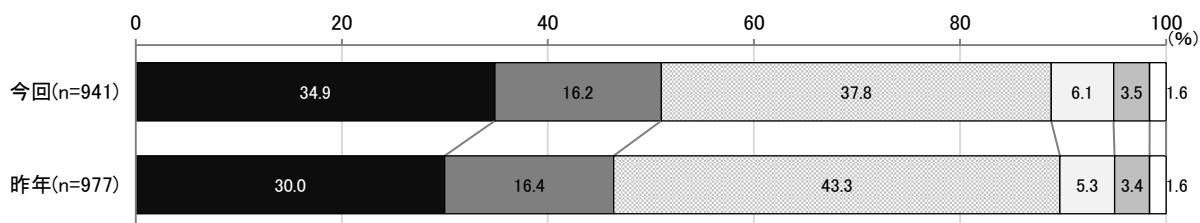
5. 電話対応について

- 性別でみると、「満足感」は「男性」が「女性」よりやや高くなっています。
- 年齢別でみると、「満足感」は「70歳以上」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「満足感」は「無職」が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「満足感」は「一人暮らし」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「満足感」は「30年以上」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「満足感」は「野津原地区」が最も高くなっています。

昨年調査結果との比較

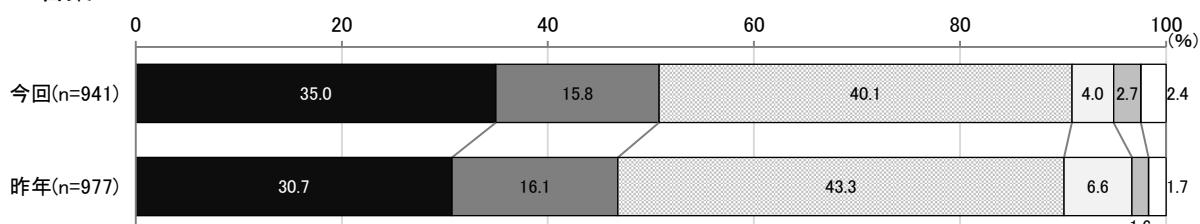
■満足 □やや満足 □普通 □やや不満 □不満 □無回答

1. 挨拶について



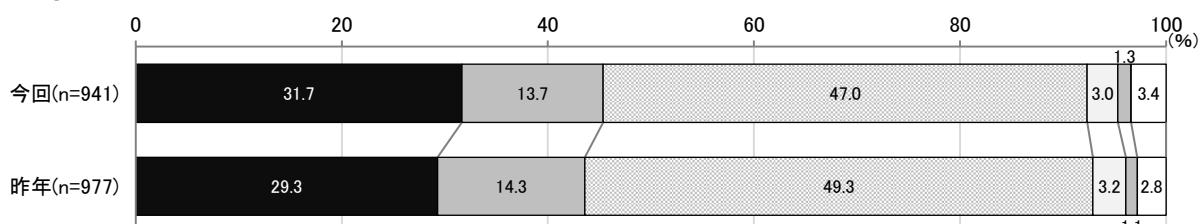
■満足 □やや満足 □普通 □やや不満 □不満 □無回答

2. 言葉づかいについて



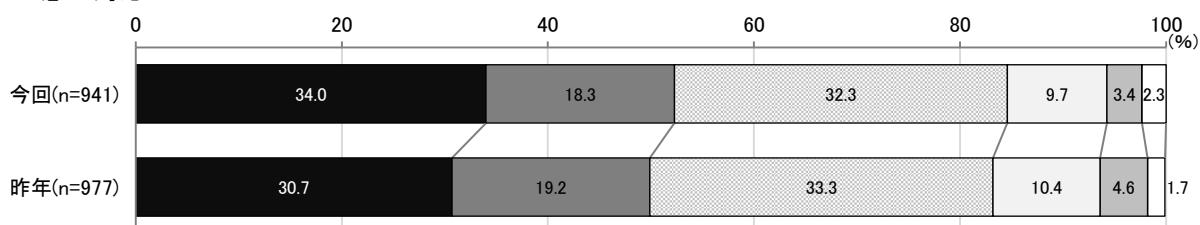
■満足 □やや満足 □普通 □やや不満 □不満 □無回答

3. 身だしなみについて



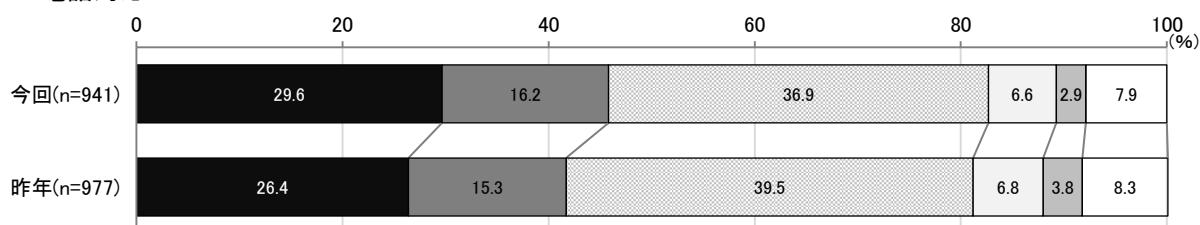
■満足 □やや満足 □普通 □やや不満 □不満 □無回答

4. 窓口対応について



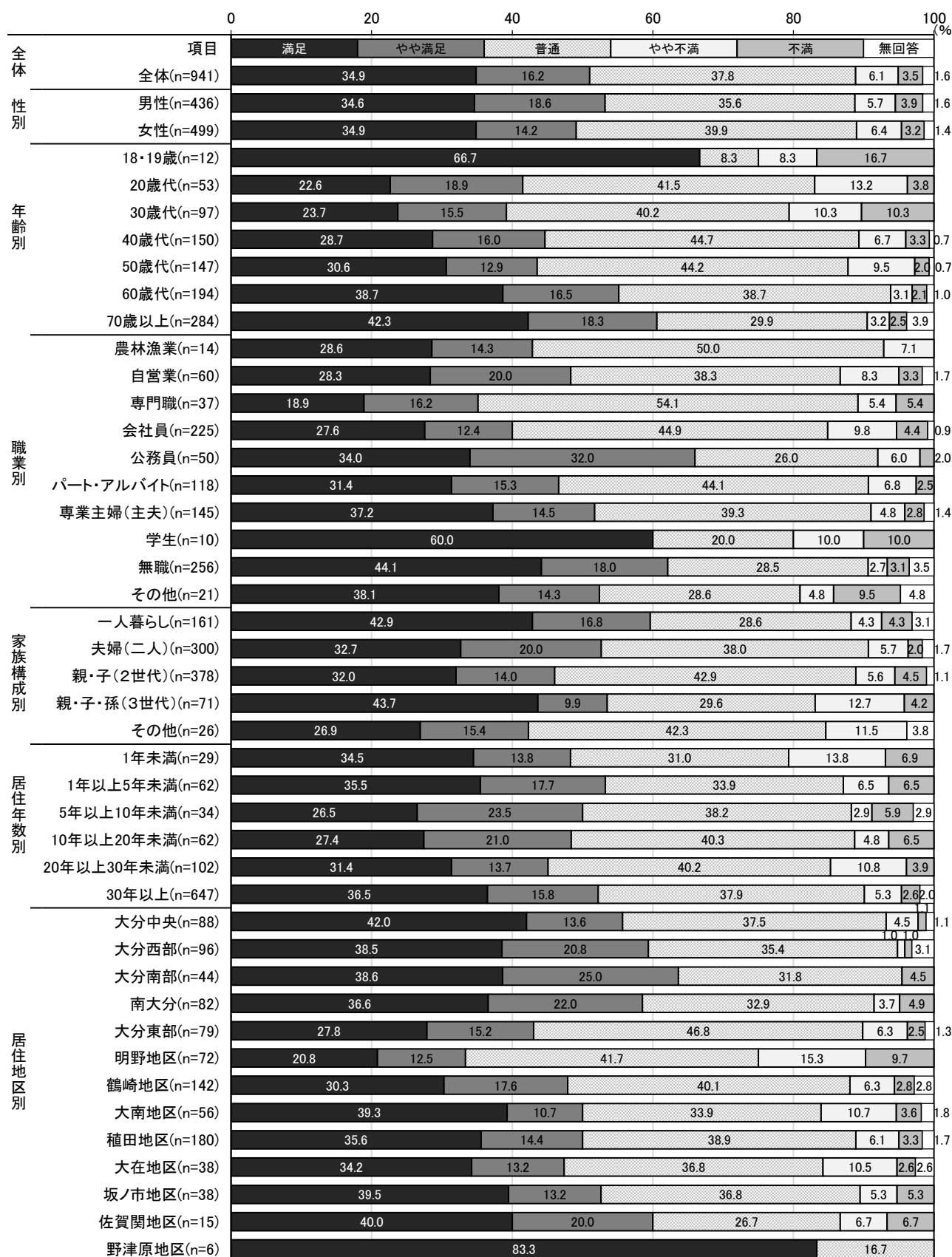
■満足 □やや満足 □普通 □やや不満 □不満 □無回答

5. 電話対応について

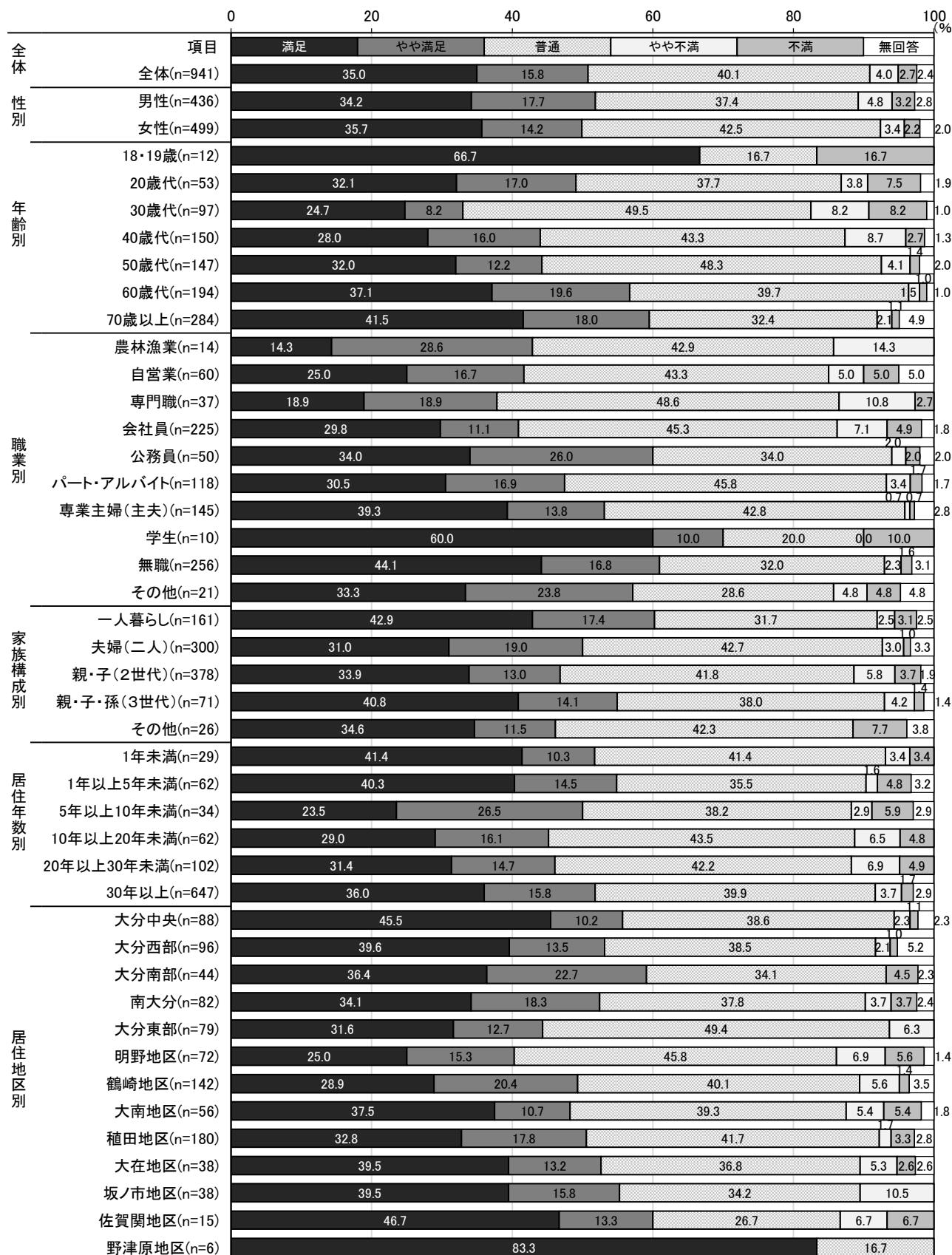


(項目別の属性別)

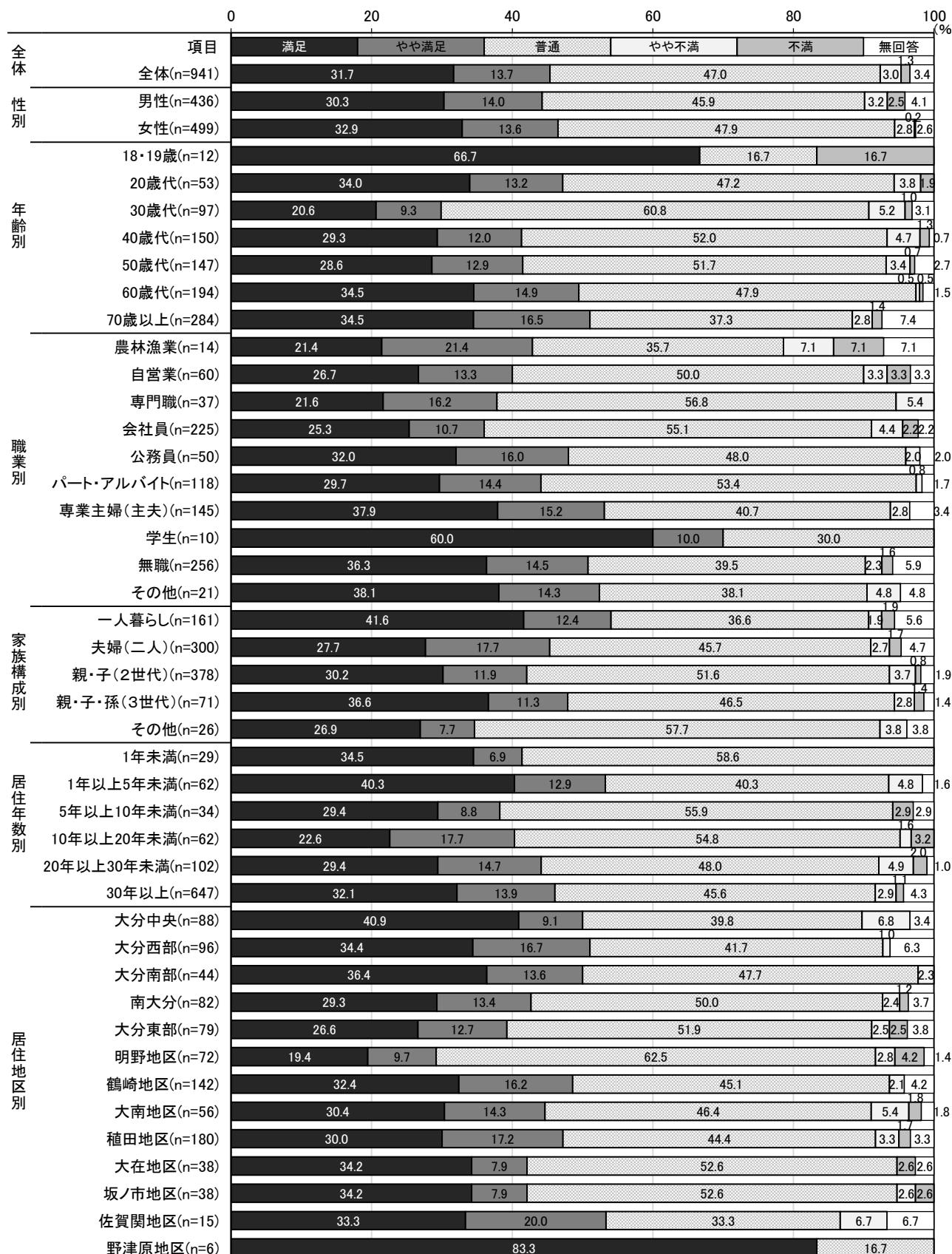
1. 挨拶について



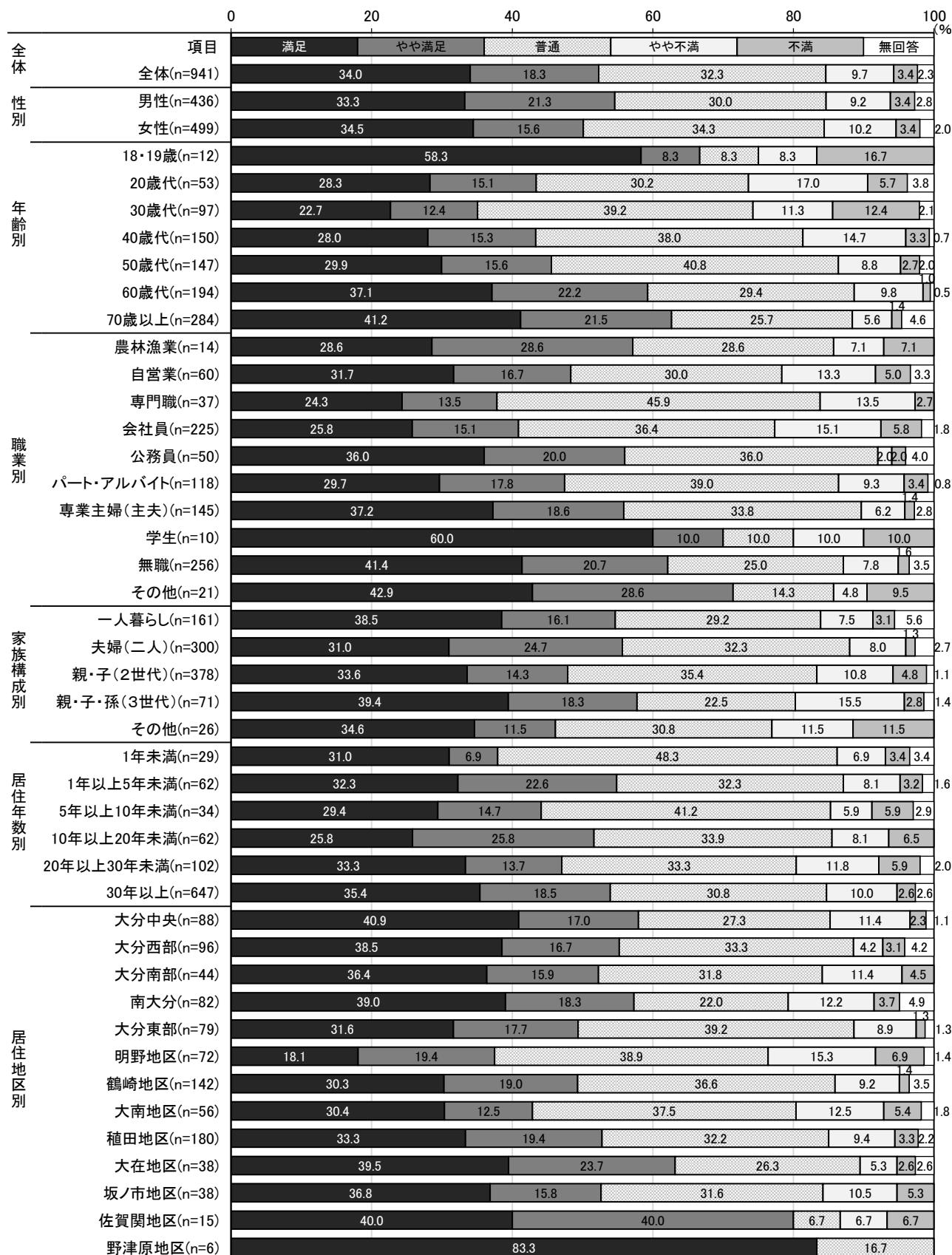
2. 言葉づかいについて



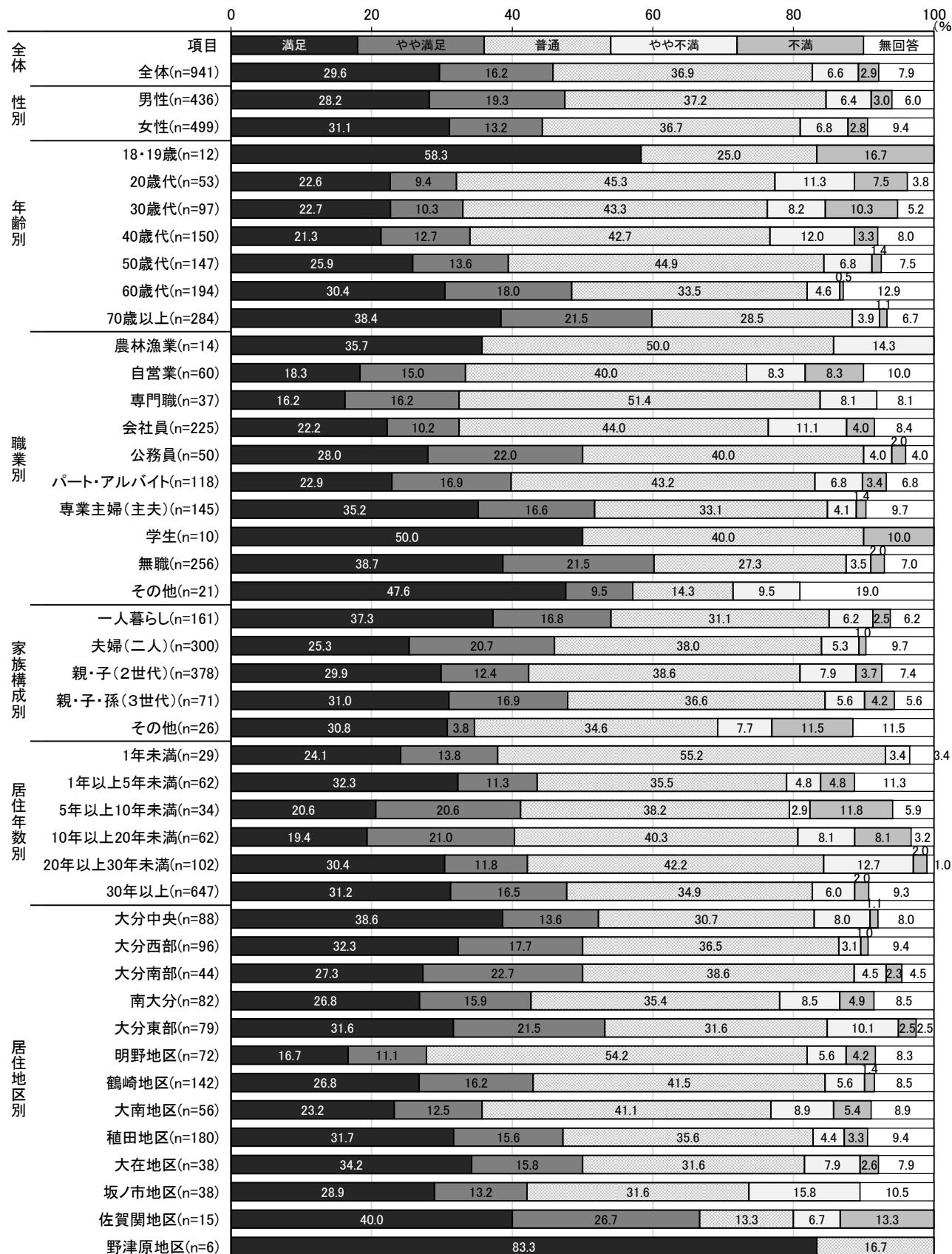
3. 身だしなみについて



4. 窓口対応について



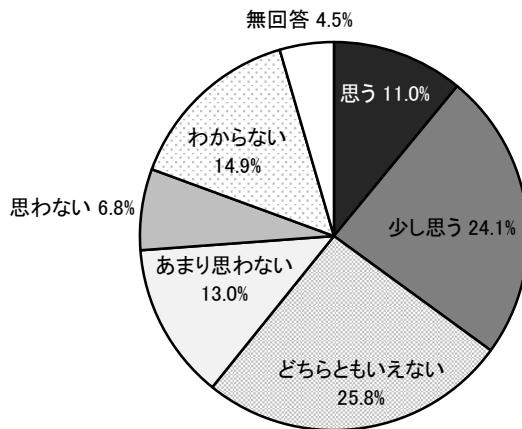
5. 電話対応について



(2) 市民のまちづくりへの参加について

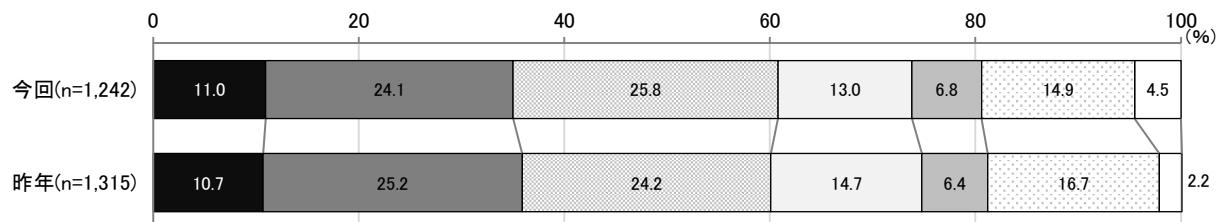
ア 現在の大分市は、市民と行政が協働してまちづくりに取り組んでいると思いますか。

全体 (n=1,242)



昨年調査結果との比較

■思う ■少し思う □どちらともいえない □あまり思わない □思わない □わからない □無回答



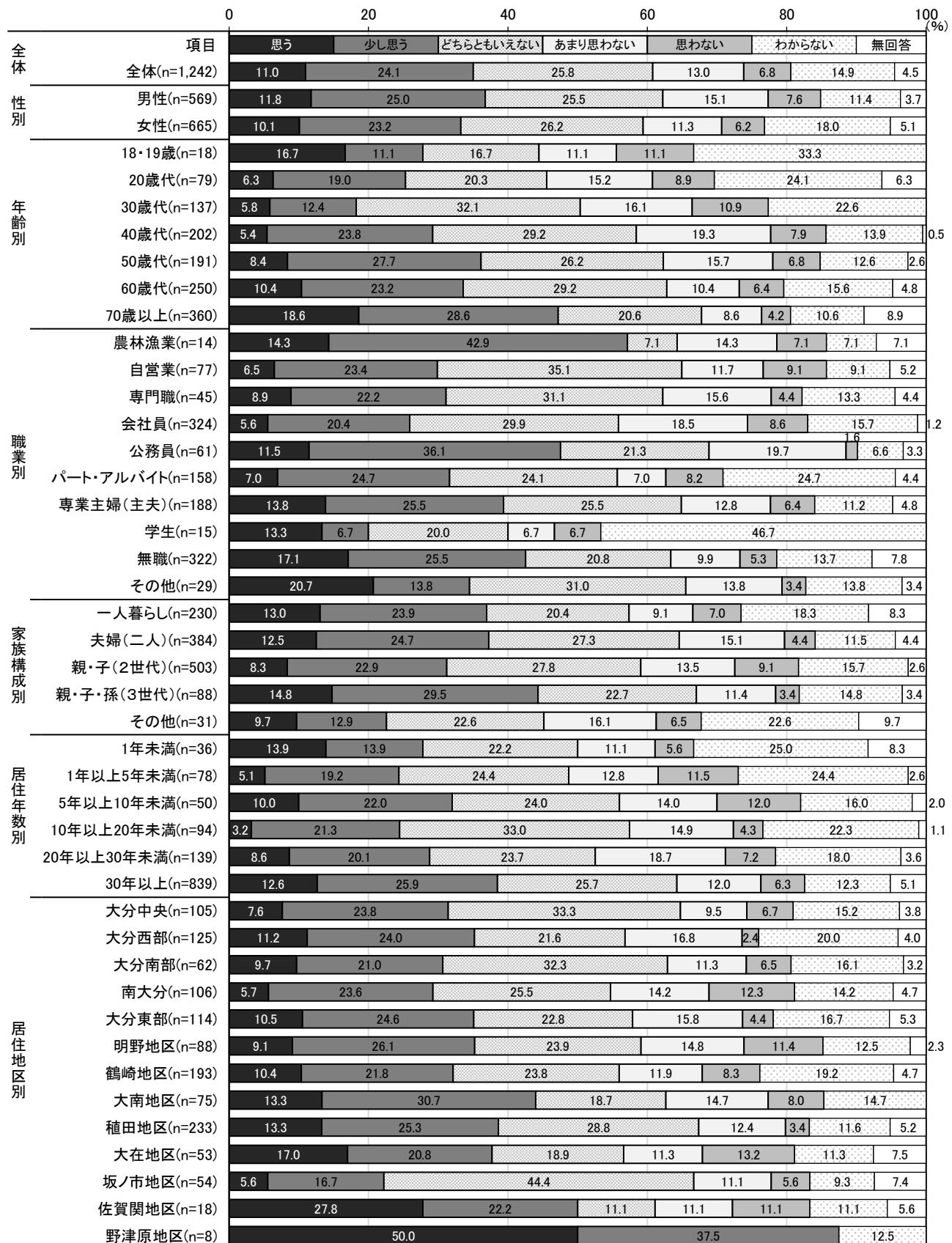
現在の大分市は市民と行政が協働してまちづくりに取り組んでいると思うかについては、「思う」が 11.0%、「少し思う」が 24.1%で肯定率は 35.1%、「あまり思わない」が 13.0%、「思わない」が 6.8%で否定率は 19.8%となっています。

また、昨年調査結果と比較すると取り組んでいると感じている割合に変化はみられません。

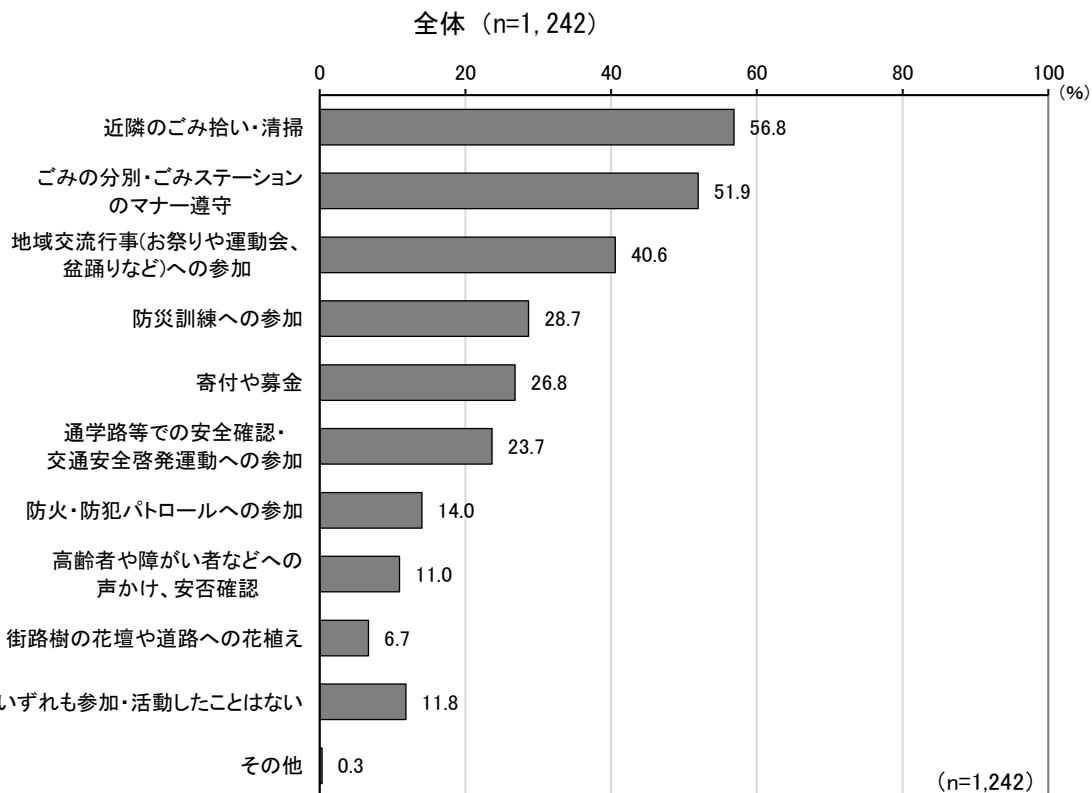
【属性別特徴】

- 性別でみると、「肯定率」「否定率」とともに「男性」が「女性」よりやや高くなっています。
- 年齢別でみると、「肯定率」は「70 歳以上」が最も高く、「否定率」は「30 歳代」「40 歳代」が高くなっています。
- 職業別でみると、「肯定率」は「農林漁業」が最も高く、「否定率」は「会社員」が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「肯定率」は「親・子・孫(3 世代)」が最も高く、「否定率」は「親・子(2 世代)」「その他」が高くなっています。
- 居住年数別でみると、「肯定率」は「30 年以上」が最も高く、「否定率」は「5 年以上 10 年未満」「20 年以上 30 年未満」が高くなっています。
- 居住地区別でみると、「肯定率」は「野津原地区」が最も高く、「否定率」は「南大分」「明野地区」「大在地区」が高くなっています。

(属性別)



イ これまで参加したことのあるまちづくり活動は何ですか。(複数回答可)



これまで参加したことのあるまちづくり活動について、「近隣のごみ拾い・清掃」の割合が最も高くなっています。

【属性別特徴】

- 性別でみると、男女ともに「近隣のごみ拾い・清掃」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、「18・19歳」「60歳代」を除く年代では「近隣のごみ拾い・清掃」の割合が最も高く、「18・19歳」「60歳代」は「ごみの分別・ごみステーションのマナー遵守」の割合が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「学生」を除く職業では「近隣のごみ拾い・清掃」の割合が最も高く、「学生」は「ごみの分別・ごみステーションのマナー遵守」の割合が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「一人暮らし」「その他」を除く家族構成では「近隣のごみ拾い・清掃」の割合が最も高く、「一人暮らし」「その他」は「ごみの分別・ごみステーションのマナー遵守」の割合が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「5年未満」は「いずれも参加・活動したことがない」の割合が最も高く、「5年以上」は「近隣のごみ拾い・清掃」の割合が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「近隣のごみ拾い・清掃」の割合は「野津原地区」が最も高く、次いで「大南地区」となっています。「いずれも参加・活動したことがない」の割合は「大分中央」が最も高くなっています。

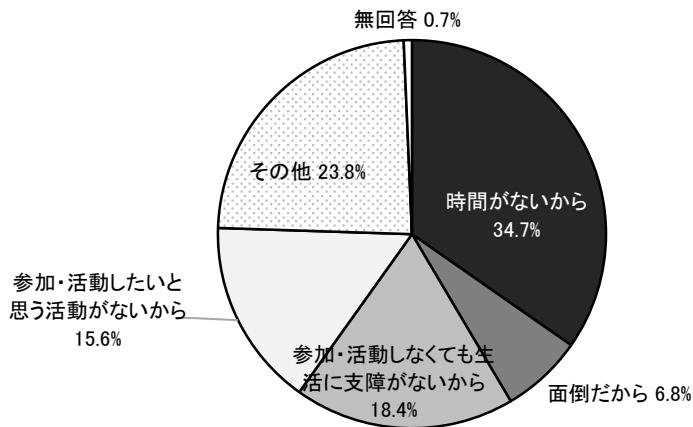
(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%		サン プ ル 数	マ ゴ ナ ー の 遵 守 ・ ご み ス テ ー シ ヨ ン の	近 隣 の ご み 捨 い ・ 清 掃	街 路 樹 の 花 壇 や 道 路 へ の 花 植 え	安 否 確 認 や 障 が い 者 な ど へ の 声 か け 、	高 齢 者 や 障 が い 者 な ど へ の 声 か け 、	啓 通 学 路 動 等 へ の 参 加 ・ 交 通 安 全	盆 地 踊 り 交 流 な ど へ の 参 加 ・ 交 通 安 全	防 火 ・ 防 犯 パ ト ロ ー ル へ の 参 加 ・ 交 通 安 全	防 災 訓 練 へ の 参 加	寄 付 や 募 金	い ず れ も 参 加 ・ 活 動 し た こ と は な い	そ の 他
全体		1,242	51.9	56.8	6.7	11.0	23.7	40.6	14.0	28.7	26.8	11.8	0.3	
性別	男	569	46.0	55.7	7.4	9.3	18.6	38.7	13.9	29.3	25.1	13.5	0.4	
	女	665	57.1	58.0	6.2	12.5	28.0	42.4	14.1	28.3	28.4	10.4	0.3	
年齢別	18・19歳	18	38.9	22.2	0.0	11.1	0.0	22.2	0.0	11.1	22.2	33.3	0.0	
	20歳代	79	32.9	38.0	1.3	8.9	6.3	21.5	2.5	10.1	27.8	25.3	0.0	
	30歳代	137	35.0	44.5	4.4	5.1	26.3	35.0	11.7	14.6	32.8	20.4	0.7	
	40歳代	202	51.0	51.5	5.4	6.4	37.1	38.1	20.8	21.8	27.7	15.8	0.5	
	50歳代	191	51.3	61.3	5.2	11.0	33.5	46.6	21.5	34.0	30.4	11.0	0.0	
	60歳代	250	63.2	60.8	6.0	12.4	14.8	43.6	9.2	31.6	25.2	6.8	0.0	
	70歳以上	360	56.7	65.6	11.1	15.3	20.8	43.9	13.6	38.1	23.6	6.1	0.6	
職業別	農林漁業	14	64.3	78.6	14.3	14.3	42.9	64.3	42.9	35.7	42.9	0.0	0.0	
	自営業	77	41.6	49.4	1.3	13.0	23.4	48.1	19.5	24.7	35.1	13.0	1.3	
	専門職	45	37.8	62.2	4.4	6.7	26.7	46.7	13.3	22.2	31.1	15.6	0.0	
	会社員	324	43.8	48.8	4.6	6.2	19.8	34.0	10.5	17.6	26.2	17.9	0.0	
	公務員	61	44.3	47.5	6.6	1.6	26.2	36.1	19.7	23.0	21.3	18.0	0.0	
	パート・アルバイト	158	59.5	62.0	7.0	12.7	38.6	46.8	22.8	36.1	22.8	10.8	0.0	
	専業主婦(主夫)	188	64.9	66.0	10.1	16.5	26.6	47.3	11.7	33.5	34.6	4.3	0.0	
	学生	15	46.7	26.7	0.0	13.3	6.7	26.7	6.7	20.0	33.3	20.0	0.0	
	無職	322	55.6	59.9	8.1	13.0	16.8	38.2	11.2	36.3	22.0	9.3	0.6	
	その他	29	41.4	58.6	3.4	10.3	24.1	37.9	10.3	27.6	31.0	6.9	3.4	
家族構成別	一人暮らし	230	44.3	38.7	4.8	8.7	10.4	18.7	5.7	14.3	22.6	21.3	0.4	
	夫婦(二人)	384	57.6	63.8	9.1	12.2	19.0	43.2	13.0	35.2	29.2	8.9	0.0	
	親・子(2世代)	503	50.5	60.6	6.0	10.1	31.6	48.3	17.3	29.4	26.6	9.1	0.4	
	親・子・孫(3世代)	88	56.8	65.9	6.8	11.4	34.1	47.7	21.6	36.4	28.4	6.8	1.1	
	その他	31	54.8	22.6	3.2	22.6	16.1	25.8	12.9	22.6	32.3	35.5	0.0	
居住年数別	1年未満	36	38.9	16.7	0.0	2.8	5.6	8.3	2.8	0.0	13.9	41.7	0.0	
	1年以上5年未満	78	33.3	28.2	1.3	3.8	15.4	16.7	6.4	10.3	21.8	34.6	0.0	
	5年以上10年未満	50	38.0	44.0	4.0	12.0	16.0	34.0	8.0	18.0	36.0	22.0	0.0	
	10年以上20年未満	94	45.7	56.4	4.3	4.3	31.9	35.1	13.8	14.9	26.6	17.0	0.0	
	20年以上30年未満	139	48.9	55.4	6.5	10.8	28.1	43.9	13.7	29.5	31.7	12.2	1.4	
	30年以上	839	56.5	62.5	8.0	12.8	23.8	44.6	15.6	33.7	26.7	7.2	0.2	
居住地区別	大分中央	105	42.9	41.0	3.8	12.4	16.2	27.6	9.5	23.8	26.7	22.9	0.0	
	大分西部	125	47.2	46.4	4.8	12.8	23.2	42.4	10.4	21.6	26.4	19.2	0.0	
	大分南部	62	50.0	56.5	4.8	6.5	32.3	43.5	27.4	27.4	19.4	9.7	0.0	
	南大分	106	52.8	54.7	4.7	8.5	26.4	33.0	8.5	24.5	17.9	13.2	0.9	
	大分東部	114	43.0	40.4	3.5	11.4	19.3	40.4	11.4	22.8	27.2	14.0	0.0	
	明野地区	88	59.1	64.8	10.2	10.2	28.4	43.2	15.9	34.1	29.5	3.4	2.3	
	鶴崎地区	193	58.5	63.7	4.7	10.9	27.5	46.1	19.7	29.5	31.6	9.8	0.0	
	大南地区	75	53.3	74.7	13.3	10.7	21.3	41.3	17.3	28.0	26.7	10.7	0.0	
	植田地区	233	54.5	61.4	4.3	13.3	19.7	39.5	12.9	31.3	23.6	8.6	0.0	
	大在地区	53	56.6	56.6	11.3	1.9	26.4	37.7	9.4	35.8	26.4	13.2	0.0	
	坂ノ市地区	54	53.7	66.7	24.1	11.1	29.6	53.7	18.5	40.7	42.6	7.4	1.9	
	佐賀関地区	18	55.6	72.2	16.7	22.2	33.3	55.6	0.0	61.1	44.4	0.0	0.0	
	野津原地区	8	37.5	75.0	12.5	0.0	0.0	37.5	12.5	12.5	25.0	0.0	0.0	

＜イでいずれも参加・活動したことないと回答した方＞

イ-① これまでまちづくり活動に参加・活動したことがない理由は何ですか。
(1つだけ選んでください)

全体 (n=147)

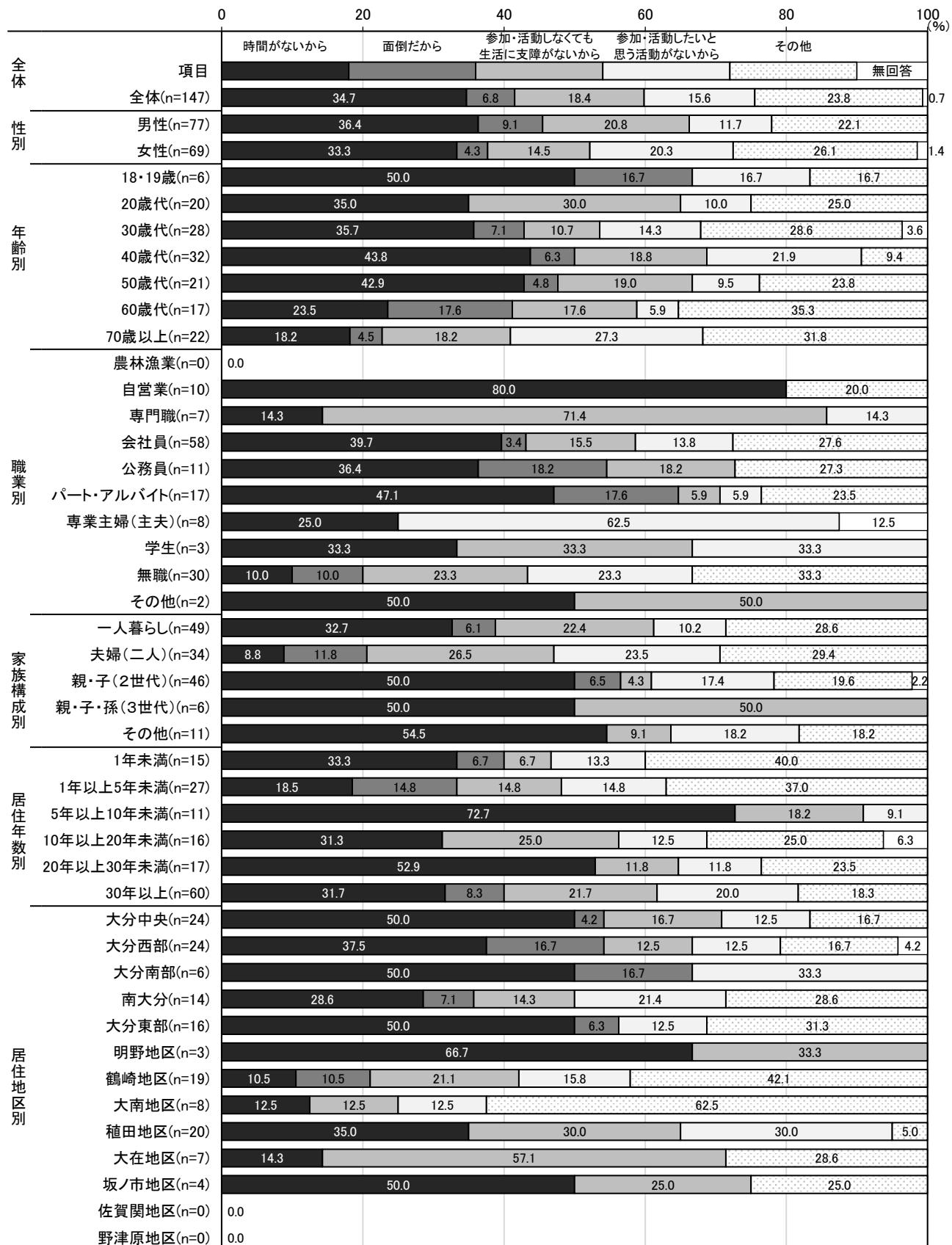


イでいずれも参加・活動したことないと回答した方のこれまでまちづくり活動に参加・活動したことがない理由は、「時間がないから」が34.7%と最も高く、次いで「その他」が23.8%、「参加・活動しなくても生活に支障がないから」が18.4%となっています。

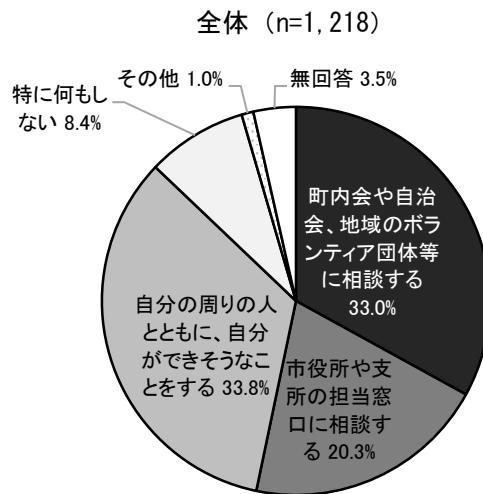
【属性別特徴】

- 性別でみると、男女とも「時間がないから」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、「時間がないから」の割合は「18・19歳」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「時間がないから」の割合は「自営業」が最も高くなっています。また、「農林漁業」は対象者がいませんでした。
- 家族構成別でみると、「時間がないから」の割合は「その他」が最も高くなっています。また、「一人暮らし」「夫婦（二人）」「親・子・孫（3世代）」では「参加・活動しなくても生活に支障がないから」も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「時間がないから」の割合は「5年以上10年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「時間がないから」の割合は「明野地区」が最も高くなっています。また、「大在地区」は「参加・活動しなくても生活に支障がないから」が最も高く、「佐賀閑地区」「野津原地区」は対象者がいませんでした。

(属性別)



ウ 身の回りや近所で何か問題が起こった時(例:ゴミステーションが荒らされている、近所のひとり暮らしの高齢者が困っているなど)その問題に対してどのような行動をとりますか。(1つだけ選んで下さい)

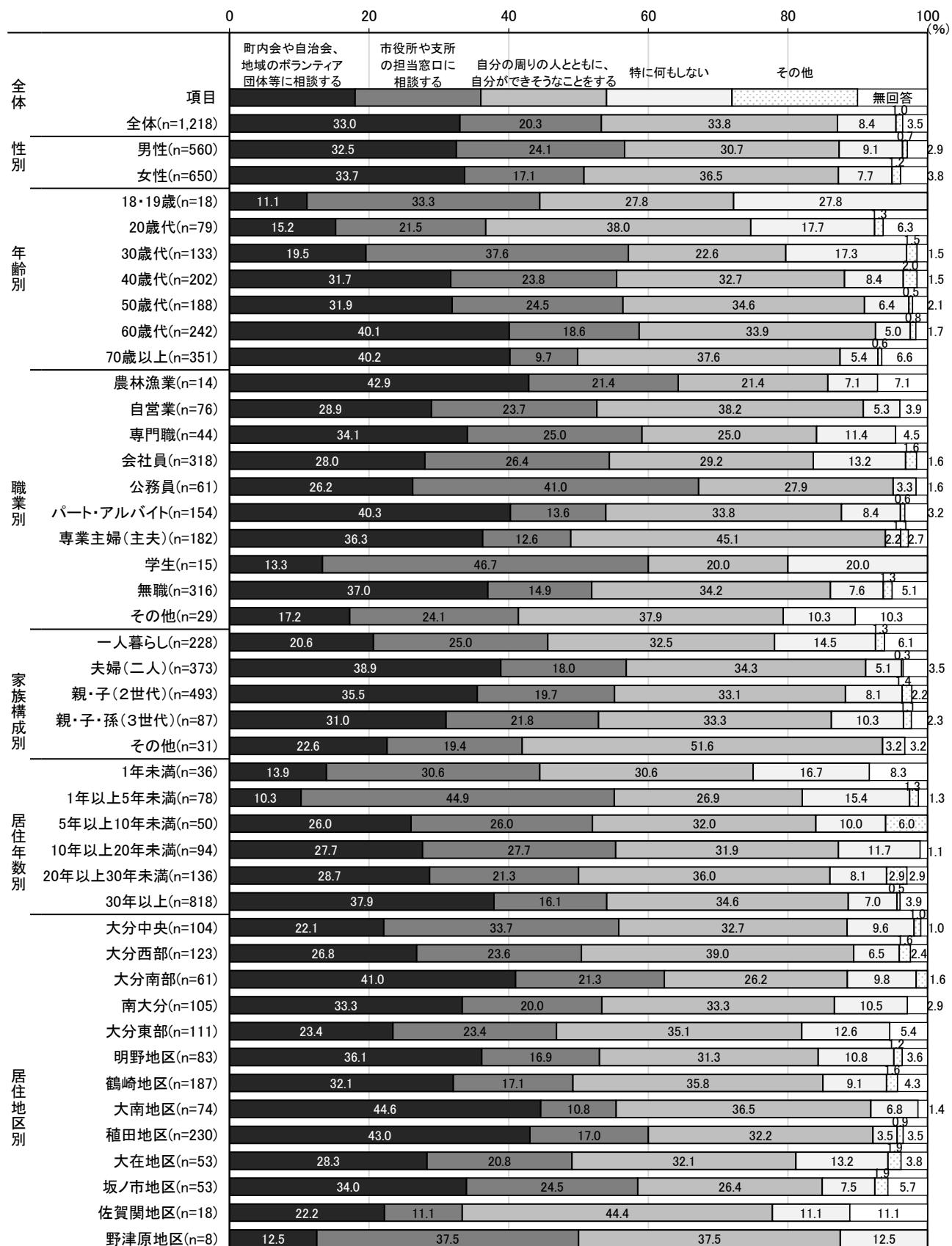


身の回りや近所で何か問題が起こった時、どのような行動をとるかについては、「自分の周りの人とともに、自分ができそうなことをする」が 33.8% と最も高く、次いで「町内会や自治会、地域のボランティア団体等に相談する」が 33.0%、「市役所や支所の担当窓口に相談する」が 20.3% となっています。

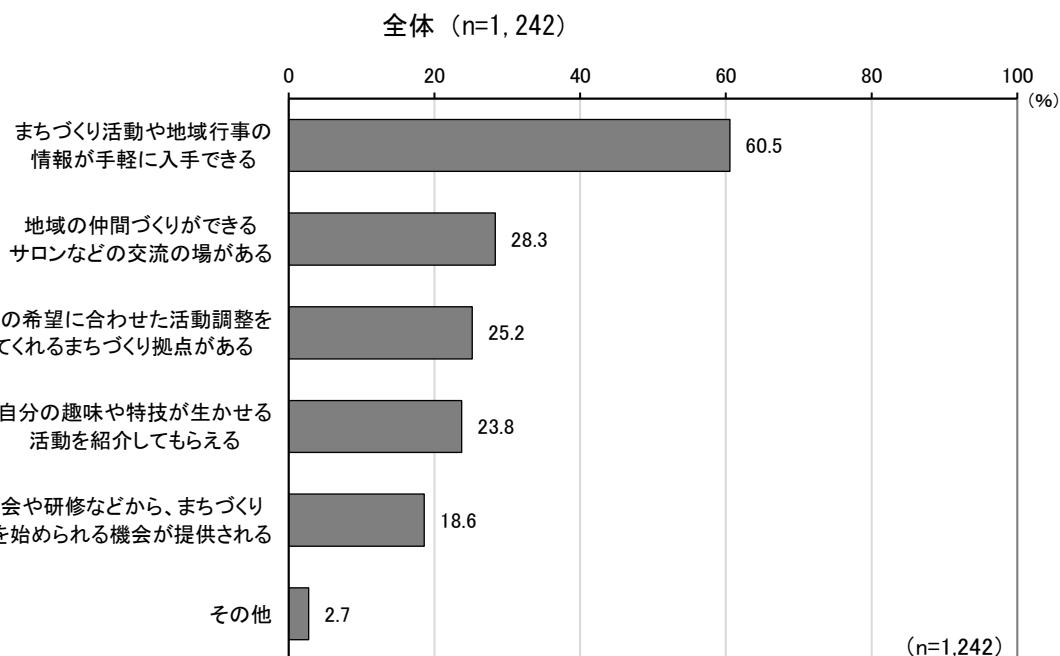
【属性別特徴】

- 性別でみると、男性は「町内会や自治会、地域のボランティア団体等に相談する」の割合が最も高く、女性は「自分の周りの人とともに、自分ができそうなことをする」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、「町内会や自治会、地域のボランティア団体等に相談する」の割合は年齢が上がるにつれて高くなっています。
- 職業別でみると、「町内会や自治会、地域のボランティア団体等に相談する」の割合は「農林漁業」が最も高く、「公務員」「学生」は「市役所や支所の担当窓口に相談する」が高くなっています。
- 家族構成別でみると、「町内会や自治会、地域のボランティア団体等に相談する」の割合は「夫婦(二人)」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「町内会や自治会、地域のボランティア団体等に相談する」の割合は「30年以上」が最も高く、「5年以上30年未満」では「自分の周りの人とともに、自分ができそうなことをする」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「町内会や自治会、地域のボランティア団体等に相談する」の割合は「大南地区」が最も高く、「大分西部」「大分東部」「鶴崎地区」「大在地区」「佐賀関地区」では「自分の周りの人とともに、自分ができそうなことをする」が最も高くなっています。

(属性別)



工 地域のまちづくり活動をより進めるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(複数回答可)



地域のまちづくり活動をより進めるためには、どのようなことが必要だと思うかについては、「まちづくり活動や地域行事の情報が手軽に入手できる」の割合が最も高くなっています。

【属性別特徴】

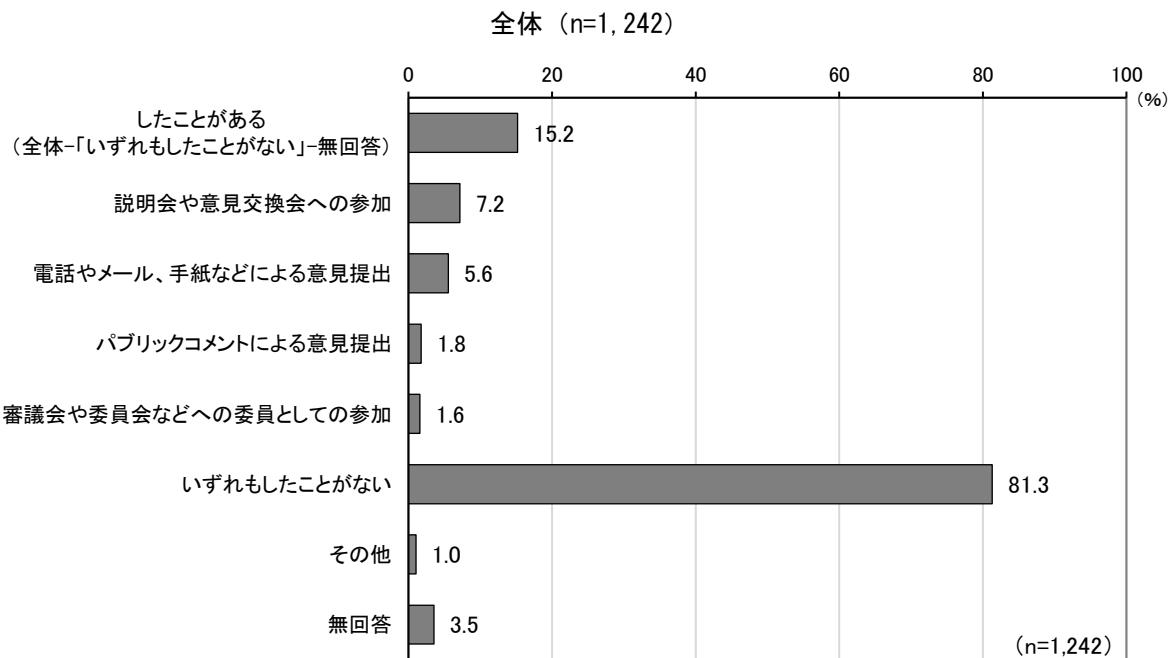
- 性別でみると、男女とも「まちづくり活動や地域行事の情報が手軽に入手できる」が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、すべての年代で「まちづくり活動や地域行事の情報が手軽に入手できる」の割合が最も高くなっています。また、「18・19歳」は「自分の趣味や特技が生かせる活動を紹介してもらえる」も高くなっています。
- 職業別でみると、「農林漁業」を除く職業では「まちづくり活動や地域行事の情報が手軽に入手できる」の割合が最も高く、「農林漁業」は「地域の仲間づくりができるサロンなどの交流の場がある」の割合が最も高くなっています。また、「公務員」は「個々の希望に合わせた活動調整をしてくれるまちづくり拠点がある」、「学生」は「自分の趣味や特技が生かせる活動を紹介してもらえる」も高くなっています。
- 家族構成別でみると、すべての家族構成で「まちづくり活動や地域行事の情報が手軽に入手できる」の割合が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、すべての居住年数で「まちづくり活動や地域行事の情報が手軽に入手できる」の割合が最も高くなっています。また、「20年以上30年未満」は「個々の希望に合わせた活動調整をしてくれるまちづくり拠点がある」も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「野津原地区」を除く地区は「まちづくり活動や地域行事の情報が手軽に入手できる」が最も高く、「野津原地区」は「地域の仲間づくりができるサロンなどの交流の場がある」が最も高くなっています。

(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%		サン プ ル 数	まち づ 入 手 で き る や 地 域 行 事 の 情 報 が	個 く れ る 希 望 ま ち づ 合 く わ り せ 拠 た 点 活 が 動 あ 調 整 を し	紹 介 し の て 趣 味 や 特 技 が 生 か せ る 活 動 を	地 域 の 交 流 の 仲 間 づ く り が 可 能 な サ ロ ン な	活 体 験 会 を 始 め 研 修 な ど 機 会 が 提 ま ち づ さ れ く り	そ の 他
全体	1,242	60.5	25.2	23.8	28.3	18.6	2.7	
性 別	男	569	59.6	23.7	25.0	27.4	18.1	2.6
	女	665	61.2	26.8	22.6	29.3	18.9	2.9
年 齢 別	18・19歳	18	50.0	11.1	38.9	33.3	33.3	0.0
	20歳代	79	54.4	32.9	30.4	35.4	17.7	2.5
	30歳代	137	59.9	29.2	21.9	27.0	20.4	2.9
	40歳代	202	67.8	28.7	23.3	23.3	22.3	5.0
	50歳代	191	59.7	35.1	25.7	24.6	20.9	3.1
	60歳代	250	67.2	23.2	25.6	26.0	20.0	1.6
	70歳以上	360	54.2	17.2	20.3	33.9	13.1	2.2
職 業 別	農林漁業	14	42.9	28.6	0.0	50.0	28.6	0.0
	自営業	77	57.1	29.9	23.4	31.2	22.1	9.1
	専門職	45	64.4	31.1	24.4	33.3	13.3	4.4
	会社員	324	62.3	28.4	26.9	26.9	17.9	1.2
	公務員	61	59.0	49.2	19.7	26.2	19.7	0.0
	パート・アルバイト	158	64.6	22.2	22.2	19.6	22.2	2.5
	専業主婦(主夫)	188	63.8	23.9	23.4	36.2	19.7	3.2
	学生	15	53.3	13.3	46.7	26.7	33.3	0.0
	無職	322	57.5	18.9	21.7	28.3	15.5	2.5
家 族 構 成 別	その他	29	55.2	20.7	34.5	24.1	20.7	6.9
	一人暮らし	230	53.0	20.4	26.1	29.6	14.3	1.7
	夫婦(二人)	384	59.1	26.8	25.8	28.4	17.2	2.1
	親・子(2世代)	503	63.8	25.8	20.9	27.4	21.1	4.0
	親・子・孫(3世代)	88	67.0	28.4	22.7	30.7	21.6	2.3
居 住 年 数 別	その他	31	61.3	22.6	32.3	32.3	19.4	0.0
	1年未満	36	69.4	25.0	30.6	27.8	19.4	2.8
	1年以上5年未満	78	62.8	21.8	30.8	34.6	25.6	0.0
	5年以上10年未満	50	52.0	18.0	14.0	30.0	18.0	4.0
	10年以上20年未満	94	64.9	19.1	21.3	22.3	18.1	4.3
	20年以上30年未満	139	57.6	37.4	23.0	27.3	24.5	5.8
居 住 地 区 別	30年以上	839	60.3	24.8	23.8	28.7	17.0	2.3
	大分中央	105	64.8	24.8	27.6	22.9	20.0	1.9
	大分西部	125	66.4	20.0	26.4	28.0	24.8	0.8
	大分南部	62	72.6	35.5	22.6	22.6	16.1	1.6
	南大分	106	60.4	32.1	26.4	26.4	19.8	5.7
	大分東部	114	56.1	23.7	28.1	32.5	17.5	0.0
	明野地区	88	59.1	28.4	21.6	33.0	20.5	3.4
	鶴崎地区	193	61.1	24.9	24.9	28.0	18.1	3.1
	大南地区	75	52.0	26.7	18.7	29.3	21.3	5.3
	植田地区	233	59.2	21.0	17.6	32.6	15.9	3.4
	大在地区	53	58.5	22.6	32.1	20.8	15.1	3.8
	坂ノ市地区	54	63.0	35.2	24.1	22.2	14.8	1.9
	佐賀関地区	18	50.0	22.2	22.2	33.3	22.2	0.0
	野津原地区	8	25.0	25.0	25.0	37.5	0.0	0.0

(3) 市政への意見提案について

ア これまでに市政への意見提案をしたことはありますか。(複数回答可)



これまでに市政への意見提案をしたことはありますかについては、「いずれもしたことがない」の割合が最も高くなっています。

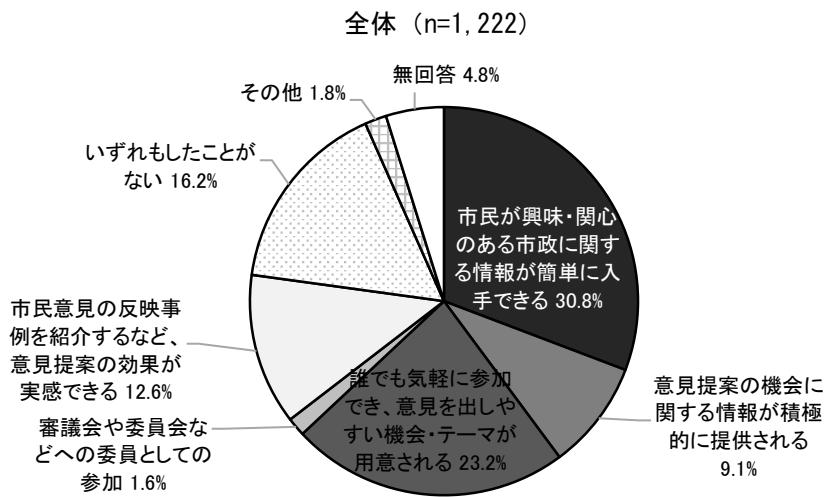
【属性別特徴】

- 性別でみると、「いずれもしたことがない」の割合は「女性」が「男性」より高くなっています。
- 年齢別でみると、「いずれもしたことがない」の割合は「30歳代」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「いずれもしたことがない」の割合は「専門職」が最も高くなっています。また、「農林漁業」は「電話やメール、手紙などによる意見提出」「説明会や意見交換会への参加」「審議会や委員会などへの委員としての参加」も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「いずれもしたことがない」の割合は「親・子(2世代)」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「いずれもしたことがない」の割合は「10年以上 20年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「いずれもしたことがない」の割合は「大分西部」が最も高くなっています。また、「佐賀関地区」は「説明会や意見交換会への参加」も高くなっています。

(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%		サン プ ル 数	提 出 電 話 や メ ー ル 、 手 紙 な ど に よ る 意 見	パ ブ リ ック コ メ ン ト に よ る 意 見 提 出	説 明 会 や 意 見 交 換 会 へ の 参 加	の 審 議 参 加 会 や 委 員 会 な ど へ の 委 員 と し て	い ず れ も し た こ と が な い	そ の 他	無 回 答
全体		1,242	5.6	1.8	7.2	1.6	81.3	1.0	3.5
性 別	男	569	5.8	2.5	9.0	2.5	78.9	1.6	2.5
	女	665	5.3	1.2	5.7	0.9	83.5	0.6	4.4
年 齢 別	18・19歳	18	5.6	0.0	0.0	0.0	88.9	5.6	0.0
	20歳代	79	5.1	0.0	0.0	0.0	89.9	1.3	3.8
	30歳代	137	5.1	2.2	0.0	0.0	91.2	0.0	1.5
	40歳代	202	5.0	2.0	2.0	0.5	91.1	0.5	0.5
	50歳代	191	4.2	1.6	5.8	1.6	82.7	1.0	4.2
	60歳代	250	3.2	3.2	9.2	2.4	81.6	0.8	2.8
	70歳以上	360	8.3	1.1	14.2	2.8	69.2	1.7	6.1
職 業 別	農林漁業	14	21.4	0.0	14.3	14.3	57.1	7.1	0.0
	自営業	77	6.5	1.3	9.1	1.3	75.3	0.0	7.8
	専門職	45	2.2	0.0	0.0	4.4	91.1	2.2	0.0
	会社員	324	2.8	2.5	1.9	0.9	89.2	1.2	2.5
	公務員	61	6.6	3.3	3.3	1.6	85.2	0.0	1.6
	パート・アルバイト	158	4.4	0.6	7.0	0.6	86.1	0.0	3.2
	専業主婦(主夫)	188	5.9	2.7	9.6	1.6	78.2	1.1	3.7
	学生	15	6.7	0.0	0.0	0.0	86.7	6.7	0.0
	無職	322	8.4	1.6	12.1	1.6	73.3	1.2	5.0
家 族 構 成 別	その他	29	0.0	0.0	10.3	6.9	82.8	0.0	0.0
	一人暮らし	230	6.5	0.9	3.9	0.9	82.2	0.9	5.2
	夫婦(二人)	384	5.7	2.6	10.9	2.9	76.6	1.6	2.9
	親・子(2世代)	503	5.2	1.2	6.0	0.8	85.3	1.0	2.4
	親・子・孫(3世代)	88	2.3	4.5	5.7	2.3	80.7	0.0	5.7
	その他	31	9.7	0.0	9.7	3.2	74.2	0.0	9.7
居 住 年 数 別	1年未満	36	8.3	2.8	0.0	0.0	80.6	0.0	8.3
	1年以上5年未満	78	7.7	0.0	2.6	0.0	85.9	1.3	2.6
	5年以上10年未満	50	8.0	0.0	2.0	2.0	84.0	2.0	2.0
	10年以上20年未満	94	3.2	1.1	3.2	2.1	92.6	0.0	0.0
	20年以上30年未満	139	4.3	0.7	2.2	0.7	90.6	0.0	2.2
	30年以上	839	5.5	2.3	9.5	1.9	78.1	1.3	4.1
居 住 地 区 別	大分中央	105	10.5	3.8	5.7	1.0	80.0	1.0	1.0
	大分西部	125	1.6	2.4	6.4	0.0	88.0	1.6	0.8
	大分南部	62	6.5	0.0	12.9	0.0	79.0	0.0	1.6
	南大分	106	8.5	2.8	4.7	0.9	81.1	0.9	3.8
	大分東部	114	4.4	1.8	5.3	2.6	82.5	0.0	6.1
	明野地区	88	5.7	3.4	8.0	2.3	81.8	2.3	0.0
	鶴崎地区	193	5.7	0.5	8.3	2.6	80.8	1.0	3.1
	大南地区	75	1.3	1.3	8.0	1.3	84.0	1.3	2.7
	植田地区	233	5.6	1.3	5.2	2.6	80.7	1.7	5.2
	大在地区	53	1.9	3.8	3.8	0.0	83.0	0.0	7.5
	坂ノ市地区	54	3.7	0.0	9.3	0.0	83.3	0.0	5.6
	佐賀関地区	18	16.7	0.0	44.4	5.6	44.4	0.0	0.0
	野津原地区	8	0.0	0.0	0.0	0.0	87.5	0.0	12.5

イ 今後より多くの市民が市政へ意見提案しやすくなるためには、どのようなことが必要であると思いますか。
(1つだけ選んでください)

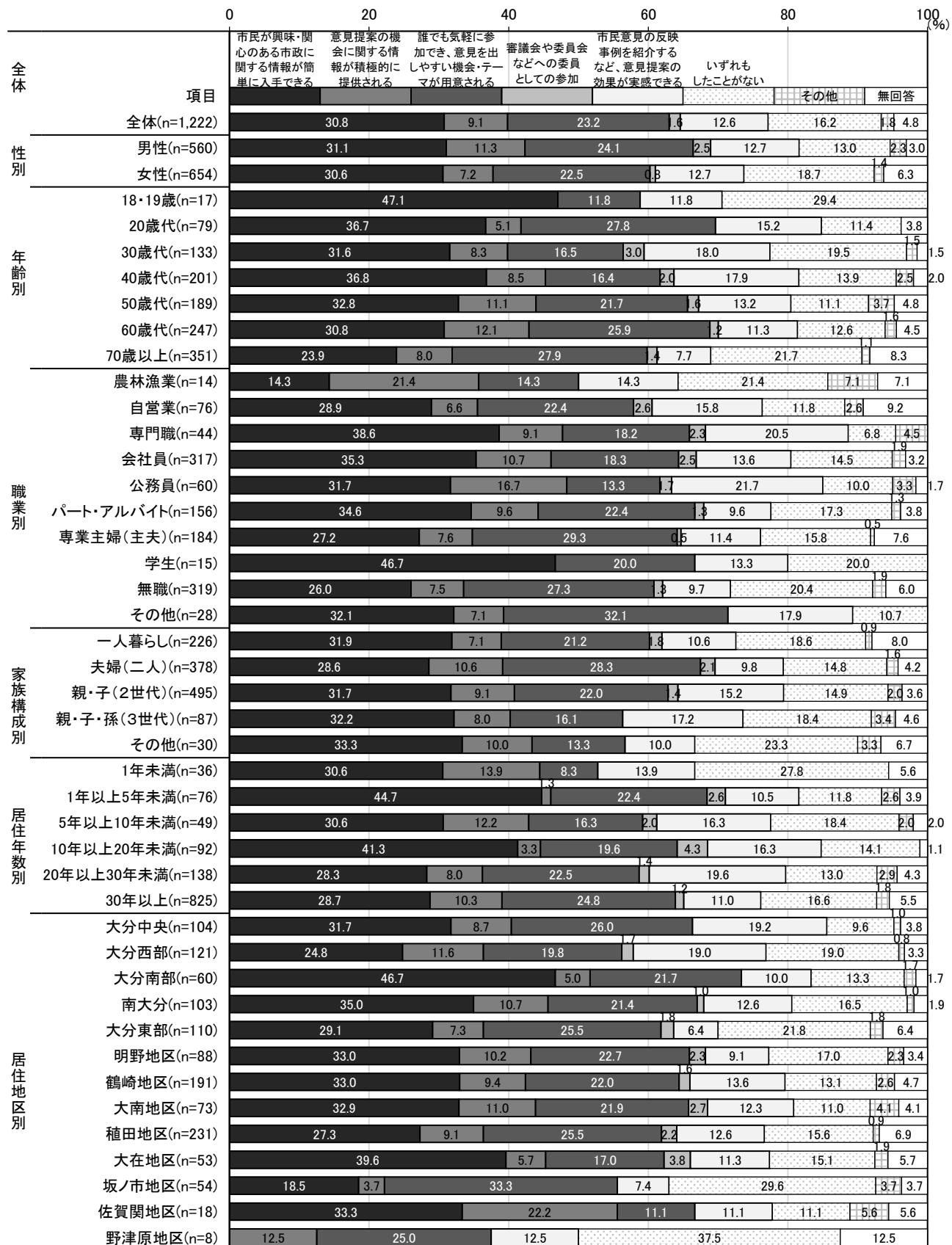


今後より多くの市民が市政へ意見提案しやすくなるためには、どのようなことが必要であるかについては、「市民が興味・関心のある市政に関する情報が簡単に入手できる」が 30.8%と最も高くなっています。

【属性別特徴】

- 性別でみると、男女とも「市民が興味・関心のある市政に関する情報が簡単に入手できる」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、「市民が興味・関心のある市政に関する情報が簡単に入手できる」の割合は「18・19歳」が最も高くなっています。また、「50歳代以上」は「誰でも気軽に参加でき、意見を出しやすい機会・テーマが用意される」も高くなっています。
- 職業別でみると、「市民が興味・関心のある市政に関する情報が簡単に入手できる」の割合は「学生」が最も高く、「専業主婦（主夫）」「無職」「その他」は「誰でも気軽に参加でき、意見を出しやすい機会・テーマが用意される」が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「市民が興味・関心のある市政に関する情報が簡単に入手できる」の割合は「その他」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「市民が興味・関心のある市政に関する情報が簡単に入手できる」の割合は「1年以上5年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「市民が興味・関心のある市政に関する情報が簡単に入手できる」の割合は「大分南部」が最も高く、「坂ノ市地区」「野津原地区」は「誰でも気軽に参加でき、意見を出しやすい機会・テーマが用意される」が最も高くなっています。

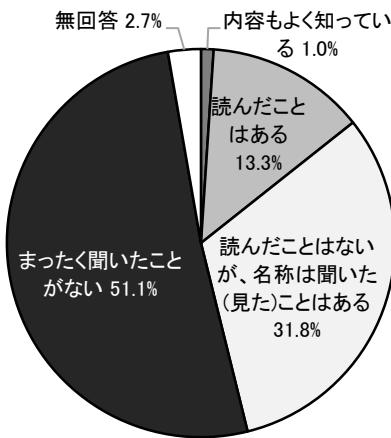
(属性別)



(4) 大分市まちづくり自治基本条例について

ア 「大分市まちづくり自治基本条例」を知っていますか。(1つだけ選んでください)

全体 (n=1,242)

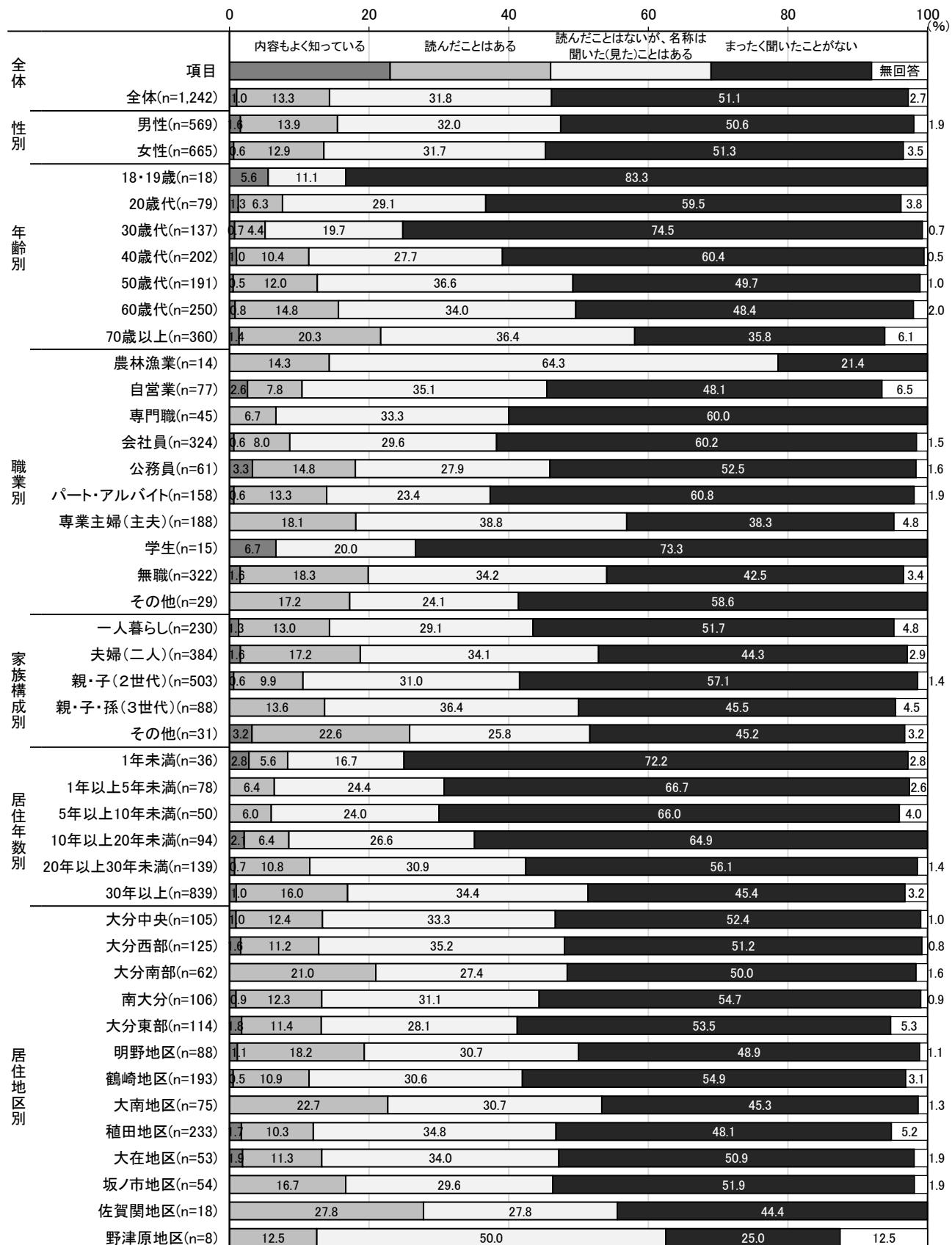


「大分市まちづくり自治基本条例」の認知度については、「まったく聞いたことがない」が 51.1% と最も高くなっています。

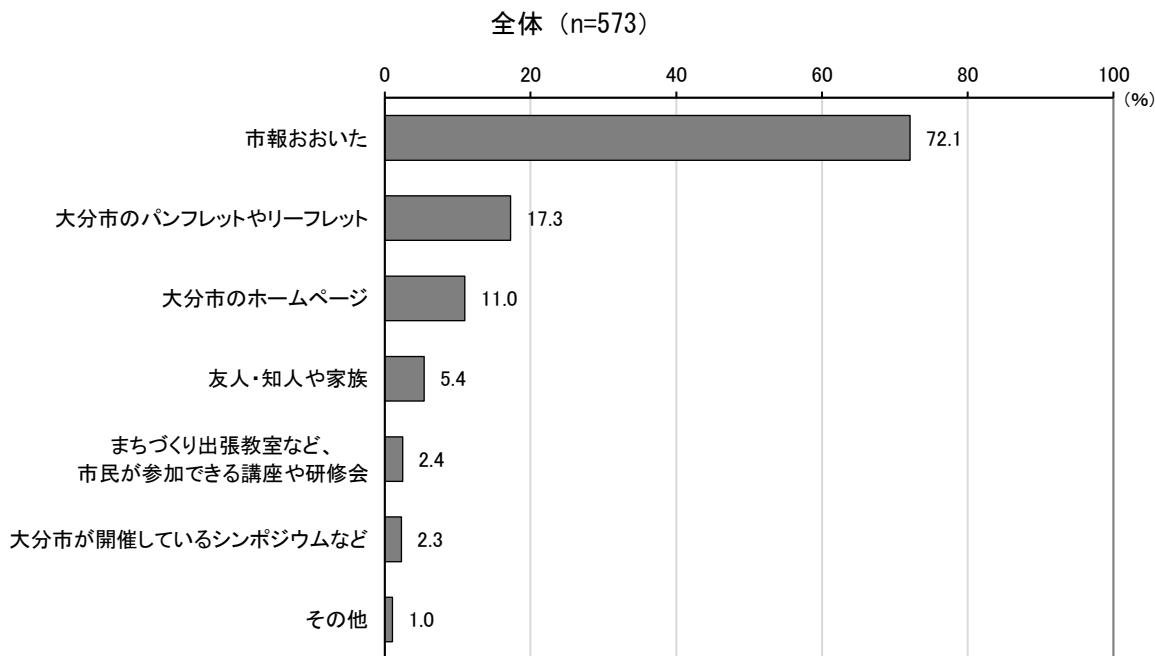
【属性別特徴】

- 性別でみると、男女とも「まったく聞いたことがない」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、「まったく聞いたことがない」の割合は「18・19歳」が最も高く、「70歳以上」は「読んだことはないが、名称は聞いた(見た)ことはある」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「まったく聞いたことがない」の割合は「学生」が最も高く、「農林漁業」「専業主婦（主夫）」は「読んだことはないが、名称は聞いた(見た)ことはある」が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「まったく聞いたことがない」の割合は「親・子（2世代）」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「まったく聞いたことがない」の割合は「1年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「まったく聞いたことがない」の割合は「鶴崎地区」が最も高く、「野津原地区」は「読んだことはないが、名称は聞いた(見た)ことはある」が最も高くなっています。

(属性別)



イ 「大分市まちづくり自治基本条例」を何から知りましたか。(複数回答可)



「大分市まちづくり自治基本条例」を知ったきっかけについては、「市報おおいた」の割合が最も高くなっています。

【属性別特徴】

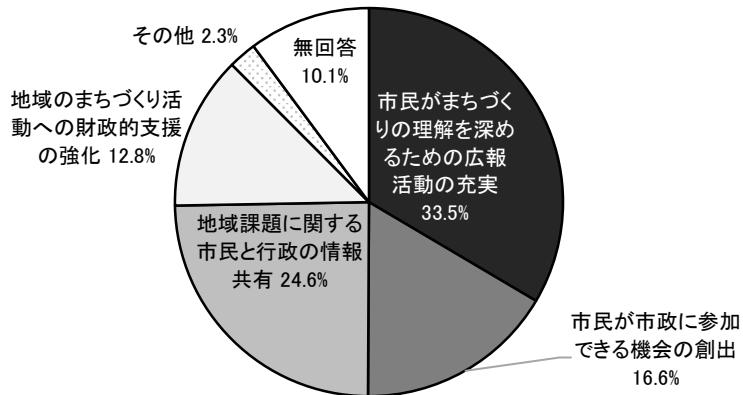
- 性別でみると、男女とも「市報おおいた」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、「18・19歳」を除く年代で「市報おおいた」の割合が最も高く、「18・19歳」は「大分市のパンフレットやリーフレット」「友人・知人や家族」の割合が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「学生」を除く職業では「市報おおいた」の割合が最も高く、「学生」は「大分市のパンフレットやリーフレット」「大分市が開催しているシンポジウムなど」「友人・知人や家族」の割合が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、すべての家族構成で「市報おおいた」の割合が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、すべての居住年数で「市報おおいた」の割合が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、すべての地区で「市報おおいた」の割合が最も高くなっています。

(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%		サン プ ル 数	市 報 お お い た	大 分 市 の ホ ー ム ペ ー ジ	リ ー 大 分 市 フ レ ツ バ ン ト フレ ッ ト や	シ 大 分 市 ボ ジ が ウ ム な ど し て い る	市 ま ち が づ か り 出 張 教 室 な ど 、 講 座 や 研 修 会	友 人 ・ 知 人 や 家 族	そ の 他
全体		573	72.1	11.0	17.3	2.3	2.4	5.4	1.0
性別	男	270	67.8	12.2	18.9	3.3	1.9	4.8	1.5
	女	301	75.7	10.0	15.9	1.3	3.0	6.0	0.7
年齢別	18・19歳	3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0
	20歳代	29	37.9	20.7	27.6	6.9	3.4	13.8	3.4
	30歳代	34	79.4	0.0	11.8	2.9	0.0	2.9	0.0
	40歳代	79	75.9	12.7	11.4	1.3	2.5	5.1	0.0
	50歳代	94	76.6	16.0	11.7	1.1	0.0	5.3	1.1
	60歳代	124	70.2	12.9	17.7	3.2	1.6	4.0	0.8
	70歳以上	209	74.2	7.7	21.1	1.9	4.3	5.3	1.4
職業別	農林漁業	11	100.0	9.1	0.0	9.1	0.0	18.2	0.0
	自営業	35	77.1	8.6	14.3	5.7	2.9	2.9	0.0
	専門職	18	66.7	11.1	27.8	0.0	0.0	5.6	0.0
	会社員	124	66.9	12.9	13.7	0.8	1.6	5.6	1.6
	公務員	28	53.6	32.1	21.4	7.1	0.0	3.6	3.6
	パート・アルバイト	59	72.9	10.2	16.9	3.4	1.7	5.1	0.0
	専業主婦(主夫)	107	78.5	5.6	16.8	0.0	0.9	5.6	0.0
	学生	4	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0
	無職	174	75.3	8.6	20.1	2.3	4.6	5.2	1.7
	その他	12	50.0	41.7	16.7	0.0	8.3	0.0	0.0
家族構成別	一人暮らし	100	74.0	14.0	16.0	3.0	5.0	3.0	1.0
	夫婦(二人)	203	73.4	10.3	19.7	2.5	1.5	3.0	1.5
	親・子(2世代)	209	72.7	8.6	18.2	2.4	1.9	3.8	1.0
	親・子・孫(3世代)	44	61.4	15.9	6.8	0.0	2.3	20.5	0.0
	その他	16	62.5	18.8	12.5	0.0	6.3	31.3	0.0
居住年数別	1年未満	9	66.7	0.0	22.2	0.0	0.0	11.1	0.0
	1年以上5年未満	24	58.3	16.7	20.8	4.2	4.2	4.2	0.0
	5年以上10年未満	15	60.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	6.7
	10年以上20年未満	33	60.6	9.1	18.2	6.1	0.0	3.0	0.0
	20年以上30年未満	59	66.1	18.6	13.6	1.7	0.0	8.5	0.0
	30年以上	431	74.9	10.4	17.4	2.1	3.0	5.3	1.2
居住地区別	大分中央	49	65.3	20.4	26.5	0.0	0.0	2.0	0.0
	大分西部	60	70.0	11.7	13.3	1.7	0.0	1.7	0.0
	大分南部	30	73.3	10.0	16.7	10.0	6.7	3.3	0.0
	南大分	47	70.2	6.4	23.4	0.0	2.1	2.1	2.1
	大分東部	47	66.0	12.8	17.0	2.1	0.0	12.8	0.0
	明野地区	44	77.3	15.9	22.7	0.0	6.8	2.3	2.3
	鶴崎地区	81	70.4	8.6	16.0	3.7	1.2	6.2	1.2
	大南地区	40	75.0	15.0	22.5	2.5	2.5	5.0	0.0
	植田地区	109	75.2	6.4	13.8	0.0	1.8	8.3	0.9
	大在地区	25	72.0	4.0	12.0	12.0	4.0	4.0	4.0
	坂ノ市地区	25	72.0	12.0	4.0	4.0	4.0	8.0	0.0
	佐賀関地区	10	90.0	10.0	20.0	0.0	20.0	10.0	10.0
	野津原地区	5	80.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0

ウ 今後、市民主体のまちづくりをより進めていくためには、どのような取組の強化、内容の充実が必要だと思いますか。(1つだけ選んでください)

全体 (n=1,242)

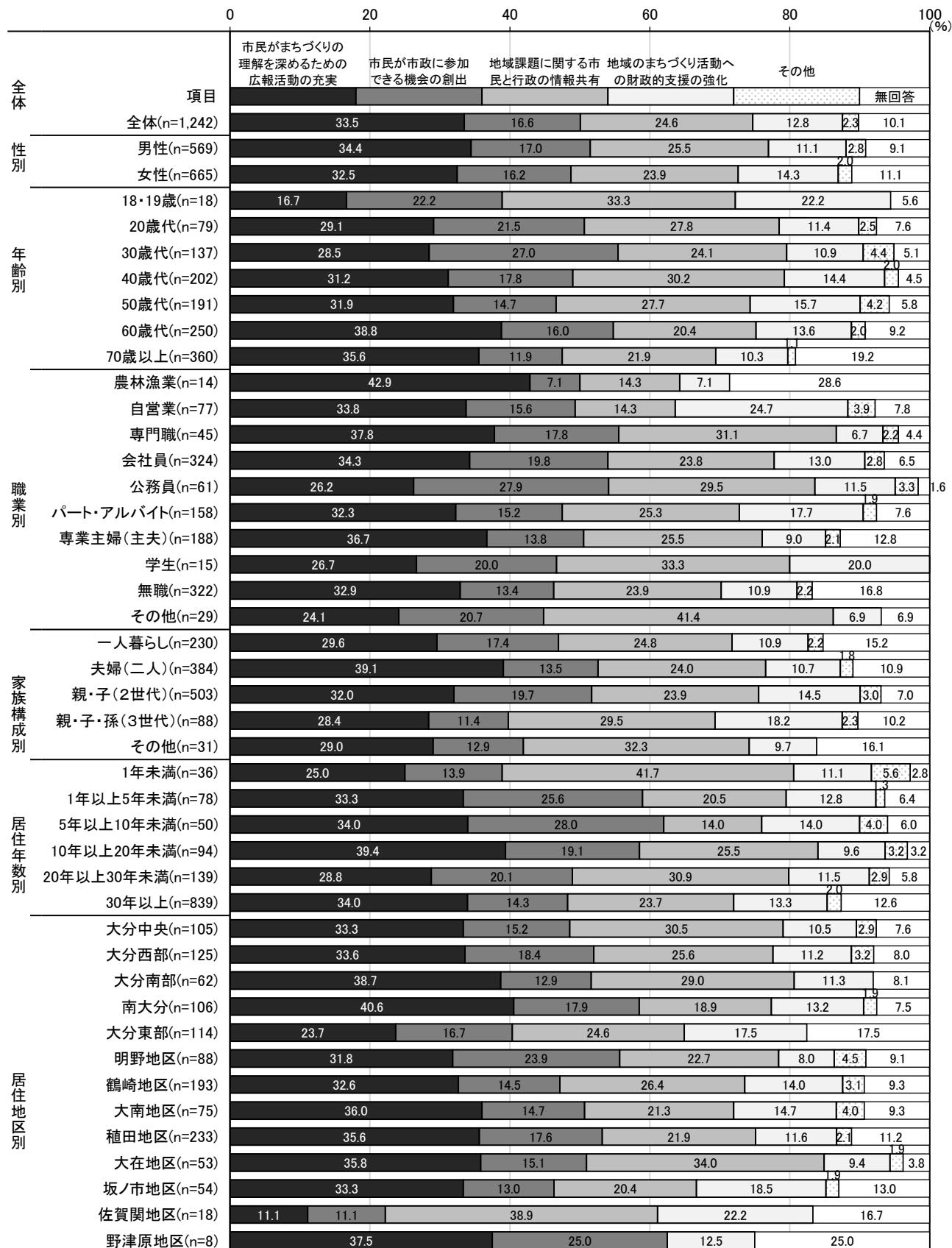


今後、市民主体のまちづくりをより進めていくためには、どのような取組の強化、内容の充実が必要であるかについて、「市民がまちづくりの理解を深めるための広報活動の充実」の割合が最も高くなっています。

【属性別特徴】

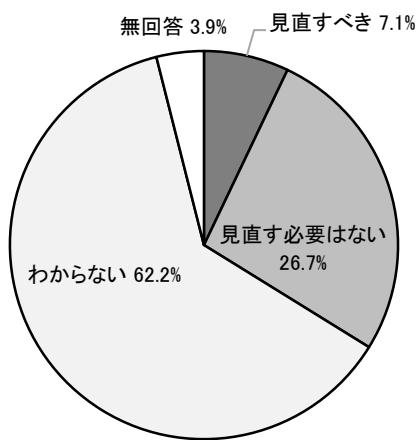
- 性別でみると、男女とも「市民がまちづくりの理解を深めるための広報活動の充実」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、「市民がまちづくりの理解を深めるための広報活動の充実」の割合は「60歳代」が最も高く、「18・19歳」は「地域課題に関する市民と行政の情報共有」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「市民がまちづくりの理解を深めるための広報活動の充実」の割合は「農林漁業」が最も高く、「公務員」「学生」「その他」は「地域課題に関する市民と行政の情報共有」が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「市民がまちづくりの理解を深めるための広報活動の充実」の割合は「夫婦(二人)」が最も高く、「親・子・孫(3世代)」「その他」は「地域課題に関する市民と行政の情報共有」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「市民がまちづくりの理解を深めるための広報活動の充実」の割合は「10年以上20年未満」が最も高く、「1年未満」「20年以上30年未満」は「地域課題に関する市民と行政の情報共有」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「市民がまちづくりの理解を深めるための広報活動の充実」の割合は「南大分」が最も高く、「大分東部」「佐賀関地区」は「地域課題に関する市民と行政の情報共有」が最も高くなっています。

(属性別)



工 「大分市まちづくり自治基本条例」を見直すべきだと思いますか。(1つだけ選んでください)

全体 (n=1,242)

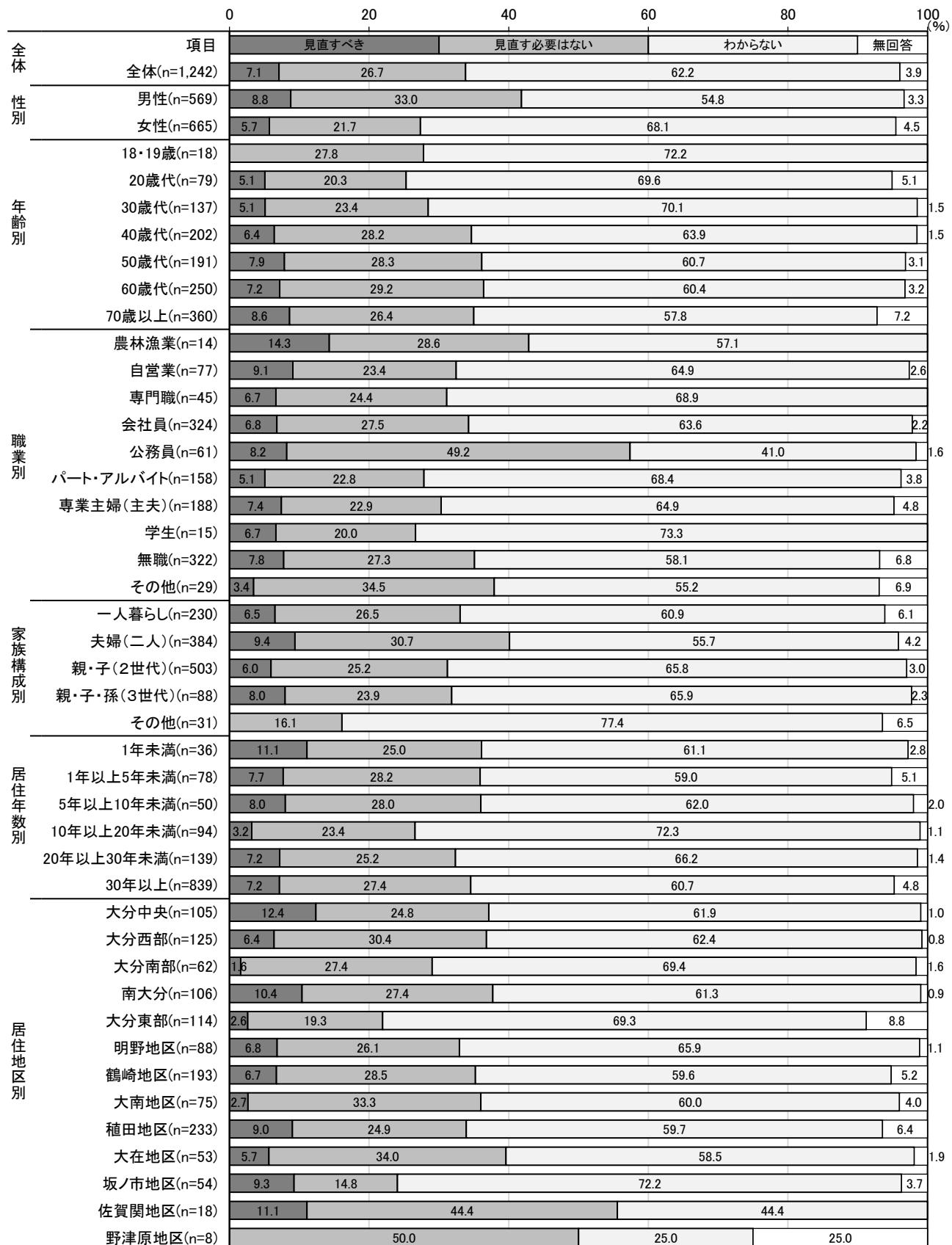


「大分市まちづくり自治基本条例」を見直すべきかは、「見直すべき」が 7.1%、「見直す必要はない」が 26.7%となっています。

【属性別特徴】

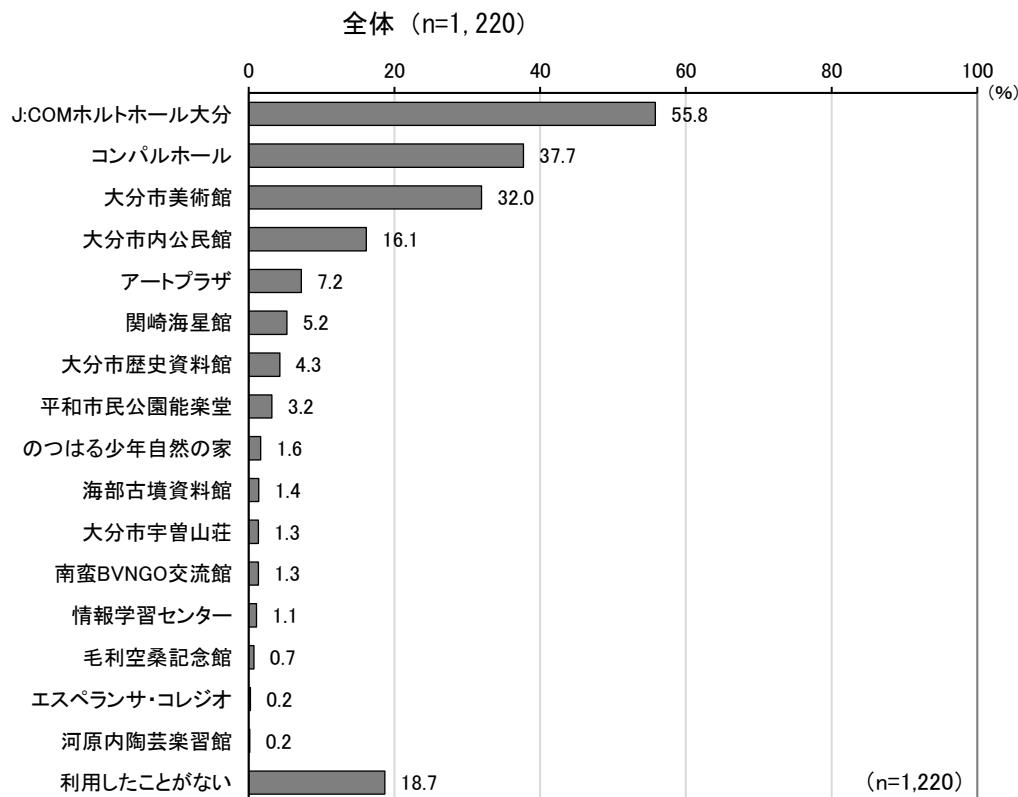
- 性別でみると「見直すべき」の割合は「男性」が「女性」よりも高くなっています。
- 年齢別でみると、「見直すべき」の割合は「70歳以上」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「見直すべき」の割合は「農林漁業」が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「見直すべき」の割合は「夫婦(二人)」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「見直すべき」の割合は「1年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「見直すべき」の割合は「大分中央」が最も高くなっています。

(属性別)



(5) 文化施設について

ア 大分市の文化施設で主に利用しているのはどこですか。(3つまで選んでください。)



主に利用している大分市の文化施設について、「J:COM ホルトホール大分」の割合が最も高くなっています。

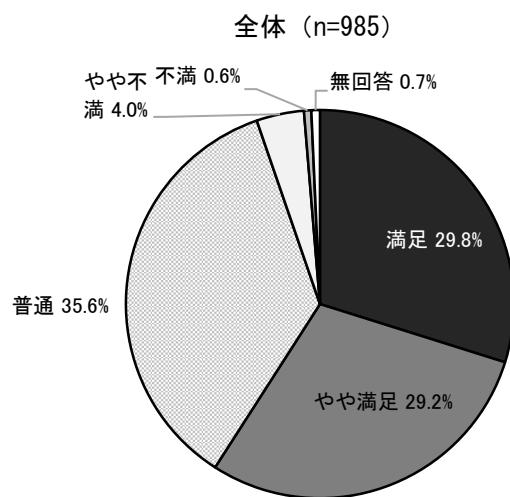
【属性別特徴】

- 性別でみると、男女とも「J:COM ホルトホール大分」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、すべての年代で「J:COM ホルトホール大分」の割合が最も高く、「18・19歳」「50歳代」は「コンパルホール」も高くなっています。
- 職業別でみると、すべての職業で「J:COM ホルトホール大分」の割合が最も高く、「自営業」「公務員」「学生」「その他」は「コンパルホール」、「公務員」「専業主婦（主夫）」は「大分市美術館」も高くなっています。
- 家族構成別でみると、すべての家族構成で「J:COM ホルトホール大分」の割合が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「1年未満」を除く居住年数で「J:COM ホルトホール大分」の割合が最も高く、「1年未満」は「利用したことがない」の割合が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、すべての地区で「J:COM ホルトホール大分」の割合が最も高く、「佐賀関地区」は「関崎海星館」も高くなっています。

(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%		サンプル数	J : C O M ホルトホール大分	コンパルホール	平和市民公園能楽堂	大分市宇曾山莊	大分市内公民館	大分市美術館	アートプラザ	関崎海星館	情報学習センター	エスペランサ・コレジオ	のつはる少年自然の家	大分市歴史資料館	海部古墳資料館	河原内陶芸楽習館	毛利空桑記念館	南蛮B V N G O 交流館	利用したことがない
全体		1,220	55.8	37.7	3.2	1.3	16.1	32.0	7.2	5.2	1.1	0.2	1.6	4.3	1.4	0.2	0.7	1.3	18.7
性別	男	558	51.8	40.3	3.4	2.0	13.3	29.2	7.3	6.5	0.7	0.4	2.0	5.7	1.6	0.2	0.7	1.1	20.6
	女	654	59.0	35.3	2.9	0.8	18.2	34.4	7.2	4.3	1.4	0.2	1.4	2.9	1.2	0.2	0.6	1.5	17.3
年齢別	18・19歳	18	72.2	44.4	0.0	0.0	0.0	27.8	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	5.6	16.7
	20歳代	79	58.2	26.6	3.8	1.3	7.6	27.8	2.5	1.3	0.0	0.0	7.6	2.5	2.5	0.0	0.0	0.0	20.3
	30歳代	134	67.9	30.6	0.7	1.5	10.4	26.9	4.5	6.0	0.0	0.7	0.0	1.5	0.7	0.0	0.0	2.2	19.4
	40歳代	201	65.7	37.8	3.5	1.5	11.4	35.3	8.0	5.0	2.0	1.0	3.0	3.0	0.0	0.0	0.5	2.0	14.9
	50歳代	190	59.5	44.7	2.6	1.1	12.1	33.2	6.8	4.7	1.6	0.0	2.1	3.7	2.1	0.0	0.0	1.1	15.3
	60歳代	245	53.5	41.6	2.4	0.4	15.9	38.8	8.2	4.9	0.8	0.0	1.2	2.4	0.8	0.4	0.4	0.8	21.6
	70歳以上	348	43.4	35.3	4.6	2.0	25.9	27.6	8.6	6.9	1.1	0.0	0.3	7.8	2.3	0.3	2.0	1.1	20.4
職業別	農林漁業	14	50.0	42.9	0.0	14.3	28.6	21.4	14.3	7.1	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	7.1	0.0	14.3
	自営業	77	62.3	54.5	2.6	0.0	18.2	33.8	7.8	5.2	1.3	0.0	0.0	5.2	1.3	1.3	0.0	0.0	10.4
	専門職	45	75.6	35.6	2.2	0.0	11.1	37.8	8.9	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	6.7
	会社員	320	58.1	35.3	1.9	0.9	7.8	30.0	6.9	6.6	0.6	0.3	3.8	3.1	0.6	0.0	0.3	1.3	21.9
	公務員	61	82.0	50.8	1.6	3.3	11.5	47.5	1.6	1.6	0.0	1.6	3.3	1.6	0.0	0.0	0.0	1.6	4.9
	パート・アルバイト	157	52.2	33.8	5.1	1.3	15.3	29.9	7.0	6.4	1.3	0.6	0.6	5.1	3.2	0.0	0.6	1.3	21.7
	専業主婦(主夫)	186	56.5	36.0	1.6	1.6	25.3	43.0	7.0	4.8	1.6	0.0	0.5	3.8	1.1	0.0	0.5	2.2	12.4
	学生	15	86.7	66.7	0.0	0.0	0.0	26.7	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	6.7
	無職	307	43.0	33.9	4.9	1.3	19.9	26.7	8.1	5.5	1.0	0.0	1.0	5.9	2.0	0.3	1.3	1.0	26.4
	その他	29	69.0	44.8	6.9	0.0	27.6	10.3	6.9	3.4	3.4	0.0	3.4	3.4	3.4	0.0	3.4	0.0	6.9
家族構成別	一人暮らし	225	50.2	36.4	1.8	0.9	9.3	29.8	6.2	3.1	1.3	0.4	0.9	4.0	1.8	0.0	0.4	1.8	25.8
	夫婦(二人)	376	50.3	39.4	4.8	1.9	21.0	32.4	9.6	5.3	0.8	0.3	0.8	5.9	1.6	0.5	0.5	1.9	17.3
	親・子(2世代)	495	61.2	37.2	3.0	1.2	15.2	30.9	6.5	6.3	1.0	0.2	2.2	2.2	0.4	0.0	0.8	0.6	17.4
	親・子・孫(3世代)	87	62.1	35.6	0.0	1.1	17.2	37.9	6.9	6.9	2.3	0.0	3.4	9.2	5.7	0.0	2.3	2.3	12.6
	その他	31	58.1	35.5	3.2	0.0	16.1	41.9	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	22.6
居住年数別	1年未満	35	37.1	11.4	8.6	0.0	2.9	8.6	5.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.7	51.4	
	1年以上5年未満	78	66.7	33.3	1.3	0.0	7.7	20.5	5.1	5.1	0.0	1.3	2.6	1.3	1.3	0.0	0.0	2.6	16.7
	5年以上10年未満	50	60.0	28.0	4.0	2.0	10.0	22.0	0.0	2.0	2.0	0.0	8.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.0
	10年以上20年未満	92	69.6	42.4	0.0	0.0	10.9	33.7	12.0	7.6	1.1	1.1	0.0	7.6	2.2	0.0	0.0	1.1	12.0
	20年以上30年未満	136	61.8	33.1	2.9	1.5	11.8	36.0	6.6	2.9	0.7	0.0	2.9	2.9	2.2	0.0	0.0	0.7	17.6
	30年以上	823	52.7	39.9	3.4	1.5	19.1	33.8	7.5	5.8	1.2	0.1	1.2	4.6	1.3	0.2	1.1	1.2	18.1
居住地区別	大分中央	102	66.7	55.9	2.0	1.0	5.9	35.3	11.8	1.0	2.0	0.0	2.9	2.0	0.0	0.0	0.0	2.9	7.8
	大分西部	123	66.7	41.5	2.4	1.6	15.4	33.3	9.8	1.6	0.8	0.0	0.8	5.7	0.0	0.8	0.8	1.6	17.1
	大分南部	62	64.5	40.3	0.0	0.0	17.7	25.8	6.5	8.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	19.4
	南大分	100	67.0	38.0	0.0	2.0	8.0	39.0	10.0	1.0	2.0	0.0	3.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0
	大分東部	114	53.5	32.5	7.9	0.0	15.8	32.5	4.4	2.6	1.8	1.8	0.9	2.6	1.8	0.0	1.8	1.8	17.5
	明野地区	86	55.8	39.5	7.0	1.2	24.4	38.4	7.0	3.5	0.0	0.0	2.3	3.5	1.2	0.0	0.0	0.0	17.4
	鶴崎地区	191	46.1	30.4	4.2	0.5	14.7	30.4	7.3	6.3	0.5	0.5	2.1	2.6	0.0	0.5	3.1	1.0	23.0
	大南地区	72	59.7	43.1	5.6	1.4	20.8	36.1	6.9	6.9	2.8	0.0	1.4	5.6	1.4	0.0	0.0	1.4	19.4
	植田地区	231	49.4	34.6	1.7	3.0	17.7	35.5	6.1	5.2	0.9	0.0	1.3	8.2	0.4	0.0	0.0	1.3	20.3
	大在地区	53	45.3	41.5	1.9	0.0	20.8	20.8	5.7	7.5	0.0	0.0	0.0	1.9	11.3	0.0	0.0	1.9	26.4
	坂ノ市地区	53	54.7	30.2	0.0	0.0	22.6	7.5	3.8	11.3	1.9	0.0	1.9	0.0	7.5	0.0	0.0	1.9	28.3
	佐賀関地区	18	55.6	38.9	5.6	0.0	22.2	27.8	5.6	55.6	0.0	0.0	0.0	5.6	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1
	野津原地区	7	42.9	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6

イ 施設について、利用環境はいかがですか。(1つだけ選んでください。)

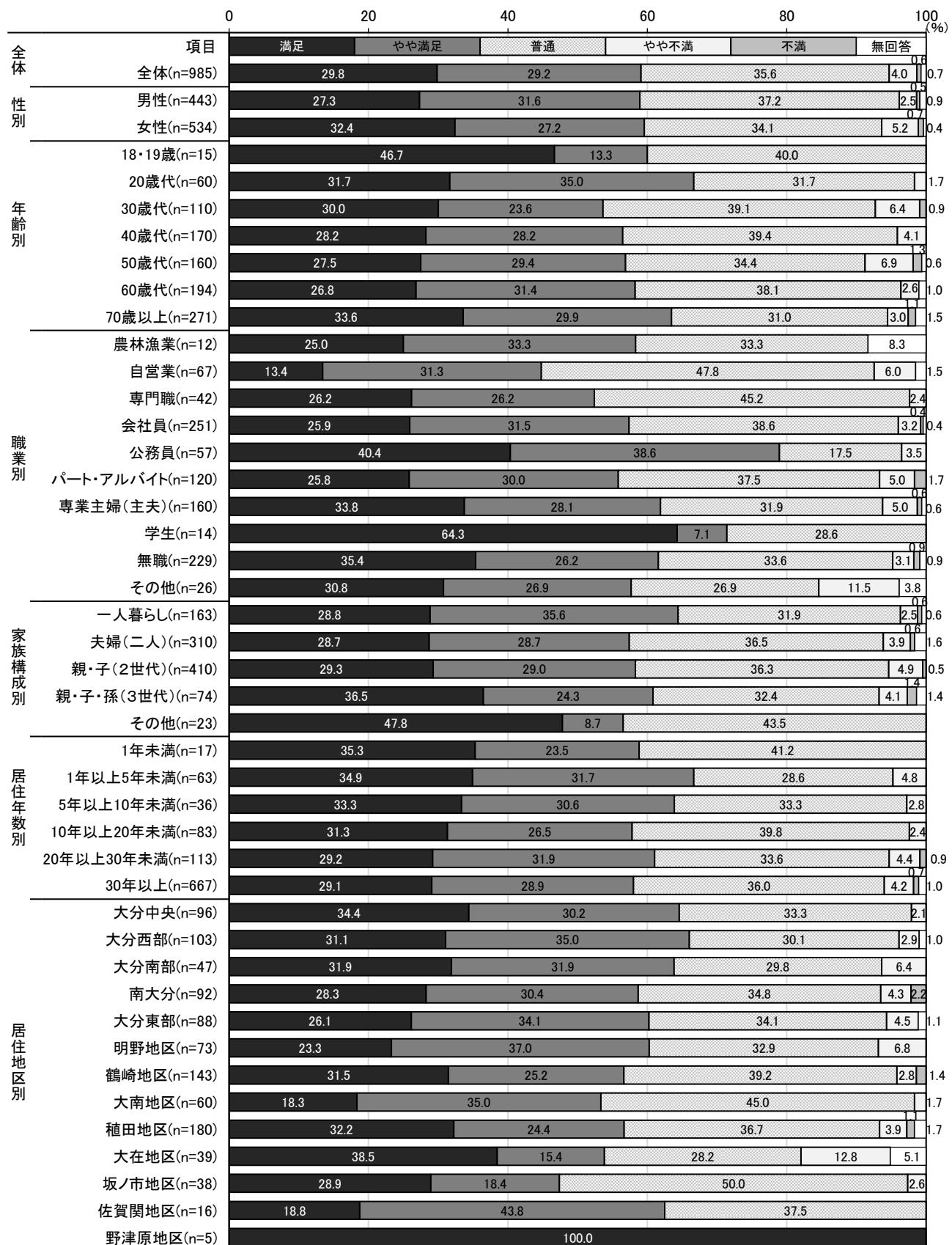


施設の利用環境は、「満足」が 29.8%、「やや満足」が 29.2%で「肯定率」が 59.0%、「不満」が 0.6%、「やや不満」が 4.0%で「否定率」が 4.6%となっています。

【属性別特徴】

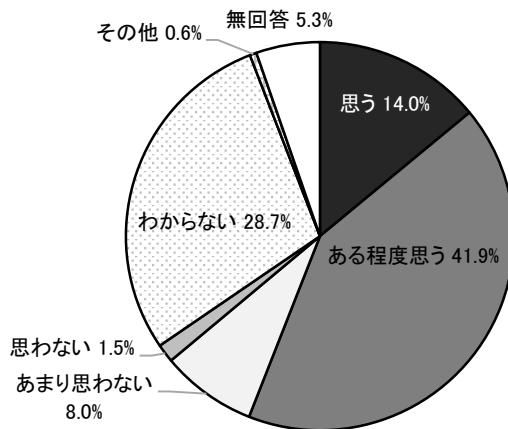
- 性別でみると、「肯定率」は「女性」が「男性」よりやや高くなっています。
- 年齢別でみると、「肯定率」は「20歳代」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「肯定率」は「公務員」が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「肯定率」は「一人暮らし」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「肯定率」は「1年以上5年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「肯定率」は「野津原地区」が最も高くなっています。

(属性別)



I 大分市の文化施設(ホールや美術館等)は、障がい者や高齢者が利用しやすいような、ユニバーサルデザインに配慮されていると思いますか。(1つだけ選んでください。)

全体 (n=1,242)

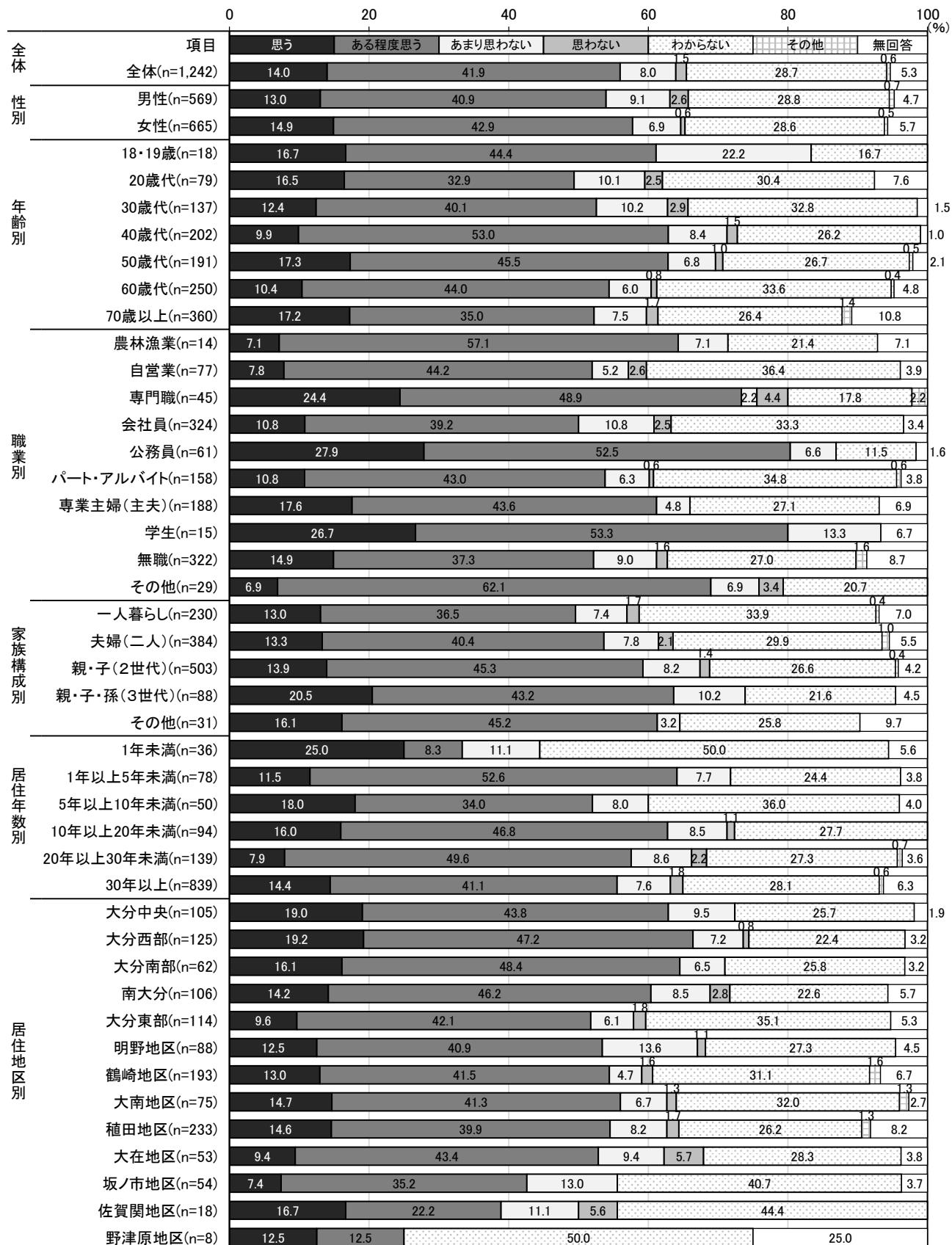


ユニバーサルデザインに配慮されているかについては、「思う」が 14.0%、「ある程度思う」が 41.9%で「肯定率」が 55.9%、「思わない」が 1.5%、「あまり思わない」が 8.0%で「否定率」が 9.5%となっています。

【属性別特徴】

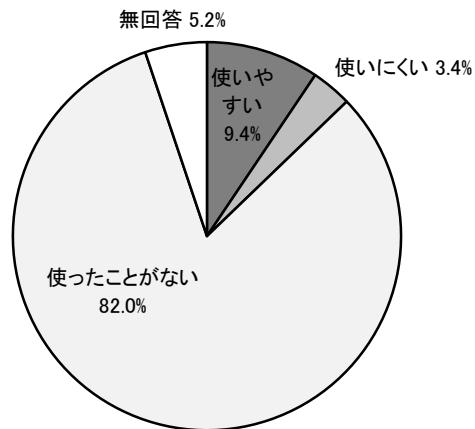
- 性別でみると、「肯定率」は「女性」が「男性」よりも高くなっています。
- 年齢別でみると、「肯定率」は「40歳代」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「肯定率」は「公務員」が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「肯定率」は「親・子・孫(3世代)」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「肯定率」は「1年以上5年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「肯定率」は「大分西部」が最も高くなっています。

(属性別)



オ 大分市の文化施設を予約する際には、おおいた公共施設案内・予約システムを利用することで、インターネット予約が可能になっています。おおいた公共施設案内・予約システムを利用した際に、あなたはどのように感じましたか。

全体 (n=1,242)

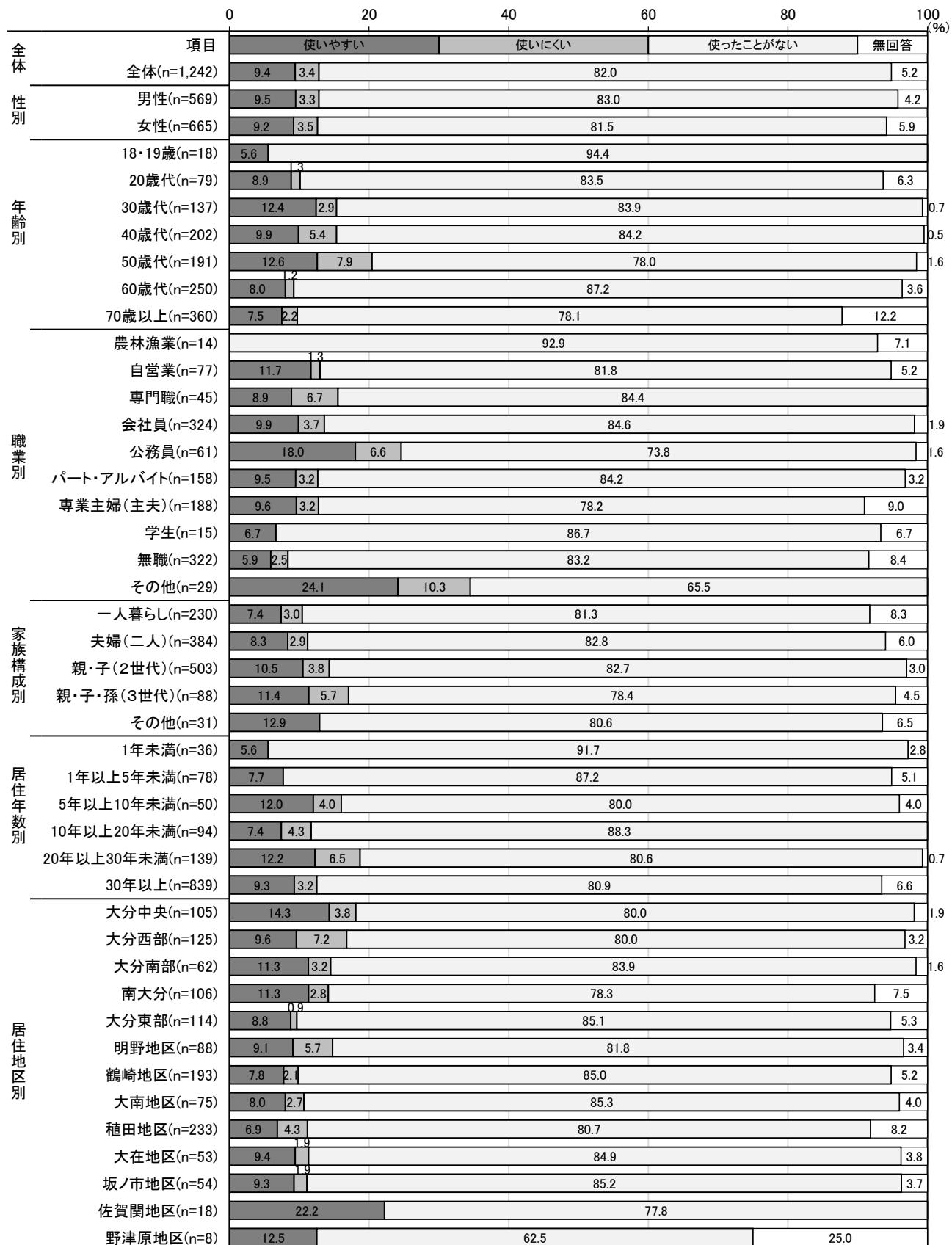


おおいた公共施設案内・予約システムについては、「使ったことがない」が 82.0%、「使いやすい」が 9.4%、「使いにくい」が 3.4% となっています。

【属性別特徴】

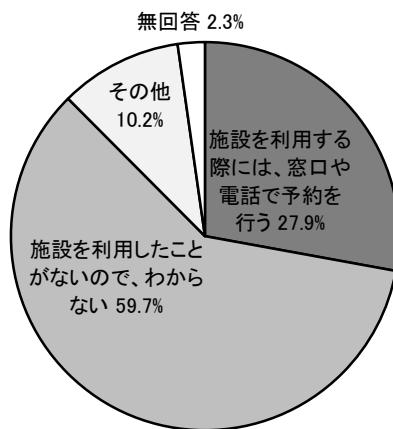
- 性別でみると、「使ったことがない」の割合は「男性」が「女性」よりも高くなっています。
- 年齢別でみると、「使ったことがない」の割合は「18・19歳」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「使ったことがない」の割合は「農林漁業」が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「使ったことがない」の割合は「夫婦(二人)」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「使ったことがない」の割合は「1年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「使ったことがない」の割合は「大南地区」が最も高くなっています。

(属性別)



カ おおいた公共施設案内・予約システムを使ったことがないと回答した方は、回答理由についてお聞かせください。

全体 (n=1,019)

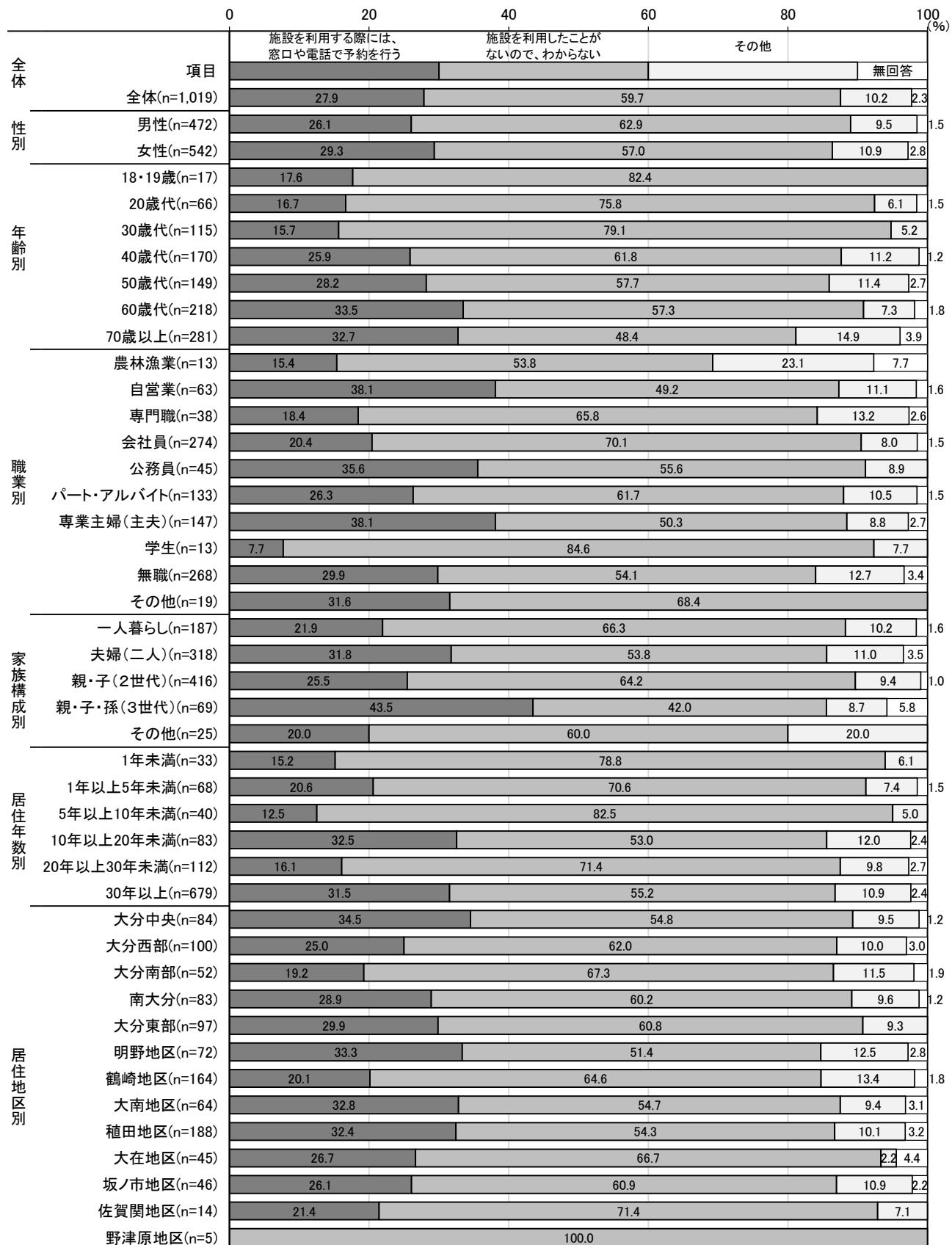


おおいた公共施設案内・予約システムを使ったことがない理由については、「施設を利用したことがないので、わからない」が 59.7%、「施設を利用する際には、窓口や電話で予約を行う」が 27.9% となっています。

【属性別特徴】

- 性別でみると、「施設を利用したことがないので、わからない」の割合は「男性」が「女性」よりも高くなっています。
- 年齢別でみると、「施設を利用したことがないので、わからない」の割合は「18・19歳」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「施設を利用したことがないので、わからない」の割合は「学生」が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「施設を利用したことがないので、わからない」の割合は「一人暮らし」が最も高く、「親・子・孫（3世代）」は「施設を利用する際には、窓口や電話で予約を行う」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「施設を利用したことがないので、わからない」の割合は「5年以上10何未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「施設を利用したことがないので、わからない」の割合は「野津原地区」が最も高くなっています。

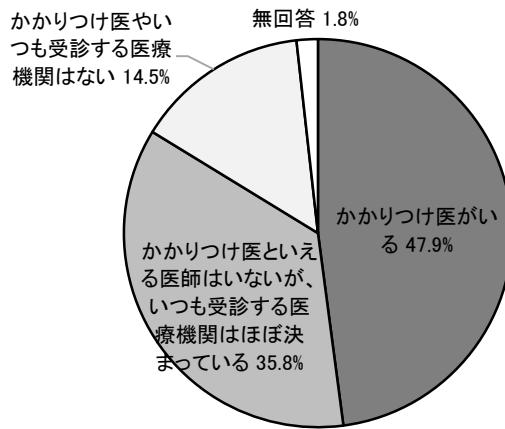
(属性別)



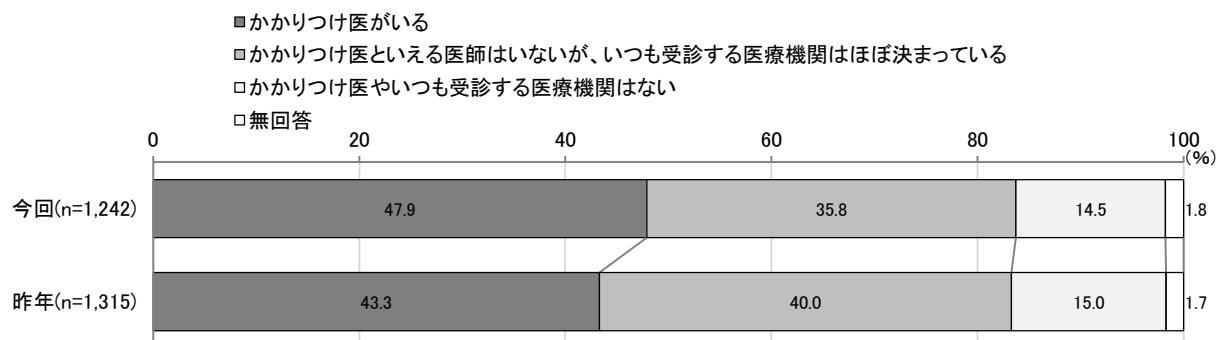
(6) かかりつけ医について

ア あなたは、健康状態や病気のことで気軽に相談でき、決まって診察を受けるかかりつけ医がいますか。

全体 (n=1,242)



昨年調査結果との比較

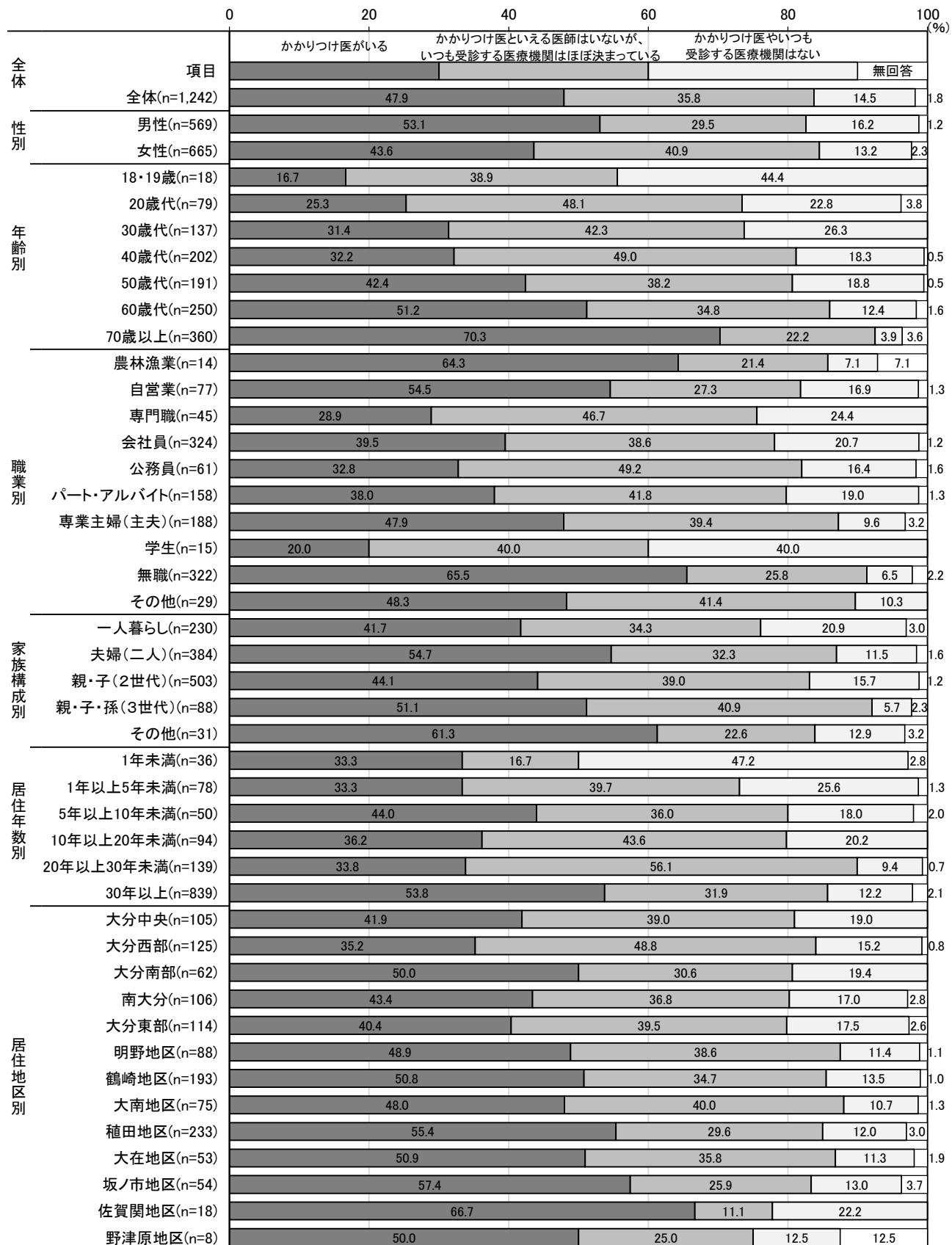


かかりつけ医については、「かかりつけ医がいる」は 47.9%、「かかりつけ医といえる医師はいないが、いつも受診する医療機関はほぼ決まっている」は 35.8%、医療機関を決めている方は 83.7% となっています。一方、「かかりつけ医やいつも受診する医療機関はない」は、14.5% となっています。昨年調査結果と比較すると、「かかりつけ医がいる」の割合は若干増加しています。

【属性別特徴】

- 性別でみると、「かかりつけ医がいる」の割合は「男性」が「女性」より高くなっています。
- 年齢別でみると、「かかりつけ医がいる」の割合は年齢が上がるにつれて高くなっています。
- 職業別でみると、「かかりつけ医がいる」の割合は「無職」が最も高く、次いで「農林漁業」が高くなっています。
- 家族構成別でみると、「かかりつけ医がいる」の割合は「その他」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「かかりつけ医がいる」の割合は「30 年以上」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「かかりつけ医がいる」の割合は「佐賀関地区」が最も高くなっています。

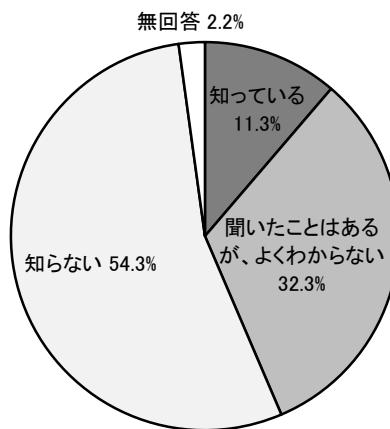
(属性別)



(7) 地域医療情報ネットワークについて

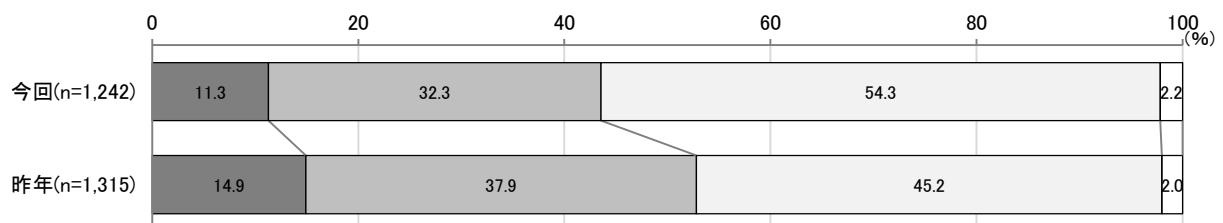
ア あなたは、情報通信技術(ICT)により関係機関の連携体制強化を図る「地域医療情報ネットワーク」を知っていますか。

全体 (n=1,242)



昨年調査結果との比較

■知っている □聞いたことはあるが、よくわからない □知らない □無回答



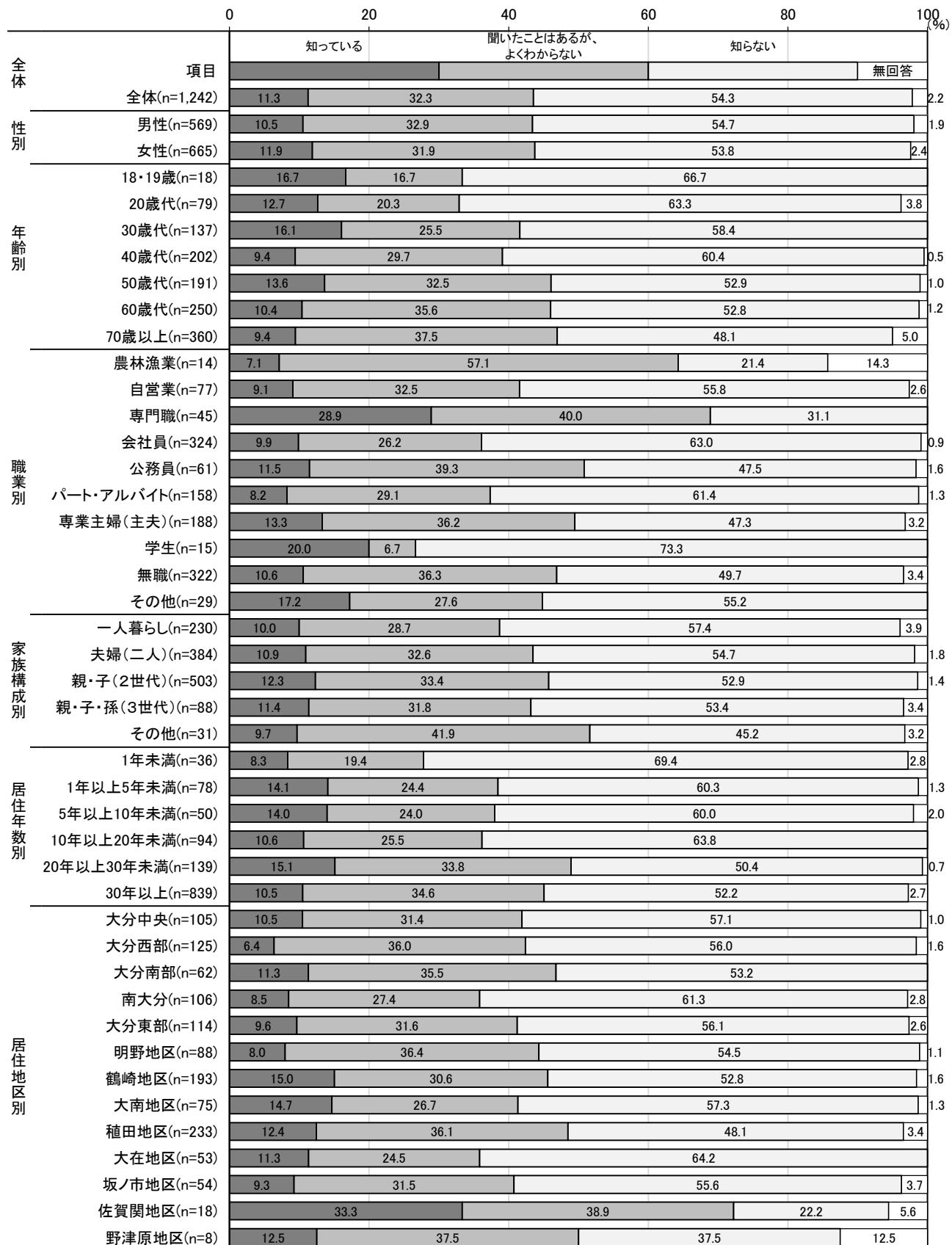
情報通信技術(ICT)により関係機関の連携体制強化を図る「地域医療情報ネットワーク」の認知度について、「知らない」の割合が 54.3%となっています。

昨年調査結果と比較すると、「知らない」の割合は増加しています。

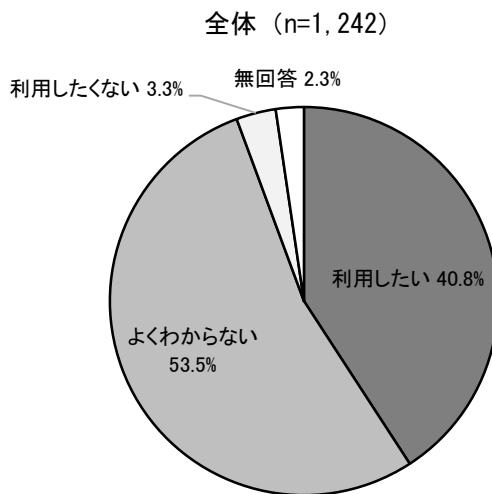
【属性別特徴】

- 性別でみると、「男性」と「女性」に大きな差異はみられません。
- 年齢別でみると、「知らない」の割合は「18・19歳」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「知らない」の割合は「学生」が最も高く、「知っている」の割合は「専門職」が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「知らない」の割合は「一人暮らし」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「知らない」の割合は「1年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「知らない」の割合は「大在地区」が最も高く、「知っている」の割合は「佐賀関地区」が最も高くなっています。

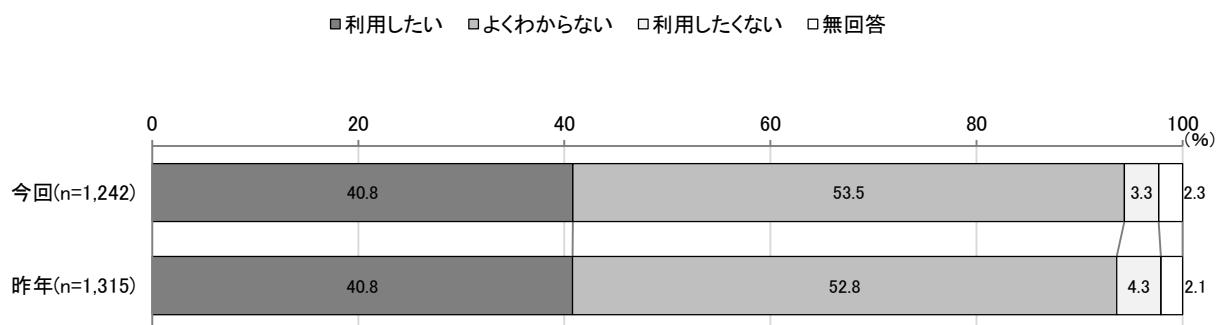
(属性別)



イ 大分市でこのようなネットワークが構築された場合に、利用したいと思いますか。



昨年調査結果との比較

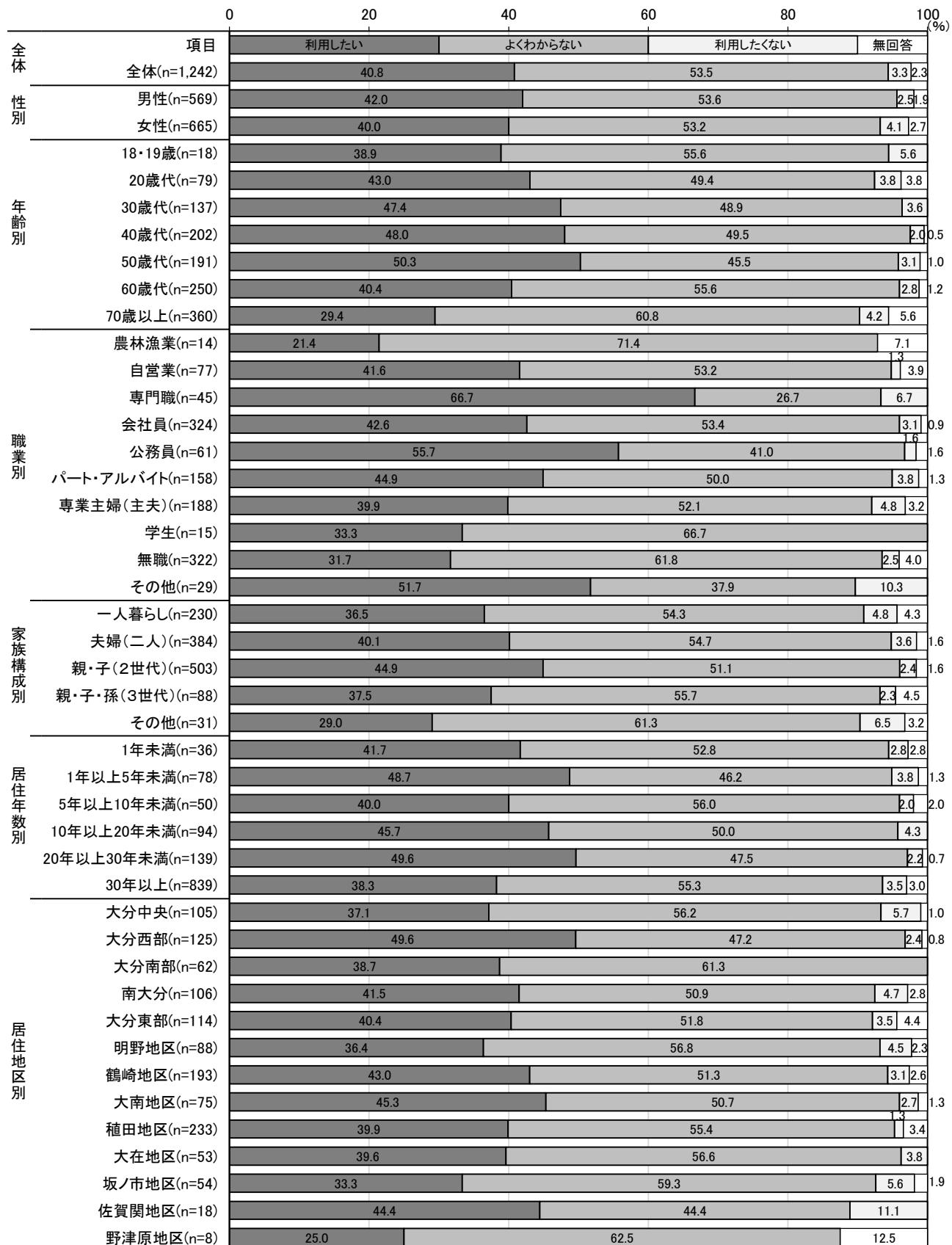


「地域医療情報ネットワーク」の利用希望について、「利用したい」は 40.8%、「よくわからない」は 53.5%となっています。
昨年調査結果と比較すると、同じ傾向が見られます。

【属性別特徴】

- 性別でみると、「利用したい」の割合は「男性」が「女性」より高くなっています。
- 年齢別でみると、「利用したい」の割合は「50 歳代」までは年齢が上がるにつれて高くなっています、「60 歳代」を超えると低くなっています。
- 職業別でみると、「利用したい」の割合は「専門職」が最も高く、次いで「公務員」が高くなっています。
- 家族構成別でみると、「利用したい」の割合は「親・子（2 世代）」が最も高く、次いで「夫婦（二人）」が高くなっています。
- 居住年数別でみると、「利用したい」の割合は「20 年以上 30 年未満」が最も高く、次いで「1 年以上 5 年未満」が高くなっています。
- 居住地区別でみると、「利用したい」の割合は「大分西部」が最も高くなっています。

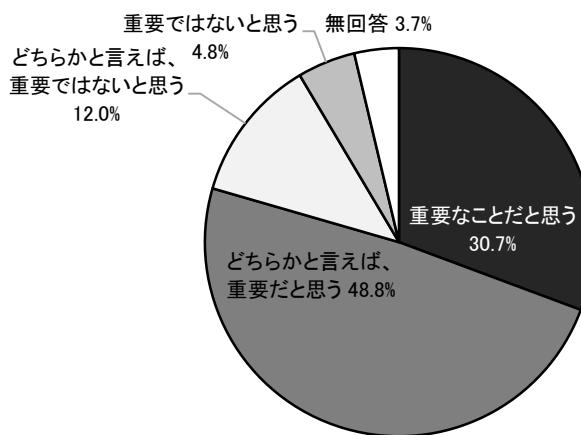
(属性別)



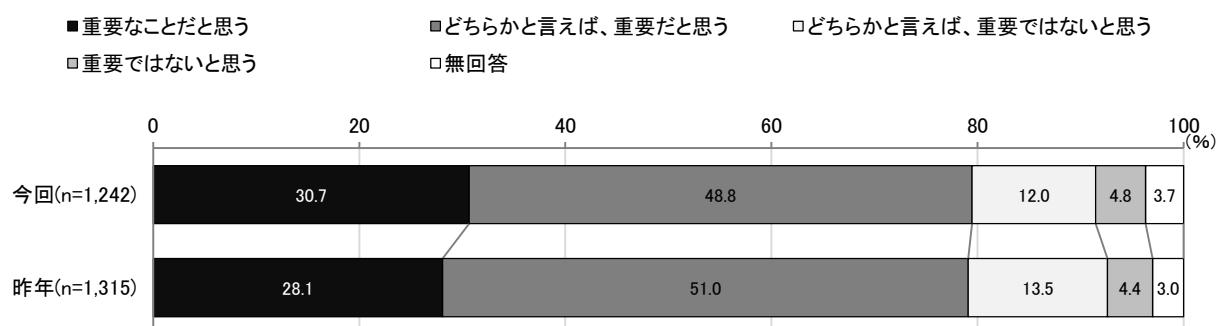
(8) 大分市の国際化施策について

ア 大分市と海外との交流が進むことについて、あなたはどうのように思いますか。
(1つだけ選んでください)

全体 (n=1,242)



昨年調査結果との比較



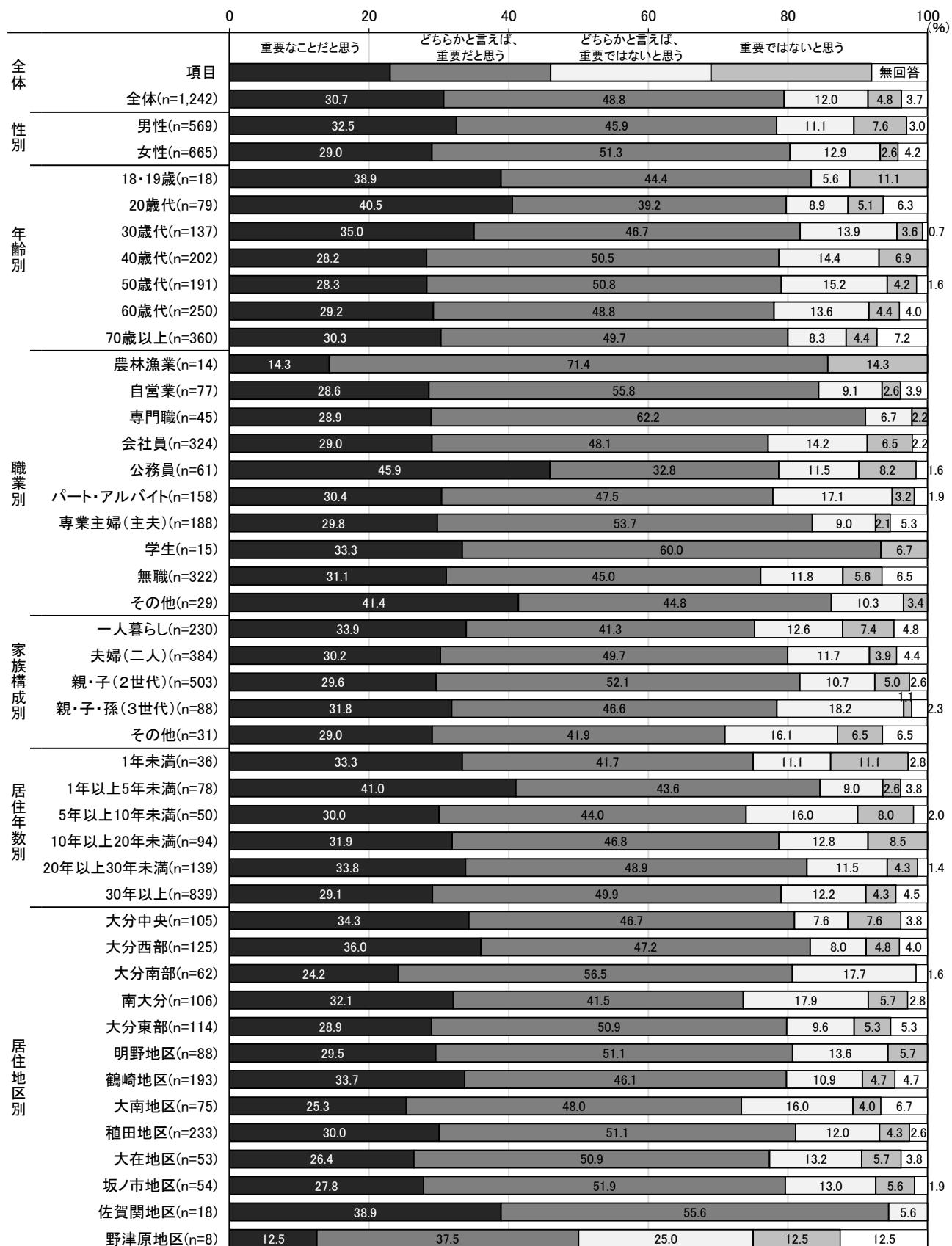
大分市と海外との交流については、「重要なことだと思う」が 30.7%、「どちらかといえば、重要だと思う」が 48.8%で「肯定率」が 79.5%、「重要ではないと思う」が 4.8%、「どちらかといえば、重要ではないと思う」が 12.0%で「否定率」が 16.8%となっています。

昨年調査結果と比較すると、「重要なことだと思う」の割合は増加しています。

【属性別特徴】

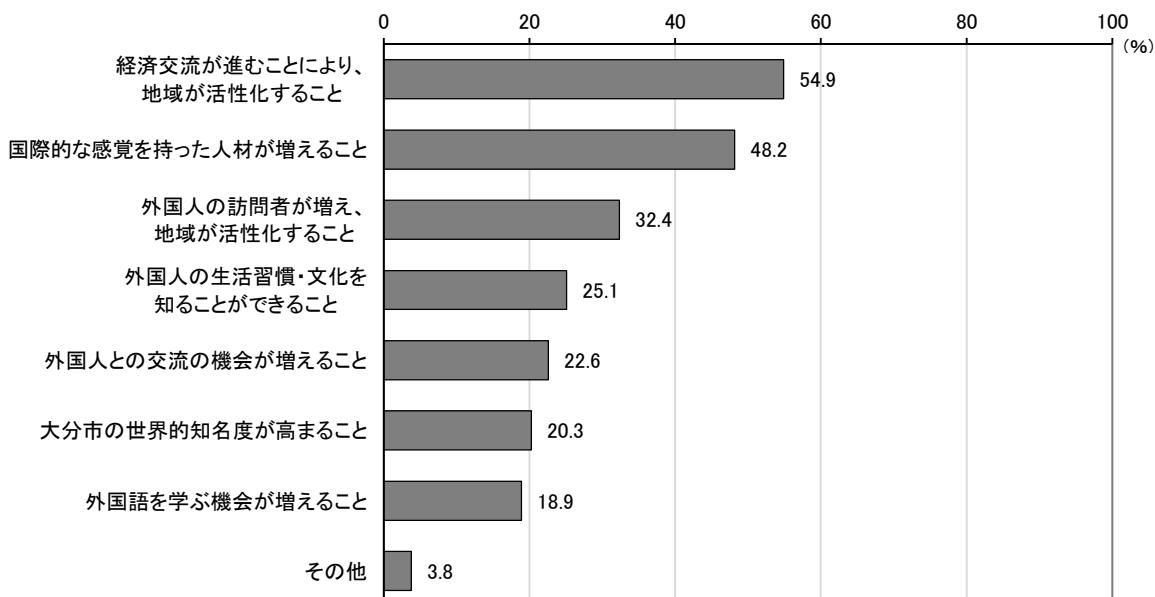
- 性別でみると、「肯定率」は「女性」が「男性」よりも高くなっています。
- 年齢別でみると、「肯定率」は「18・19歳」が最も高く、「否定率」は「40歳代」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「肯定率」は「学生」が最も高く、次いで「専門職」が高くなっています。
- 家族構成別でみると、「肯定率」は「親・子（2世代）」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「肯定率」は「1年以上5年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「肯定率」は「佐賀関地区」が最も高くなっています。「否定率」は「野津原地区」が最も高く、次いで「南大分」が高くなっています。

(属性別)

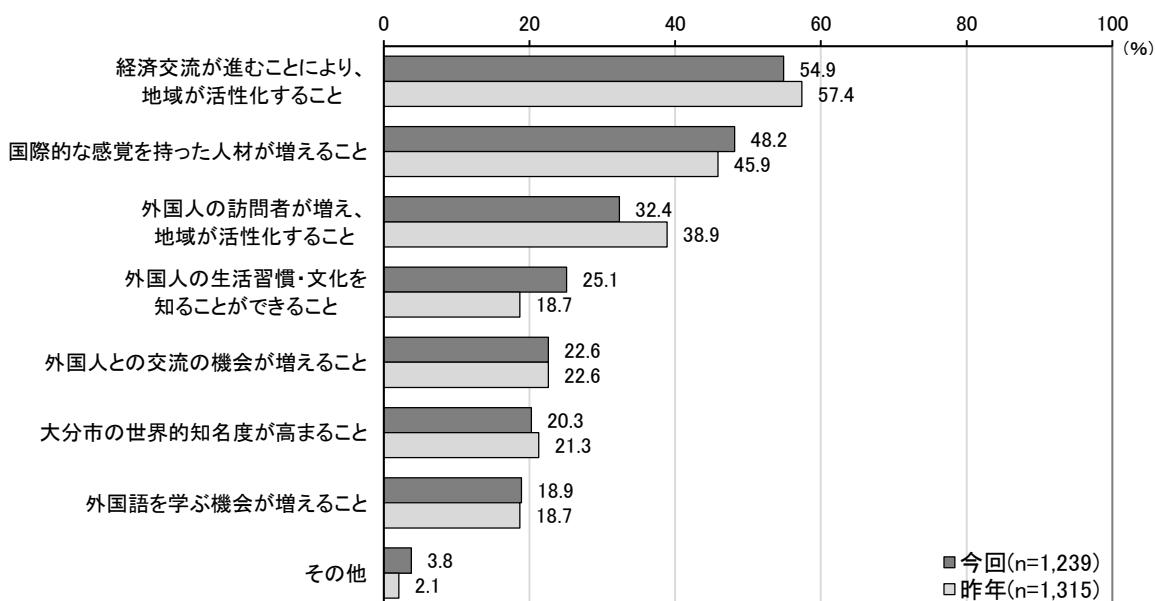


**イ 大分市と海外との交流が進むことで、あなたはどのようなことを期待しますか。
(3つまで選んでください)**

全体 (n=1,239)



昨年調査結果との比較



大分市と海外との交流が進むことで、どのようなことを期待するかについては、「経済交流が進むことにより、地域が活性化すること」が 54.9%と最も高く、次いで「国際的な感覚を持った人材が増えること」が 48.2%、「外国人の訪問者が増え、地域が活性化すること」が 32.4%となっています。

昨年調査結果と比較すると、順位に変動はなく同じ傾向が見られます。

【属性別特徴】

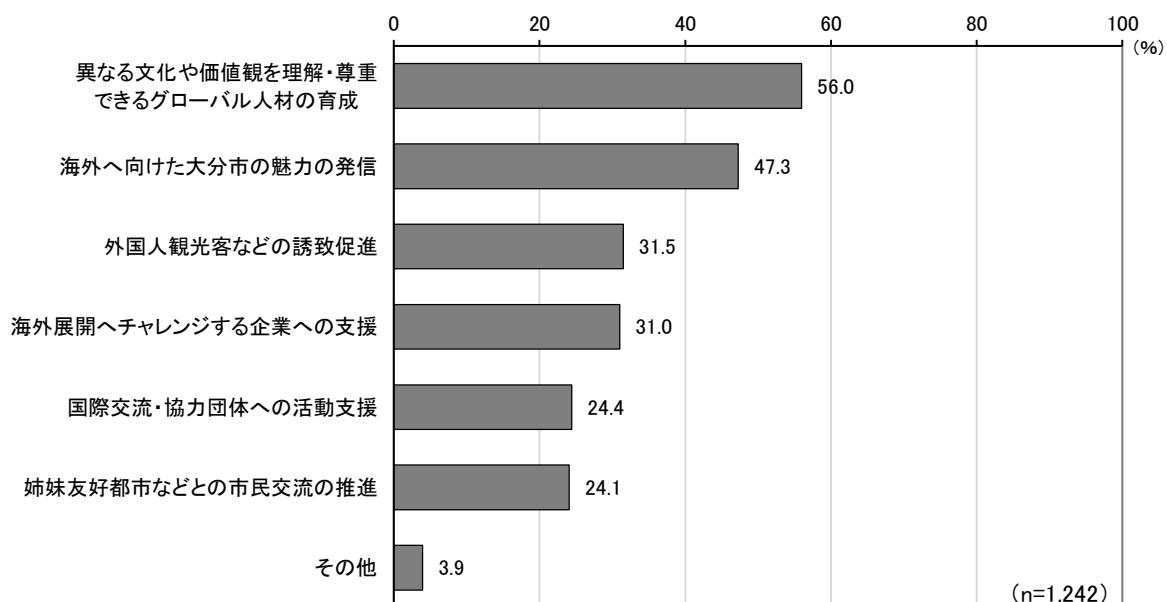
- 性別でみると、男女とも「経済交流が進むことにより、地域が活性化すること」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、すべての年代で「経済交流が進むことにより、地域が活性化すること」の割合が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「自営業」「学生」を除く職業で「経済交流が進むことにより、地域が活性化すること」の割合が最も高く、「自営業」は「国際的な感覚を持った人材が増えること」の割合が最も高く、「学生」は「外国人の訪問者が増え、地域が活性化すること」の割合が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「その他」を除く家族構成で「経済交流が進むことにより、地域が活性化すること」の割合が最も高く、「その他」は「国際的な感覚を持った人材が増えること」の割合が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「20 年以上 30 年未満」を除く居住年数で「経済交流が進むことにより、地域が活性化すること」の割合が最も高く、「20 年以上 30 年未満」では「国際的な感覚を持った人材が増えること」の割合が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「経済交流が進むことにより、地域が活性化すること」の割合は「大在地区」が最も高く、「大分南部」「大南地区」「佐賀関地区」は「国際的な感覚を持った人材が増えること」が最も高くなっています。また、「佐賀関地区」は「外国人の訪問者が増え、地域が活性化すること」も高くなっています。

(属性別)

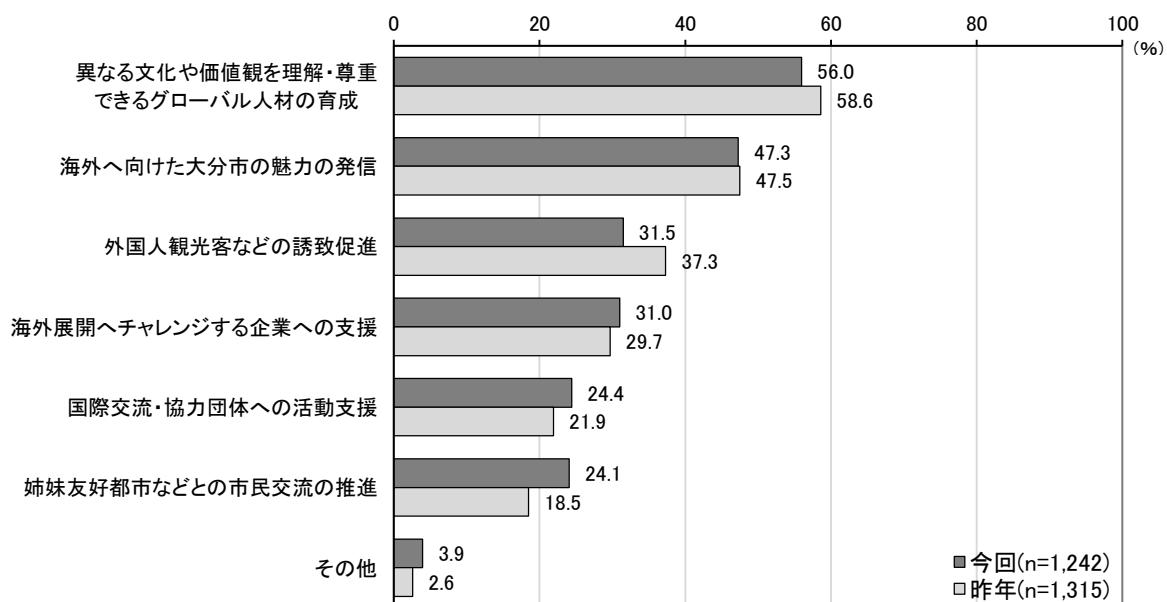
※サンプル数は数 ※項目は%		サンプル数	人材が増えることを持つた	地域が活性化することにより、経済交流が進むことにより、大都市の世界的知名度が高まること	外国人との訪問者が増え、地域が活性化すること	外国人との交流の機会が増えること	外国语を学ぶ機会が増えること	知ることができる生活習慣・文化を	その他	
全体		1,239	48.2	54.9	20.3	32.4	22.6	18.9	25.1	3.8
性別	男	566	49.3	52.5	24.0	33.0	20.3	14.8	24.6	4.6
	女	665	47.4	57.0	17.1	31.7	24.5	22.6	25.6	3.2
年齢別	18・19歳	18	33.3	50.0	16.7	44.4	22.2	22.2	38.9	0.0
	20歳代	79	36.7	48.1	15.2	38.0	31.6	32.9	31.6	3.8
	30歳代	137	48.9	54.0	21.2	29.2	21.9	27.7	27.7	2.2
	40歳代	202	49.0	57.9	17.3	27.7	24.3	24.3	24.8	4.5
	50歳代	190	53.2	62.1	18.9	34.2	25.3	20.0	15.8	3.2
	60歳代	250	52.0	55.6	18.0	35.6	21.2	16.4	26.8	2.4
	70歳以上	358	45.5	51.1	25.4	31.0	19.3	10.6	25.7	5.6
職業別	農林漁業	14	35.7	50.0	35.7	42.9	0.0	7.1	14.3	7.1
	自営業	77	59.7	51.9	18.2	23.4	23.4	11.7	18.2	1.3
	専門職	45	46.7	51.1	20.0	35.6	28.9	37.8	37.8	2.2
	会社員	324	47.8	55.2	22.5	33.3	22.5	21.3	24.1	2.5
	公務員	60	55.0	70.0	8.3	31.7	23.3	21.7	11.7	3.3
	パート・アルバイト	158	44.3	57.6	14.6	34.8	24.1	29.7	22.2	5.7
	専業主婦(主夫)	188	51.1	56.9	15.4	36.7	25.0	21.3	29.3	2.1
	学生	15	33.3	46.7	13.3	73.3	26.7	20.0	26.7	6.7
	無職	320	45.9	50.9	26.6	28.4	19.4	9.1	28.1	6.3
家族構成別	その他	29	51.7	58.6	17.2	17.2	31.0	17.2	24.1	0.0
	一人暮らし	230	43.0	50.9	23.5	32.6	18.7	13.0	30.4	4.8
	夫婦(二人)	383	48.6	57.7	19.1	34.7	20.9	16.2	24.8	3.7
	親・子(2世代)	501	50.3	54.3	20.8	30.5	24.2	24.4	24.4	3.6
	親・子・孫(3世代)	88	47.7	61.4	14.8	37.5	31.8	15.9	17.0	2.3
居住年数別	その他	31	48.4	41.9	22.6	16.1	19.4	16.1	22.6	6.5
	1年未満	36	41.7	52.8	16.7	30.6	30.6	5.6	25.0	8.3
	1年以上5年未満	78	53.8	56.4	12.8	34.6	23.1	25.6	30.8	3.8
	5年以上10年未満	50	42.0	54.0	26.0	28.0	18.0	28.0	34.0	0.0
	10年以上20年未満	93	48.4	52.7	20.4	28.0	20.4	23.7	24.7	4.3
	20年以上30年未満	139	50.4	48.9	18.0	33.1	30.2	24.5	25.2	2.9
	30年以上	837	47.9	56.3	21.3	32.9	21.4	17.0	24.0	3.9
居住地区別	大分中央	105	49.5	53.3	20.0	35.2	25.7	21.0	26.7	2.9
	大分西部	125	48.0	55.2	14.4	30.4	23.2	22.4	29.6	3.2
	大分南部	62	59.7	58.1	22.6	37.1	21.0	12.9	29.0	1.6
	南大分	106	48.1	61.3	22.6	32.1	24.5	18.9	27.4	2.8
	大分東部	114	46.5	58.8	20.2	35.1	21.1	15.8	17.5	3.5
	明野地区	87	51.7	55.2	24.1	31.0	39.1	20.7	17.2	5.7
	鶴崎地区	193	47.7	57.5	25.4	31.1	20.2	16.6	21.8	6.7
	大南地区	75	49.3	44.0	21.3	28.0	20.0	20.0	26.7	2.7
	植田地区	231	46.3	51.1	17.7	34.2	18.2	19.9	26.0	3.0
	大在地区	53	45.3	64.2	11.3	30.2	13.2	22.6	26.4	3.8
	坂ノ市地区	54	48.1	53.7	14.8	27.8	22.2	20.4	29.6	3.7
	佐賀関地区	18	50.0	44.4	33.3	50.0	33.3	16.7	38.9	5.6
	野津原地区	8	25.0	37.5	50.0	0.0	37.5	12.5	25.0	0.0

**ウ 大分市が海外と交流するに当たり、どのような取組に力を入れるべきだと思いますか。
(3つまで選んでください)**

全体 (n=1,242)



昨年調査結果との比較



大分市が海外と交流するに当たり、どのような取組に力を入れるべきかについては、「異なる文化や価値観を理解・尊重できるグローバル人材の育成」が 56.0%と最も高く、次いで「海外に向けた大分市の魅力の発信」が 47.3%、「外国人観光客などの誘致推進」が 31.5%となっています。昨年調査結果と比較すると、「外国人観光客などの誘致促進」の割合が低下しており、コロナ禍による意識の変化が窺えます。

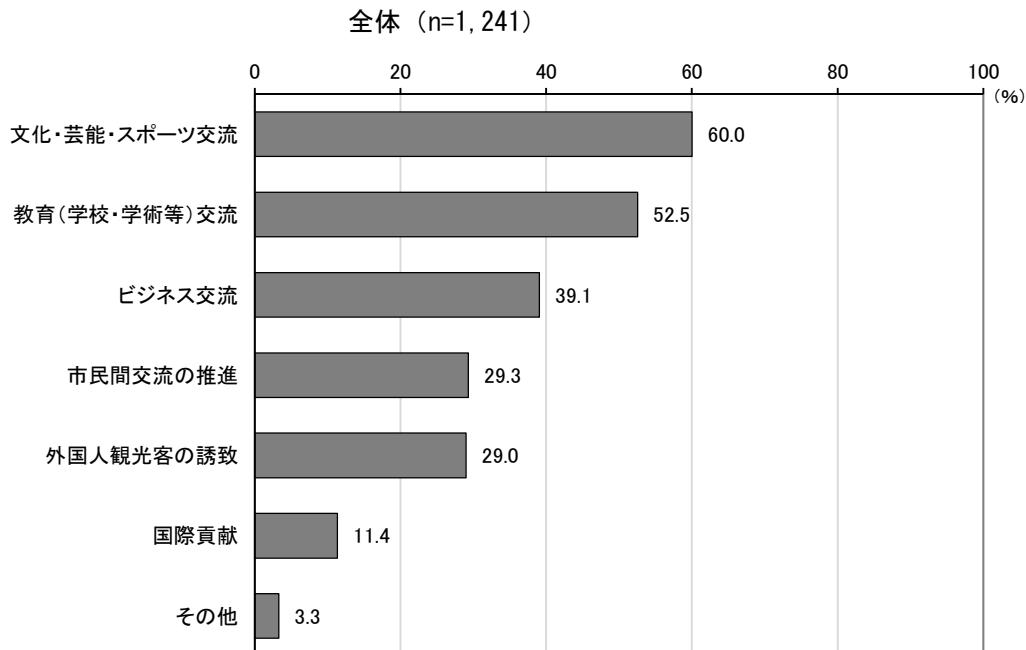
【属性別特徴】

- 性別でみると、男女とも「異なる文化や価値観を理解・尊重できるグローバル人材の育成」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、「70歳以上」を除く年代で「異なる文化や価値観を理解・尊重できるグローバル人材の育成」の割合が最も高く、「70歳以上」は「海外に向けた大分市の魅力発信」の割合が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「農林漁業」「無職」を除く職業で「異なる文化や価値観を理解・尊重できるグローバル人材の育成」の割合が最も高く、「農林漁業」「無職」は「海外に向けた大分市の魅力発信」の割合が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、すべての家族構成で「異なる文化や価値観を理解・尊重できるグローバル人材の育成」の割合が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、すべての居住年数で「異なる文化や価値観を理解・尊重できるグローバル人材の育成」の割合が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「異なる文化や価値観を理解・尊重できるグローバル人材の育成」の割合は「大分南部」が最も高く、「大分東部」「大南地区」「佐賀関地区」では「海外へ向けた大分市の魅力の発信」が最も高くなっています。

(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%		サン プ ル 数	尊 重 さ る き る 文 化 や 口 価 一 バ ル を 人 理 解 材 の 育 成	企 海 外 へ 展 の 開 支 援 チ ヤ レ ン ジ す る	海 外 へ 向 け た 大 分 市 の 魅 力 の 發 信	外 國 人 觀 光 客 な ど の 誘 致 促 進	國 際 交 流 ・ 協 力 團 體 へ の 活 動 支 援	推 進 姉 妹 友 好 都 市 な ど と の 市 民 交 流 の	そ の 他
全体		1,242	56.0	31.0	47.3	31.5	24.4	24.1	3.9
性 別	男	569	51.8	30.6	48.7	36.9	24.1	20.9	5.1
	女	665	59.5	31.6	45.9	26.6	24.7	26.6	3.0
年 齢 別	18・19歳	18	55.6	38.9	33.3	44.4	22.2	22.2	5.6
	20歳代	79	55.7	44.3	40.5	29.1	36.7	17.7	1.3
	30歳代	137	60.6	35.0	40.1	29.9	24.8	17.5	3.6
	40歳代	202	66.3	40.6	42.6	28.7	19.3	18.8	5.0
	50歳代	191	59.2	29.3	51.3	31.4	25.1	17.8	3.1
	60歳代	250	58.0	26.0	46.4	34.4	24.4	28.4	2.4
	70歳以上	360	45.3	25.3	53.3	31.7	23.9	31.4	5.6
職 業 別	農林漁業	14	42.9	7.1	64.3	50.0	21.4	21.4	7.1
	自営業	77	63.6	40.3	42.9	31.2	29.9	13.0	2.6
	専門職	45	75.6	22.2	53.3	33.3	35.6	20.0	0.0
	会社員	324	57.1	34.9	44.4	33.3	21.0	17.3	2.5
	公務員	61	63.9	31.1	45.9	45.9	21.3	13.1	4.9
	パート・アルバイト	158	56.3	32.9	51.3	29.7	26.6	21.5	3.8
	専業主婦(主夫)	188	59.0	30.9	45.2	28.2	22.9	36.2	1.6
	学生	15	60.0	40.0	33.3	46.7	33.3	20.0	6.7
	無職	322	45.7	26.1	50.0	28.6	24.8	32.3	6.8
家 族 構 成 別	その他	29	72.4	31.0	41.4	31.0	27.6	6.9	10.3
	一人暮らし	230	48.7	30.4	46.5	33.5	25.2	22.6	3.9
	夫婦(二人)	384	51.3	28.4	48.4	33.3	25.0	28.4	4.9
	親・子(2世代)	503	60.8	34.4	46.7	29.0	23.9	21.1	4.0
	親・子・孫(3世代)	88	67.0	33.0	46.6	35.2	26.1	25.0	0.0
居 住 年 数 別	その他	31	54.8	9.7	48.4	22.6	12.9	29.0	3.2
	1年未満	36	50.0	25.0	30.6	38.9	22.2	22.2	8.3
	1年以上5年未満	78	59.0	46.2	41.0	30.8	30.8	19.2	2.6
	5年以上10年未満	50	62.0	40.0	46.0	36.0	24.0	18.0	0.0
	10年以上20年未満	94	60.6	34.0	39.4	35.1	16.0	18.1	5.3
	20年以上30年未満	139	60.4	33.1	44.6	29.5	30.2	21.6	2.9
居 住 地 区 別	30年以上	839	54.4	28.7	49.9	31.0	23.8	26.1	4.2
	大分中央	105	51.4	23.8	48.6	35.2	25.7	22.9	2.9
	大分西部	125	59.2	35.2	40.8	33.6	28.0	18.4	4.0
	大分南部	62	62.9	29.0	48.4	32.3	17.7	29.0	1.6
	南大分	106	56.6	42.5	44.3	32.1	28.3	26.4	4.7
	大分東部	114	51.8	34.2	53.5	36.0	17.5	17.5	3.5
	明野地区	88	61.4	26.1	42.0	34.1	33.0	29.5	5.7
	鶴崎地区	193	58.0	27.5	49.7	25.4	23.8	25.9	6.2
	大南地区	75	48.0	40.0	49.3	28.0	30.7	21.3	1.3
	植田地区	233	55.4	28.3	49.4	34.3	19.3	25.8	3.9
	大在地区	53	58.5	28.3	49.1	20.8	26.4	18.9	1.9
	坂ノ市地区	54	57.4	37.0	40.7	25.9	25.9	22.2	3.7
	佐賀関地区	18	55.6	22.2	55.6	44.4	16.7	38.9	5.6
	野津原地区	8	37.5	25.0	25.0	25.0	37.5	37.5	0.0

I 大分市の姉妹友好都市（ポルトガル・アベイロ市、中国・武漢市、アメリカ・オースチン市）との交流について、今後どのような分野に力を入れるべきだと思います。（3つまで選んでください）



大分市の姉妹友好都市との交流でどのような分野に力を入れるべきかについて「文化・芸術・スポーツ交流」の割合が最も高くなっています。

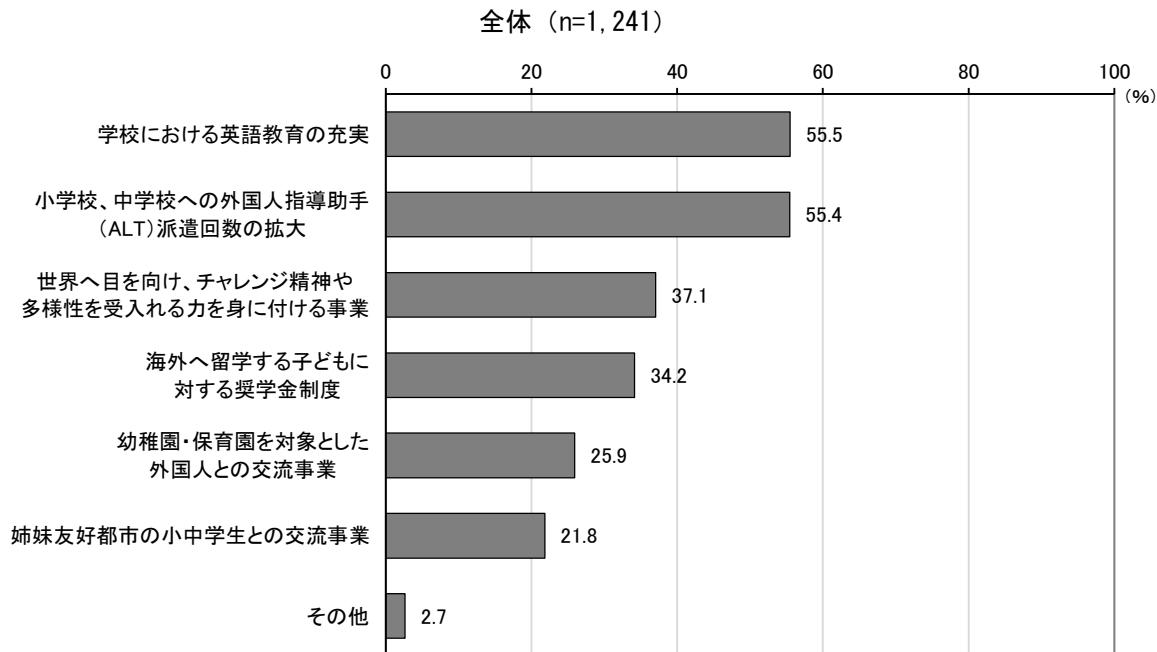
【属性別特徴】

- 性別でみると、男女とも「文化・芸術・スポーツ交流」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、「文化・芸術・スポーツ交流」の割合は「18・19歳」が最も高く、「20歳代」は「ビジネス交流」、「30歳代」「40歳代」は「教育(学校・学術等)交流」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「文化・芸術・スポーツ交流」「教育(学校・学術等)交流」の割合は「学生」が最も高く、「専門職」「公務員」「パート・アルバイト」は「教育(学校・学術等)交流」が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「文化・芸術・スポーツ交流」の割合は「親・子・孫(3世代)」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「文化・芸術・スポーツ交流」の割合は「30年以上」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「文化・芸術・スポーツ交流」の割合は「野津原地区」が最も高く、「大南地区」「坂ノ市地区」は「教育(学校・学術等)交流」、「大在地区」は「ビジネス交流」が最も高くなっています。

(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%		サン プ ル 数	文化 ・ 芸 能 ・ ス ポ ー ツ 交 流	教 育 (学 校 ・ 学 術 等) 交 流	ビ ジ ネ ス 交 流	市 民 間 交 流 の 推 進	外 国 人 観 光 客 の 誘 致	国 際 貢 献	そ の 他
全体		1,241	60.0	52.5	39.1	29.3	29.0	11.4	3.3
性 別	男	568	58.8	43.1	39.6	32.2	31.2	12.1	4.6
	女	665	61.1	60.8	38.6	26.9	26.9	10.7	2.3
年 齢 別	18・19歳	17	70.6	58.8	35.3	11.8	47.1	23.5	0.0
	20歳代	79	48.1	48.1	50.6	17.7	26.6	13.9	3.8
	30歳代	137	54.7	63.5	46.0	16.8	23.4	13.1	3.6
	40歳代	202	54.5	61.4	50.5	28.2	23.3	7.9	3.0
	50歳代	191	62.8	58.6	39.8	31.4	27.2	11.0	1.6
	60歳代	250	66.8	48.8	35.6	32.4	28.8	13.6	3.2
	70歳以上	360	61.1	43.6	29.7	35.0	35.0	10.3	4.4
職 業 別	農林漁業	14	64.3	42.9	14.3	21.4	35.7	14.3	7.1
	自営業	77	54.5	42.9	50.6	26.0	24.7	19.5	5.2
	専門職	45	64.4	64.4	40.0	46.7	15.6	15.6	0.0
	会社員	323	59.8	50.8	49.5	24.8	29.4	10.8	2.2
	公務員	61	42.6	67.2	44.3	27.9	34.4	3.3	3.3
	パート・アルバイト	158	60.8	62.0	32.9	31.0	32.9	5.7	3.8
	専業主婦(主夫)	188	63.8	55.3	38.3	25.5	29.8	14.4	1.6
	学生	15	73.3	80.0	33.3	13.3	33.3	20.0	0.0
	無職	322	60.9	44.7	29.8	35.4	28.0	11.2	5.6
家 族 構 成 別	その他	29	65.5	51.7	34.5	27.6	20.7	13.8	0.0
	一人暮らし	230	54.8	43.9	39.1	33.0	30.9	9.1	3.9
	夫婦(二人)	384	64.1	47.9	37.0	33.1	32.3	10.9	3.9
	親・子(2世代)	502	58.8	58.0	40.0	26.3	26.3	12.4	3.0
	親・子・孫(3世代)	88	70.5	63.6	47.7	21.6	28.4	11.4	0.0
	その他	31	41.9	54.8	22.6	29.0	16.1	19.4	6.5
居 住 年 数 別	1年未満	36	47.2	27.8	50.0	19.4	16.7	8.3	8.3
	1年以上5年未満	78	55.1	61.5	46.2	26.9	28.2	12.8	3.8
	5年以上10年未満	50	50.0	52.0	56.0	24.0	22.0	16.0	0.0
	10年以上20年未満	93	58.1	55.9	36.6	26.9	25.8	8.6	2.2
	20年以上30年未満	139	55.4	64.7	38.1	29.5	28.1	10.8	3.6
	30年以上	839	62.6	50.5	37.4	30.6	30.5	11.6	3.3
居 住 地 区 別	大分中央	105	61.0	49.5	38.1	27.6	25.7	16.2	2.9
	大分西部	125	55.2	50.4	44.0	35.2	30.4	8.0	4.8
	大分南部	62	69.4	54.8	54.8	12.9	33.9	6.5	0.0
	南大分	106	62.3	59.4	38.7	28.3	26.4	11.3	0.9
	大分東部	114	59.6	46.5	38.6	27.2	40.4	5.3	1.8
	明野地区	88	67.0	52.3	42.0	36.4	22.7	12.5	3.4
	鶴崎地区	193	59.6	58.0	37.3	28.5	28.5	10.9	6.2
	大南地区	74	51.4	56.8	40.5	25.7	31.1	10.8	1.4
	植田地区	233	61.4	48.5	32.6	31.3	28.3	15.5	3.9
	大在地区	53	50.9	49.1	52.8	24.5	20.8	15.1	0.0
	坂ノ市地区	54	57.4	57.4	33.3	33.3	27.8	11.1	5.6
	佐賀関地区	18	72.2	61.1	27.8	44.4	33.3	5.6	5.6
	野津原地区	8	75.0	50.0	25.0	37.5	12.5	0.0	0.0

オ 近年、急速なグローバル化の進展により地球規模での交流が活発になる中、次代を担う人材育成について、どのような取組に力を入れるべきだと思いますか。(3つまで選んでください)



次代を担う人材育成について、どのような取組に力を入れるべきかについては、「学校における英語教育の充実」が 55.5%と最も高く、次いで「小学校、中学校への外国語指導助手(ALT)派遣回数の拡大」が 55.4%となっています。

【属性別特徴】

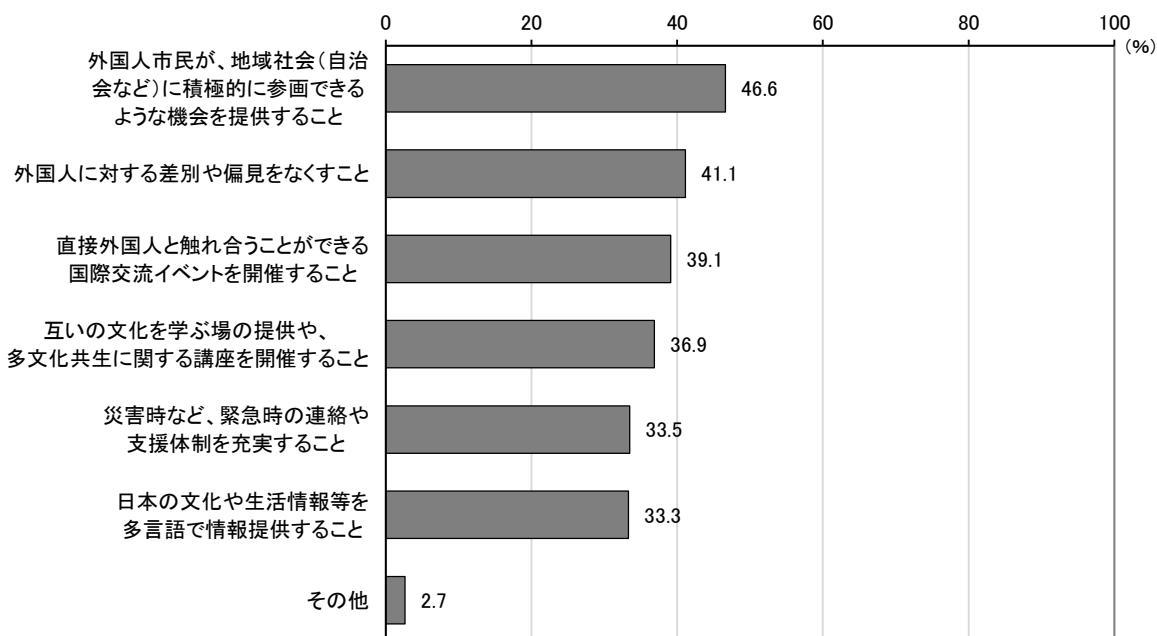
- 性別でみると、男性は「小学校、中学校への外国語指導助手(ALT)派遣回数の拡大」の割合が最も高く、女性は「学校における英語教育の充実」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、「学校における英語教育の充実」の割合は「18・19歳」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「学校における英語教育の充実」の割合は「パート・アルバイト」が最も高く、「学生」は「海外へ留学する子どもに対する奨学金制度」も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「学校における英語教育の充実」の割合は「親・子・孫(3世代)」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「学校における英語教育の充実」の割合は「20年以上30年未満」が最も高く、「1年未満」は「世界へ目を向け、チャレンジ精神や多様性を受入れる力を身に付ける事業」、「1年以上5年未満」は「海外へ留学する子どもに対する奨学金制度」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「学校における英語教育の充実」の割合は「佐賀関地区」が最も高くなっています。

(属性別)

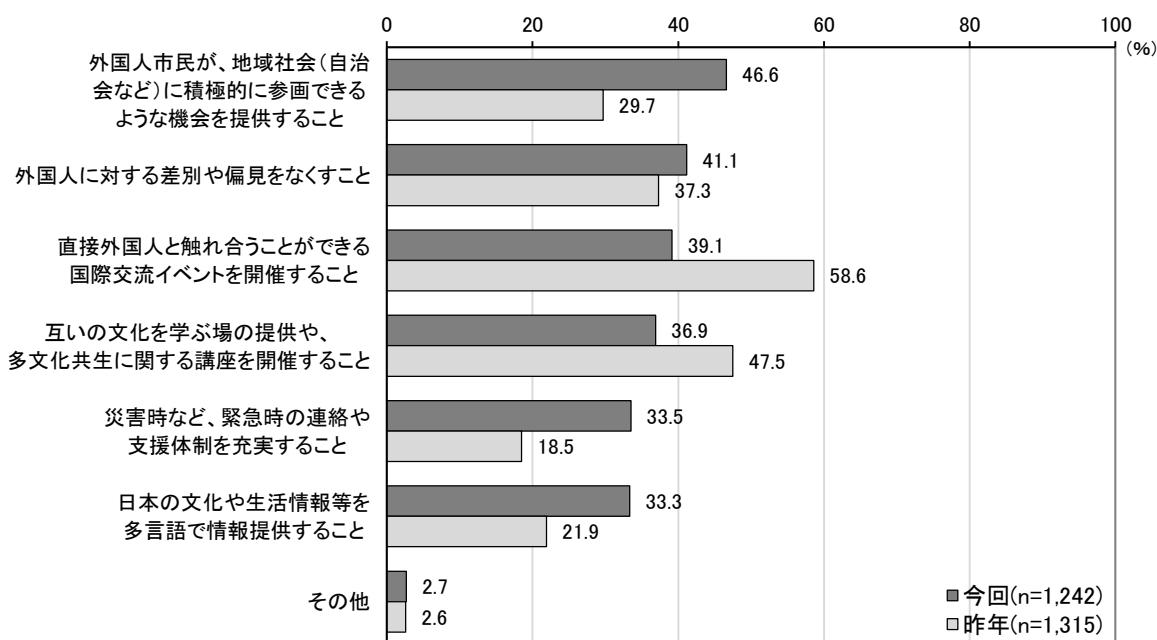
※サンプル数は数 ※項目は%		サン プ ル 数	外 幼 国 稚 人 と ・ の 保 交 育 園 事 業 を 対 象 と し た	小 学 校 ～ 中 学 校 回 数 の 外 拡 國 大 人 指 導 助 手	身 精 世 界 に 神 付 や へ け 多 目 を 向 け る 事 性 を け 受 入 チ ヤ れ る レ ン ジ	交 姉 妹 事 業 友 好 都 市 の 小 中 学 生 と の	学 校 に お け る 英 語 教 育 の 充 実	獎 學 金 制 度 海 外 へ 留 学 す る 子 ど も に 対 す る	そ の 他
全体		1,241	25.9	55.4	37.1	21.8	55.5	34.2	2.7
性別	男	569	23.4	54.3	35.9	23.2	51.3	33.6	3.7
	女	664	28.3	56.5	37.7	20.9	59.5	34.3	1.8
年齢別	18・19歳	18	16.7	38.9	27.8	22.2	61.1	55.6	0.0
	20歳代	78	28.2	43.6	28.2	17.9	60.3	35.9	2.6
	30歳代	137	35.8	55.5	30.7	21.9	51.8	36.5	1.5
	40歳代	202	26.7	56.4	40.1	24.3	56.4	33.7	3.0
	50歳代	191	29.3	60.2	40.8	16.8	56.0	35.1	2.6
	60歳代	250	24.4	63.2	35.6	22.0	55.2	36.8	2.8
	70歳以上	360	21.1	50.0	38.9	24.2	55.8	29.4	3.1
職業別	農林漁業	14	7.1	50.0	35.7	21.4	57.1	28.6	7.1
	自営業	77	23.4	45.5	42.9	18.2	54.5	41.6	5.2
	専門職	45	28.9	53.3	40.0	15.6	55.6	51.1	0.0
	会社員	323	29.4	55.7	33.1	22.0	52.3	35.0	2.2
	公務員	61	21.3	52.5	37.7	31.1	52.5	42.6	4.9
	パート・アルバイト	158	29.1	65.8	32.9	20.3	62.7	33.5	1.9
	専業主婦(主夫)	188	27.1	60.1	42.0	22.3	60.6	29.3	0.0
	学生	15	6.7	46.7	33.3	33.3	60.0	60.0	0.0
	無職	322	22.7	51.6	37.9	23.0	53.4	28.6	4.7
	その他	29	31.0	48.3	37.9	10.3	58.6	37.9	0.0
家族構成別	一人暮らし	230	25.2	44.8	41.3	23.9	42.6	32.6	4.3
	夫婦(二人)	383	21.4	53.8	37.1	22.7	59.8	33.9	2.9
	親・子(2世代)	503	30.6	60.8	35.4	20.1	57.3	34.0	1.8
	親・子・孫(3世代)	88	22.7	62.5	39.8	20.5	62.5	39.8	1.1
	その他	31	22.6	45.2	22.6	32.3	58.1	29.0	6.5
居住年数別	1年未満	36	16.7	33.3	38.9	11.1	36.1	16.7	8.3
	1年以上5年未満	77	28.6	49.4	35.1	24.7	46.8	53.2	1.3
	5年以上10年未満	50	30.0	48.0	46.0	14.0	42.0	36.0	2.0
	10年以上20年未満	94	24.5	56.4	31.9	21.3	59.6	40.4	1.1
	20年以上30年未満	139	36.0	59.0	31.7	24.5	61.2	31.7	2.2
	30年以上	839	24.4	56.6	38.0	22.3	56.9	32.7	2.9
居住地区別	大分中央	105	30.5	43.8	38.1	24.8	61.0	40.0	2.9
	大分西部	125	30.4	57.6	34.4	15.2	54.4	39.2	2.4
	大分南部	62	30.6	66.1	33.9	16.1	59.7	40.3	0.0
	南大分	106	26.4	54.7	34.0	25.5	62.3	38.7	0.9
	大分東部	113	25.7	51.3	41.6	25.7	55.8	36.3	0.9
	明野地区	88	23.9	54.5	42.0	23.9	60.2	25.0	2.3
	鶴崎地区	193	25.4	60.1	39.9	23.8	52.3	28.5	4.1
	大南地区	75	24.0	61.3	32.0	16.0	53.3	34.7	2.7
	植田地区	233	22.3	54.5	37.8	20.6	55.8	32.6	3.4
	大在地区	53	28.3	50.9	39.6	24.5	41.5	34.0	1.9
	坂ノ市地区	54	24.1	57.4	25.9	20.4	55.6	35.2	5.6
	佐賀関地区	18	33.3	61.1	44.4	38.9	66.7	27.8	5.6
	野津原地区	8	12.5	37.5	12.5	25.0	25.0	25.0	0.0

力 日本人市民と外国人市民が共に暮らしやすい社会にしていくためには、どのような取組に力を入れるべきだと思いますか。(3つまで選んでください)

全体 (n=1,242)



昨年調査結果との比較



日本人市民と外国人市民が共に暮らしやすい社会にしていくためには、どのような取組に力を入れるべきかについては、「外国人市民が、地域社会（自治会など）に積極的に参画できるような機会を提供すること」が 46.6%と最も高く、次いで「外国人に対する差別や偏見をなくすこと」が 41.1%となっています。

昨年調査結果と比較すると、「直接外国人と触れ合うことができる国際交流イベントを開催すること」の割合が低下しており、コロナ渦による意識の変化が窺えます。

【属性別特徴】

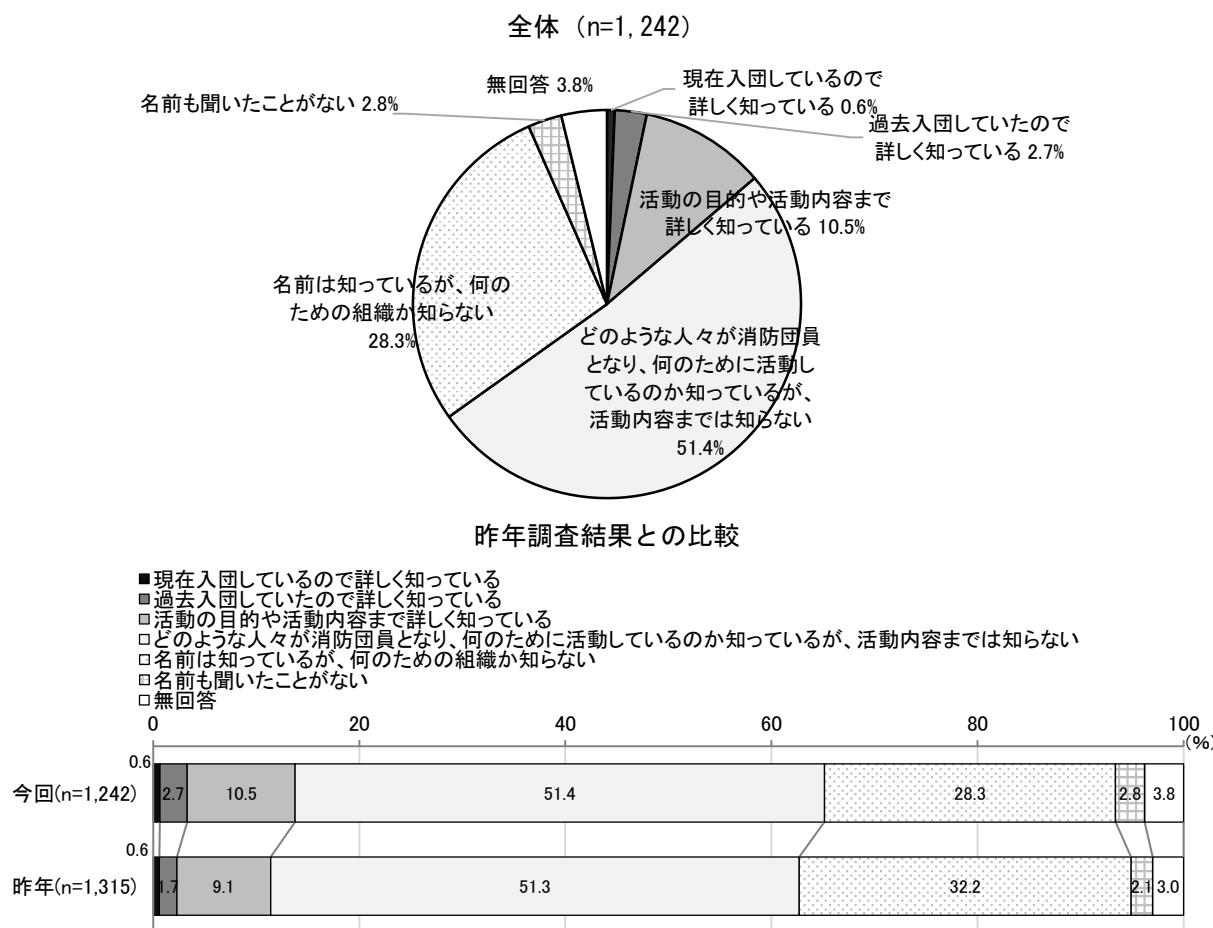
- 性別でみると、男女とも「外国人市民が、地域社会（自治会など）に積極的に参画できるような機会を提供すること」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、「外国人市民が、地域社会（自治会など）に積極的に参画できるような機会を提供すること」の割合は「70歳以上」が最も高く、「18・19歳」「20歳代」は「外国人に対する差別や偏見をなくすこと」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「外国人市民が、地域社会（自治会など）に積極的に参画できるような機会を提供すること」の割合は「無職」が最も高く、「専門職」は「日本の文化や生活情報等を多言語で情報提供すること」が最も高く、「パート・アルバイト」「学生」は「外国人に対する差別や偏見をなくすこと」が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「外国人市民が、地域社会（自治会など）に積極的に参画できるような機会を提供すること」の割合は「親・子・孫（3世代）」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「外国人市民が、地域社会（自治会など）に積極的に参画できるような機会を提供すること」の割合は「10年以上 20年未満」が最も高く、「1年未満」「20年以上 30年未満」は「外国人に対する差別や偏見をなくすこと」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「外国人市民が、地域社会（自治会など）に積極的に参画できるような機会を提供すること」の割合は「明野地区」が最も高く、「大分中央」「大分西部」「大分南部」「佐賀関地区」で「外国人に対する差別や偏見をなくすこと」が最も高くなっています。

(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%		サン プ ル 数	国直接 交流國人と 触れ合 う開催す ることが こどきる	よ会外 うな國 など人 機～市 会に積が て提極、 供的域 に參社 こ画会 とでへ き自 治	開多互 催文い 化の共 文化を 生化を とに關 する講 すば場 の提 座を 供や 、	偏外 見國 をなく すこと と差 別や	多日本 言語の 文化や 情報提 供する こと報等を	支災時 援体制 を充実 など、緊 急時の連 絡や	その 他
全体		1,242	39.1	46.6	36.9	41.1	33.3	33.5	2.7
性別	男	569	39.4	48.9	39.7	37.4	32.7	27.4	3.3
	女	665	38.9	44.5	34.6	44.1	33.8	38.9	2.1
年齢別	18・19歳	18	11.1	38.9	33.3	44.4	38.9	38.9	0.0
	20歳代	79	30.4	34.2	36.7	48.1	38.0	31.6	2.5
	30歳代	137	41.6	38.7	35.8	40.1	37.2	32.8	3.6
	40歳代	202	43.1	47.0	35.1	38.1	36.1	33.2	3.5
	50歳代	191	39.8	49.2	36.6	45.5	34.6	37.7	1.6
	60歳代	250	42.8	47.6	38.4	40.8	32.0	33.6	2.0
	70歳以上	360	36.4	50.3	37.8	39.2	29.4	32.2	3.1
職業別	農林漁業	14	35.7	35.7	35.7	35.7	28.6	28.6	7.1
	自営業	77	44.2	42.9	32.5	42.9	31.2	37.7	2.6
	専門職	45	44.4	46.7	28.9	46.7	55.6	26.7	2.2
	会社員	324	38.3	48.5	38.3	38.9	33.6	32.7	1.9
	公務員	61	39.3	36.1	44.3	39.3	39.3	37.7	3.3
	パート・アルバイト	158	44.9	40.5	30.4	48.1	30.4	32.9	1.9
	専業主婦(主夫)	188	37.2	48.9	38.8	41.5	36.2	36.7	1.1
	学生	15	20.0	33.3	40.0	53.3	26.7	40.0	0.0
	無職	322	37.3	50.6	38.2	38.8	29.8	31.4	5.0
	その他	29	37.9	44.8	41.4	31.0	34.5	44.8	0.0
家族構成別	一人暮らし	230	36.5	37.4	40.9	40.9	28.7	33.5	3.9
	夫婦(二人)	384	40.9	52.1	39.1	37.8	31.5	34.1	2.6
	親・子(2世代)	503	39.2	46.7	35.8	41.9	36.2	32.6	1.8
	親・子・孫(3世代)	88	40.9	54.5	25.0	52.3	37.5	38.6	1.1
	その他	31	29.0	22.6	35.5	38.7	35.5	32.3	12.9
居住年数別	1年未満	36	25.0	36.1	25.0	38.9	33.3	25.0	11.1
	1年以上5年未満	78	44.9	41.0	37.2	37.2	32.1	38.5	3.8
	5年以上10年未満	50	34.0	40.0	42.0	34.0	42.0	28.0	0.0
	10年以上20年未満	94	31.9	50.0	35.1	42.6	37.2	30.9	2.1
	20年以上30年未満	139	38.8	46.0	39.6	46.0	38.8	33.8	2.9
	30年以上	839	40.4	47.6	36.9	41.0	31.7	34.2	2.4
居住地区別	大分中央	105	39.0	32.4	30.5	45.7	39.0	40.0	1.9
	大分西部	125	36.8	44.0	33.6	44.0	39.2	27.2	3.2
	大分南部	62	40.3	41.9	46.8	50.0	30.6	32.3	0.0
	南大分	106	41.5	45.3	47.2	36.8	34.9	36.8	1.9
	大分東部	114	36.0	45.6	38.6	40.4	36.0	35.1	1.8
	明野地区	88	40.9	54.5	35.2	36.4	37.5	30.7	2.3
	鶴崎地区	193	38.3	53.9	36.8	37.3	32.6	34.2	3.6
	大南地区	75	32.0	53.3	29.3	48.0	29.3	30.7	4.0
	植田地区	233	40.3	48.1	34.3	41.2	28.8	33.0	3.0
	大在地区	53	50.9	45.3	43.4	34.0	30.2	32.1	0.0
	坂ノ市地区	54	44.4	38.9	40.7	37.0	27.8	38.9	5.6
	佐賀関地区	18	27.8	50.0	44.4	66.7	22.2	50.0	5.6
	野津原地区	8	37.5	25.0	25.0	37.5	62.5	12.5	0.0

(9) 消防団について

ア あなたは消防団のことをどの程度知っていますか。



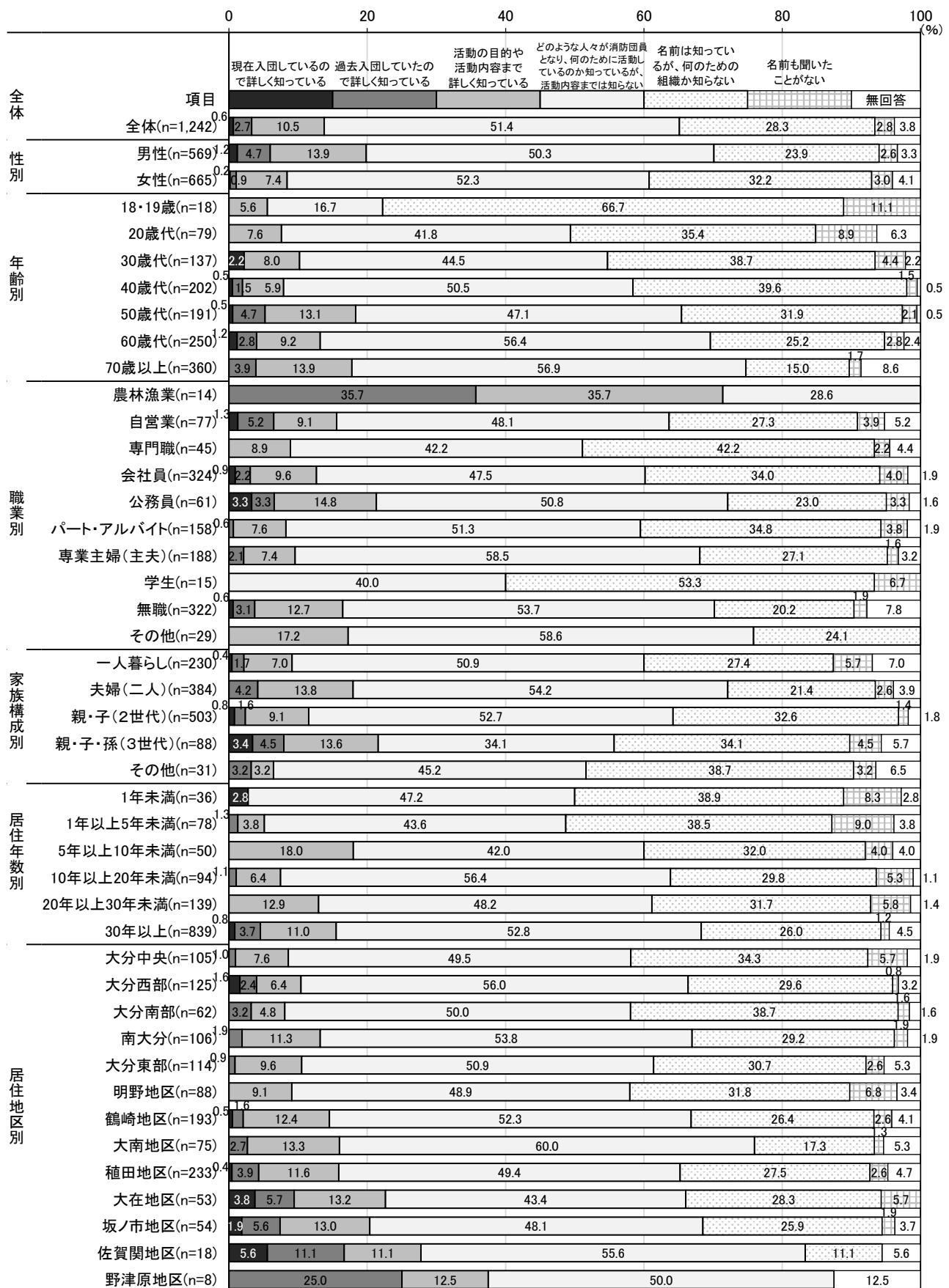
消防団の認知状況をみると、「詳しく知っている（「現在入団しているので詳しく知っている」、「過去入団していたので詳しく知っている」、「活動の目的や活動内容まで詳しく知っている」の合計）」が 13.8%、「どのような人々が消防団員となり、何のために活動しているか知っているが、活動内容までは知らない」は 51.4%、「名前は知っているが、何のための組織が知らない」は 28.3% となっています。

昨年調査結果と比較すると「詳しく知っている」の割合が高くなっています。

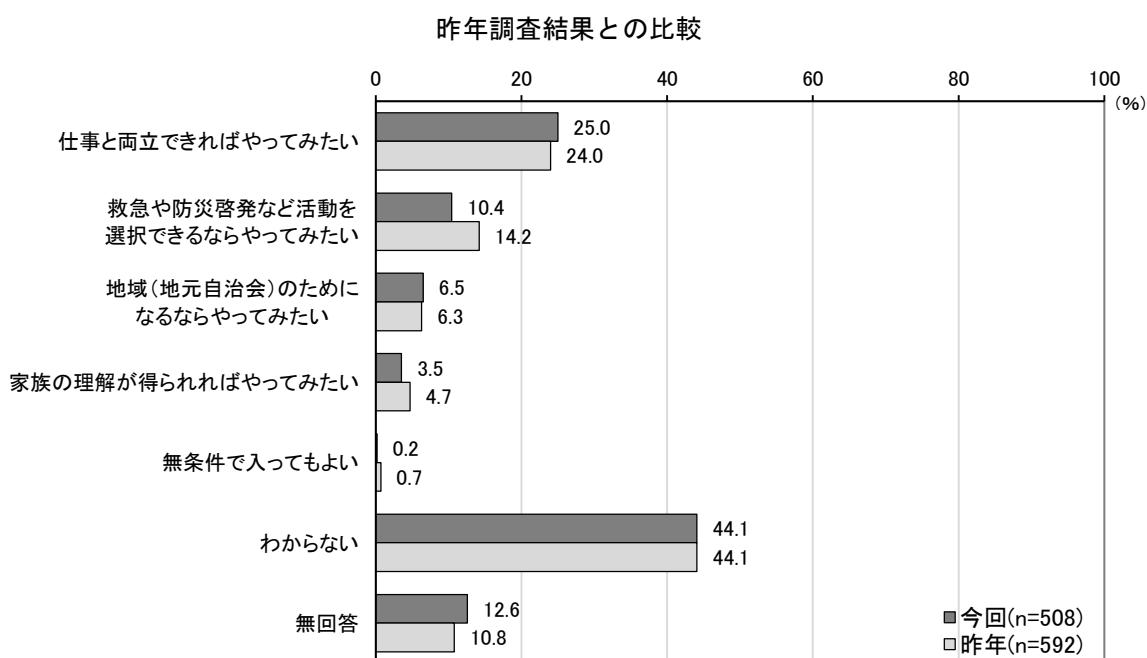
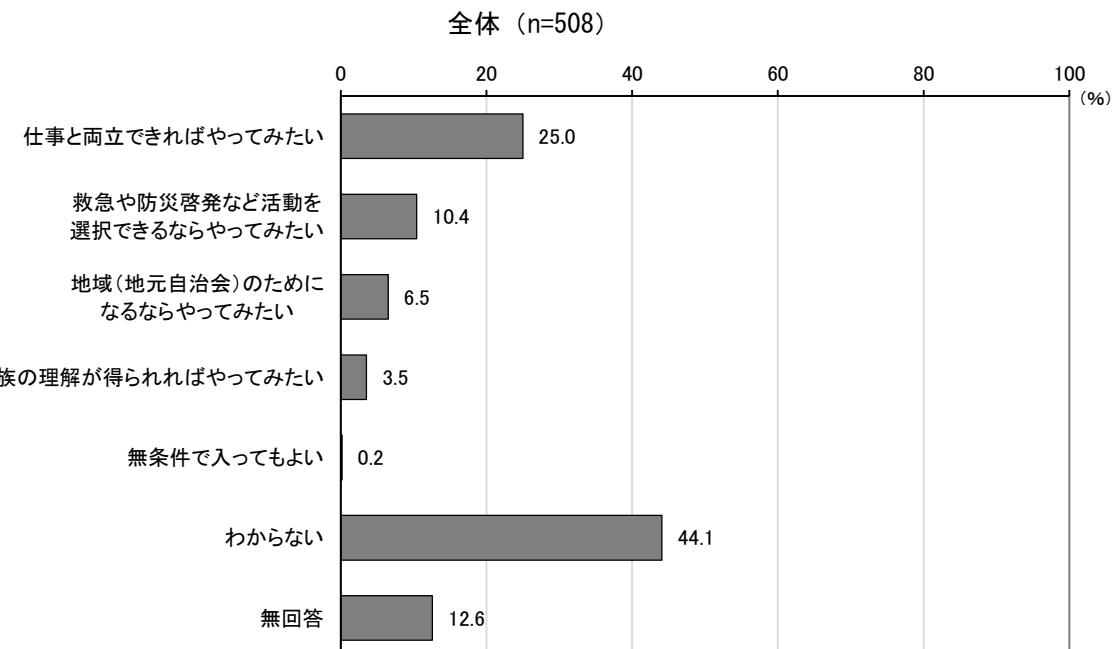
【属性別特徴】

- 性別でみると、「詳しく知っている」の割合は「男性」が「女性」と比べて高くなっています。
- 年齢別でみると、「詳しく知っている」の割合は「50歳代」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「詳しく知っている」の割合は「農林漁業」が特に高くなっています。
- 家族構成別でみると、「詳しく知っている」の割合は「親・子・孫（3世代）」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「詳しく知っている」の割合は「5年以上 10年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「詳しく知っている」の割合は「野津原地区」が最も高くなっています。

(属性別)



イ 大分市消防団は新入団員を募集しており、入団資格は18歳から65歳までの男女で、大分市内に在住または通勤通学していることです。
もしもあなたが消防団に入るとすれば、どのような環境が整えば入ってもよいですか。



もし消防団に入るとすれば、どのような環境が整えば入ってもよいかは、「わからない」が44.1%、「仕事と両立できればやってみたい」が25.0%となっています。
昨年調査結果と比較すると、順位に変動はなく同じ傾向が見られます。

【属性別特徴】

- 性別でみると、「仕事と両立できればやってみたい」の割合は「男性」が「女性」より高くなっています。
- 年齢別でみると、「仕事と両立できればやってみたい」の割合は「18・19歳」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「仕事と両立できればやってみたい」の割合は「公務員」が最も高く、次いで「会社員」が高くなっています。
- 家族構成別でみると、「仕事と両立できればやってみたい」の割合は「その他」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「仕事と両立できればやってみたい」の割合は「5年以上10年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「仕事と両立できればやってみたい」の割合は「大分中央」が最も高くなっています。

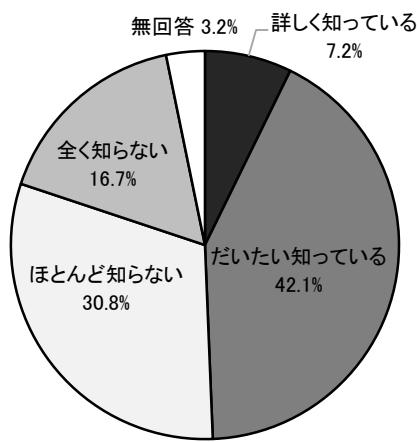
(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%		サン プ ル 数	無 条 件 で 入 っ て も よい	仕 事 と 両 立 で き れ ば や つ て み た い	や 家 族 の 理 解 が 得 ら れ れ ば	な 地 域 な ら や つ て み た い の た め に	救 急 で き る な ら や つ て み た い の た め に	わ か ら な い	無 回 答
全体		508	0.2	25.0	3.5	6.5	10.4	44.1	12.6
性別	男	228	0.0	37.3	1.3	6.1	6.6	40.4	10.5
	女	280	0.4	15.0	5.4	6.8	13.6	47.1	14.3
年齢別	18・19歳	4	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	20歳代	39	0.0	25.6	5.1	12.8	12.8	38.5	5.1
	30歳代	72	0.0	33.3	6.9	1.4	9.7	47.2	4.2
	40歳代	114	0.0	31.6	5.3	4.4	7.0	51.8	1.8
	50歳代	115	0.0	33.0	2.6	6.1	11.3	47.0	2.6
	60歳代	164	0.6	10.4	0.6	9.1	12.2	37.2	32.9
	70歳以上	0	-	-	-	-	-	-	-
職業別	農林漁業	5	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	40.0
	自営業	36	0.0	36.1	0.0	8.3	5.6	36.1	16.7
	専門職	23	0.0	26.1	0.0	4.3	8.7	52.2	8.7
	会社員	177	0.0	36.7	2.8	3.4	9.6	41.8	6.8
	公務員	40	0.0	42.5	0.0	10.0	5.0	35.0	7.5
	パート・アルバイト	80	0.0	15.0	8.8	7.5	13.8	55.0	10.0
	専業主婦(主夫)	73	1.4	8.2	6.8	9.6	13.7	38.4	23.3
	学生	6	0.0	33.3	16.7	33.3	0.0	16.7	0.0
	無職	52	0.0	1.9	0.0	5.8	11.5	55.8	25.0
	その他	16	0.0	25.0	0.0	6.3	12.5	50.0	6.3
家族構成別	一人暮らし	83	0.0	28.9	1.2	6.0	12.0	45.8	9.6
	夫婦(二人)	131	0.8	21.4	0.8	6.9	13.7	38.2	18.3
	親・子(2世代)	256	0.0	25.8	5.1	5.9	8.6	47.3	10.5
	親・子・孫(3世代)	29	0.0	20.7	6.9	10.3	10.3	44.8	10.3
	その他	9	0.0	33.3	11.1	11.1	0.0	22.2	22.2
居住年数別	1年未満	16	0.0	18.8	6.3	6.3	12.5	43.8	12.5
	1年以上5年未満	35	0.0	37.1	5.7	8.6	5.7	48.6	0.0
	5年以上10年未満	30	0.0	40.0	13.3	0.0	3.3	43.3	0.0
	10年以上20年未満	49	0.0	26.5	4.1	10.2	4.1	46.9	8.2
	20年以上30年未満	70	1.4	24.3	1.4	5.7	12.9	44.3	10.0
	30年以上	308	0.0	22.4	2.6	6.5	12.0	43.2	16.6
居住地区別	大分中央	44	2.3	31.8	0.0	11.4	11.4	45.5	2.3
	大分西部	56	0.0	26.8	1.8	3.6	12.5	42.9	12.5
	大分南部	21	0.0	23.8	0.0	0.0	9.5	57.1	9.5
	南大分	41	0.0	24.4	0.0	2.4	7.3	51.2	14.6
	大分東部	52	0.0	25.0	1.9	5.8	17.3	42.3	7.7
	明野地区	30	0.0	26.7	3.3	6.7	3.3	46.7	13.3
	鶴崎地区	81	0.0	24.7	9.9	3.7	9.9	39.5	16.0
	大南地区	40	0.0	25.0	0.0	7.5	15.0	47.5	10.0
	植田地区	88	0.0	25.0	6.8	11.4	10.2	37.5	14.8
	大在地区	24	0.0	25.0	0.0	8.3	4.2	37.5	25.0
	坂ノ市地区	24	0.0	16.7	0.0	4.2	8.3	58.3	12.5
	佐賀関地区	4	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0	25.0
	野津原地区	3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0

(10) 救命講習について

ア 消防局が開催している救命講習について知っていますか。

全体 (n=1,242)

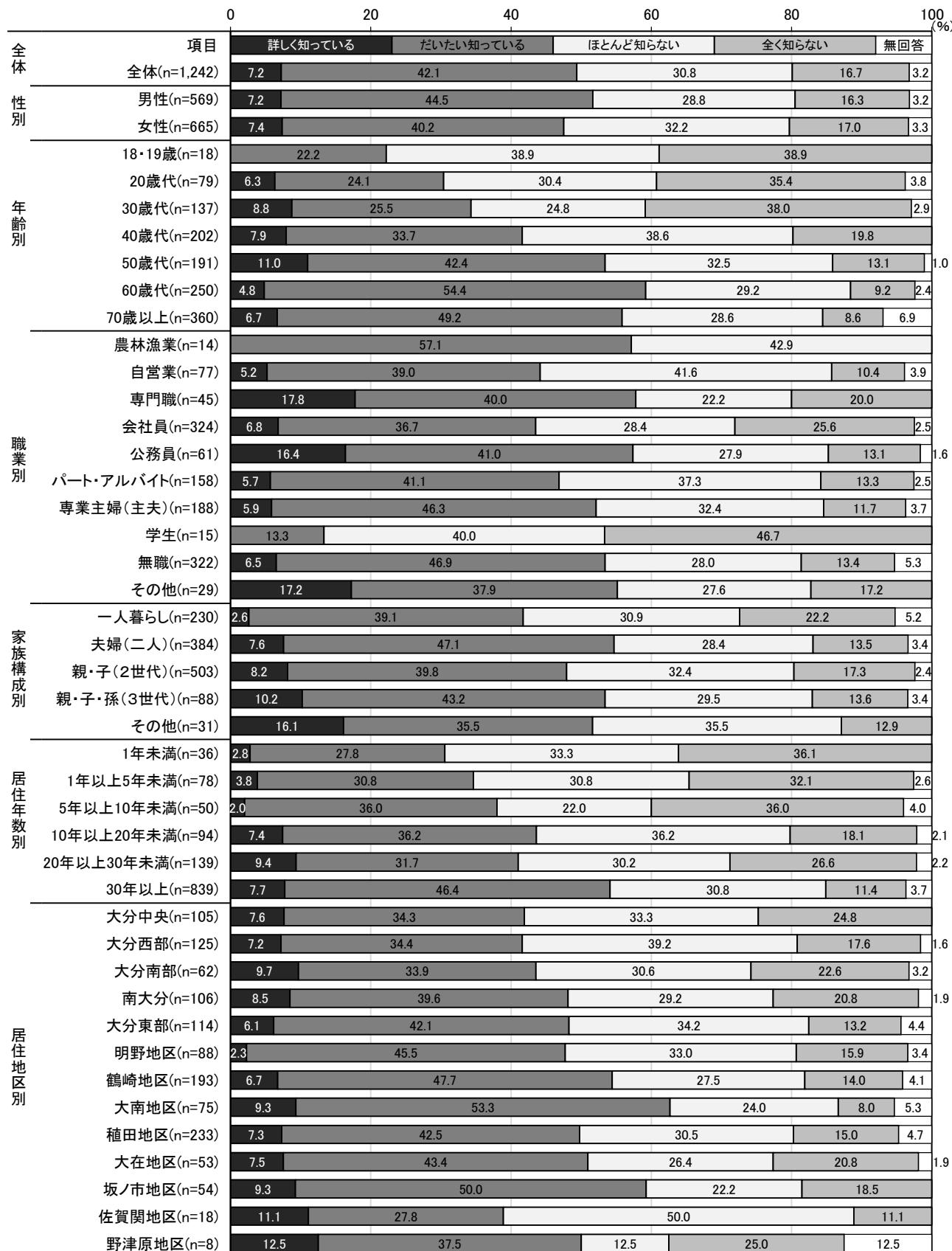


消防局が開催している救命講習の認知度について、「詳しく知っている」が 7.2%、「だいたい知っている」が 42.1%で「知っている」の割合は 49.3%、「まったく知らない」が 16.7%、「ほとんど知らない」が 30.8%で「知らない」の割合は 47.5%となっています。

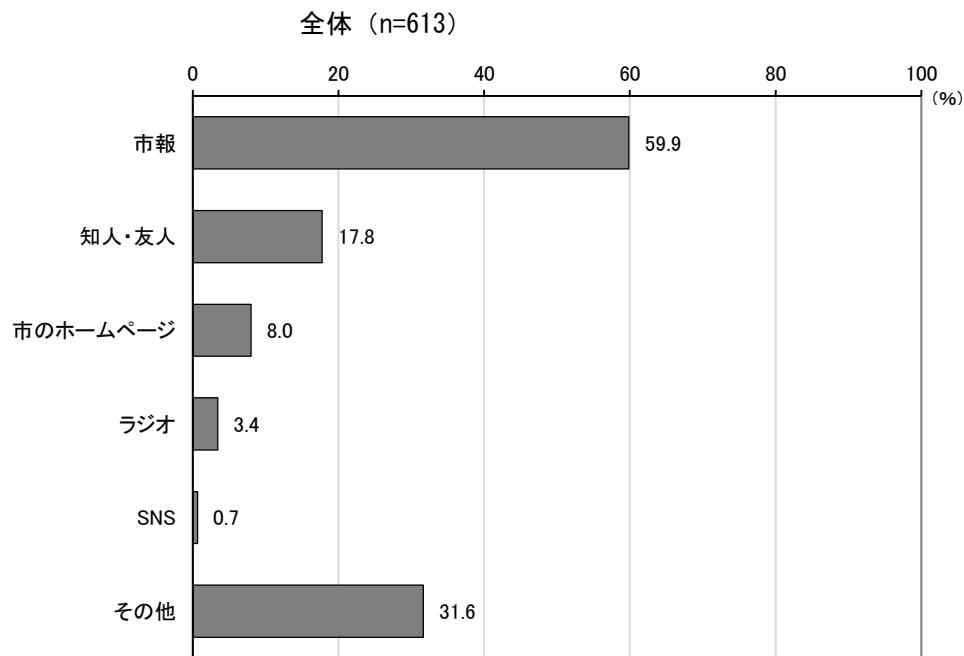
【属性別特徴】

- 性別でみると、「知っている」と回答した割合は「男性」が「女性」と比べて高くなっています。
- 年齢別でみると、「知っている」の割合は 60 歳代までは年齢が上がるにつれて高くなっています。
- 職業別でみると、「知っている」の割合は「専門職」が最も高く、次いで「公務員」が高くなっています。
- 家族構成別でみると、「知っている」の割合は「夫婦(二人)」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「知っている」の割合は「30 年以上」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「知っている」の割合は「大南地区」が最も高くなっています。

(属性別)



イ どのようなものを通じてお知りになりましたか。(あてはまるものすべて選んでください)



認知した媒体は、「市報」が 59.9%、「知人・友人」が 17.8%となっています。

【属性別特徴】

- 性別でみると、男女とも「市報」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、「20歳代」を除く年代で「市報」の割合が最も高く、「20歳代」は「知人・友人」の割合が最も高くなっています。
- 職業別でみると、すべての職業で「市報」の割合が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、すべての家族構成で「市報」の割合が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、すべての居住年数で「市報」の割合が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、すべての地区で「市報」の割合が最も高くなっています。

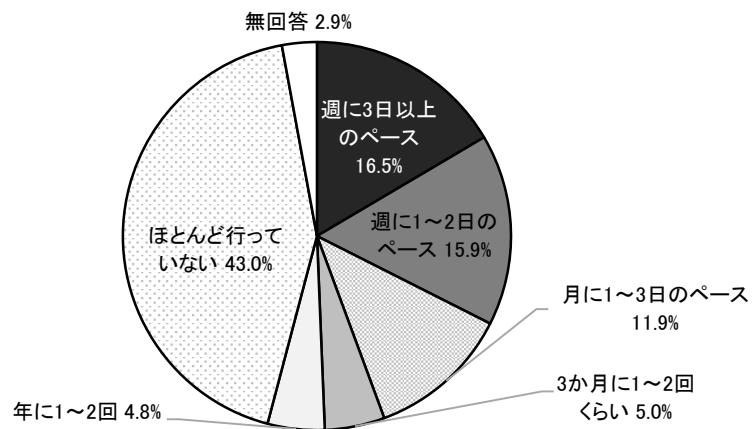
(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%		サン プ ル 数	市 報	市 の ホ ー ム ペ ー ジ	ラ ジ オ	S N S	知 人 ・ 友 人	その 他
全体		613	59.9	8.0	3.4	0.7	17.8	31.6
性別	男	294	55.4	8.5	3.7	0.7	18.7	31.3
	女	316	64.2	7.3	3.2	0.6	17.1	31.3
年齢別	18・19歳	4	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0
	20歳代	24	20.8	12.5	0.0	12.5	29.2	29.2
	30歳代	47	51.1	6.4	0.0	0.0	25.5	31.9
	40歳代	84	56.0	8.3	1.2	0.0	17.9	41.7
	50歳代	102	53.9	8.8	2.0	1.0	20.6	40.2
	60歳代	148	63.5	7.4	4.1	0.0	12.8	29.7
	70歳以上	201	69.2	7.5	6.0	0.0	16.9	23.9
職業別	農林漁業	8	50.0	12.5	12.5	0.0	12.5	25.0
	自営業	34	41.2	8.8	0.0	0.0	35.3	32.4
	専門職	26	38.5	7.7	0.0	3.8	26.9	38.5
	会社員	141	48.9	12.1	4.3	1.4	18.4	37.6
	公務員	35	57.1	2.9	0.0	0.0	20.0	40.0
	パート・アルバイト	74	63.5	5.4	2.7	1.4	20.3	29.7
	専業主婦(主夫)	98	66.3	7.1	6.1	0.0	14.3	28.6
	学生	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	無職	172	73.8	7.0	3.5	0.0	13.4	25.0
	その他	16	37.5	6.3	0.0	0.0	18.8	37.5
家族構成別	一人暮らし	96	65.6	8.3	5.2	2.1	17.7	18.8
	夫婦(二人)	210	63.8	6.7	3.8	0.0	15.2	30.0
	親・子(2世代)	241	58.1	6.2	1.7	0.8	18.7	36.5
	親・子・孫(3世代)	47	46.8	17.0	6.4	0.0	27.7	34.0
	その他	16	43.8	18.8	6.3	0.0	12.5	37.5
居住年数別	1年未満	11	45.5	9.1	0.0	0.0	18.2	18.2
	1年以上5年未満	27	51.9	3.7	0.0	0.0	25.9	33.3
	5年以上10年未満	19	47.4	5.3	0.0	0.0	21.1	31.6
	10年以上20年未満	41	51.2	7.3	2.4	0.0	22.0	39.0
	20年以上30年未満	57	43.9	12.3	0.0	5.3	17.5	31.6
	30年以上	454	64.3	7.7	4.4	0.2	17.0	30.6
居住地区別	大分中央	44	59.1	9.1	2.3	2.3	22.7	27.3
	大分西部	52	63.5	9.6	3.8	0.0	19.2	36.5
	大分南部	27	55.6	7.4	0.0	0.0	18.5	40.7
	南大分	51	68.6	3.9	7.8	0.0	19.6	33.3
	大分東部	55	58.2	9.1	5.5	1.8	20.0	27.3
	明野地区	42	64.3	16.7	4.8	0.0	21.4	21.4
	鶴崎地区	105	57.1	8.6	1.9	1.9	16.2	30.5
	大南地区	47	53.2	17.0	2.1	0.0	17.0	31.9
	植田地区	116	62.9	4.3	4.3	0.0	12.1	30.2
	大在地区	27	51.9	0.0	0.0	0.0	7.4	51.9
	坂ノ市地区	32	53.1	3.1	3.1	0.0	31.3	34.4
	佐賀関地区	7	85.7	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0
	野津原地区	4	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0

(11) スポーツへの取組みについて

ア あなたはスポーツをこの1年間にどのくらいの割合で行いましたか。

全体 (n=1,242)

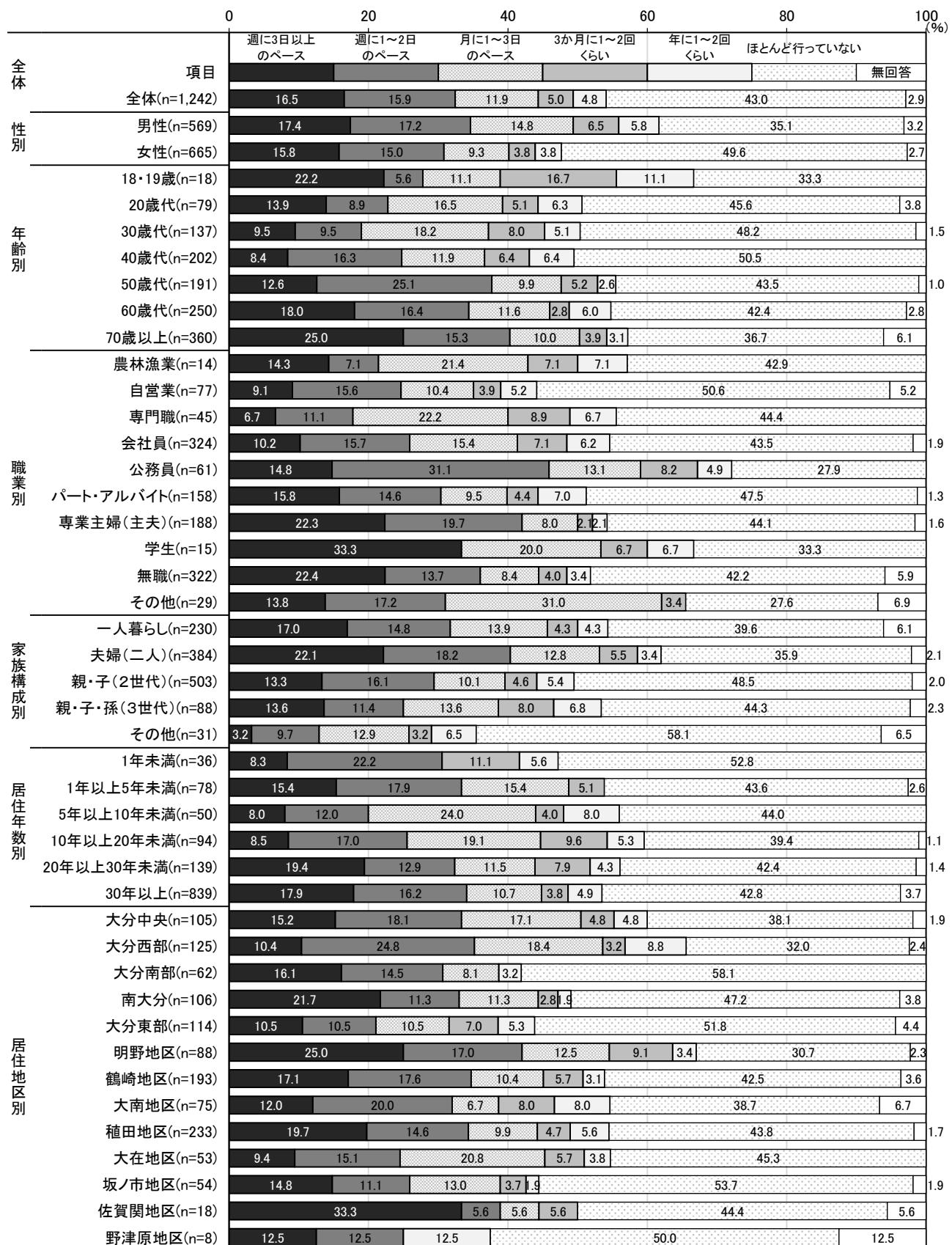


スポーツの習慣について、「ほとんど行っていない」は 43.0%、「週に 3 日以上のペース」は 16.5% となっています。

【属性別特徴】

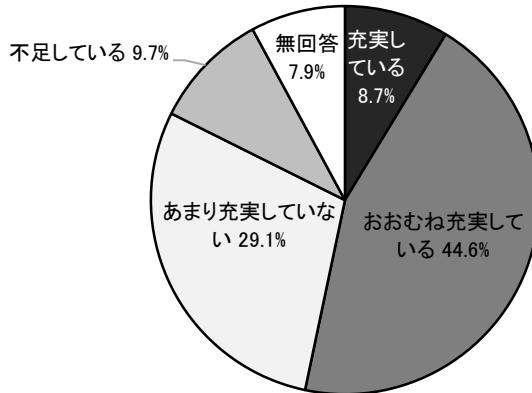
- 性別でみると、「ほとんど行っていない」の割合は「女性」が「男性」より高くなっています。
- 年齢別でみると、「ほとんど行っていない」の割合は「40 歳代」が最も高くなっています。また、「週 3 日以上のペース」の割合は年齢が上がるにつれて低くなっています、「50 歳代」を超えると高くなっています。
- 職業別でみると、「ほとんど行っていない」の割合は「自営業」が最も高くなっています。また、「学生」は「週 3 日以上のペース」も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「ほとんど行っていない」の割合は「その他」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「ほとんど行っていない」の割合は「1 年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「ほとんど行っていない」の割合は「大分南部」が最も高くなっています。

(属性別)



イ あなたの住んでいる地域のスポーツ施設は充実していますか。
(あてはまるものすべて選んでください)

全体 (n=1,242)

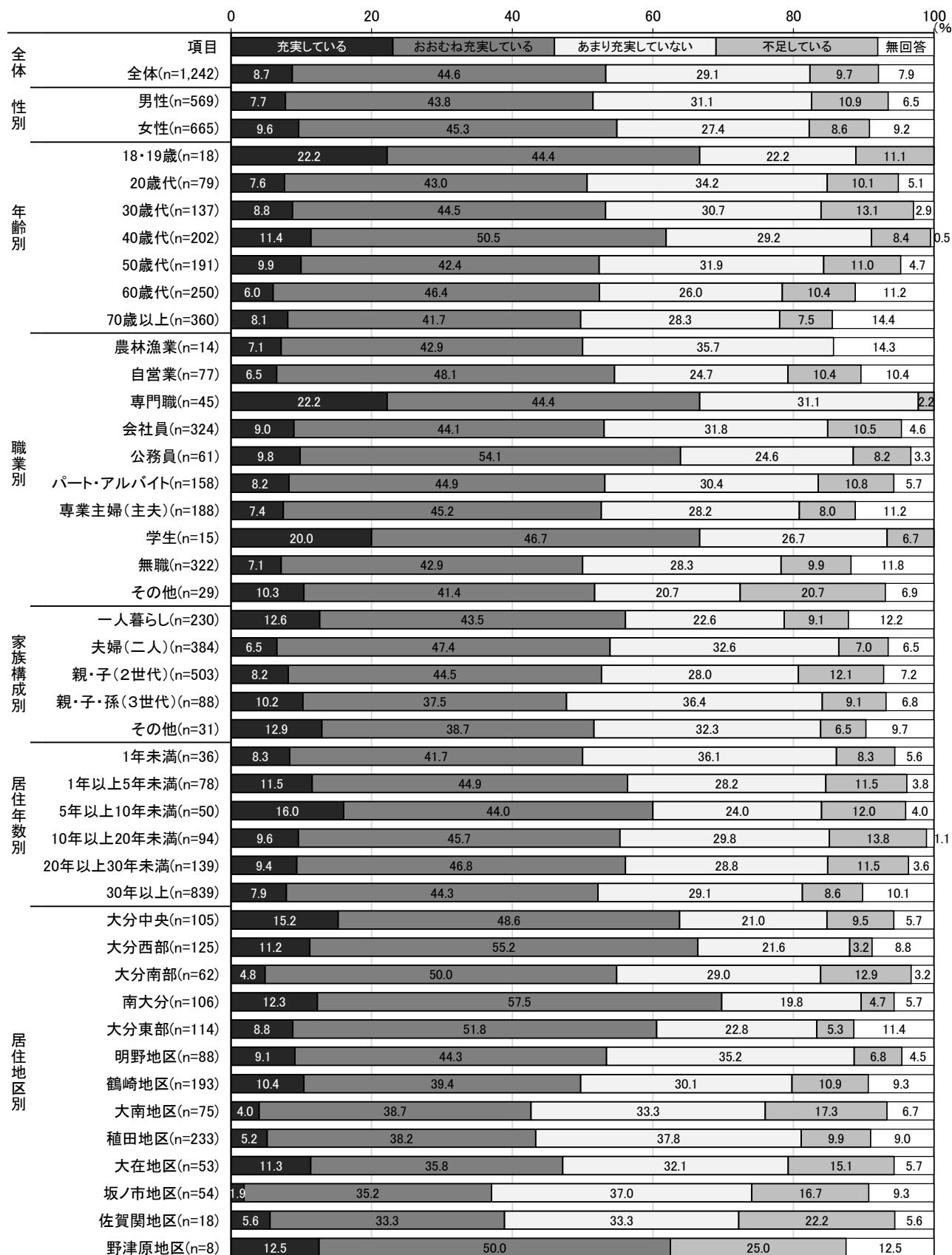


住んでいる地域のスポーツ施設の充実度について、「充実している」が 8.7%、「おおむね充実している」が 44.6%で「肯定率」が 53.3%、「あまり充実していない」が 29.1%、「不足している」が 9.7%となっています。

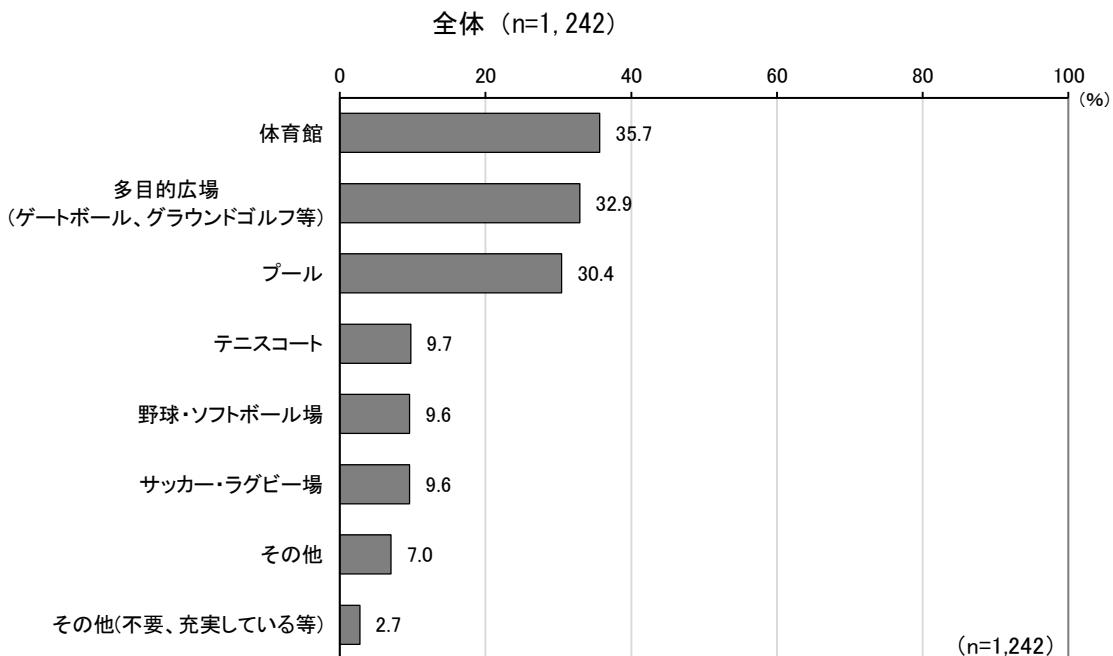
【属性別特徴】

- 性別でみると、「肯定率」は「女性」が「男性」と比べて高くなっています。
- 年齢別でみると、「肯定率」は「18・19歳」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「肯定率」は「学生」が最も高く、次いで「専門職」「公務員」が高くなっています。
- 家族構成別でみると、「肯定率」は「一人暮らし」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「肯定率」は「5年以上10年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「肯定率」は「南大分」が最も高く、「否定率」は「佐賀関地区」が最も高くなっています。

(属性別)



ウ あなたが住んでいる地域で必要だと思うスポーツ施設は何ですか。
(あてはまるものすべて選んでください)



必要だと思うスポーツ施設については、「体育館」が 35.7%、次いで「多目的広場（ゲートボール、グラウンドゴルフ等）」が 32.9%、「プール」が 30.4%となっています。

【属性別特徴】

- 性別でみると、男性は「多目的広場（ゲートボール、グラウンドゴルフ等）」の割合が最も高く、女性は「体育館」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、「体育館」の割合は「18・19歳」が最も高く、「70歳以上」は「多目的広場（ゲートボール、グラウンドゴルフ等）」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「体育館」の割合は「学生」が最も高く、「農林漁業」「公務員」「無職」は「多目的広場（ゲートボール、グラウンドゴルフ等）」が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「体育館」の割合は「親・子（2世代）」が最も高く、「親・子・孫（3世代）」は「プール」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「体育館」の割合は「10年以上20年未満」が最も高く、「5年以上10年未満」は「プール」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「体育館」の割合は「大在地区」が最も高く、「大分南部」「南大分」「大分東部」「大南地区」「坂ノ市地区」「野津原地区」は「多目的広場（ゲートボール、グラウンドゴルフ等）」が最も高くなっています。

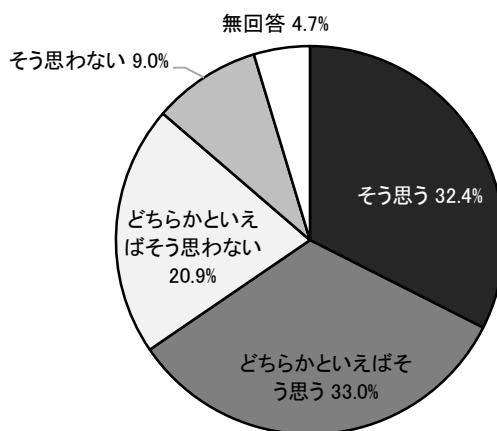
(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%		サン プ ル 数	体 育 館	プ ー ル	野 球 ・ ソ フ ト ボ ー ル 場	サ ッ カ ー ・ ラ グ ビ ー 場	テ ニ ス コ ー ト	（多 目的 ラ ウ ト ボ ー ン ド ゴ ル フ 等 ）	そ の 他	そ の 他 （不 要 、充 実 し て い る 等 ）
全体		1,242	35.7	30.4	9.6	9.6	9.7	32.9	7.0	2.7
性別	男	569	35.9	25.5	10.2	9.3	8.8	37.3	7.9	2.5
	女	665	35.6	34.7	8.9	9.8	10.5	29.2	6.2	3.0
年齢別	18・19歳	18	61.1	44.4	22.2	27.8	22.2	11.1	0.0	5.6
	20歳代	79	53.2	45.6	16.5	21.5	13.9	16.5	12.7	5.1
	30歳代	137	46.7	45.3	11.7	15.3	14.6	32.8	10.2	0.7
	40歳代	202	41.1	42.1	10.4	13.4	12.4	28.7	10.9	5.0
	50歳代	191	39.3	31.4	9.4	10.5	8.9	31.4	6.3	1.6
	60歳代	250	31.6	28.8	8.4	6.8	10.4	31.2	3.6	2.4
	70歳以上	360	24.4	15.0	6.9	3.1	4.7	41.9	5.3	2.5
職業別	農林漁業	14	28.6	14.3	21.4	0.0	0.0	35.7	0.0	7.1
	自営業	77	37.7	29.9	10.4	7.8	15.6	35.1	9.1	2.6
	専門職	45	40.0	46.7	11.1	8.9	17.8	40.0	6.7	4.4
	会社員	324	46.0	37.0	11.7	14.8	9.9	27.8	6.8	2.2
	公務員	61	37.7	32.8	11.5	9.8	14.8	39.3	9.8	1.6
	パート・アルバイト	158	33.5	38.0	10.8	10.8	13.3	32.9	6.3	1.9
	専業主婦(主夫)	188	31.4	34.0	8.0	9.0	6.9	28.7	5.9	3.2
	学生	15	66.7	40.0	13.3	13.3	20.0	13.3	0.0	0.0
	無職	322	26.1	16.8	6.5	4.3	5.6	38.5	6.5	3.7
	その他	29	41.4	20.7	6.9	13.8	13.8	31.0	20.7	0.0
家族構成別	一人暮らし	230	35.2	25.7	7.8	8.3	10.0	32.2	6.1	1.7
	夫婦(二人)	384	28.4	27.3	8.1	6.5	7.8	35.7	5.7	3.1
	親・子(2世代)	503	41.7	33.0	11.5	12.5	11.1	31.4	8.3	2.8
	親・子・孫(3世代)	88	36.4	44.3	10.2	11.4	12.5	34.1	6.8	2.3
	その他	31	29.0	25.8	6.5	3.2	0.0	25.8	6.5	6.5
居住年数別	1年未満	36	44.4	41.7	13.9	13.9	5.6	11.1	11.1	2.8
	1年以上5年未満	78	46.2	41.0	10.3	10.3	10.3	29.5	10.3	2.6
	5年以上10年未満	50	38.0	46.0	14.0	16.0	12.0	24.0	6.0	8.0
	10年以上20年未満	94	47.9	28.7	9.6	10.6	20.2	26.6	5.3	2.1
	20年以上30年未満	139	44.6	37.4	10.8	16.5	9.4	32.4	12.2	2.2
	30年以上	839	31.5	27.2	8.8	7.6	8.6	35.5	5.7	2.6
居住地区別	大分中央	105	39.0	36.2	12.4	10.5	9.5	31.4	12.4	1.9
	大分西部	125	40.8	33.6	8.0	12.0	6.4	32.8	4.0	4.0
	大分南部	62	30.6	25.8	4.8	6.5	21.0	46.8	1.6	0.0
	南大分	106	25.5	24.5	16.0	13.2	12.3	37.7	2.8	4.7
	大分東部	114	29.8	28.9	7.9	10.5	10.5	31.6	7.0	3.5
	明野地区	88	34.1	38.6	9.1	12.5	9.1	29.5	10.2	3.4
	鶴崎地区	193	36.3	36.3	8.3	9.8	8.8	33.7	11.4	3.1
	大南地区	75	37.3	37.3	9.3	8.0	8.0	41.3	1.3	0.0
	植田地区	233	36.1	24.9	10.3	6.4	9.4	30.5	6.0	2.6
	大在地区	53	58.5	28.3	11.3	9.4	5.7	18.9	3.8	1.9
	坂ノ市地区	54	31.5	24.1	5.6	7.4	11.1	33.3	9.3	3.7
	佐賀関地区	18	38.9	16.7	5.6	5.6	5.6	22.2	16.7	0.0
	野津原地区	8	25.0	0.0	0.0	0.0	12.5	25.0	0.0	0.0

(12) 新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた（ウィズ・アフターコロナ）の行政のあり方について

ア 現在、大分市の各種行政手続きは対面方式で行うものが大半ですが、利便性の向上・感染症の対策防止等の観点から、デジタルでの手続き拡大を進めるべきだと思いますか。

全体 (n=1,242)

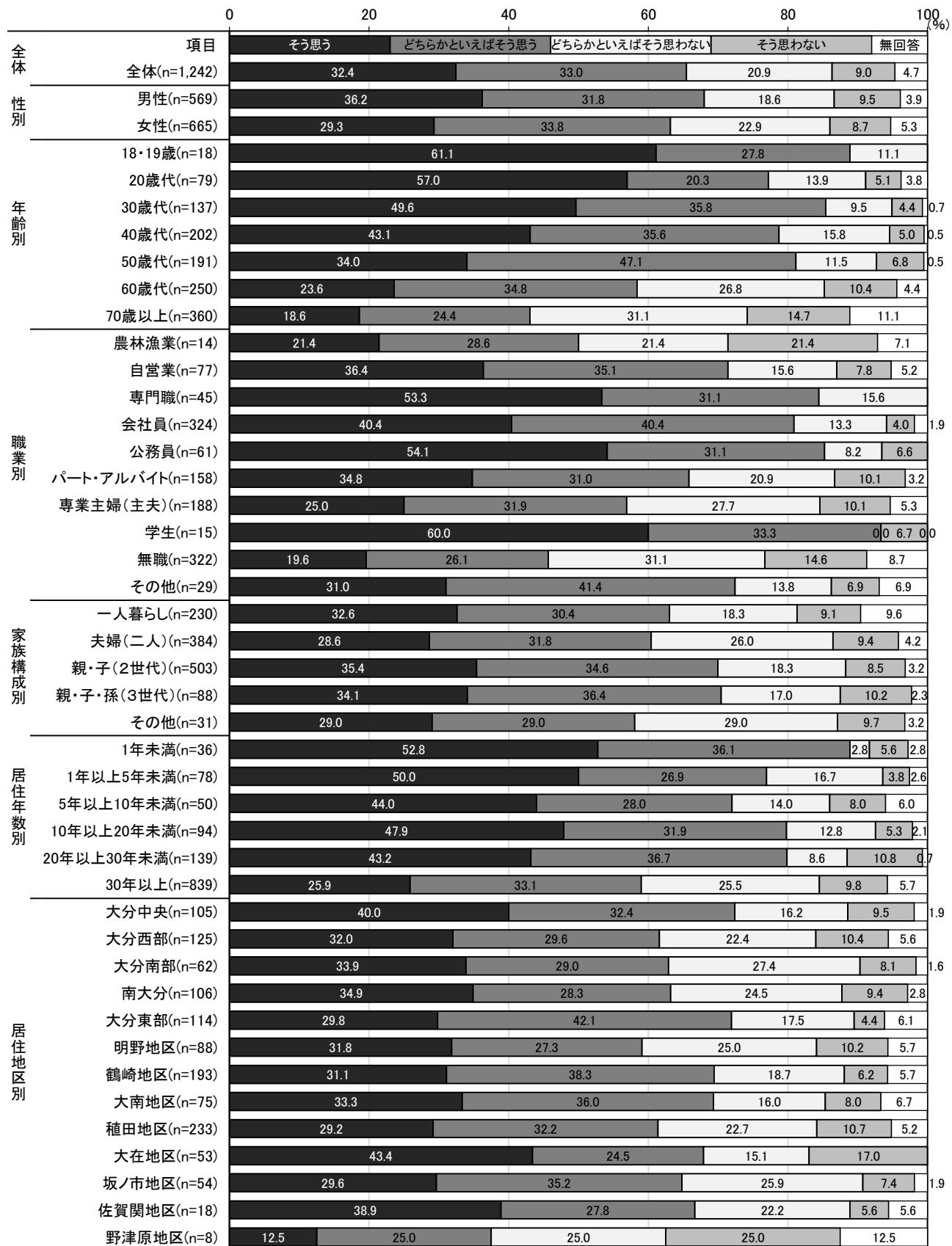


デジタルでの手続き拡大について、「そう思う」が 32.4%、「どちらかといえばそう思う」が 33.0% で「肯定率」が 65.4%、「そう思わない」が 9.0%、「どちらかといえばそう思わない」が 20.9% で「否定率」が 29.9% となっています。

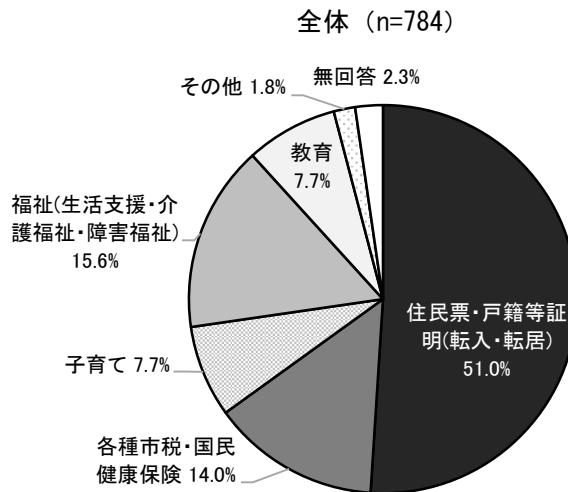
【属性別特徴】

- 性別でみると、「肯定率」は「男性」が「女性」と比べて高くなっています。
- 年齢別でみると、「肯定率」は「18・19歳」が最も高く、「60歳代以上」になると「否定率」が高くなっています。
- 職業別でみると、「肯定率」は「公務員」が最も高く、「否定率」は「無職」「農林漁業」が高くなっています。
- 家族構成別でみると、「肯定率」は「親・子・孫（3世代）」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「肯定率」は「1年未満」が最も高く、「否定率」は「30年以上」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「肯定率」は「大分中央」が最も高く、「否定率」は「野津原地区」が最も高くなっています。

(属性別)



イ 優先的にデジタル化を進めるべきと思われる手続きは何ですか。また、そのように考えた理由があれば記載してください。(1つだけ選んでください)

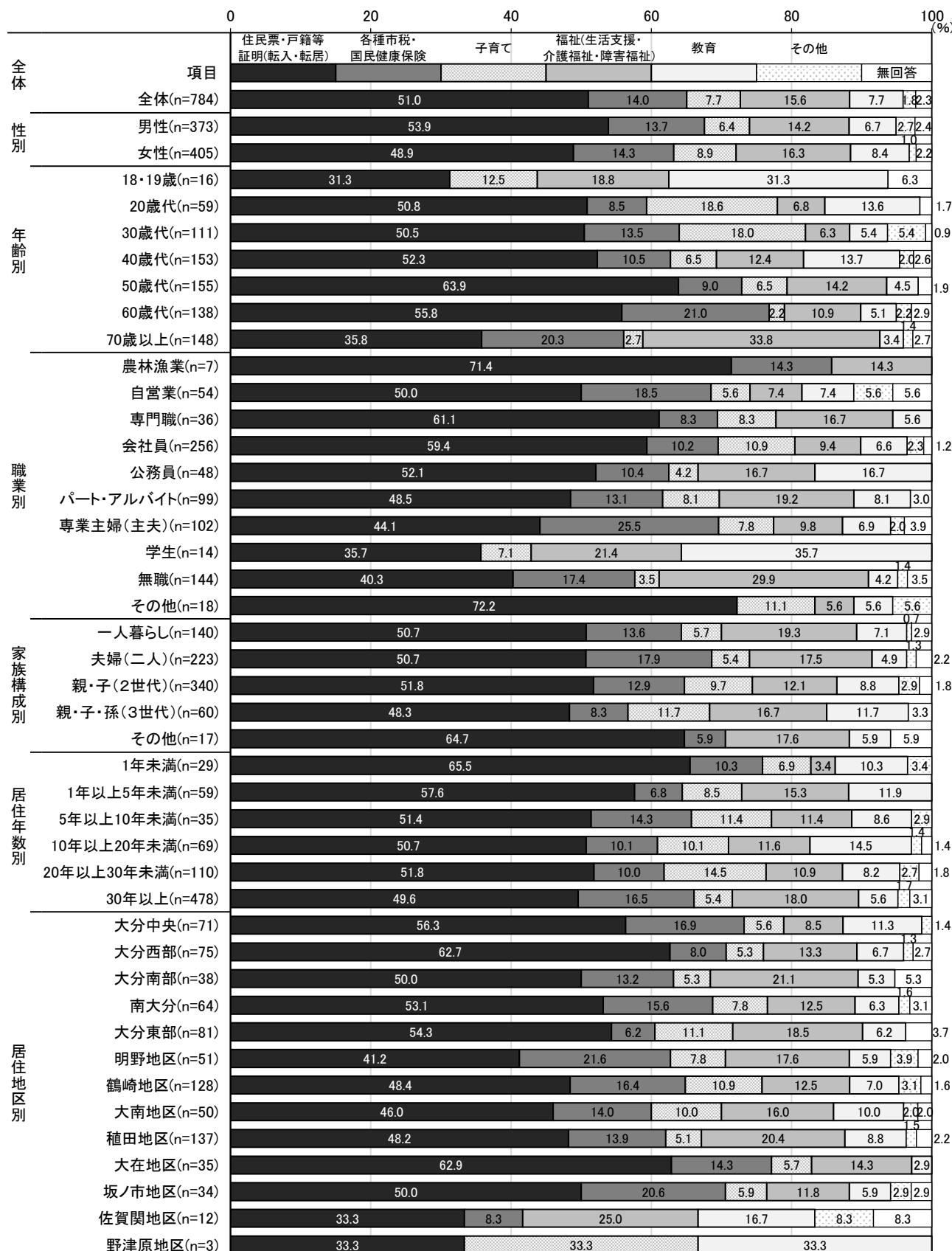


優先的にデジタル化を進めるべきと思われる手続きについて、「住民票・戸籍等証明(転入・転居)」が 51.0%と最も高く、次いで「福祉(生活支援・介護福祉・障害福祉)」が 15.6%、「各種市税・国民健康保険」が 14.0%となっています。

【属性別特徴】

- 性別でみると、「住民票・戸籍等証明(転入・転居)」の割合は「男性」が「女性」と比べて高くなっています。
- 年齢別でみると、「住民票・戸籍等証明(転入・転居)」の割合は「50 歳代」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「住民票・戸籍等証明(転入・転居)」の割合は「その他」が最も高く、次いで「農林漁業」が高くなっています。
- 家族構成別でみると、「住民票・戸籍等証明(転入・転居)」の割合は「その他」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「住民票・戸籍等証明(転入・転居)」の割合は「1 年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「住民票・戸籍等証明(転入・転居)」の割合「大在地区」が最も高く、次いで「大分西部」が高くなっています。

(属性別)



参考資料

- 属性別 重要度および満足度スコア
- 令和2年度大分市民意識調査 調査票

◆重要度

(属性別)

施策		市民福祉の向上											
番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
		サンプル数	地域福祉の推進	子ども・子育て支援の充実	高齢者福祉の充実	障がい者(児)福祉の充実	社会保障制度の充実	健康づくりの推進	地域医療体制の充実	人権教育・啓発及び同和対策の推進	男女共同参画社会の実現	地域コミュニティの活性化	健全な消費生活の実現
取組													
※サンプル数は数													
※項目は平均スコア													
全体		1,242	4.29	4.26	4.50	4.11	4.46	3.98	4.44	3.57	3.94	3.58	3.62
性別	男	569	4.23	4.21	4.43	4.05	4.40	3.90	4.41	3.48	3.86	3.52	3.55
	女	665	4.34	4.30	4.57	4.16	4.51	4.05	4.47	3.66	4.00	3.63	3.68
年齢別	18・19歳	18	4.41	4.40	4.65	4.46	4.67	4.23	4.65	4.09	4.78	3.60	4.59
	20歳代	79	4.22	4.25	4.49	3.93	4.32	3.72	4.41	3.47	4.27	3.25	3.85
	30歳代	137	4.02	4.06	4.63	3.68	4.27	3.75	4.34	3.53	4.04	3.43	3.61
	40歳代	202	4.24	4.17	4.46	3.89	4.37	3.73	4.38	3.39	3.81	3.25	3.55
	50歳代	191	4.31	4.23	4.51	4.17	4.50	3.87	4.45	3.53	3.87	3.45	3.61
	60歳代	250	4.31	4.39	4.59	4.29	4.53	4.11	4.52	3.65	3.87	3.68	3.58
	70歳以上	360	4.39	4.31	4.41	4.26	4.53	4.20	4.46	3.66	3.94	3.88	3.59
職業別	農林漁業	14	4.21	4.36	4.21	4.00	4.43	3.79	4.00	3.23	3.62	3.43	3.08
	自営業	77	4.39	4.28	4.47	4.27	4.64	3.89	4.52	3.57	3.89	3.53	3.61
	専門職	45	4.58	4.41	4.69	4.28	4.49	3.95	4.47	3.43	3.93	3.49	3.83
	会社員	324	4.13	4.13	4.49	3.93	4.30	3.75	4.38	3.40	3.87	3.36	3.52
	公務員	61	4.25	4.46	4.58	3.96	4.39	3.95	4.38	3.65	4.07	3.44	3.66
	パート	158	4.30	4.30	4.56	4.22	4.52	4.01	4.44	3.66	3.94	3.48	3.63
	専業主婦(主夫)	188	4.38	4.28	4.53	4.18	4.49	4.15	4.51	3.58	3.90	3.75	3.66
	学生	15	4.14	4.00	4.86	3.78	4.47	3.88	4.50	4.00	4.53	3.75	4.47
	無職	322	4.32	4.30	4.41	4.19	4.51	4.12	4.45	3.71	3.96	3.79	3.60
	その他	29	4.44	4.31	4.63	3.92	4.63	4.15	4.67	3.42	4.38	3.58	4.00
家族構成別	一人暮らし	230	4.29	4.19	4.54	4.22	4.43	4.11	4.44	3.65	4.11	3.67	3.79
	夫婦(二人)	384	4.27	4.28	4.44	4.18	4.47	4.07	4.45	3.55	3.88	3.68	3.57
	親・子(2世代)	503	4.25	4.24	4.50	3.98	4.46	3.82	4.42	3.56	3.91	3.48	3.57
	親・子・孫(3世代)	88	4.51	4.41	4.71	4.26	4.58	4.06	4.51	3.52	4.01	3.55	3.76
	その他	31	4.43	4.36	4.43	4.28	4.24	4.22	4.48	3.57	3.75	3.26	3.29
居住年数別	1年未満	36	3.86	4.14	4.35	3.83	4.06	3.78	4.06	3.50	3.94	3.57	3.60
	1年以上5年未満	78	4.13	4.22	4.47	3.80	4.38	3.80	4.48	3.49	4.12	3.31	3.77
	5年以上10年未満	50	3.91	3.80	4.43	3.92	4.02	3.75	4.23	3.33	3.87	3.17	3.58
	10年以上20年未満	94	4.16	4.16	4.40	3.87	4.34	3.99	4.40	3.40	3.88	3.38	3.44
	20年以上30年未満	139	4.37	4.28	4.56	4.01	4.47	3.72	4.42	3.50	4.12	3.41	3.77
	30年以上	839	4.35	4.30	4.52	4.20	4.52	4.06	4.48	3.62	3.90	3.67	3.60
居住地区別	大分中央	105	4.27	4.35	4.51	4.23	4.52	4.08	4.47	3.55	4.04	3.55	3.65
	大分西部	125	4.26	4.30	4.50	4.12	4.36	3.96	4.48	3.64	3.97	3.72	3.71
	大分南部	62	4.34	4.17	4.78	4.11	4.57	3.95	4.50	3.65	3.98	3.53	3.79
	南大分	106	4.32	4.24	4.44	3.93	4.50	3.87	4.45	3.52	4.05	3.62	3.49
	大分東部	114	4.32	4.11	4.49	3.99	4.45	3.91	4.40	3.64	3.97	3.38	3.54
	明野地区	88	4.35	4.14	4.42	3.96	4.21	3.80	4.30	3.17	3.64	3.34	3.42
	鶴崎地区	193	4.22	4.31	4.47	4.12	4.53	4.02	4.44	3.65	3.93	3.70	3.75
	大南地区	75	4.34	4.51	4.62	4.26	4.35	4.19	4.54	3.61	3.76	3.68	3.60
	植田地区	233	4.37	4.33	4.51	4.22	4.57	4.01	4.42	3.57	3.89	3.58	3.55
	大在地区	53	4.02	4.08	4.53	4.07	4.24	3.95	4.44	3.48	4.06	3.34	3.61
	坂ノ市地区	54	4.17	4.08	4.44	3.89	4.39	3.90	4.45	3.51	3.88	3.51	3.55
	佐賀関地区	18	4.41	4.44	4.35	4.25	4.53	4.12	4.56	4.07	4.47	4.12	3.88
	野津原地区	8	4.17	3.67	4.00	4.33	4.50	3.86	4.33	4.00	4.67	3.43	4.00

◆重要度

(属性別)

施策		教育・文化の振興						防災安全の確保					
番号	サンプル数	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
取組		生きる力をはぐくむ学校教育の充実	教子環境で子どもたちの学びを支える	社会教育の推進と生涯学習の振興	個性豊かな文化・芸術の創造と発信	スポーツの振興	国際化の推進	防災・危機管理体制の確立	治山・治水対策の充実	消防・救急体制の充実	交通安全対策の推進	犯罪のないまちづくりの推進	
※サンプル数は数													
※項目は平均スコア													
全体	1,242	4.14	4.41	3.75	3.71	3.59	3.68	4.26	4.18	4.14	4.12	4.16	
性別	男	569	4.02	4.30	3.60	3.62	3.52	3.57	4.21	4.15	4.08	4.08	
	女	665	4.25	4.51	3.88	3.78	3.66	3.77	4.31	4.20	4.18	4.16	
年齢別	18・19歳	18	4.38	4.61	3.93	4.56	3.93	4.39	4.19	4.56	3.80	4.56	
	20歳代	79	3.97	4.63	3.74	3.94	3.67	4.26	4.00	3.85	3.97	4.23	
	30歳代	137	3.95	4.52	3.71	3.75	3.46	3.73	3.87	3.91	3.82	3.98	
	40歳代	202	3.92	4.37	3.48	3.52	3.26	3.56	4.12	4.02	3.91	4.04	
	50歳代	191	3.99	4.37	3.66	3.65	3.53	3.61	4.20	4.12	4.13	4.14	
	60歳代	250	4.30	4.41	3.85	3.71	3.67	3.62	4.44	4.38	4.27	4.07	
	70歳以上	360	4.34	4.36	3.89	3.75	3.79	3.63	4.45	4.32	4.34	4.21	
職業別	農林漁業	14	4.14	4.14	3.57	3.29	3.21	3.31	4.43	4.29	4.21	4.00	
	自営業	77	3.90	4.32	3.74	3.78	3.64	3.74	4.28	4.08	4.12	4.07	
	専門職	45	4.14	4.52	3.71	3.86	3.37	3.72	4.12	4.11	3.90	4.19	
	会社員	324	3.89	4.34	3.57	3.55	3.37	3.64	4.07	4.06	4.00	4.05	
	公務員	61	4.16	4.52	3.64	3.73	3.45	3.80	4.21	4.00	3.95	4.07	
	パート	158	4.18	4.39	3.76	3.74	3.63	3.66	4.23	4.12	4.15	4.13	
	専業主婦(主夫)	188	4.37	4.54	3.94	3.84	3.71	3.72	4.44	4.33	4.24	4.17	
	学生	15	4.22	4.67	3.67	4.21	3.91	4.27	3.83	4.07	3.42	4.20	
	無職	322	4.28	4.36	3.84	3.73	3.77	3.61	4.41	4.31	4.28	4.16	
	その他	29	4.36	4.81	3.76	3.76	3.81	4.00	4.12	4.27	4.31	4.15	
家族構成別	一人暮らし	230	4.15	4.41	3.81	3.75	3.67	3.84	4.21	4.20	4.18	4.11	
	夫婦(二人)	384	4.19	4.36	3.75	3.68	3.63	3.59	4.38	4.25	4.24	4.11	
	親・子(2世代)	503	4.09	4.45	3.74	3.70	3.53	3.67	4.18	4.11	4.03	4.11	
	親・子・孫(3世代)	88	4.18	4.49	3.64	3.77	3.62	3.73	4.27	4.17	4.16	4.32	
	その他	31	4.33	4.21	3.81	3.79	3.52	3.66	4.45	4.16	4.18	4.04	
居住年数別	1年未満	36	3.96	4.25	3.44	3.51	3.43	3.76	4.06	3.82	3.67	4.03	
	1年以上5年未満	78	4.14	4.56	3.73	3.85	3.62	4.03	4.15	4.09	4.00	4.19	
	5年以上10年未満	50	3.72	4.42	3.46	3.50	3.36	3.66	3.93	4.00	3.71	4.05	
	10年以上20年未満	94	4.01	4.32	3.69	3.52	3.52	3.61	4.08	4.05	3.93	4.08	
	20年以上30年未満	139	4.07	4.49	3.74	3.77	3.48	3.87	4.13	4.00	4.08	4.13	
	30年以上	839	4.20	4.40	3.78	3.73	3.64	3.62	4.34	4.25	4.22	4.13	
居住地区別	大分中央	105	4.15	4.45	3.75	3.89	3.70	3.83	4.30	4.21	4.05	4.07	
	大分西部	125	4.10	4.50	3.87	3.85	3.66	3.81	4.23	4.23	4.15	4.15	
	大分南部	62	4.12	4.52	3.78	3.91	3.46	3.79	4.34	4.34	4.19	4.31	
	南大分	106	4.17	4.46	3.63	3.80	3.49	3.74	4.24	4.17	4.20	4.12	
	大分東部	114	4.08	4.38	3.67	3.57	3.33	3.59	4.12	4.12	3.99	4.13	
	明野地区	88	4.01	4.30	3.46	3.54	3.49	3.58	4.12	4.16	3.96	4.08	
	鶴崎地区	193	4.17	4.40	3.89	3.69	3.71	3.73	4.33	4.18	4.24	4.15	
	大南地区	75	4.17	4.37	3.82	3.50	3.57	3.59	4.46	4.20	4.22	3.93	
	植田地区	233	4.22	4.41	3.72	3.69	3.66	3.53	4.32	4.19	4.20	4.13	
	大在地区	53	4.11	4.32	3.68	3.46	3.58	3.60	4.18	4.04	4.06	4.00	
	坂ノ市地区	54	4.00	4.33	3.71	3.73	3.63	3.76	4.00	4.06	4.06	4.20	
	佐賀関地区	18	4.25	4.38	3.94	3.82	3.59	3.67	4.53	4.06	4.13	3.94	
	野津原地区	8	4.33	4.71	3.86	4.00	3.40	4.17	4.00	4.14	3.71	4.14	

◆重要度

(属性別)

施策		産業の振興								都市基盤の形成			
番号		23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
		サンプル数	工業の振興	農業の振興	林業の振興	水産業の振興	商業・サービス業の振興	流通拠点の充実	充実安定した雇用の確保と労働者福祉の	魅力ある観光の振興	計画的な市街地の形成	交通体系の確立	地域情報化の推進
取組													
※サンプル数は数													
※項目は平均スコア													
全体		1,242	4.06	3.89	4.03	3.79	3.96	3.65	4.21	3.87	3.91	4.04	3.76
性別	男	569	4.07	3.86	3.96	3.74	3.96	3.62	4.15	3.84	3.92	4.03	3.74
	女	665	4.05	3.93	4.10	3.83	3.96	3.67	4.25	3.90	3.91	4.06	3.78
年齢別	18・19歳	18	4.81	4.00	4.73	3.85	4.53	4.00	4.72	3.71	4.47	4.13	4.47
	20歳代	79	4.24	3.65	4.25	3.60	4.00	3.38	4.27	3.80	3.82	3.87	3.70
	30歳代	137	4.23	3.55	4.25	3.54	4.02	3.42	3.97	3.74	3.85	3.68	3.79
	40歳代	202	3.96	3.70	3.96	3.55	3.96	3.45	4.11	3.74	3.84	3.97	3.64
	50歳代	191	3.99	3.82	3.96	3.72	3.94	3.66	4.20	3.88	3.86	4.01	3.78
	60歳代	250	4.01	4.04	3.97	3.93	3.96	3.70	4.31	3.85	3.91	4.12	3.86
	70歳以上	360	4.03	4.13	3.99	4.00	3.91	3.83	4.25	4.03	4.01	4.22	3.73
職業別	農林漁業	14	3.90	4.14	3.71	3.62	3.36	3.64	3.64	3.79	3.86	4.14	3.62
	自営業	77	3.99	3.86	3.94	3.70	4.00	3.67	4.21	3.81	3.94	4.01	3.80
	専門職	45	4.00	3.75	4.00	3.70	3.95	3.33	4.36	3.84	3.93	4.00	3.82
	会社員	324	4.03	3.73	4.00	3.63	3.98	3.52	4.10	3.76	3.86	3.94	3.69
	公務員	61	4.05	3.83	3.98	3.59	3.93	3.57	4.26	3.84	3.98	3.88	3.85
	パート	158	4.01	3.91	4.08	3.82	3.96	3.65	4.28	3.79	3.82	3.97	3.78
	専業主婦(主夫)	188	4.08	4.01	4.12	3.95	3.92	3.81	4.27	4.06	3.99	4.17	3.82
	学生	15	4.79	3.50	4.71	3.45	4.57	3.55	4.47	3.36	4.07	3.75	4.07
	無職	322	4.06	4.05	4.02	3.94	3.93	3.72	4.24	3.97	3.93	4.17	3.72
	その他	29	4.44	3.85	4.11	3.69	4.26	3.79	4.04	3.92	4.00	4.04	4.12
家族構成別	一人暮らし	230	4.13	3.97	4.17	3.99	4.07	3.72	4.29	3.94	4.01	4.05	3.90
	夫婦(二人)	384	4.02	4.05	3.98	3.88	3.94	3.72	4.29	3.93	3.97	4.11	3.70
	親・子(2世代)	503	4.06	3.75	4.02	3.64	3.93	3.53	4.12	3.80	3.84	3.97	3.74
	親・子・孫(3世代)	88	4.14	3.84	4.08	3.77	4.08	3.73	4.18	4.00	3.95	4.20	3.87
	その他	31	3.65	4.00	4.00	3.68	3.48	3.87	4.18	3.48	3.56	3.84	3.67
居住年数別	1年未満	36	4.06	3.59	3.97	3.74	3.76	3.38	4.09	3.59	3.80	3.70	3.74
	1年以上5年未満	78	4.32	3.76	4.32	3.86	4.16	3.73	4.18	3.83	3.96	4.09	3.88
	5年以上10年未満	50	4.07	3.67	4.16	3.69	3.87	3.25	4.27	3.90	3.93	3.71	3.51
	10年以上20年未満	94	4.01	3.69	3.99	3.42	3.85	3.38	4.00	3.71	3.84	3.85	3.82
	20年以上30年未満	139	4.16	3.81	4.11	3.68	4.03	3.57	4.19	3.78	3.89	3.93	3.74
	30年以上	839	4.02	3.97	3.99	3.85	3.96	3.71	4.24	3.92	3.93	4.12	3.77
居住地区別	大分中央	105	4.22	3.91	4.13	3.98	4.26	3.86	4.22	4.15	4.03	4.08	3.91
	大分西部	125	4.06	4.04	4.13	3.95	4.02	3.72	4.37	4.04	4.05	4.14	3.78
	大分南部	62	4.12	4.02	4.10	3.76	4.02	3.57	4.25	3.76	4.09	4.04	4.03
	南大分	106	4.07	3.89	4.07	3.84	3.86	3.46	4.11	3.72	3.89	3.98	3.75
	大分東部	114	4.05	3.82	4.10	3.73	4.12	3.74	4.24	3.78	3.86	3.93	3.76
	明野地区	88	3.90	3.62	3.94	3.56	3.86	3.33	4.13	3.84	3.84	4.01	3.74
	鶴崎地区	193	4.05	3.90	3.94	3.81	3.90	3.73	4.23	3.89	3.98	4.05	3.71
	大南地区	75	3.82	3.87	3.79	3.68	3.90	3.66	4.16	3.68	3.80	4.21	3.79
	植田地区	233	4.07	3.98	4.03	3.79	3.90	3.64	4.22	3.89	3.89	4.02	3.72
	大在地区	53	3.96	3.65	4.02	3.55	3.73	3.45	3.96	3.70	3.62	3.88	3.50
	坂ノ市地区	54	4.11	3.75	4.04	3.65	3.92	3.58	4.14	3.88	3.80	4.14	3.78
	佐賀関地区	18	4.38	4.35	4.41	4.12	4.24	4.06	4.47	4.13	4.12	4.06	4.00
	野津原地区	8	4.67	3.67	4.67	3.83	3.57	3.67	3.71	3.43	3.33	4.50	3.83

◆重要度

(属性別)

施策		都市基盤の形成				環境の保全					
番号	サンプル数	34 水道の整備	35 下水道の整備	36 安全で快適な住宅の整備	37 公園・緑地の保全と活用	38 豊かな自然の保全と緑の創造	39 廃棄物の適正処理	40 清潔で安全な生活環境の確立	41 公害の未然防止と環境保全	42 地球環境問題への取組	
取組											
※サンプル数は数											
※項目は平均スコア											
全体	1,242	3.99	4.24	3.73	3.89	3.78	4.29	3.95	4.31	4.01	
性別	男	569	3.95	4.22	3.67	3.88	3.72	4.25	3.87	4.30	3.91
	女	665	4.03	4.26	3.77	3.91	3.84	4.32	4.01	4.33	4.11
年齢別	18・19歳	18	3.79	4.63	3.79	4.59	4.00	4.63	4.00	4.59	3.88
	20歳代	79	3.63	4.31	3.51	4.10	3.72	4.36	3.83	4.31	3.53
	30歳代	137	3.73	4.36	3.63	4.09	3.59	4.25	3.72	4.23	3.73
	40歳代	202	3.69	4.14	3.53	3.88	3.61	4.14	3.73	4.22	3.73
	50歳代	191	3.86	4.25	3.62	3.86	3.72	4.32	3.94	4.34	3.94
	60歳代	250	4.12	4.17	3.75	3.75	3.78	4.28	3.96	4.35	4.26
	70歳以上	360	4.30	4.27	3.96	3.86	3.98	4.35	4.17	4.35	4.26
職業別	農林漁業	14	4.07	4.07	3.86	3.57	3.85	4.29	4.00	4.07	4.00
	自営業	77	3.90	4.18	3.65	3.86	3.78	4.16	3.77	4.23	4.00
	専門職	45	3.51	3.98	3.52	3.84	3.56	4.11	3.82	4.16	3.80
	会社員	324	3.79	4.27	3.59	3.94	3.64	4.22	3.77	4.27	3.83
	公務員	61	3.87	4.31	3.67	3.90	3.56	4.20	3.88	4.27	3.49
	パート	158	3.90	4.14	3.76	3.92	3.81	4.25	4.03	4.34	3.99
	専業主婦(主夫)	188	4.24	4.36	3.85	3.93	3.94	4.45	4.07	4.36	4.29
	学生	15	3.36	4.67	3.45	4.50	3.88	4.79	4.00	4.64	3.54
	無職	322	4.22	4.23	3.84	3.82	3.90	4.32	4.09	4.36	4.22
	その他	29	3.85	4.22	3.52	3.89	3.38	4.44	3.85	4.48	4.04
家族構成別	一人暮らし	230	4.08	4.35	3.84	4.01	3.94	4.33	4.04	4.32	4.00
	夫婦(二人)	384	4.09	4.22	3.80	3.80	3.82	4.28	4.01	4.38	4.15
	親・子(2世代)	503	3.86	4.21	3.61	3.91	3.67	4.26	3.86	4.26	3.90
	親・子・孫(3世代)	88	3.94	4.28	3.71	4.02	3.80	4.37	3.89	4.37	4.08
	その他	31	4.22	4.18	3.75	3.63	3.88	4.25	4.11	4.07	3.92
居住年数別	1年未満	36	3.67	4.12	3.50	3.84	3.64	4.27	3.54	4.00	3.47
	1年以上5年未満	78	3.95	4.48	3.64	4.10	3.82	4.48	3.93	4.39	3.83
	5年以上10年未満	50	3.60	4.32	3.53	3.93	3.60	4.00	3.78	4.31	3.80
	10年以上20年未満	94	3.77	4.19	3.51	3.83	3.58	4.12	3.71	4.23	3.78
	20年以上30年未満	139	3.78	4.16	3.60	4.01	3.80	4.23	3.85	4.26	3.85
	30年以上	839	4.08	4.24	3.79	3.86	3.81	4.32	4.01	4.34	4.11
居住地区別	大分中央	105	4.15	4.45	3.80	4.09	4.00	4.38	4.11	4.42	4.13
	大分西部	125	4.01	4.28	3.82	3.94	3.79	4.28	4.05	4.24	3.96
	大分南部	62	4.00	4.41	3.73	3.85	3.84	4.33	4.00	4.48	4.02
	南大分	106	3.91	4.14	3.63	3.90	3.66	4.31	3.82	4.28	3.94
	大分東部	114	3.92	4.24	3.52	3.85	3.79	4.36	3.97	4.39	3.98
	明野地区	88	3.80	4.02	3.54	3.79	3.60	4.11	3.80	4.18	3.91
	鶴崎地区	193	3.99	4.18	3.75	3.87	3.75	4.27	3.90	4.36	4.04
	大南地区	75	4.09	4.20	3.74	3.79	3.77	4.20	4.00	4.20	4.09
	植田地区	233	4.03	4.21	3.81	3.89	3.83	4.25	3.93	4.24	4.08
	大在地区	53	3.88	4.27	3.51	3.82	3.68	4.39	3.88	4.47	3.86
	坂ノ市地区	54	3.88	4.20	3.76	3.82	3.65	4.27	3.76	4.24	3.98
	佐賀関地区	18	4.24	4.82	4.31	4.12	4.13	4.53	4.47	4.59	4.06
	野津原地区	8	4.17	4.86	3.57	4.57	3.86	4.71	4.00	4.71	3.43

◆満足度

(属性別)

施策番号		市民福祉の向上											
		サンプル数	1 地域福祉の推進	2 子ども・子育て支援の充実	3 高齢者福祉の充実	4 障がい者（児）福祉の充実	5 社会保障制度の充実	6 健康づくりの推進	7 地域医療体制の充実	8 人権教育・啓発及び同和対策の推進	9 男女共同参画社会の実現	10 地域コミュニティの活性化	健全な消費生活の実現
取組													
※サンプル数は数													
※項目は平均スコア													
全体		1,242	3.36	2.95	3.19	2.96	3.24	3.07	3.23	3.04	3.21	3.03	3.28
性別	男	569	3.39	2.96	3.21	2.98	3.27	3.02	3.26	3.07	3.25	2.98	3.26
	女	665	3.33	2.93	3.16	2.95	3.21	3.12	3.20	3.01	3.18	3.08	3.30
年齢別	18・19歳	18	4.27	3.40	4.38	2.92	4.00	3.36	4.36	3.10	4.36	3.60	4.43
	20歳代	79	3.78	2.87	3.67	3.00	3.69	3.11	3.63	2.89	3.48	2.98	3.66
	30歳代	137	3.53	2.70	3.20	2.91	3.26	2.89	3.19	2.91	3.32	2.95	3.45
	40歳代	202	3.43	2.81	3.17	2.80	3.21	2.97	3.22	2.99	3.29	3.03	3.38
	50歳代	191	3.34	2.93	3.14	2.78	3.10	2.91	3.20	2.94	3.23	2.99	3.25
	60歳代	250	3.23	2.98	3.03	2.99	3.03	3.08	3.09	3.07	3.05	3.02	3.12
	70歳以上	360	3.21	3.11	3.18	3.15	3.34	3.25	3.23	3.18	3.12	3.07	3.14
職業別	農林漁業	14	3.08	3.25	3.09	3.40	3.21	3.00	3.50	3.33	3.18	3.08	3.09
	自営業	77	3.25	2.80	2.96	2.81	2.75	3.04	3.04	3.00	3.26	3.00	3.29
	専門職	45	3.36	3.09	2.93	2.82	3.21	2.93	3.27	3.00	3.21	2.86	3.28
	会社員	324	3.52	2.88	3.26	2.94	3.27	2.98	3.28	3.00	3.31	2.98	3.35
	公務員	61	3.50	2.84	3.17	2.82	3.23	2.92	3.31	3.06	3.31	3.00	3.54
	パート	158	3.27	2.77	3.06	2.86	3.17	3.08	3.22	2.99	3.23	3.11	3.30
	専業主婦（主夫）	188	3.23	2.97	3.28	3.03	3.31	3.20	3.17	3.04	3.08	3.11	3.17
	学生	15	4.50	3.67	4.23	2.70	4.08	3.25	4.46	3.11	4.38	3.63	4.54
	無職	322	3.24	3.08	3.17	3.05	3.28	3.14	3.17	3.10	3.07	3.00	3.12
	その他	29	3.65	2.96	3.19	3.20	3.27	3.04	3.25	3.04	3.33	3.21	3.52
家族構成別	一人暮らし	230	3.49	3.08	3.32	3.00	3.29	3.10	3.31	3.11	3.30	3.09	3.43
	夫婦（二人）	384	3.24	2.97	3.05	3.00	3.17	3.13	3.17	3.10	3.10	3.00	3.13
	親・子（2世代）	503	3.40	2.87	3.24	2.91	3.26	3.02	3.24	2.98	3.24	3.04	3.34
	親・子・孫（3世代）	88	3.39	2.97	3.18	2.92	3.32	3.04	3.24	2.98	3.36	3.03	3.22
	その他	31	3.00	3.06	3.09	3.25	3.08	2.96	3.20	2.91	3.23	2.86	3.26
居住年数別	1年未満	36	3.58	2.79	3.62	3.09	3.48	3.27	3.52	3.08	3.38	3.04	3.55
	1年以上5年未満	78	3.66	2.93	3.57	3.02	3.54	3.14	3.56	2.98	3.48	3.25	3.76
	5年以上10年未満	50	3.76	2.81	3.41	2.87	3.44	2.86	3.33	3.12	3.63	3.06	3.55
	10年以上20年未満	94	3.44	2.86	3.30	2.78	3.23	2.84	3.19	2.96	3.30	2.97	3.44
	20年以上30年未満	139	3.48	2.80	3.12	2.76	3.24	2.93	3.18	2.81	3.18	2.83	3.22
	30年以上	839	3.27	2.99	3.13	3.01	3.19	3.12	3.19	3.09	3.15	3.05	3.20
居住地区別	大分中央	105	3.36	3.00	3.12	2.90	3.17	3.03	3.16	3.10	3.24	3.06	3.43
	大分西部	125	3.30	3.07	3.28	2.97	3.25	3.04	3.24	3.09	3.32	3.07	3.33
	大分南部	62	3.48	2.89	3.38	3.19	3.44	3.18	3.39	3.06	3.18	3.02	3.47
	南大分	106	3.43	2.86	3.04	2.91	3.04	2.99	3.23	3.00	3.11	2.94	3.25
	大分東部	114	3.32	2.94	3.15	2.94	3.31	3.03	3.28	2.96	3.33	2.98	3.23
	明野地区	88	3.24	2.87	3.16	3.03	3.32	2.92	3.08	2.86	3.20	2.94	3.27
	鶴崎地区	193	3.37	2.86	3.19	2.99	3.24	3.11	3.23	3.05	3.24	3.12	3.27
	大南地区	75	3.27	2.95	3.22	3.02	3.10	3.12	3.05	3.16	3.02	2.94	3.09
	植田地区	233	3.34	3.06	3.12	2.84	3.28	3.15	3.29	3.08	3.16	3.00	3.24
	大在地区	53	3.61	2.77	3.39	2.97	3.16	3.13	3.21	2.97	3.24	3.16	3.33
	坂ノ市地区	54	3.20	2.81	3.00	2.88	2.90	2.79	3.09	2.91	3.13	2.85	3.15
	佐賀関地区	18	3.81	3.08	3.76	3.57	3.88	3.50	3.50	3.50	3.50	3.67	3.62
	野津原地区	8	4.33	3.00	3.80	3.40	4.17	3.43	3.57	2.60	3.40	3.00	3.40

◆満足度

(属性別)

施策		教育・文化の振興						防災安全の確保					
番号	サンプル数	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
取組		生きる力をはぐくむ学校教育の充実	教子環境で子どもたちの学びを支える	社会教育の推進と生涯学習の振興	個性豊かな文化・芸術の創造と発信	スポーツの振興	国際化の推進	防災・危機管理体制の確立	治山・治水対策の充実	消防・救急体制の充実	交通安全対策の推進	犯罪のないまちづくりの推進	
※サンプル数は数													
※項目は平均スコア													
全体	1,242	2.95	3.11	3.00	3.39	3.06	3.22	2.96	3.14	3.16	3.27	2.92	
性別	男	569	2.98	3.17	2.97	3.37	3.01	3.22	2.95	3.18	3.17	3.29	2.94
	女	665	2.93	3.05	3.03	3.41	3.09	3.22	2.97	3.10	3.16	3.26	2.90
年齢別	18・19歳	18	3.54	4.15	3.20	4.36	3.50	4.57	3.69	4.08	3.30	4.29	3.31
	20歳代	79	2.75	3.32	3.19	3.87	3.07	3.53	2.85	3.52	3.10	3.63	2.72
	30歳代	137	2.71	3.15	2.90	3.61	2.79	3.37	2.91	3.27	3.05	3.40	2.68
	40歳代	202	2.86	3.14	2.96	3.48	2.93	3.29	2.88	3.25	3.09	3.29	2.80
	50歳代	191	2.89	3.10	2.91	3.44	3.07	3.17	2.87	3.18	3.09	3.30	2.85
	60歳代	250	2.95	2.92	2.99	3.20	3.09	3.11	2.91	2.95	3.12	3.13	3.00
	70歳以上	360	3.14	3.12	3.08	3.19	3.18	3.09	3.11	3.04	3.32	3.19	3.09
職業別	農林漁業	14	3.09	3.08	3.33	3.08	3.08	3.20	3.07	2.86	3.57	3.29	3.43
	自営業	77	2.81	2.94	3.03	3.35	3.01	3.22	2.94	3.16	3.11	3.20	2.95
	専門職	45	2.59	3.00	2.86	3.32	3.05	3.21	2.81	3.23	3.11	3.45	2.82
	会社員	324	2.86	3.18	2.94	3.57	2.97	3.34	2.92	3.22	3.05	3.38	2.79
	公務員	61	2.96	3.12	3.07	3.58	3.15	3.21	2.88	3.45	3.40	3.35	2.89
	パート	158	2.93	3.02	3.03	3.44	3.13	3.27	2.87	3.10	3.08	3.28	2.91
	専業主婦(主夫)	188	3.04	3.09	3.08	3.28	3.12	3.13	3.03	3.08	3.20	3.20	2.95
	学生	15	3.45	4.25	3.14	4.54	2.86	4.31	3.58	4.08	3.44	4.15	3.09
	無職	322	3.05	3.06	2.98	3.15	3.08	3.07	3.00	3.00	3.24	3.13	3.04
	その他	29	3.12	3.42	2.96	3.54	2.88	3.27	3.07	3.40	3.00	3.54	2.81
家族構成別	一人暮らし	230	3.06	3.29	3.07	3.48	3.09	3.40	3.06	3.34	3.28	3.48	3.09
	夫婦(二人)	384	2.98	3.01	3.01	3.24	3.12	3.13	2.96	3.03	3.17	3.16	2.93
	親・子(2世代)	503	2.86	3.10	2.95	3.46	3.00	3.25	2.90	3.18	3.12	3.27	2.85
	親・子・孫(3世代)	88	3.07	3.22	3.18	3.42	3.01	3.07	2.95	3.10	3.16	3.25	2.89
	その他	31	2.91	2.91	2.86	3.32	3.06	3.00	3.26	2.81	2.95	3.30	2.83
居住年数別	1年未満	36	3.18	3.35	3.09	3.59	3.13	3.60	2.89	3.61	2.78	3.59	2.72
	1年以上5年未満	78	2.98	3.51	3.13	3.70	3.20	3.66	3.15	3.71	3.35	3.63	3.00
	5年以上10年未満	50	2.86	3.15	3.03	3.59	2.86	3.45	2.97	3.18	3.21	3.48	2.66
	10年以上20年未満	94	2.86	3.08	2.93	3.51	2.93	3.33	2.76	3.09	3.12	3.41	2.90
	20年以上30年未満	139	2.70	3.02	2.96	3.46	2.91	3.14	2.71	3.14	2.97	3.17	2.71
	30年以上	839	2.99	3.08	3.00	3.31	3.09	3.16	3.00	3.08	3.19	3.22	2.97
居住地区別	大分中央	105	3.01	3.13	2.97	3.46	3.15	3.31	3.04	3.24	3.26	3.36	3.04
	大分西部	125	2.87	3.13	3.05	3.47	3.16	3.27	3.02	3.22	3.20	3.41	3.00
	大分南部	62	2.86	3.08	2.94	3.62	2.94	3.42	2.85	3.17	2.92	3.26	2.78
	南大分	106	2.90	3.15	2.89	3.41	3.01	3.17	2.71	3.26	3.06	3.15	2.75
	大分東部	114	2.87	3.14	3.06	3.48	3.16	3.26	3.01	3.28	3.28	3.37	3.04
	明野地区	88	2.85	2.99	2.90	3.33	3.03	3.28	3.00	3.21	3.11	3.25	2.79
	鶴崎地区	193	2.96	3.07	3.03	3.39	3.07	3.21	3.03	3.12	3.19	3.28	2.83
	大南地区	75	2.92	3.02	3.06	3.17	3.11	3.11	2.82	2.86	3.09	3.09	2.81
	植田地区	233	3.05	3.14	2.97	3.33	3.01	3.18	3.02	3.13	3.22	3.23	3.06
	大在地区	53	2.85	3.16	3.13	3.37	2.98	3.36	2.92	3.21	3.28	3.43	2.80
	坂ノ市地区	54	3.00	3.07	2.98	3.13	2.77	2.98	2.72	2.72	2.89	3.00	2.93
	佐賀関地区	18	3.36	3.50	3.27	3.35	3.13	2.77	3.31	3.13	3.31	3.88	3.00
	野津原地区	8	3.00	3.25	3.00	4.00	2.80	3.40	2.67	3.43	2.83	3.57	2.86

◆満足度

(属性別)

施策番号		産業の振興								都市基盤の形成			
		23 サンプル数	24 工業の振興	25 農業の振興	26 林業の振興	27 水産業の振興	28 商業・サービス業の振興	29 流通拠点の充実	30 充実した雇用の確保と労働者福祉の	31 魅力ある観光の振興	32 計画的な市街地の形成	33 交通体系の確立	地域情報化の推進
取組													
※サンプル数は数													
※項目は平均スコア													
全体		1,242	3.21	2.81	3.19	3.07	3.21	3.03	3.01	3.07	3.17	2.71	3.03
性別	男	569	3.23	2.74	3.17	3.06	3.20	3.02	3.05	3.03	3.18	2.68	3.00
	女	665	3.19	2.88	3.22	3.09	3.22	3.03	2.97	3.10	3.15	2.74	3.06
年齢別	18・19歳	18	4.31	2.82	4.00	3.64	4.17	3.45	3.86	3.79	4.13	3.21	4.38
	20歳代	79	3.59	2.72	3.77	3.16	3.73	3.04	3.42	3.05	3.52	2.66	3.38
	30歳代	137	3.25	2.77	3.52	3.15	3.50	3.02	3.30	3.06	3.37	2.83	3.23
	40歳代	202	3.23	2.80	3.41	3.08	3.23	2.95	3.04	3.05	3.21	2.65	3.03
	50歳代	191	3.25	2.82	3.26	3.03	3.27	3.01	2.99	3.11	3.21	2.64	3.10
	60歳代	250	3.14	2.78	2.95	3.03	2.96	3.00	2.73	2.94	2.89	2.61	2.79
	70歳以上	360	3.08	2.88	2.89	3.06	3.08	3.09	2.96	3.12	3.09	2.81	2.91
職業別	農林漁業	14	3.11	2.77	2.79	3.15	3.27	3.17	3.08	3.00	2.92	3.07	2.83
	自営業	77	3.08	2.82	3.13	3.05	2.85	2.88	2.67	2.97	2.92	2.58	2.83
	専門職	45	3.32	2.76	3.26	2.92	3.14	2.97	3.14	2.93	3.20	2.63	2.98
	会社員	324	3.29	2.72	3.42	3.06	3.33	2.96	3.25	3.02	3.26	2.69	3.15
	公務員	61	3.38	2.80	3.29	3.25	3.39	3.11	3.11	3.20	3.46	2.82	3.05
	パート	158	3.30	2.94	3.27	3.04	3.30	3.00	2.89	3.04	3.17	2.65	3.05
	専業主婦(主夫)	188	3.19	2.86	3.09	3.10	3.20	3.02	3.01	3.19	3.07	2.76	2.97
	学生	15	4.08	2.67	4.08	3.91	4.33	3.91	3.77	3.92	4.46	3.00	4.46
	無職	322	3.05	2.84	2.92	3.06	3.08	3.08	2.84	3.05	3.04	2.74	2.88
	その他	29	3.17	2.84	3.36	2.92	3.20	3.22	2.80	3.00	3.32	2.64	3.28
家族構成別	一人暮らし	230	3.38	2.89	3.39	3.20	3.36	3.15	3.25	3.16	3.30	2.89	3.31
	夫婦(二人)	384	3.11	2.70	2.92	2.98	3.06	3.03	2.90	3.01	3.04	2.69	2.85
	親・子(2世代)	503	3.23	2.84	3.32	3.11	3.27	3.00	3.01	3.06	3.22	2.67	3.05
	親・子・孫(3世代)	88	3.21	2.86	3.32	2.98	3.30	2.85	3.01	3.09	3.13	2.59	3.13
	その他	31	3.11	3.00	2.89	3.14	3.00	2.95	2.89	3.45	3.05	3.00	2.90
居住年数別	1年未満	36	3.59	2.77	3.46	3.19	3.39	2.87	3.46	2.96	3.56	2.90	3.37
	1年以上5年未満	78	3.57	2.94	3.74	3.30	3.59	3.21	3.43	3.30	3.59	2.92	3.59
	5年以上10年未満	50	3.28	2.71	3.59	3.03	3.68	3.00	3.30	3.15	3.24	2.98	3.15
	10年以上20年未満	94	3.31	2.92	3.49	3.14	3.45	3.00	3.19	3.20	3.24	2.72	3.12
	20年以上30年未満	139	3.19	2.70	3.31	2.93	3.25	2.92	2.96	2.86	3.18	2.51	3.05
	30年以上	839	3.15	2.82	3.06	3.07	3.11	3.04	2.93	3.07	3.09	2.70	2.94
居住地区別	大分中央	105	3.34	2.84	3.30	3.24	3.26	3.14	3.09	3.13	3.20	2.87	3.17
	大分西部	125	3.23	2.87	3.26	3.13	3.20	3.09	2.91	3.18	3.31	2.74	3.08
	大分南部	62	3.40	2.82	3.25	3.16	3.32	2.94	3.11	3.00	3.14	2.85	3.00
	南大分	106	3.18	2.76	3.17	3.01	3.20	2.94	2.87	3.02	3.10	2.66	2.88
	大分東部	114	3.29	2.81	3.38	3.09	3.20	3.08	3.10	3.11	3.26	2.79	3.20
	明野地区	88	3.28	2.82	3.30	3.07	3.34	3.10	3.13	2.93	3.20	2.47	3.01
	鶴崎地区	193	3.20	2.85	3.15	3.07	3.18	2.97	3.06	3.02	3.19	2.63	3.15
	大南地区	75	2.97	2.82	2.89	3.02	3.15	3.00	2.98	3.02	2.97	2.60	2.86
	植田地区	233	3.15	2.78	3.10	3.03	3.19	3.05	2.94	3.15	3.13	2.78	2.96
	大在地区	53	3.42	2.80	3.40	3.22	3.42	3.10	3.09	3.06	3.26	2.66	2.93
	坂ノ市地区	54	3.02	2.72	3.05	2.89	3.02	2.79	2.98	2.96	2.98	2.69	2.87
	佐賀関地区	18	2.91	2.86	3.13	2.77	3.20	3.00	2.93	2.81	2.87	2.73	2.85
	野津原地区	8	3.60	3.00	3.80	3.25	3.43	3.25	3.50	2.80	3.60	2.83	3.50

◆満足度

(属性別)

施策		都市基盤の形成				環境の保全					
番号	サンプル数	34 水道の整備	35 下水道の整備	36 安全で快適な住宅の整備	37 公園・緑地の保全と活用	38 豊かな自然の保全と緑の創造	39 廃棄物の適正処理	40 清潔で安全な生活環境の確立	41 公害の未然防止と環境保全	42 地球環境問題への取組	
取組											
※サンプル数は数											
※項目は平均スコア											
全体	1,242	3.24	3.35	3.08	3.29	3.11	3.37	3.11	3.20	2.86	
性別	男	569	3.25	3.38	3.08	3.28	3.07	3.38	3.08	3.18	2.85
	女	665	3.23	3.32	3.08	3.29	3.16	3.36	3.13	3.22	2.88
年齢別	18・19歳	18	3.75	4.38	3.75	4.43	3.70	4.21	3.64	4.07	3.70
	20歳代	79	3.25	3.78	3.25	3.76	3.32	3.89	3.23	3.76	2.90
	30歳代	137	3.18	3.55	3.03	3.48	3.15	3.63	3.04	3.45	2.95
	40歳代	202	3.18	3.46	3.00	3.35	3.13	3.34	2.98	3.21	2.85
	50歳代	191	3.13	3.33	3.05	3.35	3.17	3.44	3.08	3.20	2.85
	60歳代	250	3.19	3.14	3.02	3.11	3.00	3.12	3.10	3.08	2.73
	70歳以上	360	3.36	3.21	3.14	3.11	3.08	3.28	3.19	3.04	2.90
職業別	農林漁業	14	3.57	3.31	3.14	3.14	3.08	3.57	3.21	3.23	3.08
	自営業	77	3.18	3.29	3.03	3.00	2.97	3.18	3.06	2.89	2.65
	専門職	45	3.17	3.39	3.00	3.34	3.10	3.28	3.07	3.36	2.83
	会社員	324	3.19	3.46	3.05	3.45	3.13	3.47	3.04	3.27	2.81
	公務員	61	3.33	3.68	3.24	3.52	3.20	3.67	3.23	3.43	3.06
	パート	158	3.18	3.39	3.05	3.32	3.24	3.40	3.10	3.33	2.96
	専業主婦(主夫)	188	3.32	3.25	3.06	3.17	3.04	3.34	3.13	3.10	2.88
	学生	15	3.45	4.31	3.73	4.31	3.89	4.15	3.60	4.15	3.75
	無職	322	3.24	3.13	3.09	3.13	3.07	3.21	3.15	3.06	2.86
	その他	29	3.35	3.63	3.15	3.48	3.20	3.65	3.08	3.50	2.96
家族構成別	一人暮らし	230	3.35	3.55	3.16	3.51	3.18	3.46	3.15	3.30	2.88
	夫婦(二人)	384	3.20	3.20	3.07	3.19	3.08	3.29	3.12	3.10	2.81
	親・子(2世代)	503	3.23	3.36	3.06	3.29	3.12	3.38	3.07	3.23	2.89
	親・子・孫(3世代)	88	3.18	3.39	2.99	3.24	3.05	3.47	3.09	3.31	2.90
	その他	31	3.41	3.57	3.30	3.12	3.26	3.42	3.30	3.05	3.05
居住年数別	1年未満	36	3.29	3.45	3.23	3.59	3.48	3.60	3.14	3.24	3.04
	1年以上5年未満	78	3.33	3.74	3.13	3.72	3.21	3.82	3.28	3.81	3.26
	5年以上10年未満	50	3.20	3.61	3.21	3.71	3.24	3.54	2.97	3.43	2.82
	10年以上20年未満	94	3.19	3.38	3.15	3.35	3.11	3.45	3.05	3.27	2.89
	20年以上30年未満	139	3.08	3.34	2.94	3.26	3.07	3.43	3.06	3.21	2.76
	30年以上	839	3.26	3.29	3.07	3.21	3.09	3.29	3.11	3.13	2.85
居住地区別	大分中央	105	3.22	3.36	3.17	3.35	3.17	3.38	3.15	3.16	2.93
	大分西部	125	3.24	3.50	3.19	3.31	3.22	3.41	3.19	3.24	2.88
	大分南部	62	3.26	3.33	3.02	3.39	3.13	3.40	3.17	3.23	2.85
	南大分	106	3.28	3.23	2.93	3.26	3.00	3.39	3.00	3.14	2.74
	大分東部	114	3.20	3.48	3.14	3.42	3.15	3.44	2.95	3.19	2.82
	明野地区	88	3.09	3.43	2.96	3.39	3.11	3.33	2.99	3.14	2.76
	鶴崎地区	193	3.24	3.30	3.05	3.27	3.13	3.39	3.10	3.17	2.89
	大南地区	75	3.06	3.08	2.98	2.90	3.02	3.12	3.08	3.07	2.81
	植田地区	233	3.32	3.42	3.09	3.26	3.12	3.35	3.18	3.28	2.93
	大在地区	53	3.34	3.51	3.23	3.55	3.29	3.53	3.21	3.36	2.87
	坂ノ市地区	54	3.04	2.91	2.98	3.12	2.92	3.12	3.00	3.16	2.72
	佐賀関地区	18	3.59	3.06	3.19	2.86	2.64	3.81	3.50	3.29	3.31
	野津原地区	8	3.40	4.00	3.50	3.57	3.00	3.83	3.00	3.67	3.00

大分市民意識調査

～市民のみなさまのご意見を市政に活かします～

【調査協力へのお願ひ】

日ごろより、市政の運営に関してご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

この「大分市民意識調査」は、市政に対する市民のみなさまの率直なご意見をお聴かせいただき、今後の大分市のよりよいまちづくりの参考資料として活用することを目的としております。

この調査は、大分市内にお住まいの18歳以上の方を対象に、無作為に抽出した3,500人の方に、調査票を送付させていただきました。

お忙しいところ大変恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願ひ申し上げます。

令和2年11月

大分市長 佐藤 樹一郎

ご記入にあたってのお願い

- 1 できるだけあて名のご本人が、ご回答くださいますようお願ひします。
(ご本人のご回答が困難な場合には、ご家族の方がお答えいただいても結構です)
- 2 調査は無記名ですので、個人情報が漏れたり、市民のみなさまにご迷惑をおかけすることは一切ございません。この調査票や返信用封筒には、お名前やご住所を記入していただく必要はありません。
- 3 回答の結果は、「このようなご意見の方は全体の何%」という統計的な形で報告書としてまとめますので、個人を特定する内容は一切ございません。また、調査目的以外に利用することはございません。
- 4 回答方法は、この調査票、またはインターネットの2種類ございます。
- 5 調査票をご利用の場合は、同封の返信用封筒に、ご回答いただいたこの調査票を入れ、切手を貼らずにご投函くださいますようお願ひします。
- 6 インターネットをご利用の場合は、下記URLをご参照いただくか、QRコードを読み取ってアクセスし、ご回答をお願いします。

【回答用URL】

<https://www.egov-oita.pref.oita.jp/ytGxzr3u>



なお、インターネットでの回答には、この表紙右上に記載の6ケタの数字の入力が必要です。この番号は、2重の回答を防ぐために活用するもので個人を特定するものではありません。

- 7 回答期限は、調査票・インターネットいずれも12月7日（月曜日）までとなっております。

★この調査に関するお問合せ先★

大分市 企画部企画課 行政改革推進室 TEL: 537-5718 (直通)

FAX: 534-6182

E-mail: gyokaku@city.oita.oita.jp

QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

このたびは市民意識調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。
はじめに、あなたご自身のことを（記入日現在の状況で）教えてください。それぞれ
当てはまる番号に○印をつけてください。

ア あなたの性別を教えてください。

1. 男 2. 女 3. その他

イ あなたの年齢を教えてください。

1. 18・19歳 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代
6. 60歳代 7. 70歳以上

ウ あなたの職業（兼業の方は主たる職業）は何ですか。次の分類から1つお選びください。

1. 農林漁業 2. 自営業（商工・サービス） 3. 専門職（医師・弁護士など）
4. 会社員 5. 公務員 6. パート・アルバイト 7. 専業主婦（主夫）
8. 学生 9. 無職 10. その他（ ）

エ あなたの家族構成を教えてください。

1. 一人暮らし 2. 夫婦（二人） 3. 親・子（2世代）
4. 親・子・孫（3世代） 5. その他（ ）

オ あなたが大分市にお住まいになって、何年くらいになりますか。

（旧佐賀関町、旧野津原町も合併以前から大分市であったものとしてご記入ください。）

1. 1年末満 2. 1年以上5年末満 3. 5年以上10年末満
4. 10年以上20年末満 5. 20年以上30年末満 6. 30年以上

カ あなたのお住まいの地区を教えてください。

（小学校区で13地区に分類しています。）

1. 大分中央（金池、長浜、碩田学園）
2. 大分西部（春日町、大道、西の台、八幡、神崎）
3. 大分南部（下郡、滝尾、森岡）
4. 南大分（豊原、南大分、城南、荏原）
5. 大分東部（津留、舞鶴、東大分、日岡、桃園）
6. 明野地区（明野東、明野西、明野北）
7. 鶴崎地区（鶴崎、三佐、別保、高田、川添、明治、松岡、明治北）
8. 大南地区（上戸次、戸次、吉野、竹中、判田）
9. 種田地区（宗方、種田、横瀬、横瀬西、敷戸、麗野、寒田、東種田、田尻、賀来）
10. 大在地区（大在西、大在）
11. 坂ノ市地区（坂ノ市、丹生、小佐井）
12. 佐賀関地区（こうざき、佐賀関）
13. 野津原地区（野津原）
- ※ 地区がわからない場合（町名） ⇒ 大分市 (町)

大分市全体について

問1 今後も大分市にずっと住み続けたいですか。（1つだけ選んでください）

- 1. ずっと住み続けたい _____ → 問2へ
- 2. できれば住み続けたい _____
- 3. できれば市外に転出したい _____ → 問3へ
- 4. すぐにでも市外に転出したい _____
- 5. どちらともいえない _____ → 問4へ

問2 問1で 1または2（住み続けたい）とお答えの方にお聞きします。
そう思われる理由は何ですか。（2つまで選んでください）

- 1. 自然環境が良い
- 2. 教育環境が良い
- 3. 保健福祉施設が充実している
- 4. 自分の家や土地が大分市にある
- 5. 仕事や学校の関係が大分市にある
- 6. 買い物に便利である
- 7. 交通の便が良い
- 8. 人間関係が良い
- 9. 生まれ育ったところである
- 10. 住み慣れて愛着がある
- 11. 通勤・通学に便利である
- 12. 防災・治安の面で安心である
- 13. その他（ ）

問3 問1で 3または4（転出したい）とお答えの方にお聞きします。
そう思われる理由は何ですか。（2つまで選んでください）

- 1. 自然環境が悪い
- 2. 教育環境が悪い
- 3. 保健福祉施設が不十分である
- 4. 自分の家や土地が大分市がない
- 5. 仕事や学校の関係が大分市がない
- 6. 買い物に不便である
- 7. 交通の便が悪い
- 8. 人間関係が悪い
- 9. 通勤・通学に不便である
- 10. 防災・治安の面で心配である
- 11. その他（ ）



(ホームページ) 大分市総合計画
「おおいた創造ビジョン2024」
第2次実行計画

基本構想

基本計画

▼これより先は、大分市が取り組んでいる政策や施策に対する質問です。
大分市では、新たな時代にふさわしい大分市を創造するためにまちづくりの指針として
大分市総合計画「おおいた創造ビジョン2024」を策定し、各種施策に取り組んでいます。

【総合計画とは】

大分市のまちづくりを総合的かつ計画的に進める
ため、市政運営の基本方針として定める計画です。

大分市には様々な行政計画がありますが、総合計画
は最上位計画であり、大分市の行政運営は全て総合計
画に沿って進められます。

【総合計画の構成】

総合計画は、「基本構想」「基本計画」に
よって構成されます。

・ 基本構想

本市のまちづくりの最も基本的な指針として、こ
れから本市がめざすまちの姿（都市像）と、それを
実現するために行う必要がある対策（基本的政策）
を定めるものです。

・ 基本計画

基本構想を実現するための具体的な政策・施策の
関係を体系的に示すとともに、個別の施策項目の内
容を明らかにするものです。

また、計画推進の基本姿勢として、「市民主体の
まちづくり」など6項目を掲げ、各種施策の推進に
取り組むこととしています。

- 市民主体のまちづくり
- 個性を生かしたまちづくり
- 新たな時代の市民ニーズに対応した
多様な選択
- 行政改革の推進・計画的な財政運営
- 計画に基づく政策・施策の推進
- 地方創生の推進

めざすまちの姿（都市像）

笑顔が輝き夢と魅力あふれる

未来創造都市



基本的な政策



具体的な政策・施策



計画推進の基本姿勢

問4 次の各項目は、大分市総合計画「おおいた創造ビジョン2024」に基づき進めている
42施策の取組です。あなたは、それぞれの取組がどのくらい重要だと思いますか。
また、現在その取組に満足していますか。（1つずつ選んで〇印をつけてください）

【記入例】			重要度に応じて 1~6の1つに 〇印をつけてください。						満足度に応じて 1~6の1つに 〇印をつけてください。					
NO.	施策項目	主な取組	重要度						満足度					
			重 要 度	重 要 度	重 要 度	重 要 度	重 要 度	重 要 度	満 足 度	満 足 度	満 足 度	満 足 度	満 足 度	満 足 度
10	地域コミュニティの活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティ活動の促進 ・地域を担う人材の育成・確保 ・地域コミュニティ活動の場の整備 ・地域愛護意識の高揚 	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

NO.	施策項目	主な取組	重要度						満足度					
			重 要 度	重 要 度	重 要 度	重 要 度	重 要 度	重 要 度	満 足 度	満 足 度	満 足 度	満 足 度	満 足 度	満 足 度
1	地域福祉の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で支え合う体制づくり ・地域福祉の担い手づくり ・地域福祉推進体制の整備 	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
2	子ども・子育て支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目がない支援の充実 ・乳幼児の発育・発達に向けた支援の充実 ・乳幼児期における教育・保育の提供 ・子どもと家庭への告め細やかな支援 ・子どもと子育てを支える社会づくり ・仕事と子育ての両立支援 	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
3	高齢者福祉の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の福祉と保健を支える社会的基礎の確立 ・地域生活支援体制の整備 ・高齢者が生きがいを持って元気に暮らすための支援 ・介護予防・重度化防止の推進 ・認知症高齢者支援対策の推進 ・介護サービス基盤の整備 ・介護保険事業の円滑な推進 	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
4	障がい者（児）福祉の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・広報・啓発の推進 ・保健・医療体制の充実 ・相談支援体制の充実 ・教育の充実 ・雇用・就労の促進 ・地域生活への移行の促進 ・社会参加の促進 	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

NO.	施策項目	主な取組	重要度						満足度					
			要 要	やや 重 要	重 要	あれば 重 要	重 要で ない	わざ わざ	問 題	やや 満 足	満 足	やや 不 満	不 満	わざ わざ
5	社会保障制度の充実	・国民健康保険制度の充実 ・高齢者医療制度の推進 ・国民年金制度の推進 ・生活保護制度・生活困窮者自立支援制度の充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
6	健康づくりの推進	・健康寿命の延伸に向けた支援 ・健康づくり活動への支援 ・地域に密着した活動の強化 ・健康診査体制の充実 ・心の健康づくり ・感染症予防のための啓発・情報提供	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
7	地域医療体制の充実	・地域医療体制の整備 ・在宅医療体制の整備 ・救急医療体制の充実 ・災害時医療救援体制の拡充 ・健康危機管理体制の強化 ・感染症のまん延防止対策の充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
8	人権教育・啓発及び同和対策の推進	・あらゆる場での人権教育と啓発の推進 ・効果的な人権教育と啓発の推進 ・分野別課題への対応	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
9	男女共同参画社会の実現	・男女共同参画社会に向けた意識づくり ・だれもが暮らしやすい環境づくり ・推進事業の充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
10	地域コミュニティの活性化	・地域コミュニティ活動の促進 ・地域を担う人材の育成・確保 ・地域コミュニティ活動の場の整備 ・地域愛護意識の高揚	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
11	健全な消費生活の実現	・消費者教育・啓発の推進 ・適正な事業活動の確保 ・消費者団体活動の促進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

NO.	施策項目	主な取組	重 要 度						満 足 度					
			重視	ゆる 重視	期待	既存の 実績 なし	重要で ない	むだ 感	満足	ゆる 満足	期待	ゆる 不満	不満	むだ 感
12	生きる力を はぐくむ学校 教育の充実	・小中一貫教育の推進 ・確かな学力の定着・向上 ・豊かな心の育成 ・健やかな体の育成 ・社会の変化への対応 ・特別支援教育の充実 ・幼児教育・保育の充実 ・人権・同和教育の推進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
13	子どもたちの 学びを支える 教育環境の充実	・すべての子どもの学びの保障 ・時代の変化に対応した教育環境の整備 ・教職員の資質能力の向上及び働き方改革の推進 ・地域とともにある学校づくりの推進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
14	社会教育の推進 と生涯学習の 振興	・生涯学習支援体制の充実 ・学習機会や学習内容の充実 ・地域活動の充実 ・地域における子どもの健全育成 ・人権・同和教育の推進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
15	個性豊かな文化 ・芸術の創造と 発信	・独自の文化・芸術の創造と発信 ・文化・芸術の振興と活用 ・文化施設の整備・充実 ・文化財の保護・保存・活用 ・伝統的な芸能、行事の保存・継承	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
16	スポーツの振興	・生涯スポーツの推進 ・競技スポーツの振興 ・スポーツを指導・支援する人材の育成 ・スポーツ施設の整備・活用 ・スポーツによるまちづくり	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
17	国際化の推進	・多彩な国際交流・国際協力によるまち・ひとの活力の創出 ・外国人ルーツを持つ人々も暮らしやすいまちづくり	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
18	防災・危機管理 体制の確立	・防災・危機管理意識の高揚 ・災害予防対策の推進 ・災害情報の収集・伝達手段の多様化及び迅速・的確化 ・緊急時協力体制の整備 ・ライフライン対策の充実 ・地域防災力の強化	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

NO.	施策項目	主な取組	重要度						満足度					
			要 要	やや 重 要	普通	おほ く重 要	重 要で ない	ひど く不 要	問 題	やや 問 題	普通	やや 不 要	不 要	ひど く不 要
19	治山・治水対策の充実	・森林や農地等の保全 ・河川改修等の促進 ・砂防事業等の促進 ・浸水対策の推進 ・減災に向けたソフト対策の推進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
20	消防・救急体制の充実	・火災予防の推進 ・消防体制の充実 ・急救救助体制の充実 ・緊急消防援助隊等の体制の充実・強化	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
21	交通安全対策の推進	・交通安全思想の普及・徹底 ・交通安全環境の整備 ・交通事故にあわれた方への支援の充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
22	犯罪のないまちづくりの推進	・防犯意識の高揚 ・犯罪のないまちづくり ・犯罪被害者等への支援	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
23	工業の振興	・高度技術に立脚した産業集積の推進 (企業立地の推進 / インキュベーション機能の充実) ・中小企業の競争力の強化 (高度化・効率化の促進 / 人材の育成・確保 / グローバルな事業展開の支援)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
24	農業の振興	・都市型農業を支える人づくり ・信頼され魅力あふれるものづくり ・特性を生かした活力ある地域づくり	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
25	林業の振興	・健やかな森林をはぐくむ人づくり ・森からの恵みがあふれるものづくり ・次世代につなぐ地域づくり	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

NO.	施策項目	主な取組	重 要 度						満 足 度					
			重視	ゆる 重視	期待	既存の 要望でない	重要で ない	むづか しい	満足	ゆる 満足	期待	ゆる 不満	不満	既存の 要望
26	水産業の振興	・明日の漁業を開く人づくり ・信頼され魅力あふれるものづくり ・豊かな海をはぐくむ地域づくり	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
27	商業・サービス業の振興	・特色ある商店づくり ・魅力ある商店街づくり ・経営基盤の強化 ・創業支援 ・意見交換の場の充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
28	流通拠点の充実	・公設地方卸売市場の機能向上 ・大分港大在公共埠頭を中心とする港湾施設の活用促進 ・大分流通業務団地の活用促進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
29	安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	・就労支援 (就労機会の拡大 / 技能奨励と若年者の職業意識の早期醸成 / 相談体制の充実) ・勤労者福祉の充実 (福利厚生の充実 / 労働環境の整備促進 / 給資制度の活用の促進 / 余暇などへの支援)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
30	魅力ある観光の振興	・観光資源の魅力向上 ・豊の都市おおいたの魅力発信 ・観光振興に向けた連携	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
31	計画的な市街地の形成	・風格ある広域都心と暮らしやすい地区拠点の形成 ・計画的な土地利用の推進 ・産業や生活を支える道路体系の確立 ・人にやさしく美しい都市空間の創造と整備 ・既存都市施設の計画的な維持管理	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
32	交通体系の確立	・公共交通ネットワークの構築 ・公共交通の利便性の向上と利用促進 ・自転車等利用環境の充実 ・広域交通ネットワークの強化 ・交通渋滞の解消・緩和	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

NO.	施策項目	主な取組	重要度						満足度					
			要 要	やや 重視	普通	あまり 重視 しない	重視 しない	ひどく 重視 しない	満足	やや 満足	普通	やや 不満	不満	ひどく 不満
33	地域情報化の推進	・オンライン化の推進 ・オープンデータの推進 ・マイナンバーカードの普及・活用 ・情報格差の是正 ・ICTによる業務効率化・最新技術の調査研究 ・情報セキュリティ対策	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
34	水道の整備	・安全・安心な水道サービスの提供 ・経営基盤の強化 ・水道施設の強靭化 ・危機管理体制の強化	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
35	下水道の整備	・公共下水道の整備促進 ・経営の健全化 ・安全・安心な下水道サービスの提供 ・浄化槽の普及促進と適正な維持管理の指導 ・危機管理体制の強化	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
36	安全で快適な住宅の整備	・暮らしを支える良好な居住環境づくり ・安全・安心で快適な住宅の確保 ・公営住宅等の計画的な整備	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
37	公園・緑地の保全と活用	・公園・緑地の整備と保全 ・公園施設の維持管理と美化活動の促進 ・公園の有効活用	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
38	豊かな自然の保全と緑の創造	・自然の保全 ・緑の創出 ・自然保護意識の醸成	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
39	廃棄物の適正処理	・循環型社会の形成 (家庭ごみの減量とリサイクルの推進 / 事業系ごみの減量とリサイクルの推進 / 処理施設の整備 / 収集体制の検討 / 関係自治体との連携 / 災害廃棄物の処理 / 産業廃棄物の減量化、資源化及び適正処理の推進) ・まちの美化対策の推進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

NO.	施策項目	主な取組	重 要 度						満 足 度					
			重視	やや重視	普通	軽度の重視	やや普通	軽視	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	やや不満
40	清潔で安全な生活環境の確立	<ul style="list-style-type: none"> 衛生的な生活環境の確保 (食の安全の確保 / 動物の愛護と管理 / 生活衛生施設・水道施設の衛生管理) 清潔な地域環境づくり 墓地の適正配置 	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
41	公害の未然防止と環境保全	<ul style="list-style-type: none"> 環境保全対策の推進 大気汚染・悪臭対策 水質汚濁対策 騒音・振動対策 土壤汚染対策 	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
42	地球環境問題への取組	<ul style="list-style-type: none"> 地球環境への配慮と市民意識の高揚 地球温暖化対策 オゾン層保護対策 連携体制の整備 	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

問5 次の項目（No.1～No.19）は、大分市総合計画「おおいた創造ビジョン2024」に掲げる19の具体的な政策です。このうち、あなたが特に力を入れて取り組んでもらいたい項目は何ですか。（3つまで選んでください）

1. 社会福祉の充実
2. 健康の増進と医療体制の充実
3. 人権尊重社会の形成
4. 地域コミュニティの活性化
5. 健全な消費生活の実現
6. 豊かな人間性の創造
7. 個性豊かな文化・芸術の創造と発信
8. スポーツの振興
9. 国際化の推進
10. 防災力の向上
11. 安全・安心な暮らしの確保
12. 特性を生かした生産業の展開
13. 活気ある流通・サービス業の展開
14. 安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実
15. 魅力ある観光の振興
16. 快適な都市構造の形成と機能の充実
17. 安定した生活基盤の形成
18. 豊かな自然の保全と緑の創造
19. 快適な生活環境の確立

問6 行政サービスを効率的・効果的に提供するためには、さまざまな課題や市民のみなさんの要望に的確に対応していく必要があります。そこでお尋ねします。あなたが求めている行政サービスが、必要な時に身近な場所で受けられることができていると感じますか。

- | | | |
|------------|----------|--------------|
| 1. 感じる | 2. 少し感じる | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり感じない | 5. 感じない | 6. わからない |

4又は5と回答した方は、回答理由についてお聞かせください。

回答理由

▼これより先は、大分市が行っている業務や個別の事業に関する質問です。

問7 それぞれ当てはまる番号に○印をつけてください。

(1) 市職員の接遇について

市役所は市民のみなさんにとって最もよく利用する行政機関であり、職員の印象や対応が大切だと考えています。そこでお尋ねします。

ア あなたは、過去1年くらいの間で市役所（支所等を含む）に来庁または電話による問い合わせをしたことがありますか。

1. ある 2. ない

イ アで「1. ある」と答えた方にお聞きします。あなたは、市役所（支所等を含む）の職員の対応等について、どのように感じましたか。（該当する項目について、1つずつ選んでください）

項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
1. 挨拶について	1	2	3	4	5
2. 言葉づかいについて	1	2	3	4	5
3. 身だしなみについて	1	2	3	4	5
4. 窓口対応について	1	2	3	4	5
5. 電話対応について	1	2	3	4	5

職員の対応等について、ご意見やお気づきの点がございましたらご記入ください。



(2) 市民のまちづくりへの参加について

大分市では、だれもが住みよいまちづくりの実現を目指し、市民と行政がともに信頼しあう関係のもと「市民との協働によるまちづくり」を推進しています。そこでお尋ねします。

ア 現在の大分市は、市民と行政が協働してまちづくりに取り組んでいると思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. わからない |

イ これまでに参加したことのあるまちづくり活動は何ですか。(複数回答可)

- 1. ごみの分別・ごみステーションのマナー遵守
- 2. 近隣のごみ拾い・清掃
- 3. 街路樹の花壇や道路への花植え
- 4. 高齢者や障がい者などへの声かけ、安否確認
- 5. 通学路等での安全確認・交通安全啓発運動への参加
- 6. 地域交流行事（お祭りや運動会、盆踊りなど）への参加
- 7. 防火・防犯パトロールへの参加
- 8. 防災訓練への参加
- 9. 寄付や募金
- 10. いずれも参加・活動したことはない
- 11. その他（ ）

※10と回答した方 → イ-①へ

イ-① これまでまちづくり活動に参加・活動したことがない理由は何ですか。
(1つだけ選んでください)

- 1. 時間がないから
- 2. 面倒だから
- 3. 参加・活動しなくても生活に支障がないから
- 4. 参加・活動したいと思う活動がないから
- 5. その他（ ）

ウ 身の回りや近所で何か問題が起った時（例：ゴミステーションが荒らされている、近所のひとり暮らしの高齢者が困っているなど）その問題に対してどのような行動をとりますか。（1つだけ選んでください）

1. 町内会や自治会、地域のボランティア団体等に相談する
2. 市役所や支所の担当窓口に相談する
3. 自分の周りの人とともに、自分ができそうなことをする
4. 特に何もしない
5. その他（ ）

エ 地域のまちづくり活動をより進めるためには、どのようなことが必要だと思いますか。（複数回答可）

1. まちづくり活動や地域行事の情報が手軽に入手できる
2. 個々の希望に合わせた活動調整をしてくれるまちづくり拠点がある
3. 自分の趣味や特技が生かせる活動を紹介してもらえる
4. 地域の仲間づくりができるサロンなどの交流の場がある
5. 体験会や研修などから、まちづくり活動を始められる機会が提供される
6. その他（ ）

(3) 市政への意見提案について

大分市では、市民の皆さんのご意見を市の政策や事業に反映するため、意見交換会やパブリックコメント（市民意見の公募）など、さまざまな手法で意見を募集しています。市政への意見提案の手法としては、以下のようなものがあります。

- 電話やメール、手紙などによる意見提出
- パブリックコメント（市民意見公募）
条例や計画など、市の重要な政策の策定にあたり、市が作成した素案をホームページや冊子で一定期間公表し、市民の皆さんからメールや手紙でご意見をいただくもの
- 説明会、意見交換会
あるテーマに対して多くの市民の方に集まつていただき、市民と市役所が直接向かいあって、特定の政策などについて説明や意見交換を行うもの
- 審議会、委員会
学識経験者や各種団体からの推薦者、公募市民などから構成される委員が、市政運営における特定のテーマについて議論や検討を行うもの

ア これまでに市政への意見提案をしたことありますか。（複数回答可）

1. 電話やメール、手紙などによる意見提出
2. パブリックコメントによる意見提出
3. 説明会や意見交換会への参加
4. 審議会や委員会などへの委員としての参加
5. いずれもしたことがない
6. その他（ ）

イ 今後より多くの市民が市政へ意見提案しやすくなるためには、どのようなことが必要であると思いますか。（1つだけ選んでください）

1. 市民が興味・関心のある市政に関する情報が簡単に入手できる
2. 意見提案の機会に関する情報が積極的に提供される
3. 誰でも気軽に参加でき、意見を出しやすい機会・テーマが用意される
4. 審議会や委員会などへの委員としての参加
5. 市民意見の反映事例を紹介するなど、意見提案の効果が実感できる
6. いずれもしたことがない
7. その他（ ）

(4) 大分市まちづくり自治基本条例について

大分市では、平成24年4月に「大分市まちづくり自治基本条例」を施行し、この条例を市民主体のまちづくりを進めるための基本ルールとして位置づけました。この条例では、まちづくりの基本となる考え方や、市民・議会・市長等（市役所）の役割、市民参画の仕組みなどを定めています。



(ホームページ：大分市まちづくり自治基本条例)

ア 「大分市まちづくり自治基本条例」を知っていますか。（1つだけ選んでください）

1. 内容をよく知っている
2. 読んだことはある
3. 読んだことはないが、名称は聞いた（見た）ことはある
4. まったく聞いたことがない

※4と回答した方へ

イ 「大分市まちづくり自治基本条例」を何から知りましたか。（複数回答可）

1. 市報おおいた
2. 大分市のホームページ
3. 大分市のパンフレットやリーフレット
4. 大分市が開催しているシンポジウムなど
5. まちづくり出張教室など、市民が参加できる講座や研修会
6. 友人・知人や家族
7. その他（ ）

ウ 今後、市民主体のまちづくりをより進めていくためには、どのような取組の強化、内容の充実が必要だと思いますか。（1つだけ選んでください）

1. 市民がまちづくりの理解を深めるための広報活動の充実
2. 市民が市政に参加できる機会の創出
3. 地域課題に関する市民と行政の情報共有
4. 地域のまちづくり活動への財政的支援の強化
5. その他（ ）

エ 別紙資料をご覧になって、「大分市まちづくり自治基本条例」を見直すべきと思いますか。（1つだけ選んでください）

※「大分市まちづくり自治基本条例」は常に時代の流れに沿った内容に保たなければならぬことを前提として、本条例附則第2項において「市長は5年を超えない期間ごとに、市民の意見を聴いた上で、この条例の規定について検討を加え、その結果に基づいて見直し等の必要な措置を講ずるものとする」と規定しています。

1. 見直すべき
2. 見直す必要はない
3. わからない

※1と回答した方 → オへ

オ 条例の見直しについて、具体的な見直し案について教えてください。

【見直し案】

(5) 文化施設について

大分市文化・芸術振興計画では、『したしむ』～身近で気軽に文化・芸術に親しみ、心をこめて大分市～を施策の一つとして、文化施設（ホール、美術館等）の利便性の向上を図っています。そこでお尋ねします。

（※）「大分市文化・芸術振興計画」は、市民と行政が一体となって、多彩で多様な文化・芸術のさらなる振興を図るとともに、様々な生活シーンに文化・芸術の有するパワーを最大限に生かすことで、このまちに住むことを誇りに思えるまちづくりをめざすことを目的とした計画です。

（ホームページ：大分市文化・芸術振興計画

（2020 わくわく大分文化・芸術ゆめプラン）



ア 以下の大分市の文化施設で主に利用しているのはどこですか。（3つまで選んでください。）

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. JCOM ホルトホール大分 | 2. コンバルホール |
| 3. 平和市民公園能楽堂 | 4. 大分市宇曾山荘 |
| 5. 大分市内公民館（公民館名： | ） |
| 6. 大分市美術館 | 7. アートプラザ |
| 8. 関崎海星館 | 9. 情報学習センター |
| 10. エスペランサ・コレジオ | 11. のつはる少年自然の家 |
| 12. 大分市歴史資料館 | 13. 海部古墳資料館 |
| 14. 河原内陶芸楽習館 | 15. 毛利空桑記念館 |
| 16. 南蛮BVNGO交流館 | 17. 利用したことがない |

イ アで回答いただいた施設について、利用環境はいかがですか。（1つだけ選んでください。）

- | | | | | |
|-------|---------|-------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. 普通 | 4. やや不満 | 5. 不満 |
|-------|---------|-------|---------|-------|

ウ イの回答理由についてお聞かせください。

回答理由

エ 大分市の文化施設（ホールや美術館等）は、障がい者や高齢者が利用しやすいよう、ユニバーサルデザインに配慮されていると思いますか。（1つだけ選んでください。）

- 1. 思う
- 2. ある程度思う
- 3. あまり思わない
- 4. 思わない
- 5. わからない
- 6. その他（ ）

オ 大分市の文化施設を予約する際には、おおいた公共施設案内・予約システムを利用することで、インターネット予約が可能になっています。おおいた公共施設案内・予約システムを利用した際に、あなたはどのように感じましたか。

- 1. 使いやすい
- 2. 使いにくい
(理由：)
- 3. 使ったことがない

カ 3と回答した方は、回答理由についてお聞かせください。

- 1. 施設を利用する際には、窓口や電話で予約を行う
- 2. 施設を利用したことがないので、わからない
- 3. その他（ ）

(6) かかりつけ医（※）について

大分市では、市民一人ひとりに適した医療を提供できるよう、かかりつけ医を持つことを推進しています。そこでお尋ねします。

（※）「かかりつけ医」とは、ご自身やご家族の健康管理をしてくれるとともに、日常的な診療の他にも、健康相談や健康指導などいろいろな問題について気軽に相談できる身近な医師のことです。

ア あなたは、健康状態や病気のことで気軽に相談でき、決まって診察を受けるかかりつけ医がいますか。

1. かかりつけ医がいる
2. かかりつけ医といえる医師はいないが、いつも受診する医療機関はほぼ決まっている
3. かかりつけ医やいつも受診する医療機関はない

(7) 地域医療情報ネットワーク（※）について

大分市では、市民一人ひとりに合ったより質の高い医療の提供ができるよう、関係機関の連携強化を推進しています。そこでお尋ねします。

ア あなたは、情報通信技術（ＩＣＴ）により関係機関の連携体制強化を図る「地域医療情報ネットワーク」を知っていますか。

（※）「地域医療情報ネットワーク」とは、病院、薬局、健診施設、介護施設などが個別に持つ健康に関する情報（診療履歴や薬の処方歴、検査結果など）を、一元的に管理し医療機関等での共有を可能とする仕組みです。

1. 知っている
2. 聞いたことはあるが、よくわからない
3. 知らない

イ 大分市でこのようなネットワークが構築された場合に、利用したいと思いますか。

（※）「地域医療情報ネットワーク」を利用する際には、医療機関等での情報共有に対する本人の同意が必要となります。

1. 利用したい
2. よくわからない
3. 利用したくない（理由：）

(8) 大分市の国際化施策について

大分市では、「めざそう！東九州の国際都市“OITA”～ひろげよう！国際交流 つなげよう！世界と～」を掲げ、時代に即した先見性のあるビジョンを描きながら、計画的、戦略的に国際化施策を進めることとしています。
そこでお尋ねします。



(ホームページ：第3次大分市国際化推進計画 概要)

ア 大分市と海外との交流が進むことについて、あなたはどのように思いますか。
(1つだけ選んでください)

1. 重要なことだと思う
2. どちらかと言えば、重要だと思う
3. どちらかと言えば、重要ではないと思う
4. 重要ではないと思う

イ 大分市と海外との交流が進むことで、あなたはどのようなことを期待しますか。
(3つまで選んでください)

1. 国際的な感覚を持った人材が増えること
2. 経済交流が進むことにより、地域が活性化すること
3. 大分市の世界的知名度が高まること
4. 外国人の訪問者が増え、地域が活性化すること
5. 外国人との交流の機会が増えること
6. 外国語を学ぶ機会が増えること
7. 外国人の生活習慣・文化を知ることができること
8. その他 ()

ウ 大分市が海外と交流するに当たり、どのような取組に力を入れるべきだと思いますか。
(3つまで選んでください)

1. 異なる文化や価値観を理解・尊重できるグローバル人材の育成
2. 海外展開へチャレンジする企業への支援
3. 海外へ向けた大分市の魅力の発信
4. 外国人観光客などの誘致促進
5. 国際交流・協力団体への活動支援
6. 姉妹友好都市などとの市民交流の推進
7. その他 ()

工 大分市の姉妹友好都市（ポルトガル・アベイロ市、中国・武漢市、アメリカ・オースチン市）との交流について、今後どのような分野に力を入れるべきだと思いますか。（3つまで選んでください）

- 1. 文化・芸術・スポーツ交流
- 2. 教育（学校・学術等）交流
- 3. ビジネス交流
- 4. 市民間交流の推進
- 5. 外国人観光客の誘致
- 6. 国際貢献
- 7. その他（ ）

オ 近年、急速なグローバル化の進展により地球規模での交流が活発になる中、次代を担う人材育成について、どのような取組に力を入れるべきだと思いますか。（3つまで選んでください）

- 1. 幼稚園・保育園を対象とした外国人との交流事業
- 2. 小学校、中学校への外国人指導助手（ALT）派遣回数の拡大
- 3. 世界へ目を向け、チャレンジ精神や多様性を受入れる力を身に付ける事業
- 4. 姉妹友好都市の小中学生との交流事業
- 5. 学校における英語教育の充実
- 6. 海外へ留学する子どもに対する奨学金制度
- 7. その他（ ）

カ 日本人市民と外国人市民が共に暮らしやすい社会にしていくためには、どのような取組に力を入れるべきだと思いますか。（3つまで選んでください）

- 1. 直接外国人と触れ合うことができる国際交流イベントを開催すること
- 2. 外国人市民が、地域社会（自治会など）に積極的に参画できるような機会を提供すること
- 3. 互いの文化を学ぶ場の提供や、多文化共生に関する講座を開催すること
- 4. 外国人に対する差別や偏見をなくすこと
- 5. 日本の文化や生活情報等を多言語で情報提供すること
- 6. 災害時など、緊急時の連絡や支援体制を充実すること
- 7. その他（ ）

(9) 消防団について

大分市では、地域の防災力を高めるため、消防団の活性化事業に取り組んでいます。そこでお尋ねします。

ア あなたは、消防団のことをどの程度知っていますか。

1. 現在入団しているので詳しく知っている
2. 過去入団していたので詳しく知っている
3. 活動の目的や活動内容まで詳しく知っている
4. どのような人々が消防団員となり、何のために活動しているのか知っているが、活動内容までは知らない
5. 名前は知っているが、何のための組織か知らない
6. 名前も聞いたことがない

※18歳から65歳までの方で、3または4と回答した方 → イへ

イ 大分市消防団は新入団員を募集しており、入団資格は18歳から65歳までの男女で、大分市内に在住または通勤通学していることです。

もしもあなたが消防団に入るとすれば、どのような環境が整えば入ってもよいですか。

1. 無条件で入ってもよい
2. 仕事と両立できればやってみたい
3. 家族の理解が得られればやってみたい
4. 地域（地元自治会）のためになるならやってみたい
5. 救急や防災啓発など活動を選択できるならやってみたい
6. わからない



（ホームページ：大分市消防団ビジョン）

(10) 救命講習について

消防局では、現場に居合わせた人が適切な応急処置ができるよう、各種救命講習を開催しています。そこでお尋ねします。

ア 消防局が開催している救命講習について知っていますか。

- 1. 詳しく知っている
- 2. だいたい知っている
- 3. ほとんど知らない
- 4. 全く知らない

※1または2と回答した方 → イへ

イ どのようなものを通じてお知りになりましたか。
(あてはまるものすべて選んでください)

- 1. 市報
- 2. 市のホームページ
- 3. ラジオ
- 4. SNS
- 5. 知人・友人
- 6. その他



(ホームページ：救命講習を一部再開します)

(11) スポーツへの取組みについて

大分市では、競技スポーツの振興と生涯スポーツの推進、スポーツ施設の整備などに努めるとともに、スポーツがまちづくりにもたらす効果を活用した地域づくりを進めています。そこでお尋ねします。

(※)「スポーツ」とは、野球やサッカーなどのような競技種目だけにとどまらず、散歩やジョギング、ダンス・健康体操、ハイキング・サイクリングなどの野外活動やスポーツ・レクリエーション活動も含みます。

ア あなたはスポーツをこの1年間にどのくらいの割合で行いましたか。

- 1. 週に3日以上のベース
- 2. 週に1~2日のベース
- 3. 月に1~3日のベース
- 4. 3か月に1~2回くらい
- 5. 年に1~2回くらい
- 6. ほとんど行っていない

イ あなたが住んでいる地域のスポーツ施設は充実していますか。

(あてはまるものを選んでください)

- 1. 充実している
- 2. おおむね充実している
- 3. あまり充実していない
- 4. 不足している

ウ あなたが住んでいる地域で必要だと思うスポーツ施設は何ですか。

(あてはまるものすべて選んでください)

- 1. 体育館
- 2. プール
- 3. 野球・ソフトボール場
- 4. サッカー・ラグビー場
- 5. テニスコート
- 6. 多目的広場（ゲートボール、グラウンドゴルフ等）
- 7. その他（ ）

(12)新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた(ウィズ・アフターコロナ)

の行政のあり方について

新型コロナウイルス感染症の流行は既存の社会基盤に大きな影響を与えました。これを受け、大分市の行政サービスのあり方についても再検討する必要が生じています。そこでお尋ねします。

ア 現在、大分市の各種行政手続きは対面方式で行うものが大半ですが、利便性の向上・感染症の対策防止等の観点から、デジタルでの手続き拡大を進めるべきだと思いますか。

- 1. そう思う
- 2. どちらかといえばそう思う
- 3. どちらかといえばそう思わない
- 4. そう思わない

※1・2と回答した方はイへ

イ 優先的にデジタル化を進めるべきと思われる手続きは何ですか。また、そのように考えた理由があれば記載してください。(1つだけ選んでください。)

- 1. 住民票・戸籍等証明(転入・転居)
- 2. 各種市税・国民健康保険
- 3. 子育て
- 4. 福祉(生活支援・介護福祉・障害福祉)
- 5. 教育
- 6. その他()

回答理由

ご協力ありがとうございました。

調査の結果につきましては、大分市ホームページにてお知らせいたします。